CT-S1000V Casiotone

取扱説明書



電源の準備



電源の入れ方、切り方



ヘッドホン（別売品）と接続する



ペダル（別売品）と接続する



歌詞音色を演奏する（ボーカルシンセシス）



スマートデバイスとリンクしてLyric Creatorを使う



いろいろな楽器の音色で弾く



音の高さを半音単位で変える（トランスポーズ）



音の高さを微調整する（チューニング）



鍵盤から指を離した後の音の余韻を残す（サステイン）



楽器の設定を保存する・読み込む（マイセットアップ）



ソングを鳴らす



スマートデバイスとリンクしてCASIO MUSIC SPACEを使う



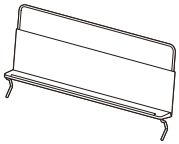
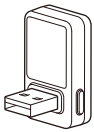
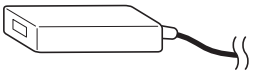
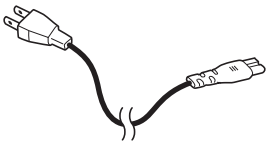
機能設定を変更する



困ったときは

CASIO

付属品一覧

 譜面立て	 ストラップロック （譜面立てに同梱されています。）	 ワイヤレスMIDI & AUDIO アダプター：WU-BT10
 ACアダプター： AD-A12150LW	 電源コード	リーフ類 • カシオ電子楽器保証書 • お客様へ

- 欠品、破損、紛失等の場合は、ご購入された販売店にお問い合わせください。（ACアダプターは別売品で購入可能）
- 付属品のデザインと内容は、予告なく変更されることがあります。

別売品のご案内

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
ペダル	SP-3
	SP-20
ACアダプター	AD-A12150LW
スタンド	CS-2X
イス	CB-5
	CB-7
	CB-30
ソフトケース	SC-650B
ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター	WU-BT10

- カシオ電子楽器取扱店で購入可能。
- 別売品の詳しい情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。
  https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S1000V/

本書の内容について

●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
●本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
●本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
●本書のイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。
●Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、カシオ計算機(株)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
●本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

目次

全体ガイド 5

演奏の準備 7

電源の準備 7
譜面立ての準備 13
ワイヤレス MIDI & AUDIO アダプターと接続する 13
ヘッドホン(別売品)と接続する 14
ペダル(別売品)と接続する 15
ストラップ(市販品)を取り付ける 16

共通の操作 17

液晶画面の表示について 17
ホームについて 18
5 ボタンについて 18
ボタン長押し時間を変える 19
ダイヤル操作について 20
メニューから機能を選ぶ 21
文字の入力について 22

鍵盤で演奏する 25

電源の入れ方、切り方 25
音量を調節する 27
TONE ボタンについて 27
メトロノームを使う 28
デモ演奏を聴く 32

歌詞音色を演奏する(ボーカルシンセシス) 33

歌詞音色を選んで弾く 34
歌詞音色を追加する(ユーザー歌詞音色) 35
歌詞の発音に使う声を変える(ボーカリスト) 36
歌詞の発音に使う声を調節する 37
その他ボーカリストパラメーターを設定する 39
歌詞音色モードにおけるノブの機能を変える 41
歌詞音色のおすすめ設定にする 42
鍵盤を押したときの歌詞の進み方を変える 43
鍵盤を使って歌詞音色をコントロールする(歌詞音色コントローラー) 44
歌詞の発音タイミングを調節する 47
ノートモードでの音節進行制御の設定を変更する 50
鍵盤が自動で押し直されたような動作をさせる(リトリガー) 54
鍵盤を離してもリトリガー機能での音が鳴り続けるようにする 58
歌詞音色モードにおけるペダルの機能を変える 60

楽器音色を選んで弾く 61

いろいろな楽器の音色で弾く 61
鍵盤を押す強さに対する音量を調節する(タッチレスポンス) 62
ペダルを使う 64
鍵盤から指を離した後の音の余韻を残す(サステイン) 72
SUS(サステイン)ボタンから UPPER PORT(アッパーポルタメント)ボタンへ切り替える . . 74
アッパーパートの音を滑らかにつなげる(アッパーポルタメント) 75
ピッチベンドホイールを使って音の高さを変える. 79
ノブを使って音を変える 81
音に好みのエフェクトをかける(アクティブ DSP) 87
音の響きを変える(リバーブ) 95
音に厚みをつける(コーラス) 98
音に遅延効果をつける(ディレイ) 100
広がりのある音にする(サラウンド) 102
アルペジオフレーズを自動的に鳴らす(アルペジエーター) 103
ARP(アルペジエーター)ボタンから AH(オートハーモナイズ)ボタンへ切り替える 108
メロディー音にハーモニーを付ける(オートハーモナイズ) 109
2 つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット). 111
鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する(バランス) 115
音の高さをオクターブ単位で変える(オクターブシフト). 116
音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ) 118
音の高さを微調整する(チューニング) 119
鍵盤の音律(スケールチューニング)を変える 120
音質を補正する(イコライザー) 125

楽器の設定を保存する・読み込む(マイセットアップ) 128

マイセットアップに保存する 128
マイセットアップから読み込む 131
起動時にセットアップを読み込む 132
マイセットアップの名前を変える 133
マイセットアップを消去する 135

リズムをバックに演奏する 136

リズムについて 136
リズム機能を使う 136
いろいろなリズムを鳴らす 137
おすすめのリズム設定にする(ワンタッチプリセット) 140
ボタンを一定の間隔でタップしてテンポを変える(タップテンポ) 140
タップテンポと同時にリズムを鳴らす 141
リズムのパターンを変える 142
変化フレーズ(フィルイン)を入れる 145
コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす 146
コード入力と同時にリズムを鳴らす(シンクロスタート). 150
コード入力をやめると同時にリズムを止める(シンクロストップ) 151
リズムパターンの変更やフィルインの操作タイプを変える 152

リズム選択時にテンポとパターンが自動で設定されないようにする 155
リズムを増やす(ユーザーリズム) 156

セットアップを登録し再現する(レジストレーション) 157

セットアップを登録する 158
登録したセットアップを呼び出す 160
一部の項目を呼び出さないように設定する(フリーズ) 161
設定を呼び出すと同時にレジストレーション画面を自動的に終了する. 163
ペダルを使って順番に設定を呼び出す(レジストレーションシーケンス) 164

ソングを鳴らす 165

ソングについて 165
ソング機能を使う 165
USB メモリーの曲を選ぶ 166
ソングを増やす(ユーザーソング) 167
ソングを鳴らす 169
ソングをパート別で練習する(パートオフ) 173
ソングに合わせてカウント音を鳴らす 174

演奏を録音する(レコーダー) 175

かんたんに演奏を記録する 176
かんたん記録曲を消去する 179
演奏を重ねるように記録する(マルチトラック記録) 180
トーン記録曲、リズム記録曲をマルチトラック記録曲としてコピーする. 182
マルチトラック記録曲のトラックを消音する 183
マルチトラック記録曲の各トラックの音量、パンを調節する(ミキシング) 184
マルチトラック記録曲をコピーする 186
マルチトラック記録曲を消去する 187
マルチトラック記録曲のソロトラックをコピーする 188
マルチトラック記録曲のトラックを消去する 190

好きな音を記録して演奏する(サンプリング) 192

好きな音を音色として取り込む 192
サンプリングドラム音色のベースとなる内蔵ドラム音色を選ぶ. 197
サンプリングドラム音色の演奏で鍵盤を離すと音が止まるようにする. 198
音がループして鳴るようにする 199
サンプリングデータを消去する 201
サンプリング音色を消去する 203

ホーム画面をカスタマイズする(ホームカスタム機能) 204

ホーム画面の基本画面を変更する 204
5 ボタンの機能を個別に変更する 205
HOME を押したときに各種再生を停止させる(パニック機能) 206

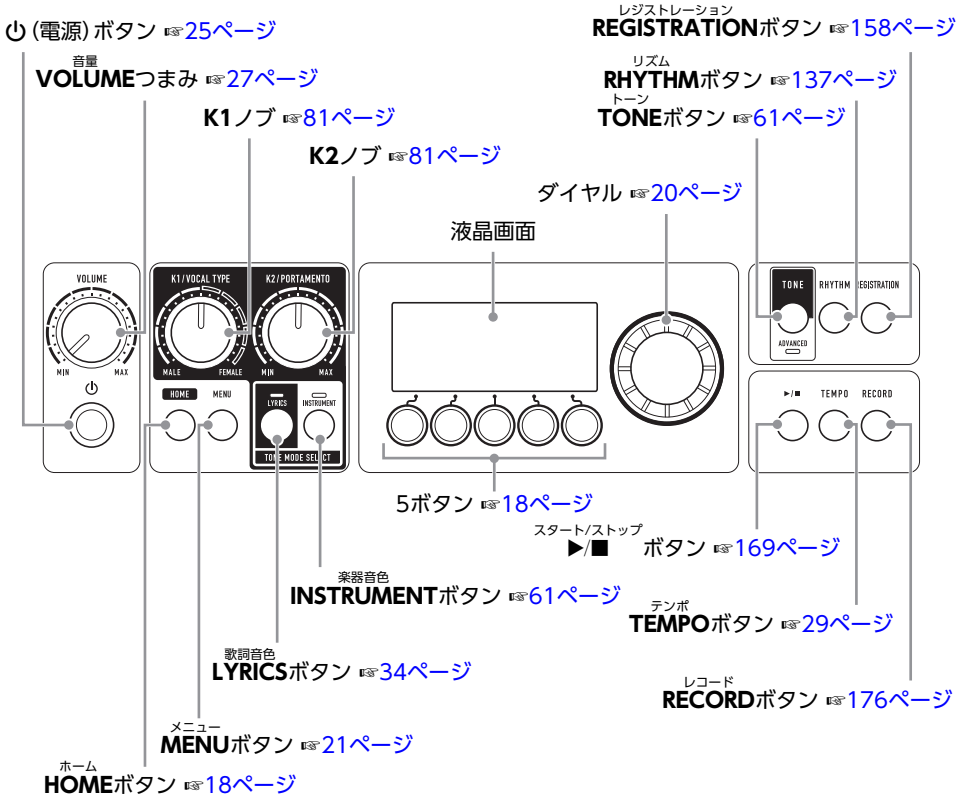
機能設定を変更する 207

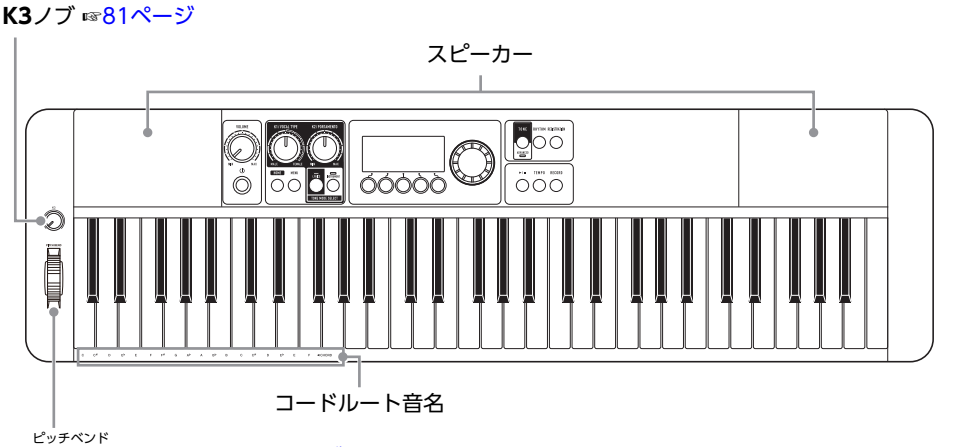
設定操作について 207
設定項目一覧 208

MIDI コントローラー機能を使用する 211
ノートメッセージの音の高さをオクターブ単位で変える 212
鍵盤を押す強さに対するノートオンメッセージのベロシティを調節する 213
アルペジエーターを使う 214
チャンネルメッセージのチャンネルを変更する 215
プログラムチェンジメッセージを送信する 216
コントロールチェンジメッセージを送信する 217
コントロールチェンジの MSB と LSB を切り替える 220
システムリアルタイムメッセージのスタート / ストップを送信する 221
USB メモリーを使用する 222
USB メモリーを本機に装着する、USB メモリーを本機から取り外す 223
USB メモリーをフォーマットする 224
USB メモリーの各種操作 226
外部機器と接続する 233
スマートデバイスとリンクして Lyric Creator を使う 233
スマートデバイスとリンクして CASIO MUSIC SPACE を使う 235
パソコンと接続して MIDI を使う 237
オーディオ機器とケーブルで接続する 240
Bluetooth オーディオ対応機器の音を鳴らす (Bluetooth オーディオペアリング) 243
Bluetooth オーディオ対応機器とのペアリング登録を消去する 245
Bluetooth Low Energy MIDI 対応機器と接続する 246
ワイヤレス機能をオフにする 247
資料 248
困ったときは 248
エラー表示一覧 251
製品仕様 253
音色リスト 256
歌詞音色リスト 273
ボーカリストリスト 275
リズムリスト 276
アルペジエーターリスト 279
ドラム音色リスト 281
バーサタイルトーンマップ 287
DSP リスト 289
DSP エフェクトリスト 292
ホームカスタム 5 ボタンアサイン機能一覧 305
指定できるコード種一覧 310
コード例一覧 313
MIDI インプリメンテーション・チャート

全体ガイド

■フロントパネル部





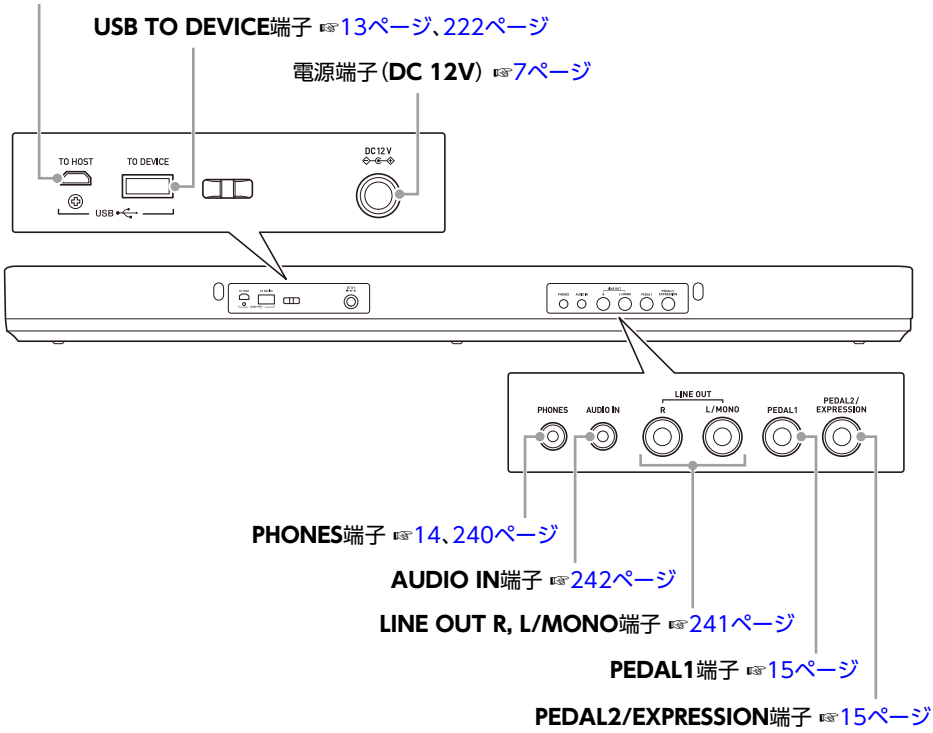
- ☞マークの数字は参照ページです。

■背面部

USB TO HOST端子 ☞233ページ、236ページ

USB TO DEVICE端子 ☞13ページ、222ページ

電源端子(DC 12V) ☞7ページ



PHONES端子 ☞14、240ページ

AUDIO IN端子 ☞242ページ

LINE OUT R, L/MONO端子 ☞241ページ

PEDAL1端子 ☞15ページ

PEDAL2/EXPRESSION端子 ☞15ページ

- ☞マークの数字は参照ページです。

演奏の準備

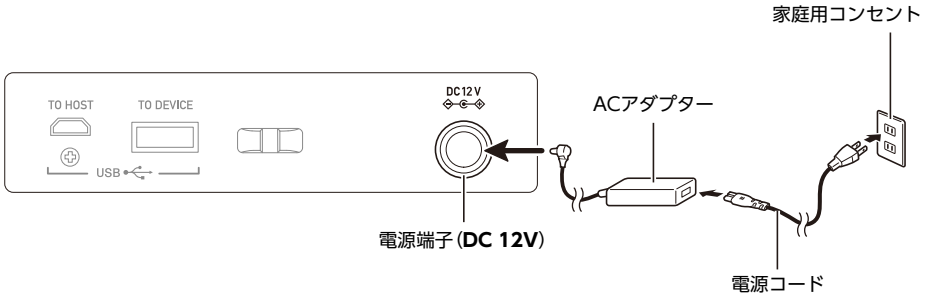
電源の準備

この楽器は電源としてACアダプターか電池を使用できますが、基本的にはACアダプターを使用されることをお勧めします。

ACアダプターを使う場合

本機指定のACアダプター（JEITA規格・極性統一形プラグ付き）を使用してください。他のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。

ACアダプターの型式：AD-A12150LW（JEITA Standard plug）
ACアダプターの接続には、下図のように付属の電源コードをご使用ください。

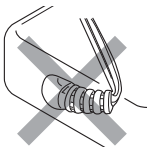


重要

- **本機付属のACアダプター（JEITA規格・極性統一形プラグ付き）は、本機にのみご使用ください。他の機器への接続は絶対に行わないでください。故障の原因となります。**
- **ACアダプターを差したり抜いたりする前に、必ず本機の電源を切ってください。**
- **長時間ご使用になりますとACアダプターが若干熱をもちますが、故障ではありません。**
- **コード部の断線防止のため、下記の点にご注意ください。**

＜使用時＞

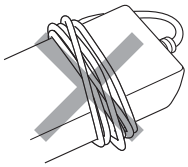
- コードを強く引っ張らない
- コードを繰り返し引っ張らない
- コードの根元部分を折り曲げない



＜移動時＞

- 本体を移動させる場合は、必ずACアダプター本体をコンセントから外す

＜保管時＞
• コードは図のようにACアダプター本体に巻き付けず、束ねてまとめる



• 本機の電源端子（**DC 12V**）に、金属片や鉛筆などを入れないようにご注意ください。これらが端子に入ると、事故の原因になります。
• 付属の電源コードは、本製品以外の電気機器には使用しないでください。
• ACアダプターは、ラベル貼り付け面が下向きになるように床に置いてご使用ください。逆向きに置くと電磁波が発生しやすくなる場合があります。
• ACアダプターは、使用する機器の近くにあるコンセントに差し込んで使用してください。不具合が生じた時には、コンセントから直ちに取り外せるようにしてください。
• ACアダプターは、屋内専用です。水滴のかかる場所には置かないでください。また、水の入った花瓶などをACアダプターの上にのせないでください。
• ACアダプターを、新聞紙やテーブルクロス、カーテンなどで覆わないようにしてください。
• 本機を長い間使用しない時には、ACアダプターをコンセントから外してください。
• ACアダプターは、修理することができません。破損・故障時は、新品をお買い求めください。
• ACアダプターの使用環境：温度0～40℃
湿度10%～90%RH
• 出力形式：

電池を使う場合

重要

- **電池を入れる前に、必ず本機の電源を切ってください。**
- **電池は市販の単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池をご使用ください。**
- **電池が消耗すると、本機が正常に動作しなくなる場合があります。このような現象が発生したときは、新しい電池に交換する、または充電池を充電してください。**
- **ご使用の電池の種類や演奏方法、使用環境によっては連続動作時間が短くなることがあります。特に、アクティブDSP（87ページ）やイコライザー（125ページ）の機能設定によって電池使用時間が極端に短くなる場合があります。本機能を使用した演奏はACアダプターのご使用をおすすめします。**

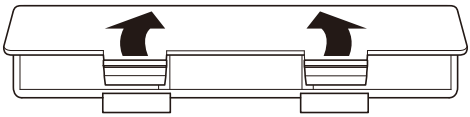
■電池について

充電池を使用するときは、次のことに注意してください。

- 充電池は、パナソニックグループ製の単3形eneloop（エネループ）をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
- 充電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。
- 充電池を製品本体にセットしたままでは充電できません。
- eneloopおよび専用の充電器を使用する場合は、各製品に付属の取扱説明書や注意書きをお読みいただき、条件を守ってご使用ください。

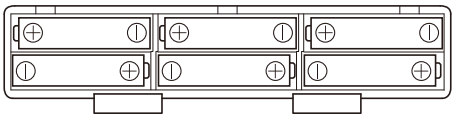
電池消耗状態のお知らせが表示されなくても、1年に一度は必ず電池交換をしてください。特に消耗した充電池（eneloop）を本機に入れたままにすると、充電池を劣化させる恐れがあるので、すぐに取り出してください。

1. 本機の裏側にある電池ケースのフタを開けます。



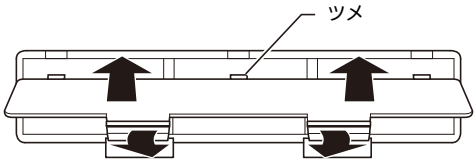
2. 市販の単3形電池6本を電池ケースに入れます。

- ⊕⊖の向きを間違えないように入れてください。



3. 電池ケースの穴にツメを差し込み、フタを閉じます。

- 電池の種類を設定してください。



■電池の種類を設定する

1. 本機の電源を入れます。

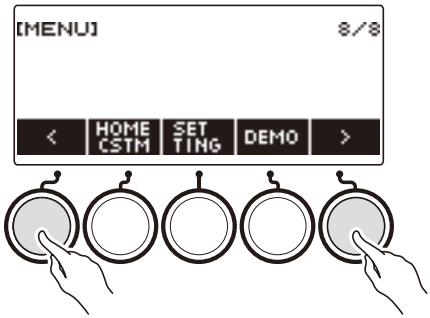
- 25ページ「電源の入れ方、切り方」をご覧ください。

2. **MENU**を押します。

メニュー画面が表示されます。



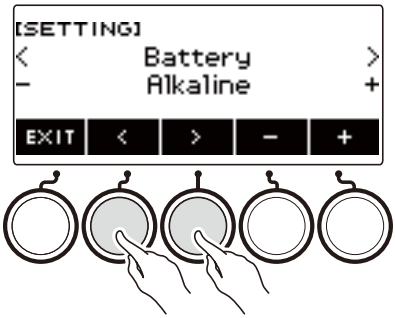
3. **<** **>**ボタンで5ボタン(18ページ)にSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



4. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。

5. **< >**ボタンで“Battery”を選びます。



6. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押して“Alkaline”(アルカリ乾電池)または“Ni-MH”(充電式ニッケル水素電池)を選択します。



7. EXITボタンを押して設定を終了します。

■電池の消耗状態お知らせ表示

電池が消耗してくると、電池アイコンが表示されます。

電池の消耗が進んでいます。



電池交換の時期に来ています。



メモ

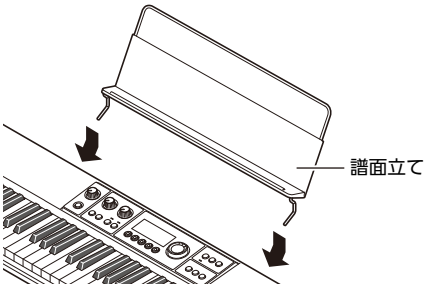
- 電池の消耗状態によっては、音の歪みなどが生じる場合があります。
- ヘッドホンを使用したり音量を下げたりすることで、電池の消耗を抑えられます。

重要

- **電池が消耗したまま本機の使用を続けると、突然電源が切れることがあります。この場合、本機に記録しているデータが破損・消失する恐れがあります。**

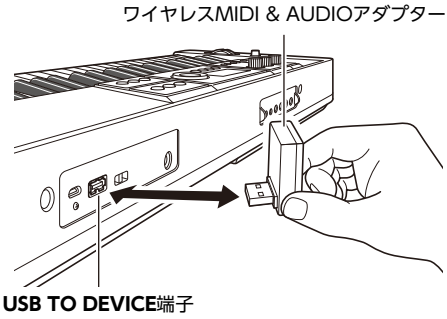
譜面立ての準備

譜面立てを本体背面の穴に差し込みます。



ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターと接続する

本機と外部のBluetooth®対応機器をペアリングするには、ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します。



重要

- **ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを取り外すときは、本機の電源を切ってください。**

メモ

- 外部のBluetoothオーディオ対応機器と接続するときは、243ページ「Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす (Bluetooth オーディオペアリング)」をご参照ください。
- 外部のBluetooth Low Energy MIDI対応機器と接続するときは、246ページ「Bluetooth Low Energy MIDI対応機器と接続する」をご参照ください。
- アプリを使う場合は、235ページ「スマートデバイスとリンクしてCASIO MUSIC SPACEを使う」をご参照ください。
- ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターは、お住まいの国や地域によって販売していない場合があります。

ヘッドホン(別売品)と接続する

ヘッドホンを使用すると内蔵スピーカーから音が出なくなり、夜間でも周囲に気兼ねなく演奏が楽しめます。

- 本機の音量を絞ってから接続してください。



メモ

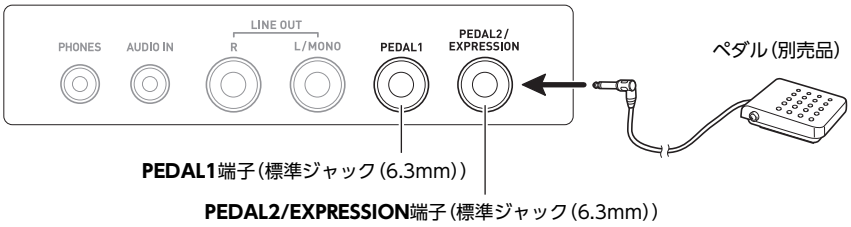
- ヘッドホンは本製品に同梱されておりません。
- 別売品(CP-16)または市販品のヘッドホンがご使用になれます。
- ヘッドホン使用時は、サラウンドの効果はかかりません。

重要

- **大きな音量で長時間ヘッドホンを使用しないでください。聴覚障害になる恐れがあります。**
- **ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。**
- **ヘッドホンのプラグの形状が端子にあわない場合は、市販の変換プラグをご使用ください。**
- **ヘッドホンのコードを本機から抜くときは、変換プラグだけを本機に残さないようにご注意ください。**

ペダル(別売品)と接続する

ペダルを使用するときは、目的に応じて背面端子部の**PEDAL1**端子または、**PEDAL2/EXPRESSION**端子に接続してください。



メモ

- ペダルは本製品に同梱されておりません。
- **PEDAL1**端子には、別売品(SP-3、SP-20)のサステインペダルがご使用になれます。**PEDAL2/EXPRESSION**端子には、別売品のサステインペダルに加え、市販のエクスプレッションペダルがご使用になれます。

重要

- **PEDAL2/EXPRESSION端子に市販のエクスプレッションペダルを接続して使う場合は、エクスプレッションペダルの極性タイプを指定した上で、使用前の調整(キャリブレーション)が必要です。66ページ「ボリュームペダルを使う」をご参照ください。**

■接続可能なエクスプレッションペダルについて

市販のエクスプレッションペダルは、下記仕様のものが**PEDAL2/EXPRESSION**端子に接続可能です(動作確認品の使用をおすすめします)。

- 最大抵抗値が、10kΩ±20%～50kΩ±20%の範囲のもの

極性タイプ1



極性タイプ2※



※動作確認済みペダル
Roland EV-5(「ミニマム・ボリューム」を“0”に設定してください。)
KURZWEIL CC-1
FATAR VP-25, VP-26

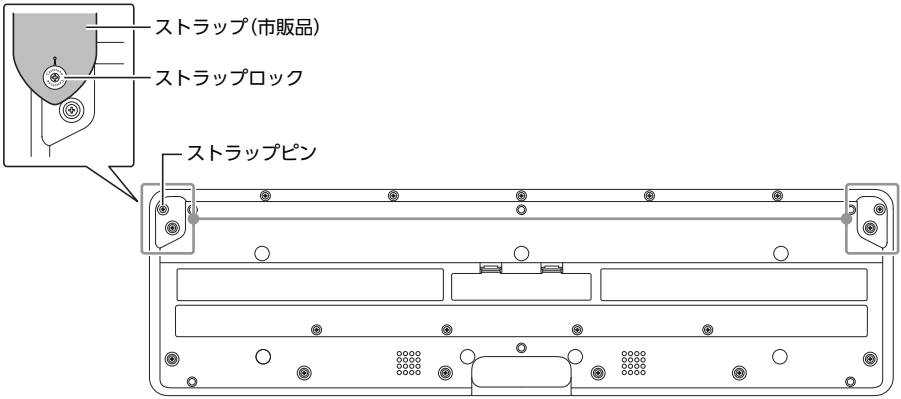
メモ

- ペダルの極性はメーカーによって異なります。極性タイプを66ページ「ボリュームペダルを使う」の操作で設定してください。

ストラップ(市販品)を取り付ける

1. 本機の裏側左右にあるストラップピンに、ストラップ(市販品)を取り付けます。

2. ストラップピンにストラップロックをかぶせます。

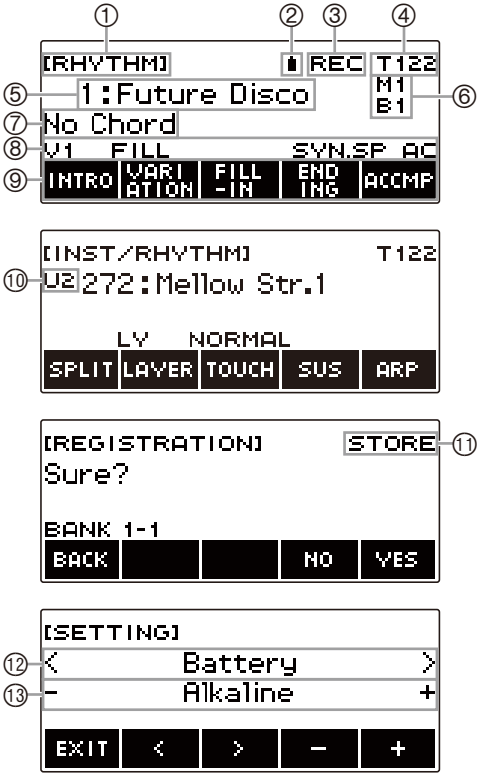


重要

- ストラップ取り付け後、ストラップと本機が確実に固定されていることを確認してください。
- ストラップだけを持って本機を持ち上げないでください。本機がストラップからはずれて落下する恐れがあります。
- 底面のへこみ部は持ち運び用のグリップではありません。本機を移動するときは、必ず両手でお持ちください。
- ストラップロックが変形や破損した場合は、ストラップロックを交換してください。

共通の操作

液晶画面の表示について



① 機能名
② 電池アイコン
③ 記録状態
④ テンポ
⑤ 設定値
⑥ 小節/拍
⑦ サブ表示
⑧ 状態
⑨ 5ボタンラベル
⑩ パート
⑪ サブタイトル
⑫ 設定項目
⑬ 設定値

- 液晶画面は、見る角度によって見えにくくなる場合があります。
- 液晶画面のコントラストを調整するときは、207ページ「機能設定を変更する」をご参照ください。

ホームについて

HOMEを押すと液晶画面に[LYRICS/RHY]または[INST/RHYTHM]が表示され、音色選択画面になります。この画面が本機のホーム画面です。演奏する歌詞や楽器を選んだり、各種機能に切り替えたりできます。







メモ

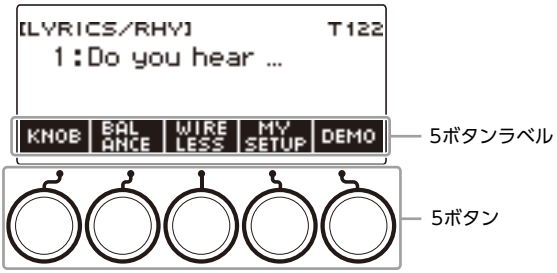
- ホーム画面を好みの画面にカスタマイズできます。詳しくは204ページ「ホーム画面をカスタマイズする（ホームカスタム機能）」をご参照ください。

5ボタンについて

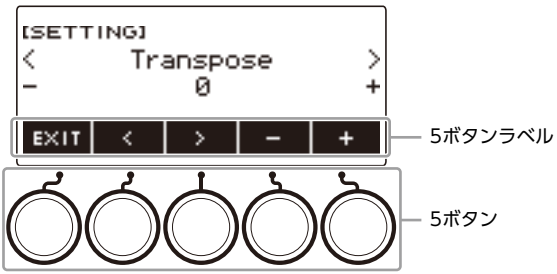
5ボタンは機能に応じて各ボタンの役割が変わり、液晶画面には各ボタンのラベルが表示されます。

5ボタンの例

■ホーム画面（音色選択画面）時



■設定変更時（SETTING）



- 番号や数値を選択する−/＋ボタンのときは、長押しすると連続して増減します。
- −/＋ボタンを同時に押すと、番号や数値が初期値やおすすめの値になります。
- 項目やページを変える**< >**ボタンのときは、長押しすると連続して変えることができます。

ボタン長押し時間を変える

ボタンを長押し操作する場合の時間を変更できます。

- 電源を切るときの長押し時間は変更できません。

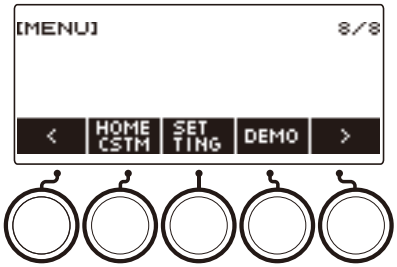
1. **MENU**を押します。

メニュー画面が表示されます。





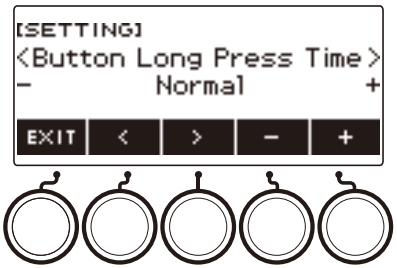
2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。

4. **< >**ボタンで“Button Long Press Time”を選びます。



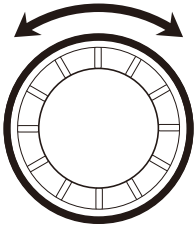
5. ダイヤルを回す、または－/＋ボタンを押して長押しの時間を選びます。

設定値	表示
短い	Short
普通	Normal
長い	Long

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

ダイヤル操作について

ダイヤルは番号（音色番号など）や数値（テンポ値など）を変更するときに使います。



メニューから機能を選ぶ

MENUからさまざまな機能を選んで呼び出すことができます。

1. **MENU**を押します。

メニュー画面が表示されます。





2. **< >**ボタンを押して呼び出したい機能のボタンが表示されたページを選びます。

- ひとつ前の画面に戻る、または設定を終了するときは、EXITボタンを押します。

メニュー項目一覧

項目	表示
マイセットアップ	MY SETUP
アクティブDSP	ACTV DSP
バランス	BALANCE
オクターブシフト	OCT SHIFT
サステイン	SUSTAIN
ポルタメント	PORTAMENTO
ペダル	PEDAL
ピッチベンドホイール	PITCH BEND
ノブ	KNOB
アルペジエーター	ARPEGGI
オートハーモナイズ	AUTO HRM
サンプリング	SAMPLING
ソング	SONG
メトロノーム	METRONOME
システムエフェクト	SYS FX
イコライザー	EQ
音律(スケールチューニング)	SCALE
MIDIコントローラー	MIDI CTRL
ワイヤレス	WIRELESS
メディア	MEDIA
ホームカスタム	HOME CSTM
セッティング	SETTING
デモ	DEMO

3. 呼び出したい機能のボタンを押します。

- 呼び出した機能の画面が表示されます。
- メニュー画面を終了するには、**MENU**を押す、または1ページ目のEXITボタンを押します。

文字の入力について

ユーザーデータ（マイセットアップのデータやUSBメモリーのファイル）の名前を変更するときなどは、下記の操作で文字を入力します。



メモ

- USBメモリー (226ページ)のファイル名の最大文字数は231です。
- 画面に表示できる最大文字数は22です。文字列の文字数が22以上になるとページ情報が表示されます。



- ファイル名の先頭文字が “.” または “ ”（空白）の場合、保存できません。

文字を挿入するには

1. **<** **>**ボタンを押して文字を挿入したい場所の右にカーソルを移動させます。

2. INSERTボタンを押します。

“A”が挿入されます。

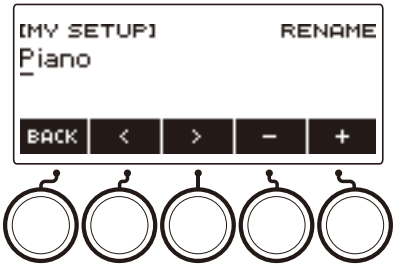
- カーソルが文字列末の右にある場合は、ダイヤルを回したり－/＋ボタンを押したりしても文字を挿入できます。

文字を変更するには

1. **< >**ボタンを押して変更したい文字へカーソルを移動させます。

2. ダイヤルを回して文字を変更します。

－/＋画面が表示されます。



- ダイヤル操作後は、－/＋ボタンを押しても文字を変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 手順1、2の操作を必要なだけ繰り返します。
- USBメモリーのファイルに使用可能な文字は、下表のとおりです。

	!	#	$	%	&	'	(	)	+	,	-	.
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	;	=	@
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
[	]	^	_	`	a	b	c	d	e	f	g	h
i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u
v	w	x	y	z	{	}	~					

(表の最初のセルは空白)

- FAT32でフォーマットされたUSBメモリーのファイルに使用可能な文字は、下表のとおりです。

$	&	'	(	)	-	0	1	2	3	4	5	6
7	8	9	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I
J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
W	X	Y	Z	^	_	`	{	}	~			

- ユーザーデータ（マイセットアップのデータ）に使用可能な文字は、下表のとおりです。

	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,
-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
:	;	<	>	=	?	@	A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
T	U	V	W	X	Y	Z	[	]	\	^	_	`
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
{	}	|										

（表の最初のセルは空白）

文字を削除するには

1. **< >**ボタンを押して削除したい文字へカーソルを移動させます。

2. DELETEボタンを押します。

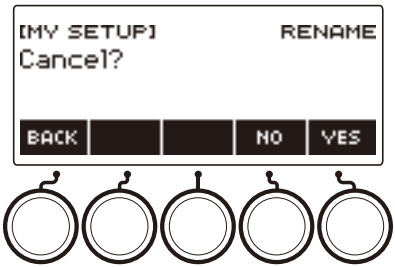
文字の入力・編集を終了する

保存など次の操作に移るには、確認画面にして、文字の編集を終了します。

1. CONFIRMボタンを押します。

編集した文字列の確認画面が表示されます。

- 次の場合、“Cancel?”が表示されます。
  - 存在するデータやファイルの名前が変更されていない
  - 文字数が“0”



- 文字列編集を終了する場合、YESボタンを押します。
- 文字列編集を続ける場合、NOボタンまたはBACKボタンを押して文字列編集画面に戻ります。

鍵盤で演奏する

電源の入れ方、切り方

1. ⏻（本機の電源をコントロールするボタン、以降「⏻（電源）」）を押して、本機の電源を入れます。

起動中は液晶画面に“Casiotone”と表示されます。

- 起動が終わると、ホーム画面が表示されて使用可能になります。
- ユーザー歌詞音色の追加状況や、サンプリングなどのデータ使用状況により、使用可能になるまでの時間が長くなる場合があります。



2. 本機の電源を切るには、液晶画面が消灯するまで⏻（電源）を長押しします。

重要

- **本機の電源を切ると、音色やリズム番号などの各種設定が初期化されます。ただし、以下の設定は保存されます。**
  - **PEDAL2ペダルタイプ**
  - **PEDAL2キャリブレーション**
  - **サンプリングメロディ音色（タイプ、周期の単位音価と回数）**
  - **サンプリングドラム音色（ノートオフ、タイプ、周期の単位音価と回数）**
  - **起動時マイセットアップ**
  - **ワイヤレス設定**
  - **MIDIアウトチャンネル（アッパー1、アッパー2、ロウアー）**
  - **MIDIシンクモード**
  - **オートパワーオフ機能**
  - **電池の種類**
  - **LCDコントラスト**
  - **ボタン長押し時間**

メモ

- ⏻（電源）で電源を切ったあとも、本機は微電流が流れているスタンバイ状態になっています。本機を長時間使用しないとき、あるいは落雷のおそれがあるときは、必ずACアダプターをコンセントから外してください。
- 電源を入れたときに自動的にマイセットアップを読み込むように設定できます。132ページ「起動時にセットアップを読み込む」をご覧ください。
- 電源を入れるときは**PITCH BEND**ホイールから手を離してください。

オートパワーオフ機能

本機を使用中、30分間何も操作しないと自動的に電源が切れます。

メモ

- 曲の再生中やAPP機能で楽器を使用しているとき、自動的に電源は切れません。

■オートパワーオフ機能をキャンセルして使う

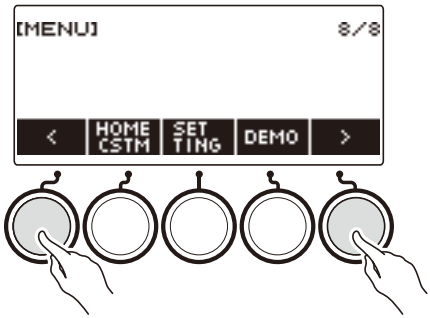
コンサートなどで演奏の合間に電源が切れないよう、オートパワーオフ機能をキャンセルして使用できます。

1. **MENU**を押します。

メニュー画面が表示されます。



2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。

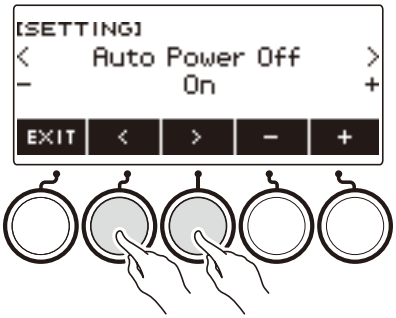


3. SETTINGボタンを押します。

セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで“Auto Power Off”を選びます。



5. ダイヤルを回す、または－/＋ボタンを押して“Off”に設定します。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

音量を調節する

1. **VOLUME**つまみを回します。
音量が変わります。



TONEボタンについて

TONEを押すと音色を選ぶ画面になります。これをトーン画面と呼びます。
トーン画面の表示は、**TONE MODE SELECT**の**LYRICS**を押すと歌詞音色画面になり、**INSTRUMENT**を押すと楽器音色画面になります。歌詞音色画面と楽器音色画面の詳細については33ページ「歌詞音色を演奏する（ボーカルシンセシス）」と61ページ「楽器音色を選んで弾く」をご参照ください。

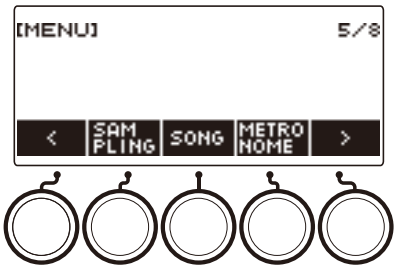
メトロノームを使う

メトロノームを使うと一定の間隔で音を刻みますので、演奏や練習のときにテンポを正しく保つことができます。自分にあったテンポで練習しましょう。

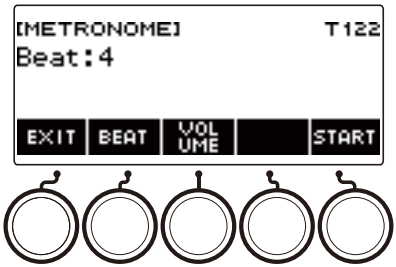
スタート/ストップ

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

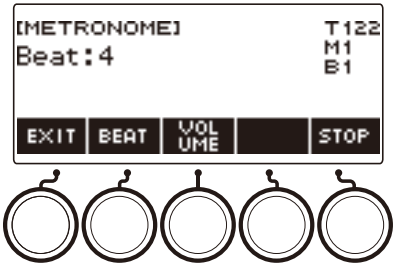
2. **< >**ボタンで5ボタンにMETRONOMEボタンが表示されたページを選びます。



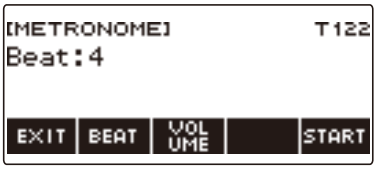
3. METRONOMEボタンを押します。
メトロノーム画面が表示されます。



4. STARTボタンを押します。
メトロノームがスタートし、小節と拍が表示されます。



5. STOPボタンを押すと、メトロノームが止まります。



メモ

- リズム機能やソング機能を使用しているとき、▶/■を押してもメトロノームは鳴りません。▶/■を押してメトロノームが鳴るようにするには、**TONE**を長押ししてリズム機能またはソング機能を終了させてください。
- ソング再生中、メトロノーム機能は使用できません。

メトロノームのテンポを変える

自分の弾きたいテンポとメトロノームのテンポを合わせます。

1. **TEMPO**を押します。

テンポ画面が表示されます。





2. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押してテンポを変更します。

- テンポ値は20～255の間で設定できます。
- −/＋ボタンを同時に押すとおすすめの値になります。

3. EXITボタンを押して設定を終了します。

拍子を変える

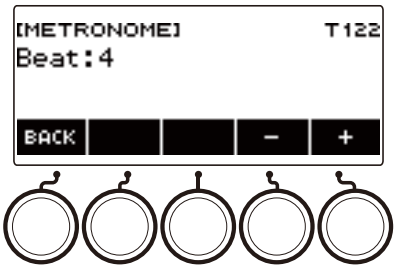
曲の拍子に合わせて1拍目に「チーン」と鳴らし、それ以外の拍では「カチ」と鳴らすことができます。
• 設定は、Off、1～16拍子から選べます。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMETRONOMEボタンが表示されたページを選びます。

3. METRONOMEボタンを押します。
メトロノーム画面が表示されます。

4. ダイヤルを回して拍子を変更します。



• ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも拍子を変更できます。
• “Off”を選ぶと「チーン」と鳴りません。拍子を気にすることなく練習したいときに使います。
• −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
• BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

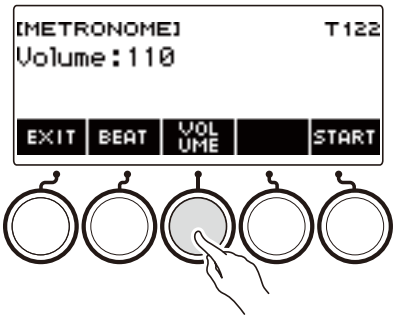
メトロノームの音量を変える

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

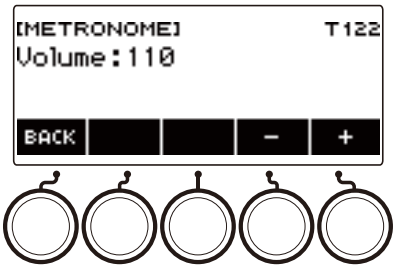
2. **< >**ボタンで5ボタンにMETRONOMEボタンが表示されたページを選びます。

3. METRONOMEボタンを押します。
メトロノーム画面が表示されます。

4. 5ボタンのVOLUMEボタンを押します。
メトロノームの音量設定画面が表示されます。



5. ダイヤルを回して音量を変更します。

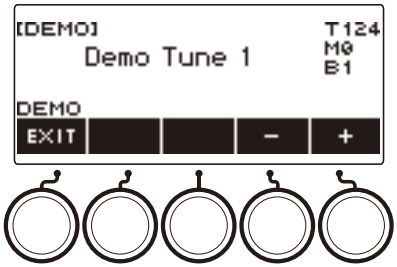


- 音量は0～127の範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも音量を変更できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- BEATボタンを押すと、拍子設定画面に戻ります。

デモ演奏を聴く

1. **HOME**を押します。
ホーム画面が表示されます。

2. DEMOボタンを押します。
デモ画面が表示され、デモ曲が再生されます。



- 1曲が終わると自動的に次の曲が鳴り出します。最後の曲が終わると1曲目に戻ります。
- デモ中はLYRICS LEDが点滅します。これはデモ曲の一部で歌詞音色による音が鳴ることを示しています。
- 鍵盤の音色はデモ曲に合わせて変わります。

3. デモ曲を選択したい場合は、ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押します。

4. 再生を止めるにはEXITボタン、または▶/■を押します。
- 再生が止まり、デモ画面を終了します。

メモ

- **MENU**を押して、DEMOボタンからもデモ画面を表示できます。
- ホームカスタム機能の設定により、ホーム画面にDEMOボタンが表示されない場合があります。

歌詞音色を演奏する（ボーカルシンセシス）

この楽器には、歌声を鍵盤で演奏することができるボーカルシンセシス機能があります。歌わせる歌詞を選んだり、発音する声質を調節することで、様々な歌声を表現することができます。また、鍵盤演奏での歌詞の進み方など、様々な演奏の設定を行うことも可能です。
また、専用アプリを使用すると、自分の作った歌詞で演奏したり、動物の鳴き声などを使って歌詞を歌わせたりすることができます。

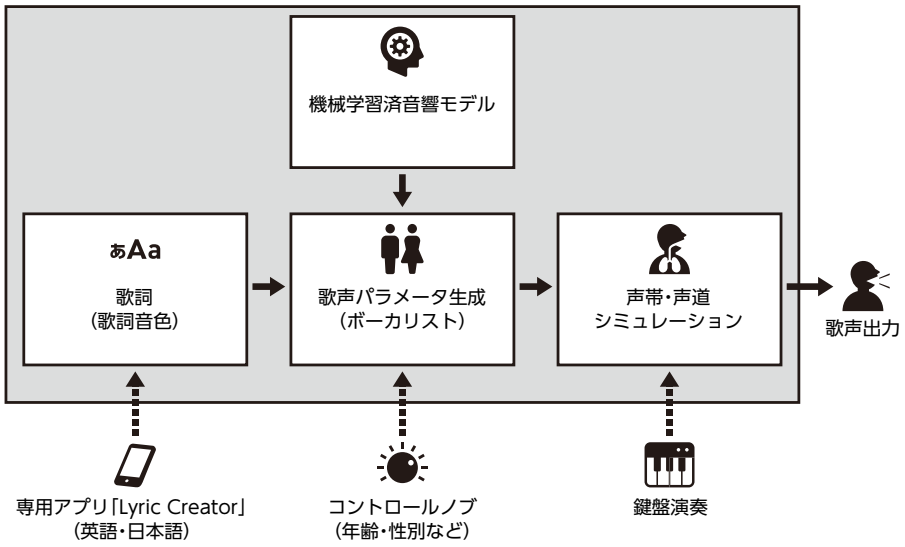
■ボーカルシンセシスとは

ボーカルシンセシスとは楽器で歌声を作り出す機能です。
本機には歌声を扱うためのボーカルシンセシス音源を搭載しています。
ボーカルシンセシス音源は、名古屋工業大学を中心とした研究に基づく、歌声を機械学習で統計的にモデリングする新しい歌声合成音源です。
単純な歌詞を与えるだけで、特別な調整を必要とせず、滑らかな歌声を合成することが可能な音源です。
あらかじめ録音された楽器音を、鍵盤の音程に合わせて再生する従来の方式（ＰＣＭ音源方式）では不可能だった、全く新しい楽器体験を提供します。

ボーカルシンセシス音源の主な特徴

1. 英語、日本語対応
   2ヶ国語の歌詞を扱えます。
2. リアルタイムに声質を創る
   性別や年齢などの歌声の特徴をノブで瞬時に変えて、好きな声質を創れます。
3. 鍵盤で歌詞を弾く
   単音の演奏だけでなく、コーラスグループのような和音を使ったハーモニー演奏ができます。

ボーカルシンセシス音源ブロック図

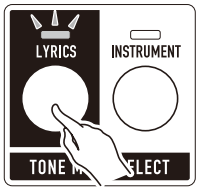


歌詞音色を選んで弾く

歌わせたい歌詞音色を選んで鍵盤を弾くことで、歌わせることができます。

1. **LYRICS**を押します。

TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





- 歌詞音色モード中は、**TONE**のADVANCED LEDが点灯します。
- 歌詞音色モードの設定に応じて、ノブとペダルの機能が切り替わります。

2. ダイヤルを回して歌詞音色を選びます。

−/＋画面になり、液晶画面にカテゴリー名が表示されます。



- 値の範囲は1〜150です。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも音色を選ぶことができます。
- CAT−/CAT＋ボタンを押すと、カテゴリー単位で選ぶことができます。
- 歌詞音色のカテゴリーは、1〜50番、51〜100番、101〜150番の50個で区切られています。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 1〜100番のプリセット歌詞音色は、ユーザー歌詞音色※で書き換えることができます。
- 101〜150番の空エリアに、ユーザー歌詞音色※を書き込むことができます。

※ユーザー歌詞音色は、スマートデバイス用のアプリ「Lyric Creator」で作成することができます。ユーザー歌詞音色を本機に転送することで、オリジナルの歌詞で演奏を楽しむことができます。詳しくは233ページ「スマートデバイスとリンクしてLyric Creatorを使う」をご参照ください。

3. 鍵盤を弾いてみましょう。

鍵盤を押しているあいだは歌詞が進み発音し、併せて歌詞が表示されます。



- 歌詞が進む速さはテンポの設定に依存します。テンポを設定するには29ページ「メトロノームのテンポを変える」をご参照ください。

メモ

- 歌詞音色演奏モードがノートモードの場合は、歌詞が進む速さはテンポの設定に依存しません。歌詞音色演奏モードについては43ページ「鍵盤を押したときの歌詞の進み方を変える」をご参照ください。
- 楽器音色モードと同じ方法で、レイヤー、スプリット機能を使うことができます。詳しくは111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご参照ください。
- 鍵盤演奏で歌詞音色を使えるパートはアッパー1のみです。また、記録曲再生やMIDIイン発音などを含めた全パート中で歌詞音色を使えるパートは1つのみです。最後に歌詞音色が選ばれたパートが優先され、それ以前に歌詞音色が選ばれていたパートの音色は、代わりの音色になります。
- アッパー1が歌詞音色の場合のオートハーモナイズによる発音は上記の代わりの音色による発音に相当します。
- 歌声の特性上、破裂音や子音、母音の重なりによっては発音がノイズのように感じられる場合があります。

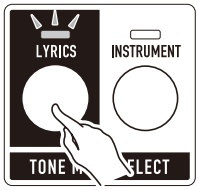
歌詞音色を追加する（ユーザー歌詞音色）

歌詞音色はスマートデバイス用のアプリ「Lyric Creator」で作成することができます。
作成した歌詞を本機に転送することで、オリジナルの歌詞で演奏を楽しむことができます。
詳しくは233ページ「スマートデバイスとリンクしてLyric Creatorを使う」をご参照ください。

歌詞の発音に使う声を変える（ボーカリスト）

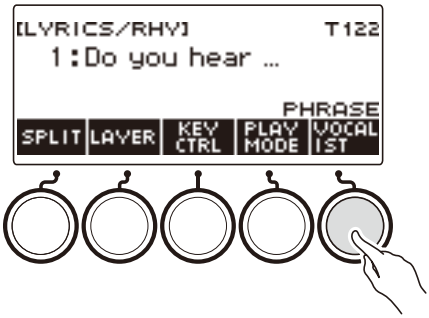
発音する声の種類（ボーカリスト）を変えることで、様々なキャラクターの歌声を表現することができます。

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





2. VOCALISTボタンを押します。



ボーカリスト選択画面になります。



3. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押して歌詞音色に使う声を変えます。

- 値の範囲は1〜23です。
- 23番はユーザーボーカリスト※です。

※ユーザーボーカリストは、スマートデバイス用のアプリ「Lyric Creator」で作成することができます。ユーザーボーカリストを本機に転送することで、オリジナルの歌声で演奏を楽しむことができます。詳しくは233ページ「スマートデバイスとリンクしてLyric Creatorを使う」をご参照ください。

4. BACKボタンを押して設定を終了します。

メモ

- ボーカリストを変えると、性別や年齢、その他ボーカリストパラメーターはリセットされます。

歌詞の発音に使う声を調節する

ボーカリストの性別や年齢、各種パラメーターを変更することで、より細かな歌声の調整ができます。

性別を変更する

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

2. VOCALISTボタンを押します。
ボーカリスト選択画面になります。



3. PARAMETERボタンを押します。
ボーカリストパラメーター設定画面になり性別項目が表示されます。



4. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押して性別を変えます。

- 値の範囲は0〜50です。0に近いほどより男性らしい声になり、50に近いほどより女性らしい声になります。

5. BACKボタンを押して設定を終了します。

年齢を変更する

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

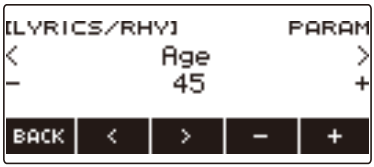
2. VOCALISTボタンを押します。
ボーカリスト選択画面になります。



3. PARAMETERボタンを押します。
ボーカリストパラメーター設定画面になり性別項目が表示されます。



4. **< >**ボタンを押してAgeを選びます。
年齢設定画面が表示されます。

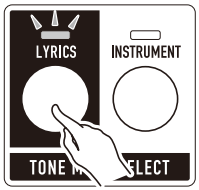


5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押して年齢を変えます。
- 値の範囲は0～50です。45が標準の設定で、0に近いほどより子供らしい声になり、50に近いほどより大人らしい声になります。

6. BACKボタンを押して設定を終了します。

その他ボーカリストパラメーターを設定する

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





2. VOCALISTボタンを押します。
ボーカリスト選択画面になります。



3. PARAMETERボタンを押します。
ボーカリストパラメーター設定画面になり性別項目が表示されます。



4. **< >**ボタンを押して設定したい項目を選びます。

5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押して設定を切り替えます。

パラメーター項目	項目表示	設定値（表示）
性別	Gender	0〜50
年齢	Age	0〜50
オクターブシフト	Octave Shift	−3〜0〜+3
アタックタイム	Attack Time	−64〜0〜+63
リリースタイム	Release Time	−64〜0〜+63
カットオフ	Cutoff	−64〜0〜+63
モジュレーションレンジ	Modulation Range	0〜63
ビブラートレート	Vibrato Rate	−64〜0〜+63

パラメーター項目	項目表示	設定値（表示）
ビブラートデプス	Vibrato Depth	−64〜0〜+63
ビブラートディレイ	Vibrato Delay	−64〜0〜+63
ポルタメント	Portamento	Off、On
ポルタメントタイム	Portamento Time	0〜127

6. BACKボタンを押して設定を終了します。

メモ

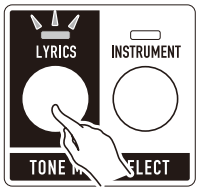
- ボーカルシンセシス音源は、その仕組み上、前の発音が次の発音に影響する場合があります。例えば、アタックタイムやリリースタイムを極端な設定にすると、その影響が顕著に見られます。ボーカルシンセシス音源による発音に関係する数多くの設定を調整し、好みの演奏に適した発音を探してみてください。
- パラメーターの効果の内容は、82ページ「ノブの機能を変える」の設定できる機能の表をご参照ください。

歌詞音色モードにおけるノブの機能を変える

歌詞音色を演奏する際はノブでボーカリストのパラメーターを変更できます。ノブに割り当てる機能は変更することができます。

1. LYRICSを押します。

TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





- 歌詞音色モード中は、**TONE**のADVANCED LEDが点灯します。
- 歌詞音色モードの設定に応じて、ノブとペダルの機能が切り替わります。

2. HOMEを押します。

ホーム画面が表示されます。

3. KNOBボタンを押します。

ノブ画面が表示されます。

- 歌詞音色モード専用機能を割り当てられます。

機能	表示	設定値（表示）	初期値	おすすめ機能※
性別&年齢	Gender & Age	0～127	ボーカリスト依存	ポルタメントタイム
性別&オクターブシフト	Gender & Oct Shift	0～127	ボーカリスト依存	年齢&モジュレーション
年齢&モジュレーション	Age & Modulation	0～127	ボーカリスト依存	性別&オクターブシフト

※ 初期状態では、ノブ1とノブ2の一方の機能を変えると、連動してもう一方のノブがおすすめの機能に変わります。

4. ノブの機能を変えます。

- ノブの機能の変え方は、82ページ「ノブの機能を変える」をご参照ください。

メモ

- ノブに歌詞音色モード専用の機能を割り当てた場合、ノブの効果がかかるパートはアッパー1のみです。
- ノブ機能の性別＆年齢を0から127に変えると、性別は0から50へ変わります。年齢は設定値0から設定値64までは50から下がり、それ以降は上がっていき設定値127では50になります。
- ノブ機能の性別&オクターブシフトの設定が0～63の場合、オクターブシフトが現在値から相対的に−1されます。
- ノブ機能の年齢&モジュレーションを0から127に変えると、年齢は適正値から50に変わり、モジュレーションは0から127に変わります。
- **MENU**を押して、KNOBボタンからもノブ画面を表示できます。

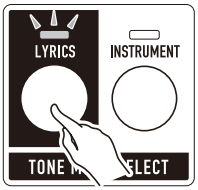
- ホームカスタム機能により、ホーム画面にKNOBボタンが表示されない場合があります。
- 歌詞音色コントローラーを使っても機能を変更することができます。詳しくは44ページ「鍵盤を使って歌詞音色をコントロールする（歌詞音色コントローラー）」の「ノブ機能切替」をご参照ください。

歌詞音色のおすすめ設定にする

歌詞音色ごとのおすすめのボーカリストや演奏の設定を呼び出すことができます。

1. **LYRICS**を押します。

TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





2. ダイヤルを回して設定したい歌詞音色を選びます。

3. **LYRICS**を長押しします。

液晶画面に一時的に“RECOMMENDED”と表示され、歌詞音色のおすすめ設定に変わります。



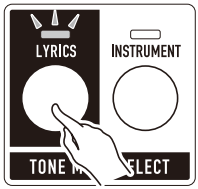
メモ

- プリセット歌詞音色のおすすめ設定は全て同じになっています。スマートデバイス用のアプリ「Lyric Creator」でユーザー歌詞音色を作る際には、歌詞音色ごとにおすすめのボーカリストや演奏の設定を決めることができます。詳しくは233ページ「スマートデバイスとリンクしてLyric Creatorを使う」をご参照ください。

鍵盤を押したときの歌詞の進み方を変える

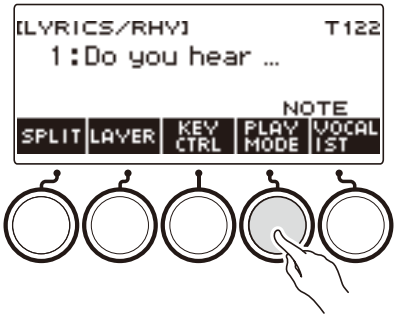
「歌詞音色演奏モード(プレイモード)」を切り替えることで、鍵盤を押したときの歌詞の進み方を変えることができます。鍵盤を押しているあいだは歌詞が進む「フレーズモード」と、鍵盤を弾くたびに歌詞が音節ごとに進む「ノートモード」があります。

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





2. PLAY MODEボタンを押します。
"NOTE"と表示され、鍵盤を弾くたびに歌詞が音節ごとに進むようになります。



- ノートモードでは、和音の弾き方によって歌詞の進み方が変わります。日本語の歌詞は音節ではなくモーラ(拍)ごとに進みます。

3. もう1回PLAY MODEボタンを押すと元に戻ります。
"PHRASE"と表示され、鍵盤を押しているあいだは歌詞が進むようになります。

メモ

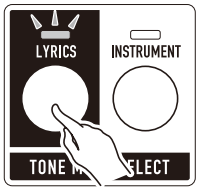
- フレーズモードでは、下記の機能は無効になります。
  - 歌詞音色スピード
  - 歌詞音節アタックバランサー
  - 音節コード制御機能
  - 音節進行ランダム
  - 音節維持ノート数
- ノートモードの場合、初期設定では、最高鍵を変えずに維持する押鍵数が3以上の間は歌詞が進みません。維持する押鍵数の調整をするには52ページ「歌詞を進めない和音の構成音数を変える(音節維持ノート数)」をご参照ください。
- ノートモードの場合、鍵盤低域側の和音で歌詞が進むようにすることもできます。詳しくは51ページ「鍵盤低域側の和音で歌詞が進むようにする(音節コード制御機能)」をご参照ください。

鍵盤を使って歌詞音色をコントロールする（歌詞音色コントローラー）

鍵盤の一部を歌詞音色の音節位置の指定や様々な機能のスイッチとして使うことができます。

1. **LYRICS**を押します。

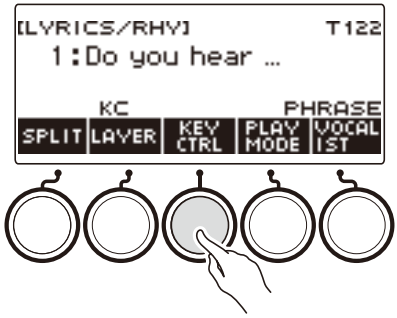
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

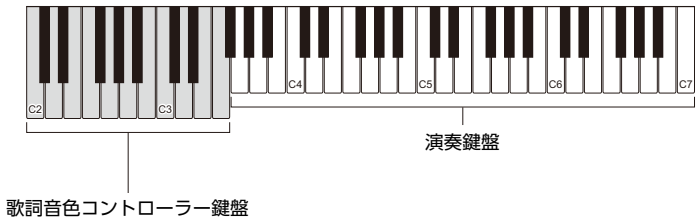




2. KEY CTRLボタンを押します。

“KC”と表示され、歌詞音色コントローラー鍵盤が有効になります。





3. 歌詞音色コントローラー鍵盤と組み合わせて演奏します。

機能		鍵盤音名	説明	設定値
音節位置指定	1音節目	C2	次に発音する音節位置を指定することができます。鍵盤を押している間は、指定した音節位置から発音します。 鍵盤を押すと一時的に“SYLLABLE POSITION:n”（nは音節位置番号）が表示されます。	
	2音節目	D2		
	3音節目	E2		
	4音節目	F2		
	5音節目	G2		
	6音節目	A2		
	7音節目	B2		
	8音節目	C3		
	9音節目	D3		
	10音節目	E3		
	11音節目	F3		
音節コード制御機能		C♯2	演奏鍵盤の低域側の和音を変えることで、歌詞を進むようにすることができます。機能をオンにした場合、歌詞音色画面で“CHD”と表示されます。（フレーズモードでは無効になります。）	オフ、オン （初期値：オフ）
音節進行ランダム		E♭2	次に発音する音節位置がランダムに選ばれるようにすることができます。 鍵盤を押すと一時的に“RANDOM ON”、“RANDOM OFF”が表示されます。 （フレーズモードでは無効になります。）	オフ、オン （初期値：オフ）
リトリガー		F♯2	演奏鍵盤を押している間は周期的に鍵盤を押したような動作にすることができます。機能をオンにした場合、歌詞音色画面で“RTG”と表示されます。	オフ、オン （初期値：オフ）
リトリガー周期単位音価	−	A♭2	リトリガーの周期の単位となる音価を設定することができます。周期は、この単位と別途設定できる単位音価の回数との掛け算で決まります。 鍵盤を押すと一時的に“RETRIGGER UNIT n”（nは音価値）が表示されます。	1、1t、2、2t、4、4t、8、8t、16、16t、32、32t （初期値：4）
	+	B♭2		
リトリガーホールド		C♯3	リトリガーがオンのとき、演奏鍵盤を離してもリトリガーが動作し続けます。 鍵盤を押すと一時的に“RETRIGGER HOLD ON”、“RETRIGGER HOLD OFF”が表示されます。	オフ、オン （初期値：オフ）

機能	鍵盤音名	説明	設定値
ノブ機能切替	E♭3	歌詞音色演奏時のK1ノブ、K2ノブの機能を切り替えることができます。 鍵盤を押すと一時的に以下が表示されます。 • K1ノブ:性別&年齢 K2ノブ:ポルタメントタイム "K1/2:GENDER&AGE/PORT T" • K1ノブ:性別&オクターブシフト K2ノブ:年齢&モジュレーション "K1/2:GENDER&OCT/AGE&MOD" • K1ノブ:ビブラートデプス K2ノブ:ビブラートレート "K1/2:VIB DEPTH/VIB RATE"	(初期値: K1ノブ:性別&年齢 K2ノブ:ポルタメントタイム)

4. もう1回KEY CTRLボタンを押すと元に戻ります。

"KC"が消えて、歌詞音色コントローラー鍵盤が無効になります。

メモ

- 歌詞音色コントローラー機能と、リズムのコード入力鍵盤を使った機能の両方がオンの場合、リズムの機能が優先して動作します。
- 歌詞音色コントローラー機能とスプリットの両方がオンの場合、歌詞音色コントローラー鍵域では歌詞音色コントローラー機能が優先して動作します。

歌詞の発音タイミングを調節する

歌詞音色は「発音の速さ(歌詞音色スピード)」と、「音の立ち上がりの速さ(歌詞音色アタックバランサー・歌詞音色アタック)」の要素を持っていて、歌詞音色演奏モードがノートモードの場合はこれらを調整することができます。歌詞音色アタックはフレーズモードの場合も調整できます。

歌詞を進める速さを調整する(歌詞音色スピード)

歌詞をゆっくり歌うのと早口で歌うのでは、子音の発音の長さや音節の発音のつながり方が異なります。歌詞音色スピードを実際に演奏するテンポに合わせて設定することで、より自然な歌声の演奏が可能です。歌詞音色の演奏で発音が不自然であったり、発音のタイミングが気になる場合は、歌詞音色スピードを調整してみましょう。

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

2. 歌詞音色演奏モードがフレーズモードの場合は、PLAY MODEボタンを押してノートモードにします。

3. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。



4. ダイヤルを回して歌詞を進める速さを調整します。
−/+画面が表示されます。



- 値の範囲は、20〜255です。
- ダイヤル操作後は、−/+ボタンでも速さを調整することができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. BACKボタンを押して設定を終了します。

より鍵盤演奏しやすい歌詞発音タイミングにする（歌詞音色アタックバランサー）

歌詞音色で子音を含む歌詞を演奏する場合、鍵盤を押してから子音を発音し始めるので、母音の発音までに時間がかかり、音が遅れているように聞こえる場合があります。
歌詞音色アタックバランサーを有効にすると、子音の発音時間を一定の割合で短縮することで、鍵盤演奏がしやすい歌声にすることができます。
歌詞音色の演奏で、発音が遅れて聞こえて演奏しづらい場合には、歌詞音色アタックバランサーを有効にしましょう。

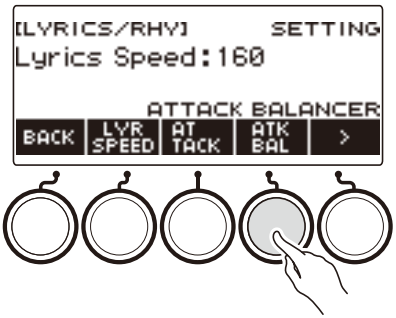
1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

2. 歌詞音色演奏モードがフレーズモードの場合は、PLAY MODEボタンを押してノートモードにします。

3. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。



4. ATK BALボタンを押します。
“ATTACK BALANCER”と表示され、歌詞発音のタイミングが、より鍵盤演奏しやすいようになります。



5. もう1回ATK BALボタンを押すと元に戻ります。
液晶画面から“ATTACK BALANCER”が消えます。

6. BACKボタンを押して設定を終了します。

好みの歌詞発音タイミングにする（歌詞音色アタック）

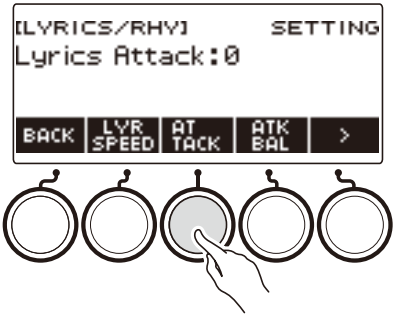
歌詞音色アタックの設定を変えると、歌詞音色の発音の先頭を一律に短縮することで、発音のタイミングを調節することができます。

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

2. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。



3. ATTACKボタンを押します。
リリックアタック設定項目が表示されます。



4. ダイヤルを回して好みの歌詞発音タイミングに調整します。
−/＋画面が表示されます。



- 値の範囲は、0〜30です。
- ダイヤル操作後は−/＋ボタンでも調整することができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. BACKボタンを押して設定を終了します。

ノートモードでの音節進行制御の設定を変更する

歌詞音色演奏モードがノートモードの場合、鍵盤演奏で歌詞をランダムに進めたり、和音演奏の低域側の音変更で歌詞を進めたり、歌詞を進める和音の数を変えることができます。

歌詞がランダムで鳴るようにする（音節進行ランダム）

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

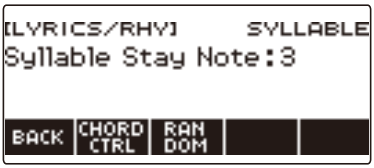
2. 歌詞音色演奏モードがフレーズモードの場合は、PLAY MODEボタンを押してノートモードにします。

3. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。

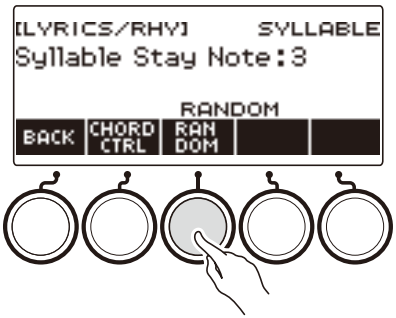


4. **>**ボタンを押してSYLLABLEボタンが表示されたページを選びます。

5. SYLLABLEボタンを押します。
音節進行設定画面が表示されます。



6. RANDOMボタンを押します。
“RANDOM”と表示されて、次に発音する音節位置がランダムに選ばれるようになります。



- 歌詞音色コントローラーを使っても機能をオンにすることができます。詳しくは44ページ「鍵盤を使って歌詞音色をコントロールする（歌詞音色コントローラー）」の「音節進行ランダム」をご参照ください。

7. もう1回RANDOMボタンを押すと元に戻ります。
液晶画面から“RANDOM”が消えます。

8. BACKボタンを押して音節進行設定を終了します。

鍵盤低域側の和音で歌詞が進むようにする（音節コード制御機能）

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

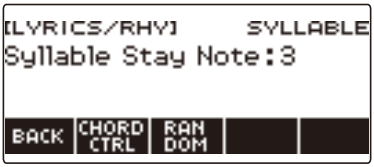
2. 歌詞音色演奏モードがフレーズモードの場合は、PLAY MODEボタンを押してノートモードにします。

3. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。

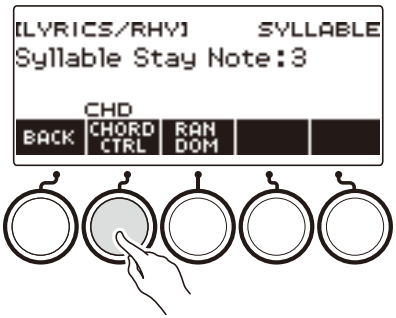


4. **>**ボタンを押してSYLLABLEボタンが表示されたページを選びます。

5. SYLLABLEボタンを押します。
音節進行設定画面が表示されます。



6. CHORD CTRLボタンを押します。
液晶画面に“CHD”と表示されます。
- 鍵盤低域側の和音を変更することで、歌詞が進むようになります。



- 歌詞音色コントローラーを使っても機能をオンにすることができます。詳しくは44ページ「鍵盤を使って歌詞音色をコントロールする（歌詞音色コントローラー）」の「音節コード制御機能」をご参照ください。
- 機能をオンにした場合、歌詞音色画面でも“CHD”と表示されます。

7. もう1回CHORD CTRLボタンを押すと元に戻ります。
液晶画面から“CHD”が消えます。

8. BACKボタンを押して音節進行設定を終了します。

歌詞を進めない和音の構成音数を変える（音節維持ノート数）

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

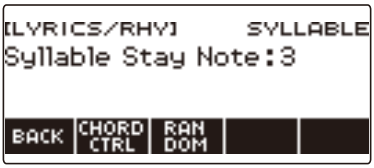
2. 歌詞音色演奏モードがフレーズモードの場合は、PLAY MODEボタンを押してノートモードにします。

3. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。

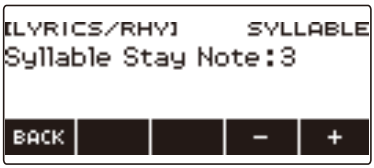


4. >ボタンを押してSYLLABLEボタンが表示されたページを選びます。

5. SYLLABLEボタンを押します。
音節進行設定画面が表示されます。



6. ダイヤルを回して和音構成音数を変更します。
−/+画面が表示されます。
- 和音構成音数を変更することで、歌詞の進みやすさを変えることができます。



- 値の範囲は、1〜5です。
- 最高鍵を変えずに維持する押鍵数が設定値以上の間は歌詞が進みません。設定値が大きくなると歌詞が進みやすくなります。
- ダイヤル操作後は−/+ボタンでも調整することができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

7. BACKボタンを押して音節進行設定を終了します。

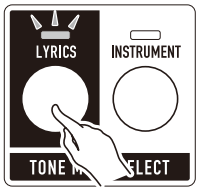
メモ

- 音節コード制御機能がオンの場合、和音構成音数の効果はかかりません。

鍵盤が自動で押し直されたような動作をさせる（リトリガー）

鍵盤を押している間、指定したタイミングで鍵盤を繰り返し押し直したように歌声を発音させることができます。

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





2. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。

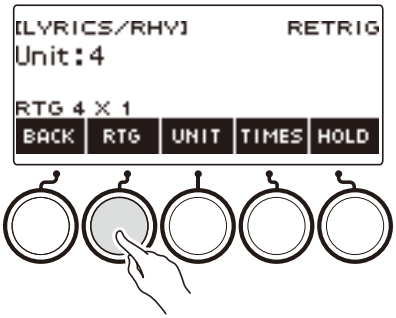


3. **>**ボタンを押してRETRIGボタンが表示されたページを選びます。

4. RETRIGボタンを押します。
リトリガー設定画面が表示されます。



5. RTGボタンを押します。
液晶画面に“RTG”と表示されて、歌詞音色の発音のために押した鍵盤が周期的に自動で押し直されるような動作になります。



- 歌詞音色コントローラーを使っても機能をオンにすることができます。詳しくは44ページ「鍵盤を使って歌詞音色をコントロールする（歌詞音色コントローラー）」の「リトリガー」をご参照ください。
- 機能をオンにした場合、歌詞音色画面でも“RTG”と表示されます。

6. もう1回RTGボタンを押すと元に戻ります。
液晶画面から“RTG”が消えます。

7. BACKボタンを押してリトリガー設定を終了します。

メモ

- リトリガー機能とアルペジエーター機能の両方がオンの場合、アルペジエーター機能が優先して動作します。

周期の単位となる音価を選ぶ

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

2. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。



3. **>**ボタンを押してRETRIGボタンが表示されたページを選びます。

4. RETRIGボタンを押します。
リトリガー設定画面が表示されます。



5. ダイヤルを回して周期の単位となる音価を選びます。
−/＋画面が表示されます。



- 値の範囲は“1、1t、2、2t、4、4t、8、8t、16、16t、32、32t”です。
- ダイヤル操作後は−/＋ボタンでも調整することができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 歌詞音色コントローラーを使用して選択することもできます。詳しくは44ページ「鍵盤を使って歌詞音色をコントロールする（歌詞音色コントローラー）」の「リトリガー周期単位音価」をご参照ください。

6. BACKボタンを押してリトリガー設定を終了します。

単位音価の回数を選ぶ

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。

2. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。

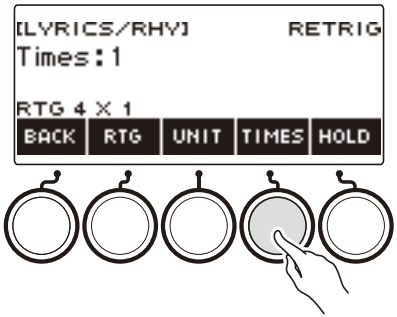


3. **>**ボタンを押してRETRIGボタンが表示されたページを選びます。

4. RETRIGボタンを押します。
リトリガー設定画面が表示されます。



5. TIMESボタンを押します。
単位音価の回数を設定する画面になります。



6. ダイヤルを回して単位音価の数を選びます。
−/＋画面になります。



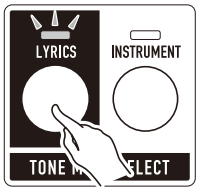
- 値の範囲は1〜9です。
- ダイヤル操作後は−/＋ボタンでも調整することができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

7. UNITボタンを押すと周期の単位となる音価の設定に戻ります。

8. BACKボタンを押してリトリガー設定を終了します。

鍵盤を離してもリトリガー機能での音が鳴り続けるようにする

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





2. KEY CTRLボタンを長押しします。
歌詞音色の設定画面が表示されます。



3. **>**ボタンを押してRETRIGボタンが表示されたページを選びます。

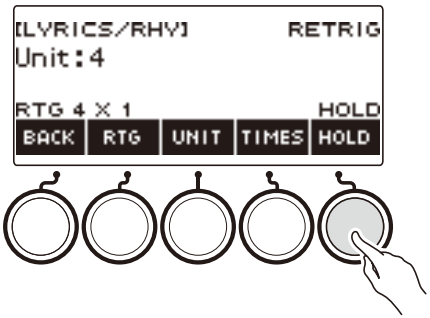
4. RETRIGボタンを押します。
リトリガー設定画面が表示されます。



5. RTGボタンを押してリトリガーをオンにします。

6. HOLDボタンを押します。

液晶画面に“HOLD”と表示され、リトリガーホールド機能がオンになります。



- 歌詞音色コントローラーを使っても機能をオンにすることができます。詳しくは44ページ「鍵盤を使って歌詞音色をコントロールする（歌詞音色コントローラー）」の「リトリガーホールド」をご参照ください。

7. 鍵盤を押して離します。

- 鍵盤を離してもリトリガー機能による音が鳴り続けます。

8. もう1回HOLDボタンを押すと、リトリガーホールド機能がオフになります。

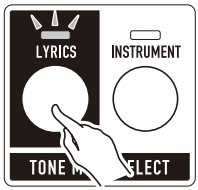
液晶画面から“HOLD”が消えて、音が止まります。

9. BACKボタンを押してリトリガー設定を終了します。

歌詞音色モードにおけるペダルの機能を変える

ペダルの機能を歌詞音色の変更や、音節位置のリセットなどの歌詞音色専用の機能にすることができます。

1. **LYRICS**を押します。
TONE MODE SELECTのLYRICS LEDが点灯し、歌詞音色画面が表示されます。





- 歌詞音色モード中は、**TONE**のADVANCED LEDが点灯します。
- 歌詞音色モードの設定に応じて、ノブとペダルの機能が切り替わります。

2. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

3. **< >**ボタンで5ボタンにPEDALボタンが表示されたページを選びます。

4. PEDALボタンを押します。
ペダル画面が表示されます。
- 通常ペダルに割り当てられる機能 (65ページ) に加えて、以下の機能を割り当てられます。

設定	説明	表示
歌詞音色送り	短踏みすると次の番号の歌詞音色に変わります。長踏みすると前の番号の歌詞音色に変わります。	Next Lyrics
歌詞音色戻し	短踏みすると前の番号の歌詞音色に変わります。長踏みすると次の番号の歌詞音色に変わります。	Prev Lyrics
歌詞音節リセット	音節位置が先頭へリセットされます。	Syllable Reset
歌詞音色ホールド	歌詞音色演奏モードがフレーズモードの場合は、ペダルを踏んでいる間、鍵盤を離しても歌詞が鳴り続け最後の音節まで進むとその母音が残って鳴り続けます。歌詞音色演奏モードがノートモードの場合は、ペダルを踏んでいる間、今の音節の母音が保持されて鍵盤を押しても次の音節に進まずその母音が鳴るという、いわゆるメリスマ演奏を行えます。	Lyrics Hold

5. ペダルの機能を変えます。
- ペダルの機能の変え方は、64ページ「スイッチペダルの機能を切り替える」をご参照ください。

メモ

- ペダルに歌詞音色モード専用の機能を割り当てた場合、ペダルの効果がかかるパートはアッパー1のみです。

楽器音色を選んで弾く

いろいろな楽器の音色で弾く

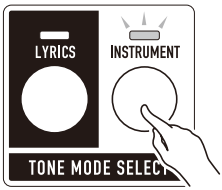
この楽器はバイオリンやフルートなど、さまざまな楽器の音色で演奏ができます。同じ曲でも楽器の種類を変えて弾けば、さらに多彩な演奏が楽しめます。

音色を選んで弾く

1. **INSTRUMENT**を押します。

TONE MODE SELECTのINSTRUMENT LEDが点灯し、楽器音色画面になります。

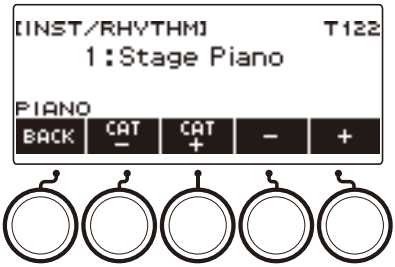
- 音色番号と音色名が表示されます。





2. ダイヤルを回して音色を選びます。

- 音色は256ページ「音色リスト」をご参照ください。
- 音色番号の801、802はサンプリング音色です。詳しくは192ページ「好きな音を音色として取り込む」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも音色を選べます。
- −/＋ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT−/CAT＋ボタンを押します。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



■アドバンスドトーンについて

ADVANCED LEDが点灯する音色をアドバンスドトーンといいます。特殊な音源コントロールや奏法、音色表現などがされている音色です。



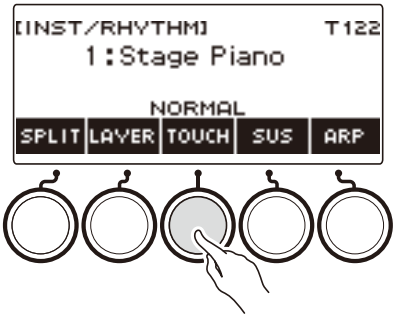
鍵盤を押す強さに対する音量を調節する(タッチレスポンス)

タッチレスポンス機能とは、鍵盤を押す強さ(速さ)で音量を変化させる機能です。タッチレスポンス機能を使うと、本物のピアノのように鍵盤を押す強さ(速さ)で音量が変化し、演奏の表現が豊かになります。

タッチレスポンスの感度を変える

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. TOUCHボタンを押して設定を選びます。



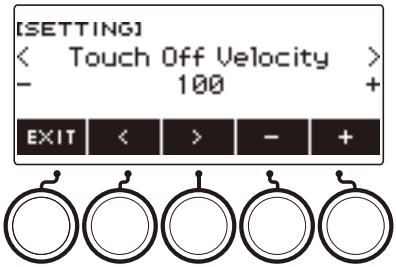
タッチレスポンスの設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
オフ(OFF)	強さに対する変化はありません。
ライト(LIGHT)	普通より大きな音が出やすく、軽く感じます。
ノーマル(NORMAL)	標準的な設定です。
ヘビー(HEAVY)	普通より大きな音が出にくく、重く感じます。

■タッチレスポンスがオフのときの音量を調節する(タッチオフベロシティ)

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. TOUCHボタンを長押しします。
セッティング画面になり、タッチオフベロシティ項目が表示されます。



3. ダイヤルを回す、または−/+ボタンを押して設定を変更します。
- 値は1〜127の範囲で設定できます。

4. EXITボタンを押して設定を終了します。

ペダルを使う

ペダルを接続することにより、ペダルを踏んで演奏にさまざまな効果をかけることができます。
PEDAL1端子は踏み離しを検出するスイッチペダルに対応しており、**PEDAL2/EXPRESSION**端子は踏み込み量を検出するボリュームペダルとスイッチペダルの両方に対応しています。
ペダルは本製品に同梱されておりません。別途ご購入ください。

- ペダルを使って、レジストレーションのセットアップを切り替えることができます。詳しくは164ページ「ペダルを使って順番に設定を呼び出す（レジストレーションシーケンス）」をご参照ください。

スイッチペダルを使う

1. **PEDAL1**端子または**PEDAL2/EXPRESSION**端子にスイッチペダルを接続します。

- **PEDAL1**端子の初期設定は、ペダルサステイン機能が割り当てられており、ダンパーペダルとして使用できます。
- **PEDAL2/EXPRESSION**端子の初期設定は、ソフト機能が割り当てられており、ソフトペダルとして使うことができます。

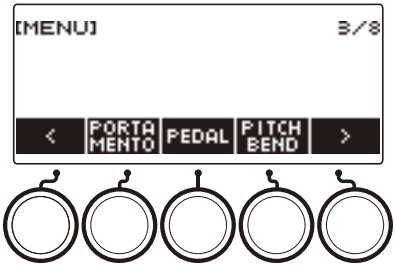
2. 鍵盤演奏に合わせてペダルを踏み離しします。

- ペダルサステイン機能の場合、ペダルを踏んでいる間は鍵盤を離しても押したままのときと同じように音が残ります。
- ソフト機能の場合、ペダルを踏んでいる間は音が若干小さく柔らかくなります。

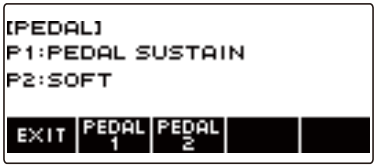
■スイッチペダルの機能を切り替える

1. **MENU**ボタンを押します。
メニュー画面が表示されます。

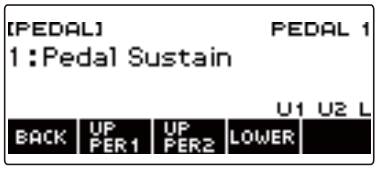
2. **<** **>**ボタンで5ボタンにPEDALボタンが表示されたページを選びます。



3. PEDALボタンを押します。
ペダル画面が表示されます。

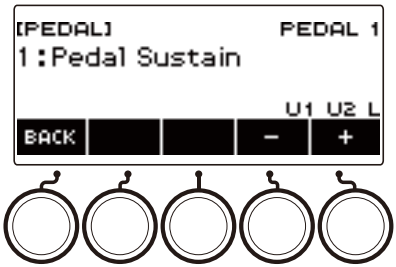


4. 機能を変えるペダル端子のボタンを押します。
ペダル設定画面が表示されます。



- PEDAL2ボタンを押したとき、液晶画面にSWITCHと表示されていれば、ペダルタイプ設定がスイッチペダルになっています。スイッチペダルになっていない場合は、66ページ「ボリュームペダルを使う」を参照して、設定を変更してください。

5. ダイヤルを回してペダルの機能を変更します。



ペダルの機能の設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
ペダルサステイン (Pedal Sustain)	ペダルを踏んでいる間は鍵盤を離しても押したままのときと同じように音が残ります。
ソステヌート(Sostenuto)	鍵盤を押してからその鍵盤を離す前にペダルを踏むと、その音にだけペダルサステインと同じ効果がかかります。
ソフト(Soft)	ペダルを踏んでいる間に弾いた音を若干小さくします。
スタート/ストップ (Start/Stop)	▶/■と同じ動作になり、メトロノームやリズムをペダルで鳴らせるようになります。
フィルイン(Fill-In)	自動伴奏が鳴っているときにペダルを踏むと、フィルイン(153ページ)が再生されます。

設定の種類(表示)	内容
アルペジエーターホールド (Arpeggiator Hold)	アルペジエーター機能(103ページ)がオンのとき、ペダルを踏むと、アルペジエーターホールドが有効になります。

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも選択できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. BACKボタンを押してペダル画面に戻ります。

7. EXITボタンを押して設定を終了します。

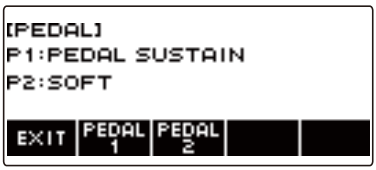
ボリュームペダルを使う

1. **PEDAL2/EXPRESSION**端子にボリュームペダルを接続します。
- 市販のエクスプレッションペダルを接続するときは、15ページ「接続可能なエクスプレッションペダルについて」をご参照ください。

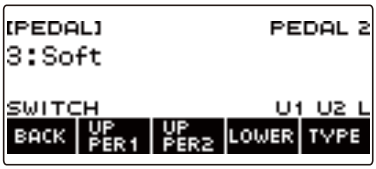
2. **MENU**ボタンを押します。
メニュー画面が表示されます。

3. **<** **>**ボタンで5ボタンにPEDALボタンが表示されたページを選びます。

4. PEDALボタンを押します。
ペダル画面が表示されます。



5. PEDAL2ボタンを押します。
PEDAL2のペダル設定画面が表示されます。



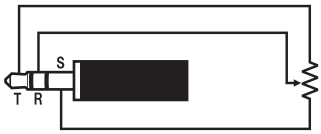
■ 初回接続時に下記の手順で、ペダルタイプ設定とキャリブレーションをしてください。

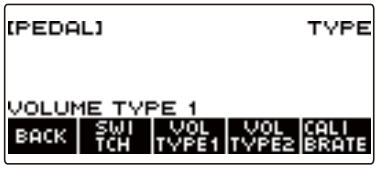
(1) TYPEボタンを押します。

PEDAL2のペダルタイプ設定画面が表示されます。



(2) ボリュームペダルの極性に合わせてVOL TYPE1ボタンもしくはVOL TYPE2ボタンを押します。

VOL TYPE1ボタン	極性タイプ1のエクスプレッションペダルを接続する場合に選択します。 
VOL TYPE2ボタン	極性タイプ2のエクスプレッションペダルを接続する場合に選択します。 

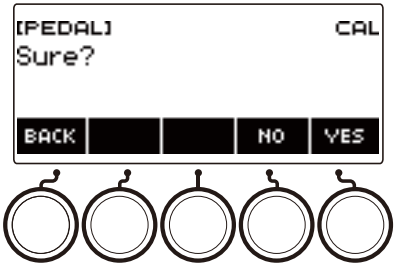


“VOLUME TYPE 1”もしくは“VOLUME TYPE 2”が表示されます。

- ペダルタイプ設定をスイッチペダルに戻すにはSWITCHボタンを押します。“SWITCH”と表示され、ペダルタイプ設定がスイッチペダルに戻ります。

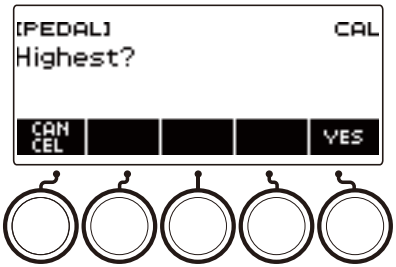
(3) CALIBRATEボタンを押します。

"Sure?"と表示されます。

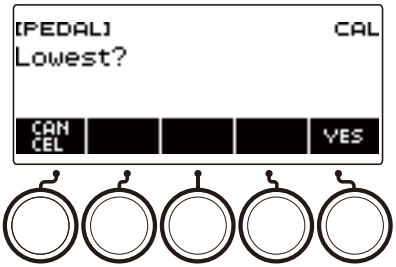


(4) YESボタンを押します。

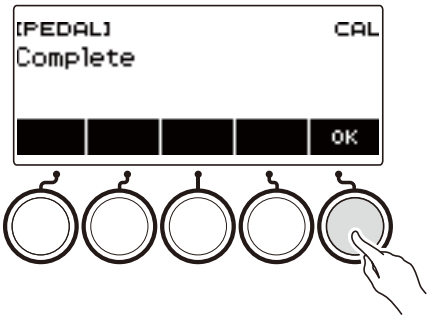
(5) ボリュームペダルを奥へ踏み込んでからYESボタンを押します。



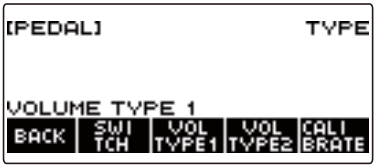
(6) ボリュームペダルを手前へ踏み込んでからYESボタンを押します。



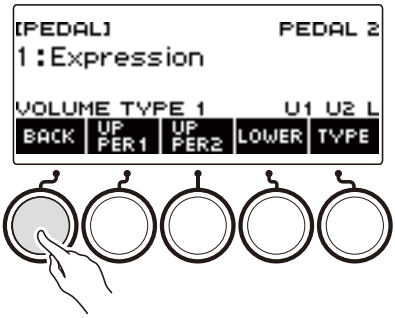
(7) OKボタンを押します。



PEDAL2のペダルタイプ設定画面になります。



(8) BACKボタンを押します。



6. ダイヤルを回してペダルの機能を変更します。



ペダルの機能の設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
エクスプレッション (Expression)	パート音量とは独立して、音量を調節することができます。
パート音量(Part Volume)	パートの音量を調節することができます。
リズム音量(Rhythm Volume)	リズムの音量を調節することができます。
マスターボリューム (Master Volume)	音量つまみとは独立して、楽器全体の音量を調節することができます。
テンポ(Tempo)	テンポを変更することができます。

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも選択できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

7. BACKボタンを押してペダル画面に戻ります。

8. EXITボタンを押して設定を終了します。

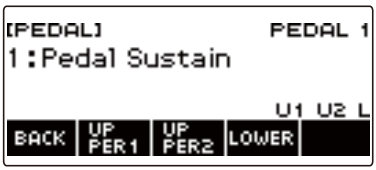
パートごとにペダルの効果がかからないようにする

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにPEDALボタンが表示されたページを選びます。

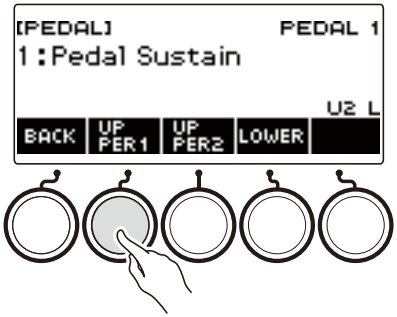
3. PEDALボタンを押します。
ペダル画面が表示されます。

4. パート設定を変えるペダル端子のボタンを押します。
ペダル設定画面が表示されます。



5. UPPER1ボタンを押します。

“U1”が消えてアッパー1パートにはペダルの効果がかからなくなります。



6. もう1回UPPER1ボタンを押すとアッパー1パートにペダルの効果がかかるようになります。

- アッパー2パート、ロウアーパートにペダルの効果がかからないようにする場合も同様に、UPPER2ボタン、またはLOWERボタンを押します。UPPER2ボタンを押すと“U2”が、LOWERボタンを押すと“L”が消えます。

7. BACKボタンを押してペダル画面に戻ります。

8. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご参照ください。
- スタート/ストップ、フィルイン、アルペジエーターホールド、リズム音量、マスターボリューム、テンポには、ペダルのパート設定は効きません。
- レイヤー、スプリットをオンにすると、対応するアッパー2パート、ロウアーパートへ、ペダルの踏み込み位置に応じた効果がかかります。

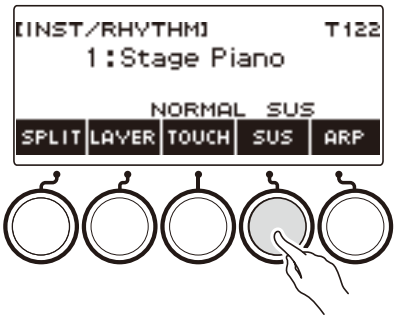
鍵盤から指を離した後の音の余韻を残す（サステイン）

サステインをオンにすると鍵盤を離した後の音の余韻がより長く残ります。

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。



2. SUSボタンを押します。
液晶画面に“SUS”と表示されます。



- UPPER PORTボタンが表示されている場合、SUSボタンに切り替えてください(74ページ)。

3. 鍵盤を押して離します。
音が長めに残ります。

4. もう1回SUSボタンを押すとサステインがオフになります。

メモ

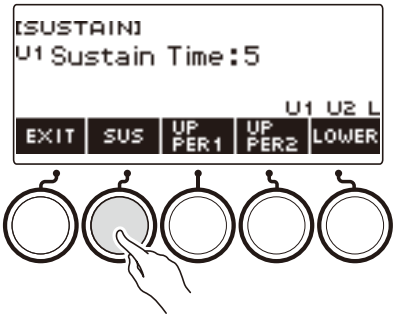
- ドラム音色には効果がかかりません。

■音の余韻の長さを変える（サステインタイム）

サステインがオンのときに、音の余韻の長さを変更できます。

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. SUSボタンを長押しします。
サステイン画面になり、アッパー1パートのサステインタイム項目が表示されます。



3. 必要に応じてUPPER1ボタン、UPPER2ボタン、またはLOWERボタンを押して、設定を変更するパートを選びます。

4. ダイヤルを回して設定を変更します。



- サステイン効果の値は0～9の範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも設定を変更できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 設定を“0”にすると、パートに応じて“U1”、“U2”、“L”が消え、サステイン効果がかからなくなります。



5. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

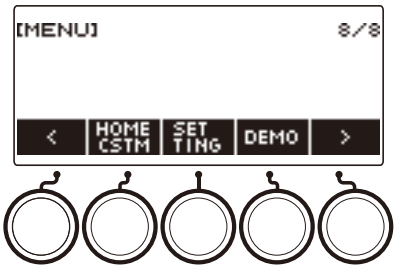
- **MENU**を押して、SUSTAINボタンからもサステイン画面を表示できます。
- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご覧ください。

SUS(サステイン)ボタンからUPPER PORT(アッパーポルタメント)ボタンへ切り替える

サステイン機能(72ページ)とアッパーポルタメント機能(75ページ)は、1つのボタンを共有しています。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。

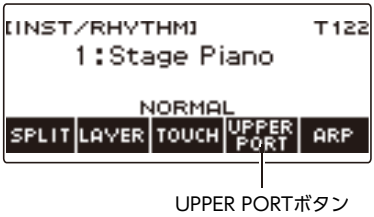


3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで"SUS/UPPER PORT Button"を選びます。

5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押してボタンを切り替えます。
SUSボタンからUPPER PORTボタンに切り替わると、楽器音色画面にUPPER PORTボタンが表示されます。



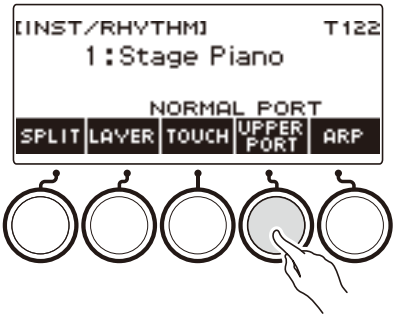
6. EXITボタンを押して設定を終了します。

アッパーパートの音を滑らかにつなげる(アッパーポルタメント)

弦楽器や管楽器のように、演奏時の音を滑らかに変化させながらつなげることができます。

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. UPPER PORTボタンを押します。
液晶画面に"PORT"と表示されます。



- SUSボタンが表示されている場合、UPPER PORTボタンに切り替えてください(74ページ)。

3. アッパー鍵盤を押した後、別のアッパー鍵盤を押します。
アッパーパートの音が滑らかにつながって鳴ります。

4. もう1回UPPER PORTボタンを押すとアッパーポルタメントがオフになります。
液晶画面から"PORT"が消えます。

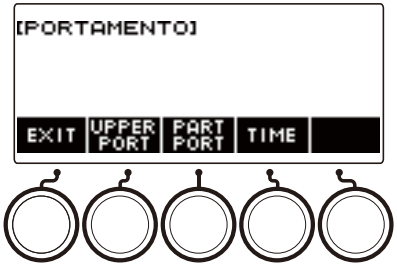
メモ

- **MENU**を押して、PORTAMENTOボタンを押して表示されるポルタメント画面でも、UPPER PORTボタンを押してオンにできます。
- アッパーパートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)」をご参照ください。
- アッパーポルタメントとパートポルタメント(76ページ)でポルタメント設定ができます。パートポルタメントでアッパーパートをオンにした場合、アッパーポルタメントがオフでもオンにしたアッパーパートの音が滑らかにつながります。
- ドラム音色には効果がかかりません。

■パートごとにポルタメントを設定する(パートポルタメント)

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

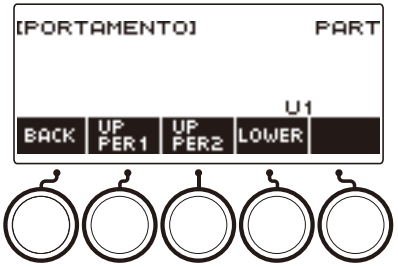
2. UPPER PORTボタンを長押しします。
ポルタメント画面が表示されます。



3. PART PORTボタンを押します。
パートポルタメント画面が表示されます。



4. UPPER1ボタン、UPPER2ボタン、またはLOWERボタンを押して、設定するパートを選びます。
- パートに応じて“U1”、“U2”、“L”が表示されて、選んだパートの音が滑らかにつながります。
- もう一度同じパートのボタンを押すと“U1”、“U2”、“L”が消えて、選んだパートの音がつながらなくなります。



5. BACKボタンを押してポルタメント画面に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

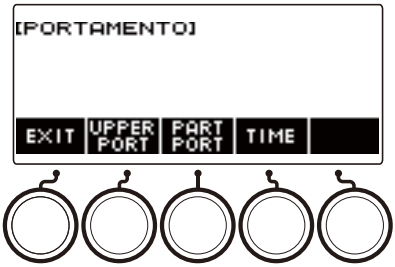
メモ

- **MENU**を押して、PORTAMENTOボタンからもポルタメント画面を表示できます。
- 楽器音色、またはボーカリストを変更したパートのパートポルタメント設定は、その楽器音色、またはボーカリストのおすすめの値になります。
- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご参照ください。
- ドラム音色には効果がかかりません。

■パートごとに音がつながる時間を変える（パートポルタメントタイム）

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. UPPER PORTボタンを長押しします。
ポルタメント画面が表示されます。



3. TIMEボタンを押します。
パートポルタメントタイム画面が表示されます。



4. UPPER1ボタン、UPPER2ボタン、またはLOWERボタンを押して、設定を変更するパートを選びます。

5. ダイヤルを回して設定を変更します。



- 値は0〜127の範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも設定を変更できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. BACKボタンを押してポルタメント画面に戻ります。

7. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- **MENU**を押して、PORTAMENTOボタンからもポルタメント画面を表示できます。
- 楽器音色、またはボーカリストを変更したパートのパートポルタメントタイム設定は、その楽器音色、またはボーカリストのおすすめの値になります。
- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご参照ください。

ピッチベンドホイールを使って音の高さを変える

現在鳴っている鍵盤演奏音の音高(ピッチ)を、滑らかに上下させることができます。

1. 右手で鍵盤を押しながら、左手で**PITCH BEND**ホイールを上下に動かします。
ホイールを動かした量に応じて、音の高さが変わります。

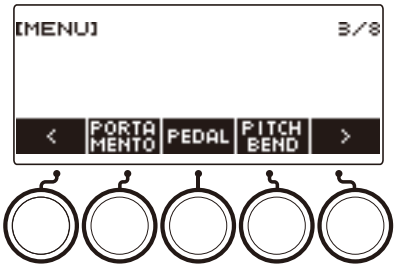


ピッチベンドホイールを使ったときの音の高さの変化量を変える

PITCH BENDホイールを上限や下限まで動かしたときの音の高さの変化量をパートごとに半音単位で変更できます。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにPITCH BENDボタンが表示されたページを選びます。



3. PITCH BENDボタンを押します。
ピッチベンドホイール画面になり、アッパー1パートのピッチベンドレンジ項目が表示されます。

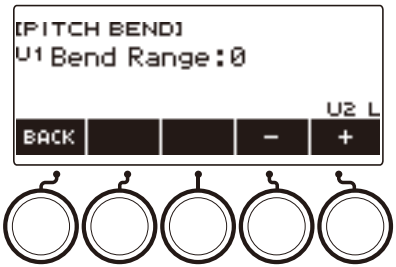


4. 必要に応じてUPPER1ボタン、UPPER2ボタン、LOWERボタンを押して設定を変更するパートを選びます。

5. ダイヤルを回して設定を変更します。



- ピッチベンドレンジは0～24の範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、－/＋ボタンでも設定を変更できます。
- －/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 設定を“0”にすると、パートに応じて“U1”、“U2”、“L”が消え、ピッチベンドホイールの効果がかからなくなります。



6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご覧ください。

ノブを使って音を変える

3つのノブを使って鍵盤の音を変えたり、演奏に表現を付けたりできます。
以下では、楽器音色の場合を例に説明します。
楽器音色の場合の初期設定は、**K1**ノブにカットオフ、**K2**ノブにレゾナンス、**K3**ノブにモジュレーションが割り当てられています。

1. ノブを回します。
液晶画面に一時的に機能名と設定値が表示され、回転位置に応じた機能の効果がかかります。



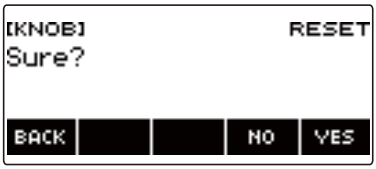
ノブの効果をリセットする

1. **HOME**を押します。
ホーム画面が表示されます。

2. KNOBボタンを押します。
ノブ画面が表示されます。

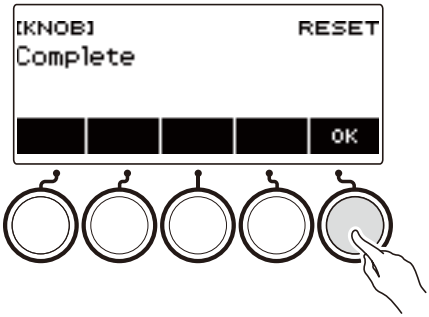


3. PRM RESETボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



4. YESボタンを押します。
ノブの効果がリセットされます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

5. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ
- **MENU**を押して、KNOBボタンからもノブ画面を表示できます。
- ホームカスタム機能により、ホーム画面にKNOBボタンが表示されない場合があります。

ノブの機能を変える

1. **HOME**を押します。
ホーム画面が表示されます。

2. KNOBボタンを押します。
ノブ画面が表示されます。

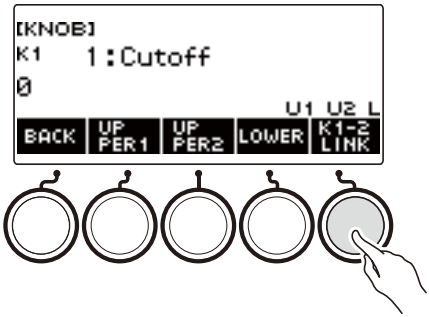


3. 機能を変えるノブのボタンを押します。

ノブ設定画面が表示されます。



- 初期状態では、ノブ1とノブ2の一方の機能を変えると、連動してもう一方のノブがおすすめの機能に変わる、ノブ1とノブ2のリンク機能がオンになっています。K1-2 LINKボタンを押すと液晶画面の“LINK”が消え、ノブ1とノブ2のリンク機能がオフになります。

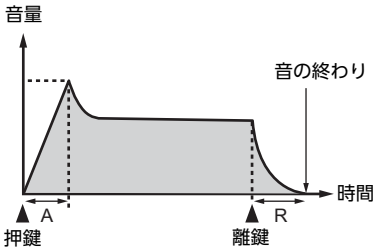


4. ダイヤルを回して機能を変更します。



設定できる機能は以下の表のとおりです。

設定	表示	内容
カットオフ	Cutoff	音の周波数特性の、ある周波数（カットオフ周波数）よりも高い成分を減衰させて、音質を調節します。この設定値を大きくするほど音質が明るく（硬い感じに）なり、小さくするほど音質が暗く（柔らかい感じに）なります。
レゾナンス	Resonance	上記設定の「カットオフ」で指定した周波数付近で、倍音成分の利得を上げる度合いを調節します。数値を大きくするほど、癖の強い音になります。

設定	表示	内容
アタックタイム	Attack Time	押鍵後の、音が鳴り始めてから最大音量に到達するまで(音の立ち上がり)の時間を調節します。値が大きいほど、ゆっくりした立ち上がりになります。  A:アタックタイム R:リリースタイム
リリースタイム	Release Time	離鍵後の、音の余韻の長さを調節します。値が大きいほど、余韻が長くなります。
パートポルタメントタイム	Portamento Time	ポルタメントの音のつながる時間を調節します。
モジュレーション	Modulation	対象パートのビブラート効果のかかり具合を調節します。
モジュレーションレンジ	Modulation Range	音色のビブラート効果の最大ピッチ量を調節します。
ビブラートレート	Vibrato Rate	音色のビブラートの速さを調節します。
ビブラートデプス	Vibrato Depth	音色のビブラートの音高の揺れの深さを調節します。
ビブラートディレイ	Vibrato Delay	音が鳴り始めてから音色のビブラートが始まるまでの時間を調節します。
パート音量	Part Volume	パートの音量を調節します。
パン	Pan	音のステレオ定位を調節します。0が中央で、数値が小さいほど左へ、大きいほど右へステレオ定位が移動します。
リバーブセンド	Reverb Send	音色に対するリバーブのかかり具合を調節します。
コーラスセンド	Chorus Send	音色に対するコーラスのかかり具合を調節します。
ディレイセンド	Delay Send	音色に対するディレイのかかり具合を調節します。

設定	表示	内容
イコライザー低音域ゲイン	EQ Low Gain	イコライザーの該当する音域の増幅量を調節します。
イコライザー中音域1ゲイン	EQ Mid1 Gain	
イコライザー中音域2ゲイン	EQ Mid2 Gain	
イコライザー高音域ゲイン	EQ High Gain	
イコライザー入力レベル	EQ Input Level	イコライザーの入力レベルを調節します。
イコライザー出力レベル	EQ Output Level	イコライザーの出力レベルを調節します。

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも設定を変更できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. BACKボタンを押してノブ画面に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

重要

- **設定によって音が強く歪む場合があります。**

メモ

- ノブの機能を変更しても、それまでに変更しているノブの機能による効果は残ります。複数の機能の効果をかけて、効果を初期値に戻したいときは、81ページ「ノブの効果をリセットする」をご参照ください。
- 以下の機能による効果は、対応するパートの音色やボーカリストを変えたときに音色のおすすめの値になります。
  - カットオフ
  - レゾナンス
  - アタックタイム
  - リリースタイム
  - パートポルタメントタイム
  - モジュレーションレンジ
  - ビブラートレート
  - ビブラートデプス
  - ビブラートディレイ
  - リバーブセンド
  - コーラスセンド
  - ディレイセンド

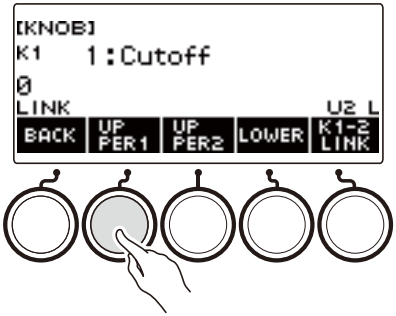
ノブの効果をパートごとにかからないようにする

1. **HOME**を押します。
ホーム画面が表示されます。

2. KNOBボタンを押します。
ノブ画面が表示されます。

3. 効果がかからないようにするノブのボタンを押します。
ノブ設定画面が表示されます。

4. UPPER1ボタンを押します。
- “U1”が消えてアッパー1パートにはノブの効果がかからなくなります。



5. もう1回UPPER1ボタンを押すとアッパー1パートにノブの効果がかかります。
- アッパー2パート、ロウアーパートにノブの効果がかからないようにする場合も同様に、UPPER2ボタン、またはLOWERボタンを押します。UPPER2ボタンを押すと“U2”が、LOWERボタンを押すと“L”が消えます。

6. BACKボタンを押してノブ画面に戻ります。

7. EXITボタンを押して設定を終了します。

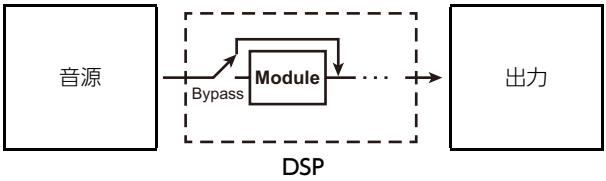
メモ

- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご参照ください。
- レイヤー、スプリットをオンにすると、対応するアッパー2パート、ロウアーパートへ、ノブの回転位置に応じた効果がかかります。ノブの効果がかからない設定にしたパートについては、レイヤー、スプリットをオンにしても、対応するパートへ効果はかかりません。

音に好みのエフェクトをかける(アクティブDSP)

■アクティブDSPについて

DSP(デジタルシグナルプロセッサー)は音源と出力の間に接続するタイプのエフェクトで、その種類はイコライザーやトレモロ、リミッター、ワウなど多岐にわたります。本機の多くの内蔵音色には音色に適したDSPが、あらかじめ使われています。こうした音色を「DSPトーン」と呼びます。本機にはDSPの設定を変更する機能である、「アクティブDSP」があります。アクティブDSPによって設定可能な本機のDSPは、下記のような構成になっています。



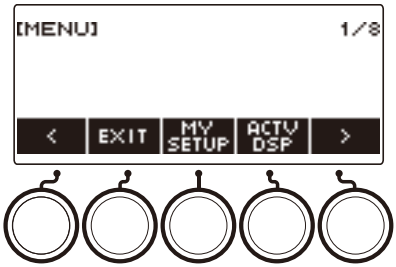
- DSPは、1つ以上のDSPモジュール(上図"Module"部分)で構成されています。
- 本機には100種類のDSPがプリセットされています。DSPごとに、DSPモジュール数と、各モジュールの種類(イコライザー、リミッター、ワウなど)が決まっています。
- ノブを使うことでリアルタイムにDSPのパラメーターを操作できます。

アクティブDSPでは、はじめにプリセットのDSPを選びます。ノブを使ってDSPのパラメーターをリアルタイムに操作することができます。また、より細かくパラメーターを設定することも可能です。
DSPの種類、DSPモジュール、および各DSPモジュールに応じたパラメーターについての詳細は、289ページ「DSPリスト」や292ページ「DSPエフェクトリスト」をご参照ください。

以下では、楽器音色の場合を例に説明します。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにACTV DSPボタンが表示されたページを選びます。



3. ACTV DSPボタンを押します。

アクティブDSPがオンになり、アクティブDSP画面が表示されます。

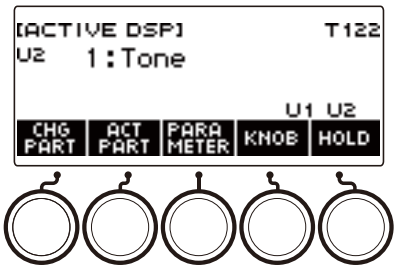


- 鍵盤音色のエフェクトとノブの機能が、アクティブDSP専用の設定に切り替わります。

4. CHG PARTボタンを押してエフェクトを変更するパートを選びます。

液晶画面左上のパート表示部に選んだパート“U1”、“U2”、“L”が表示されます。

- CHG PARTボタンを押すたびに、エフェクトを変更するパートが切り替わります。



- 初期設定でロウアーパートを選んでエフェクトを変えても効果はかかりません。ロウアーパートにエフェクトをかけるには、89ページ「エフェクトがかかるパートを変える」をご参照ください。

5. ダイヤルを回してパートにかかるエフェクトを変更します。



- エフェクトの値は1～101の範囲で設定できます。
- 1:Toneは鍵盤音色に応じたエフェクトがかかる設定で、ノブの機能もそのエフェクトのおすすめパラメーターに変わります。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも設定を変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. **HOME**を押したり、他の方法でアクティブDSP画面を抜けると、アクティブDSPがオフになります。

- 鍵盤音色にかかるエフェクトとノブの機能は、アクティブDSPをオンする前の状態に戻ります。
- アクティブDSPをオンにしたまま、他の機能を使うことができます。94ページ「アクティブDSPをオンのまま他の機能を使う」をご覧ください。

メモ

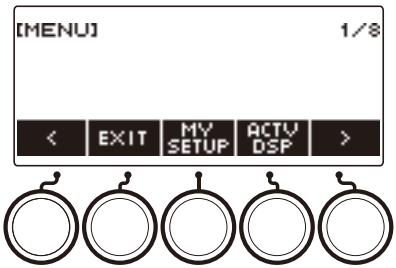
- エフェクトを変更すると、ノブの機能はエフェクトのおすすめパラメーターに変わります。
- パラメーターを変更(91ページ)している場合、エフェクトを変えるとパラメーターの設定がリセットされます。
- ノブの機能がエフェクトのおすすめパラメーターになる場合、おすすめ度の高いパラメーター順にノブに割り当てられます。
- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)」をご参照ください。

■エフェクトがかかるパートを変える

1. **MENU**を押します。

メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにACTV DSPボタンが表示されたページを選びます。



3. ACTV DSPボタンを押します。

アクティブDSPがオンになり、アクティブDSP画面が表示されます。

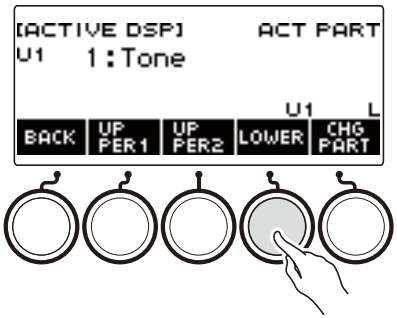


4. ACT PARTボタンを押します。
アクティブDSPパート設定画面が表示されます。

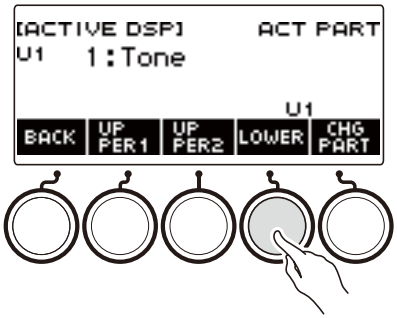


- この画面でもCHG PARTボタンを押して、エフェクトを変更するパートを選んだり、ダイヤルを回してパートにかかるエフェクトを変更することができます。

5. エフェクトをかけるパートをUPPER1ボタン、UPPER2ボタン、LOWERボタンで選び、液晶画面右下の“U1”、“U2”、“L”を表示させます。
- エフェクトを同時にかけられるパートは、最大2パートです。



6. エフェクトをかけないパートをUPPER1ボタン、UPPER2ボタン、LOWERボタンで選び、液晶画面右下の“U1”、“U2”、“L”を消します。



7. BACKボタンを押して設定を終了します。

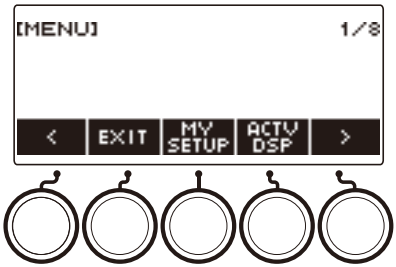
メモ

- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご参照ください。

■エフェクトのパラメーターを変える

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにACTV DSPボタンが表示されたページを選びます。



3. ACTV DSPボタンを押します。
アクティブDSPがオンになり、アクティブDSP画面が表示されます。



4. PARAMETERボタンを押します。
モジュール選択画面が表示されます。



- この画面でもダイヤルを回してパートのエフェクトを変更することができます。

5. パラメーターを変更するモジュールのボタンを押します。
モジュールパラメーター設定画面が表示されます。



6. **< >**ボタンを押してパラメーターを選びます。

7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して設定を変更します。

8. BACKボタンを押してモジュール選択画面に戻ります。

9. BACKボタンを押して設定を終了します。

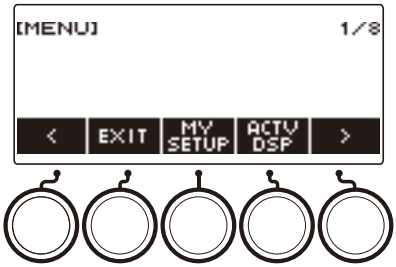
メモ

- バイパスは特殊なパラメーターで、オンにするとモジュールの効果がかからなくなります。

■アクティブDSPがオンのときのノブの機能を変える

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにACTV DSPボタンが表示されたページを選びます。



3. ACTV DSPボタンを押します。
アクティブDSPがオンになり、アクティブDSP画面が表示されます。



4. KNOBボタンを押します。

ノブ画面が表示されます。



- アクティブDSPがオンの場合、通常ノブに設定できる機能に加えて、エフェクトのパラメーターも設定ができるようになります。

5. ノブの機能を変更します。

- 機能の変更方法は82ページ「ノブの機能を変える」をご参照ください

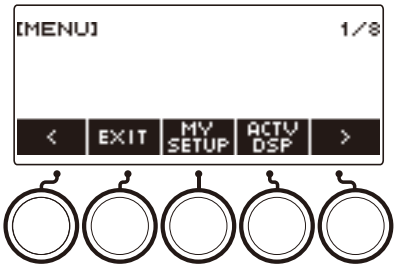
メモ

- ノブにエフェクトのパラメーターを割り当てた場合、ノブの効果がかかるパートは1つしか選べません。
- ノブ1とノブ2のリンク機能がオンの場合、ノブの効果がかかるパートは同じになり、まだ割り当てられていないエフェクトのおすすめ機能が設定されます。
- ノブにエフェクトのパラメーターを割り当てている場合、ノブの効果がかかるパートを変えると、ノブの機能は変更したパートのエフェクトのおすすめ設定になります。
- **MENU**を押して、KNOBボタンからでもノブ画面を表示できます。
- アクティブDSPホールド (94ページ) がオンの場合は、ホーム画面からKNOBボタンを押してもアクティブDSP専用のノブ設定を表示できます。
- ホームカスタム機能の設定により、ホーム画面にKNOBボタンが表示されない場合があります。

■アクティブDSPをオンのまま他の機能を使う

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

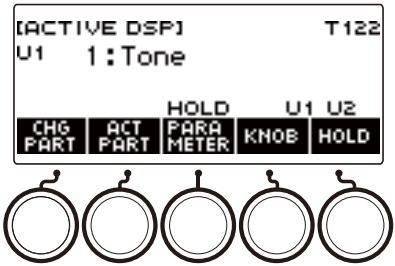
2. **< >**ボタンで5ボタンにACTV DSPボタンが表示されたページを選びます。



3. ACTV DSPボタンを押します。
アクティブDSPがオンになり、アクティブDSP画面が表示されます。



4. HOLDボタンを押します。
液晶画面に“HOLD”と表示され、アクティブDSPがオンのまま他の機能を設定できます。



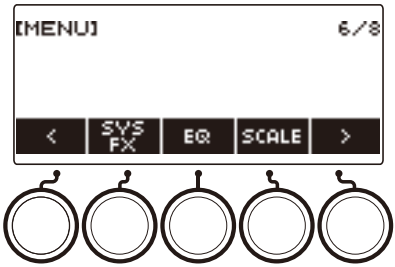
5. もう1回HOLDボタンを押すと元に戻ります。
液晶画面の“HOLD”が消え、アクティブDSP画面を抜けるとアクティブDSPがオフになります。

音の響きを変える（リバーブ）

リバーブを使うと音に残響音を加えることができます。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSYS FXボタンが表示されたページを選びます。



3. SYS FXボタンを押します。
システムエフェクト画面が表示されます。



4. ダイヤルを回してリバーブのタイプを選択します。

リバーブのタイプは下記の表のとおりです。

設定の種類	表示
オフ	Off
音色ごとのおすすめリバーブ	Tone
ルーム1～5	Room 1～5
ラージルーム1～2	Large Room 1～2
ホール1～6	Hall 1～6
スタジアム1～3	Stadium 1～3
プレート1～2	Plate 1～2
ディレイ	Delay
パンディレイ	Pan Delay
ロングディレイ1～2	Long Delay 1～2
教会	Church
聖堂	Cathedral

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでもリバーブのタイプを選択できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

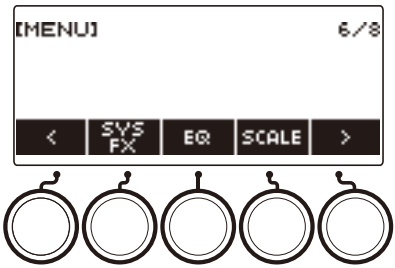
- ノブを使って音色に対するリバーブのかかり具合を調節できます。詳しくは81ページ「ノブを使って音を変える」をご参照ください。

鍵盤用とソング用のリバーブ効果の相互反映の仕方を変える

鍵盤演奏音と曲の再生とで、リバーブの効果を同じ設定にしたり、互いに影響しないようにしたりできます。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSYS FXボタンが表示されたページを選びます。



3. SYS FXボタンを押します。
システムエフェクト画面が表示されます。



4. SONG REVボタンを押して設定を変更します。
設定の種類は以下の表のとおりです。

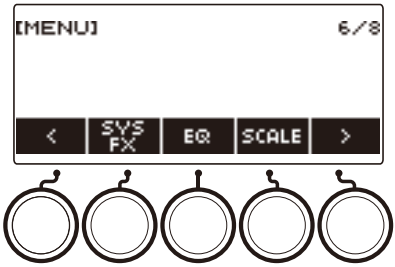
設定の種類(表示)	内容
同期する(SYNC)	鍵盤用リバーブを設定するとソング用リバーブも同じ効果に変わります。また、曲に応じてソング用リバーブの効果が変わると鍵盤用リバーブも同じ設定に変わります。
鍵盤用リバーブで強制される(FORCE KEYBOARD)	ソング用リバーブの効果が鍵盤用リバーブの設定と同じ効果になります。
影響しない(NOT AFFECT)	鍵盤用リバーブの設定と曲に応じたソング用リバーブの効果の変化が互いに影響しなくなります。

音に厚みをつける（コーラス）

コーラスとは音に厚みや広がりを加える機能のことです。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

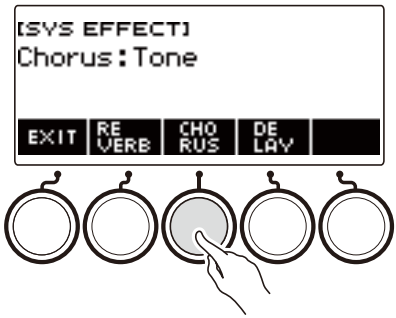
2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSYS FXボタンが表示されたページを選びます。



3. SYS FXボタンを押します。
システムエフェクト画面が表示されます。



4. CHORUSボタンを押します。



5. ダイヤルを回してコーラスのタイプを選びます。

コーラスのタイプは以下の表のとおりです。

設定の種類	表示
音色ごとのおすすめコーラス	Tone
コーラス1～4	Chorus 1～4
フィードバックコーラス	Feedback Chorus
ディープコーラス	Deep Chorus
フランジャー1～4	Flanger 1～4
ショートディレイ1～2	Short Delay 1～2

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでもコーラスのタイプを変更できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- REVERBボタンを押すと、リバーブ画面に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

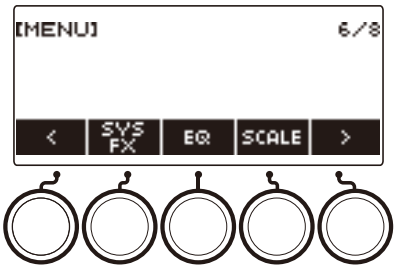
- Tone以外のタイプを選ぶと、鍵盤パートのコーラスセンドが増えます。
- ノブを使って音色に対するコーラスのかかり具合を調節できます。詳しくは81ページ「ノブを使って音を変える」をご参照ください。

音に遅延効果をつける(ディレイ)

ディレイは「遅れ」という意味です。同じ音が微妙に遅れて繰り返されるエコー(山びこ)が代表的です。リバーブとは違った残響感が音に加わります。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

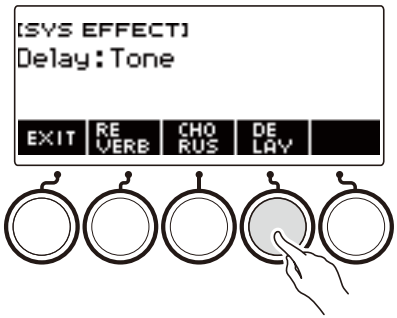
2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSYS FXボタンが表示されたページを選びます。



3. SYS FXボタンを押します。
システムエフェクト画面が表示されます。



4. DELAYボタンを押します。



5. ダイヤルを回してディレイのタイプを選択します。



ディレイのタイプは下記の表のとおりです。

設定の種類	表示
音色ごとのおすすめディレイ	Tone
ショート1～2	Short 1～2
エコー	Echo
テンポシンクショート	Tempo Sync Short
テンポシンクミドル	Tempo Sync Middle
テンポシンクロング	Tempo Sync Long
アンビエンス	Ambience
ミドル1～2	Middle 1～2
ロング1～2	Long 1～2
ミドルパン	Middle Pan
ロングパン1～3	Long Pan 1～3

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでもディレイのタイプを変更できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- Tone以外のタイプを選ぶと、鍵盤パートのディレイセンドが増えます。
- ノブを使って音色に対するディレイのかかり具合を調節できます。詳しくは81ページ「ノブを使って音を変える」をご参照ください。

広がりのある音にする(サラウンド)

サラウンドをオンにすると、擬似的な立体音響(バーチャルサラウンド効果)が得られます。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。

3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで“Surround”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押して“On”(オン)を選びます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- サラウンド機能による効果は、**LINE OUT**端子出力にはかかりません。
- ヘッドホン使用時は、サラウンドの効果はかかりません。
- ヘッドホンを接続するとサラウンド設定がオフになります。

アルペジオフレーズを自動的に鳴らす(アルペジエーター)

アルペジエーターを使うと、鍵盤を押さえるだけで、アルペジオ(分散和音)や、さまざまなフレーズが自動的に再生されます。押さえている和音からアルペジオが再生されるタイプや、さまざまなフレーズを自動的に再生するものなど、数多くのタイプから選べます。

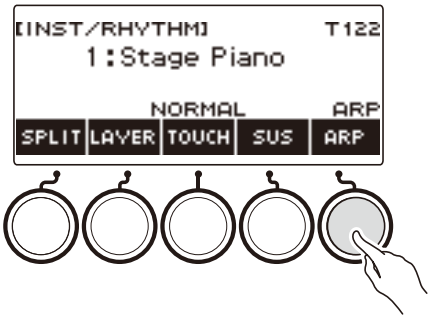
1. **INSTRUMENT**を押します。

楽器音色画面が表示されます。



2. ARPボタンを押します。

液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。



- AHボタンが表示されている場合、ARPボタンに切り替えてください(108ページ)。

3. ARPボタンを長押しします。

アルペジエーター画面になり、現在選択しているアルペジエーターのタイプ番号と名前が表示されます。



4. ダイヤルを回してアルペジエーターのタイプを選びます。



- アルペジエータータイプは、1～150の範囲で設定できます。279ページ「アルペジエーターリスト」をご覧ください。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンを押してもタイプを選べます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. 鍵盤を押し続けます。

押した鍵盤に応じて、アルペジエーター機能による音が鳴ります。

6. 鍵盤から指を離します。

アルペジエーター機能による音が止まります。

7. ARPボタンを押すと、アルペジエーター機能がオフになります。

液晶画面から“ARP”が消えます。

- アルペジエーター画面でARPボタンを押しても機能のオン/オフを切り替えることができます。

8. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- **MENU**を押して、ARPEGGIボタンからもアルペジエーター画面を表示できます。

■アルペジエータータイプのおすすめ設定にする

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. ARPボタンを押します。
液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。

3. ARPボタンを長押しします。
アルペジエーター画面が表示されます。

4. ARPボタンを長押しします。
液晶画面に一時的に“RECOMMENDED”と表示され、音色がアルペジエータータイプのおすすめ設定に変わります。



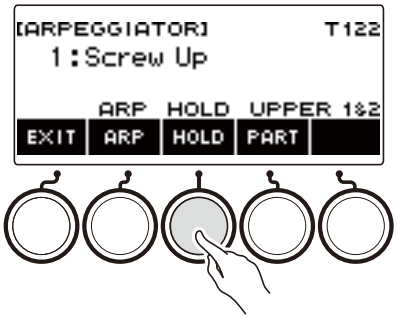
■鍵盤を離してもアルペジエーターが鳴り続けるようにする

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. ARPボタンを押します。
液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。

3. ARPボタンを長押しします。
アルペジエーター画面が表示されます。

4. HOLDボタンを押します。
液晶画面に“HOLD”と表示され、アルペジエーターホールド機能がオンになります。



5. 鍵盤を押して離します。
鍵盤から指を離してもアルペジエーター機能による音が鳴り続けます。

6. もう1回HOLDボタンを押すと音が止まります。
液晶画面の“HOLD”が消え、アルペジエーターホールド機能がオフになり音が止まります。

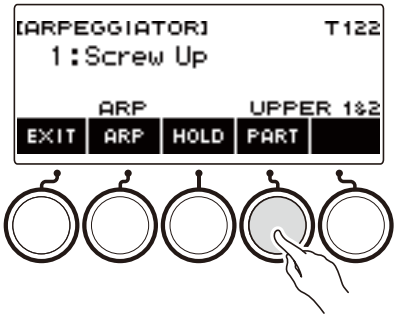
■アルペジエーター演奏による音が鳴るパートを変える

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. ARPボタンを押します。
液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。

3. ARPボタンを長押しします。
アルペジエーター画面が表示されます。

4. PARTボタンを押してアルペジエーター機能で音を鳴らすパートを選びます。



設定できるパートは以下の表のとおりです。

設定	表示
アッパー1＆アッパー2	UPPER 1&2
アッパー1	UPPER 1
アッパー2	UPPER 2
ロウアー	LOWER

メモ

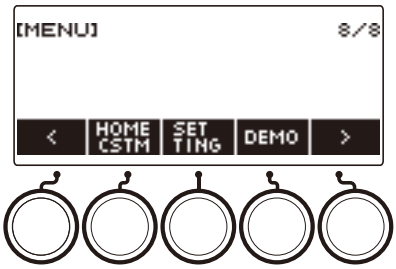
- パートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす（レイヤー、スプリット）」をご覧ください。

ARP(アルペジエーター)ボタンからAH(オートハーモナイズ)ボタンへ切り替える

アルペジエーター機能(103ページ)とオートハーモナイズ機能(109ページ)は、1つのボタンを共有しています。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで“ARP/AH Button”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押してボタンを切り替えます。
ARPボタンからAHボタンに切り替わると、楽器音色画面にAHボタンが表示されます。



6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メロディー音にハーモニーを付ける（オートハーモナイズ）

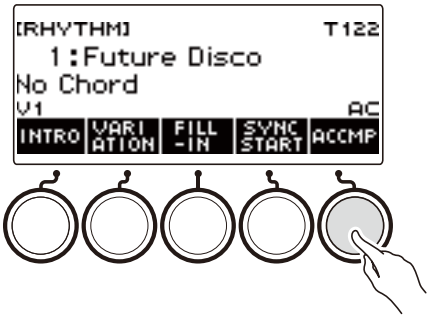
リズム機能にてコードを入力した場合など、コードが指定されているときにメロディー音にハーモニーを付ける機能です。

1. **RHYTHM**を押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ACCMPボタンを押します。

コード入力が有効になります。

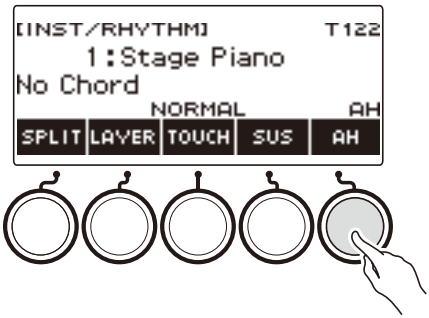


3. **INSTRUMENT**を押します。

楽器音色画面が表示されます。

4. AHボタンを押します。

液晶画面に“AH”と表示され、オートハーモナイズ機能がオンになります。



- ARPボタンが表示されている場合、AHボタンに切り替えてください(108ページ)。

5. AHボタンを長押しします。
オートハーモナイズ画面が表示されます。



6. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してオートハーモナイズのタイプを選びます。
- オートハーモナイズタイプは1〜12の範囲で設定できます。

タイプ(表示)	内容
1: Duet 1	演奏したメロディーの下に、クローズな(2〜4度ほど離れた)ハーモニーを1音加えます。
2: Duet 2	演奏したメロディーの下に、オープンな(4〜6度以上離れた)ハーモニーを1音加えます。
3: Country	カントリーの演奏に適したハーモニーを加えます。
4: Octave	1オクターブ下の音を加えます。
5: 5th	5度上の音を加えます。
6: 3-Way Open	2声(演奏したメロディーと合わせて3声)のオープンハーモニーを加えます。
7: 3-Way Close	2声(演奏したメロディーと合わせて3声)のクローズハーモニーを加えます。
8: Strings	ストリングス演奏に適したハーモニーを加えます。
9: 4-Way Open	3声(演奏したメロディーと合わせて4声)のオープンハーモニーを加えます。
10: 4-Way Close	3声(演奏したメロディーと合わせて4声)のクローズハーモニーを加えます。
11: Block	ブロックコード音を加えます。
12: Big Band	ビッグバンド演奏に適したハーモニーを加えます。

7. コード入力鍵盤内を押してコードを入力しながらメロディーを弾きます。
入力したコードに応じてメロディー音にハーモニーが付きます。

8. AHボタンを押すと、オートハーモナイズ機能がオフになります。
液晶画面から"AH"が消えます。
- オートハーモナイズ画面でAHボタンを押しても機能のオン/オフを切り替えることができます。
- リズム機能を使用中は、オートハーモナイズ画面のACCMPボタンを押してもコード入力鍵盤内の有効/無効を切り替えることができます。

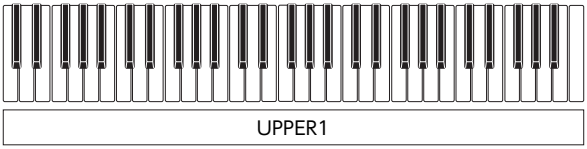
9. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ
- **MENU**を押して、AUTO HRMボタンからもオートハーモナイズ画面を表示できます。

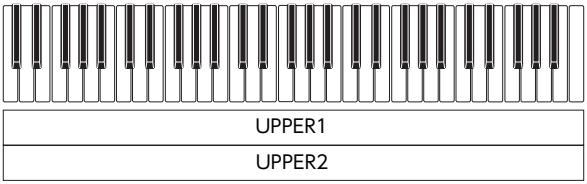
2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)

2つの音色を重ねて鳴らしたり(レイヤー)、鍵盤を左右に分けてそれぞれ異なる音色で演奏したり(スプリット)することができます。レイヤーとスプリットを組み合わせて、3つの音色を同時に使うこともできます。
単一で鳴らすときに使うパートをアッパー1(UPPER1)パート、2音色を重ねて鳴らすときの2つ目のパートをアッパー2(UPPER2)パート、鍵盤を左右に分けて鳴らすときの低音部に使うパートをロウアー(LOWER)パートと呼びます。

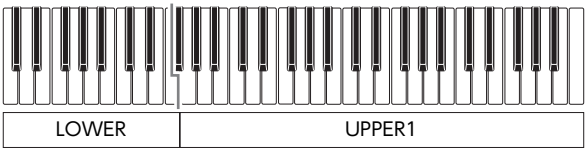
- **鍵盤全体で1つの音色を鳴らす** (61ページ)
  アッパー1パートだけを使います(レイヤー オフ、スプリットオフ)。



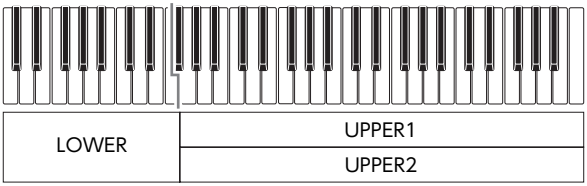
- **鍵盤全体で2つの音色を重ねて鳴らす** (112ページ)
  アッパー1パートとアッパー2パートを同時に使います(レイヤー オン、スプリット オフ)。



- **鍵盤を左右に分けて、それぞれの鍵域で異なる1音色を鳴らす** (113ページ)
  アッパー1パートとロウアーパートを同時に使います(レイヤー オフ、スプリット オン)。



- **鍵盤を左右に分けて、右側の鍵域では2つの音色を重ねて鳴らし、左側の鍵域では1音色を鳴らす** (112、113ページ)
  アッパー1、アッパー2、ロウアーの3パートを同時に使います(レイヤー オン、スプリット オン)。



メモ

- 音色を変更する対象のパートは、レイヤーをオンにするとアッパー2パートになり、スプリットをオンにするとロウアーパートになります。
- スプリットとレイヤーを同時に使っている間は、鍵盤のロウアーパートの音色を選ぶことができます。

2つの音色を重ねる（レイヤー）

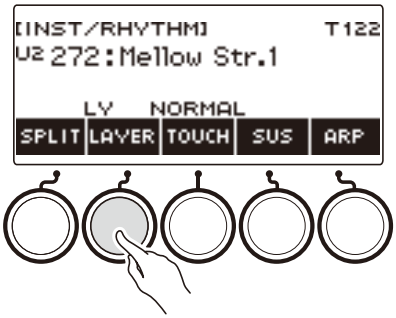
1. **TONE**を押します。

トーン画面が表示されます。



2. LAYERボタンを押します。

音色番号の左に“U2”、下に“LY”が表示されます。“U2”はアッパー2（UPPER2）パートの略です。



3. ダイヤルを回して重ねる音色を選びます。

- 音色は256ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも音色を選べます。
- −/＋ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT−/CAT＋ボタンを押します。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. 鍵盤を弾いてみましょう。

選んだ音色が重なって鳴ります。

- もう1回LAYERボタンを押すとレイヤーがオフになります。

鍵盤の高音域と低音域で音色を変える(スプリット)

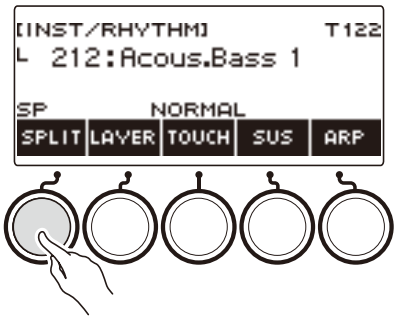
1. **TONE**を押します。

トーン画面が表示されます。



2. SPLITボタンを押します。

音色番号の左に"L"、下に"SP"が表示されます。"L"はロウアー(LOWER)パートの略です。

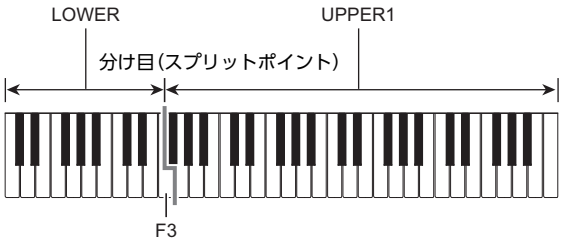


3. ダイヤルを回して鍵盤の低音域の音色を選びます。

- 音色は256ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも音色を選べます。
- −/＋ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT−/CAT＋ボタンを押します。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. 鍵盤の低音域を弾いてみましょう。

選んだ音色が鳴ります。



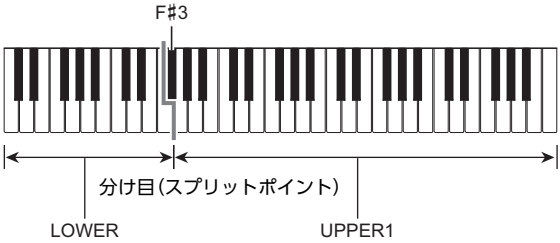
- もう1回SPLITボタンを押すとスプリットがオフになります。

■スプリットの分け目を変える(スプリットポイント)

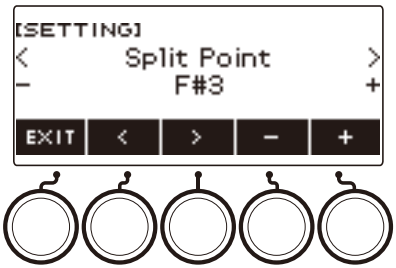
1. **TONE**を押します。
トーン画面が表示されます。

2. SPLITボタンを長押しします。
セッティング画面になりスプリットポイント項目が表示されます。





3. ダイヤルを回す、または－/＋ボタンを押して分け目となる鍵を変更します。



4. EXITボタンを押して設定を終了します。

鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する（バランス）

1. **HOME**を押します。
ホーム画面が表示されます。

2. BALANCEボタンを押します。
バランス画面になりアッパー1パートの音量設定値が表示されます。



3. 必要に応じてUPPER1ボタン、UPPER2ボタン、LOWERボタン、RHYTHMボタンを押して、音量調節する項目を選びます。

4. ダイヤルを回して設定値を変更します。
- −/＋画面が表示されます。



- 値は、0～127の間で設定できます。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも設定を変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- **MENU**を押して、BALANCEボタンからもバランス画面を表示できます。
- ホームカスタム機能により、ホーム画面にBALANCEボタンが表示されない場合があります。
- リズム音量は「リズムの音量を変える（138ページ）」での操作でも変更することができます。

音の高さをオクターブ単位で変える(オクターブシフト)

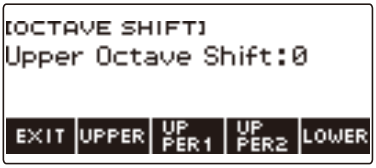
音の高さをオクターブ単位で上げ下げできます。

アッパーの音の高さをオクターブ単位で変える(アッパーオクターブシフト)

アッパーパートの音の高さをオクターブ単位で上げ下げします。

1. **TONE**を押します。
トーン画面が表示されます。

2. LAYERボタンを長押しします。
オクターブシフト画面になりアッパーオクターブシフト項目が表示されます。



3. ダイヤルを回してシフト量を変更します。
- −3〜+3オクターブの範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、−/+ボタンでもシフト量の変更ができます。
- −/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

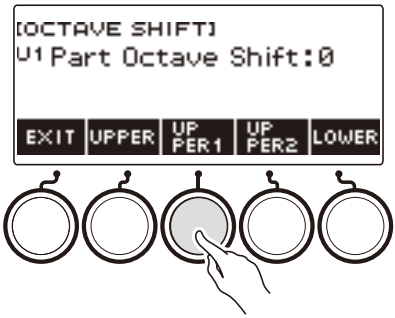
- **MENU**を押して、OCT SHIFTボタンからもオクターブシフト画面を表示できます。
- ホームカスタム機能により、ホーム画面にアッパーオクターブシフトの−/+ボタンを表示できます。
- アッパーパートについては、111ページ「2つ以上の音色を同時に鳴らす(レイヤー、スプリット)」をご参照ください。

パートごとに音の高さをオクターブ単位で変える(パートオクターブシフト)

1. **TONE**を押します。
トーン画面が表示されます。

2. LAYERボタンを長押しします。
オクターブシフト画面が表示されます。

3. 音の高さを変えたいパートに対応するボタンを押します。



4. ダイヤルを回してシフト量を変更します。



- −3〜+3オクターブの範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、−/+ボタンでもシフト量の変更ができます。
- −/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

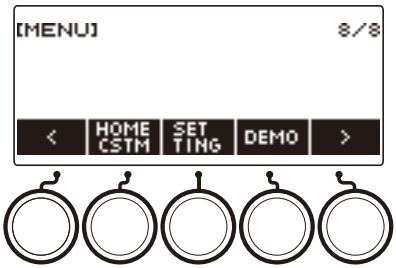
- 楽器音色、またはボーカリストを変更したパートのパートオクターブシフト設定はその楽器音色、またはボーカリストのおすすめの値になります。音色のおすすめ値については、256ページ「音色リスト」をご覧ください。
- **MENU**を押して、OCT SHIFTボタンからもオクターブシフト画面を表示できます。

音の高さを半音単位で変える(トランスポーズ)

音の高さを半音単位で全体的に上げ下げできます。難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたいときに便利です。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **<** **>**ボタンで“Transpose”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または−/+ボタンを押して設定を変更します。
- 上下1オクターブ(−12から+12半音まで)の範囲で設定できます。
- −/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

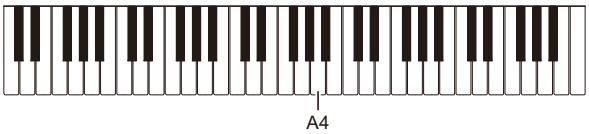
6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- ホームカスタム機能により、ホーム画面にトランスポーズの−/+ボタンを表示できます。

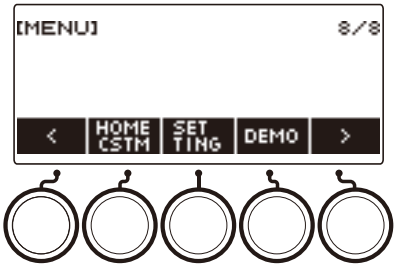
音の高さを微調整する（チューニング）

A4の音を基準に楽器全体の音の高さを調整することができます。(0.1Hz単位)



1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで“Tuning”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押してチューニングを調節します。
- 周波数は415.5～465.9Hzの範囲で設定できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

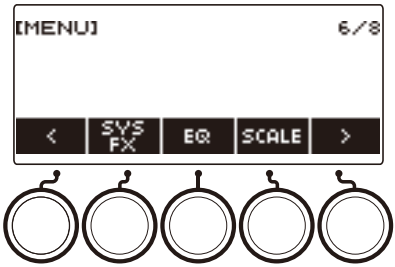
鍵盤の音律(スケールチューニング)を変える

鍵盤の音律を設定して通常の音律(12平均律)以外の音律を使う音楽(インド音楽、アラビア音楽、クラシック音楽など)の演奏ができます。17種類のプリセットの音律から、好きな音律を選ぶことができます。

■音律を変える

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSCALEボタンが表示されたページを選びます。



3. SCALEボタンを押します。
音律(スケールチューニング)画面が表示されます。



4. ダイヤルを回して音律を選びます。

設定できる音律は以下の表のとおりです。

設定値(表示)	音律名
Equal	平均律
Pure Major	純正律長調
Pure Minor	純正律短調
Pythagorean	ピタゴラス音律
Kirnberger 3	キルンベルガー第III法
Werckmeister	ヴェルクマイスター第1技法第3法
Mean-Tone	ミーントーン(中全音律)
Rast	ラスト
Bayati	バヤティ
Hijaz	ヒジャーズ
Saba	サバ
Dashti	ダシュティ
Chahargah	チャハルガー
Segah	セガー
Gurjari Todi	グジャリ・トーディ
Chandrakauns	チャンドラコウンス
Charukeshi	チャルケシ

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも音律を選べます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

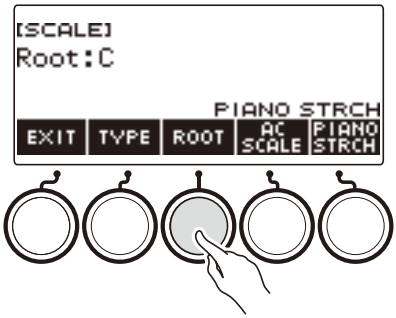
■音律の基音を変える

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSCALEボタンが表示されたページを選びます。

3. SCALEボタンを押します。
音律(スケールチューニング)画面が表示されます。

4. ROOTボタンを押します。



5. ダイヤルを回して設定を変更します。



- 基音はC～Bの範囲で設定できます。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンを押しても設定を変更できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

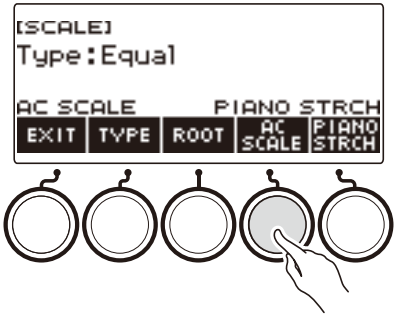
■リズム伴奏にも設定した音律を反映する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSCALEボタンが表示されたページを選びます。

3. SCALEボタンを押します。
音律(スケールチューニング)画面が表示されます。

4. AC SCALEボタンを押します。
“AC SCALE”が表示され、リズム伴奏にも設定した音律が反映されます。



5. もう1回AC SCALEボタンを押すとリズム伴奏の音律設定が解除されます。
“AC SCALE”が消えます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

■ピアノのストレッチチューニングをオフにする

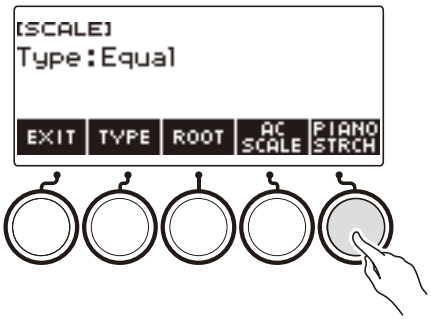
ストレッチチューニングとは、平均律に比べ高音はより高く、低音はより低くすることで、高音と低音との周波数差を拡げる調律方法です。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSCALEボタンが表示されたページを選びます。

3. SCALEボタンを押します。
音律（スケールチューニング）画面が表示されます。

4. PIANO STRCHボタンを押します。
“PIANO STRCH”が消え、ピアノのストレッチチューニングがオフになります。



5. もう1回PIANO STRCHボタンを押すとピアノのストレッチチューニングがオンになります。
“PIANO STRCH”が表示されます。

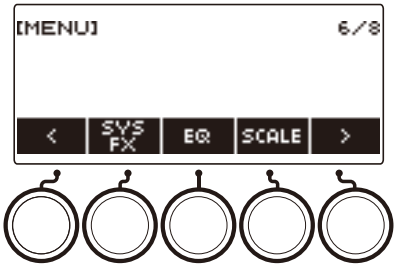
6. EXITボタンを押して設定を終了します。

音質を補正する(イコライザー)

特定の音域を強調したり、音の印象を柔らかくしたりといった音質補正の設定を選ぶことができます。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにEQボタンが表示されたページを選びます。



3. EQボタンを押します。
イコライザー画面が表示されます。



4. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して設定を変更します。
イコライザーの設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	内容
スタンダード(Standard)	通常の設定
ラウドネス(Loudness)	全体の音を強くします。
トレブル +(Treble +)	高音を強調します。
ベース +(Bass +)	低音を強調します。
メロウ(Mellow)	柔らかい印象の音にします。
ブライト(Bright)	明るい印象の音にします。
ロック(Rock)	ロックに最適な音にします。
ジャズ(Jazz)	ジャズに最適な音にします。
ダンス(Dance)	ダンスに最適な音にします。
クラシック(Classic)	クラシックに最適な音にします。
ユーザーイコライザー(User)	好みに調節した設定の音になります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

音を細かく補正する(ユーザーイコライザー)

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにEQボタンが表示されたページを選びます。

3. EQボタンを押します。
イコライザー画面が表示されます。

4. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してユーザー設定を選びます。



5. PARAMETERボタンを押します。
ユーザーイコライザー設定画面が表示されます。



6. **< >**ボタンを押して補正する項目を選びます。

7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して設定を変更します。
ユーザーイコライザーの設定は下記の表のとおりです。

設定の種類(表示)	設定値
低音域カットオフ周波数 (Low Cutoff Frequency)	50Hz、63Hz、80Hz、100Hz、125Hz、160Hz、200Hz、250Hz、315Hz、400Hz、500Hz、630Hz、800Hz
低音域ゲイン(Low Gain)	−12〜+12
中音域1中心周波数 (Mid1 Center Frequency)	100Hz、125Hz、160Hz、200Hz、250Hz、315Hz、400Hz、500Hz、630Hz、800Hz、1.0kHz、1.3kHz、1.6kHz、2.0kHz、2.5kHz、3.2kHz、4.0kHz、5.0kHz、6.3kHz、8.0kHz
中音域1ゲイン(Mid1 Gain)	−12〜+12
中音域2中心周波数 (Mid2 Center Frequency)	100Hz、125Hz、160Hz、200Hz、250Hz、315Hz、400Hz、500Hz、630Hz、800Hz、1.0kHz、1.3kHz、1.6kHz、2.0kHz、2.5kHz、3.2kHz、4.0kHz、5.0kHz、6.3kHz、8.0kHz
中音域2ゲイン(Mid2 Gain)	−12〜+12

設定の種類(表示)	設定値
高音域カットオフ周波数 (High Cutoff Frequency)	2.0kHz、2.5kHz、3.2kHz、4.0kHz、5.0kHz、6.0kHz、 8.0kHz、10kHz、13kHz、16kHz
高音域ゲイン(High Gain)	−12〜+12
入力レベル(Input Level)	0〜127
出力レベル(Output Level)	0〜127

8. BACKボタンを押してイコライザー画面に戻ります。

9. EXITボタンを押して設定を終了します。

楽器の設定を保存する・読み込む（マイセットアップ）

本機のセットアップ（音色やリズムなどの設定一式）を4セット保存することができます。保存したセットアップは、特定の曲を演奏する際など、必要に応じて呼び出すことができます。

メモ

- マイセットアップには、あらかじめ4セットが保存されています。セットアップを新たに保存する場合、既存のセットアップに上書き保存されます。

マイセットアップに保存する

1. **MENU**を押します。

メニュー画面が表示されます。

2. MY SETUPボタンを押します。

マイセットアップ画面が表示されます。



メモ

- ホーム画面からマイセットアップ画面に入ることもできます。
- ホームカスタム機能の設定により、ホーム画面にMY SETUPボタンが表示されない場合があります。

3. ダイヤルを回して保存先にしたいセットアップ番号を選びます。

- −/+画面が表示されます。



- セットアップ番号は1〜4の範囲で選べます。
- ダイヤル操作後は、−/+ボタンを押してもセットアップ番号を選べます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

4. SAVEボタンを押します。

液晶画面に"Sure?"と表示され、現在使用している主要の機能名(トーン/リズム/ソング/レジストレーション)が表示されます。



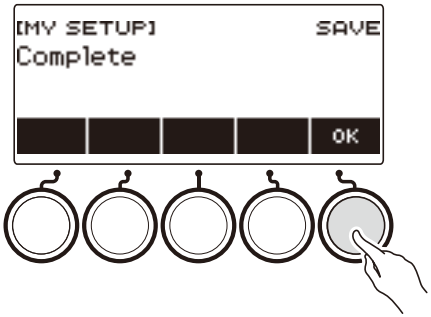
5. YESボタンを押します。

現在の設定内容が保存されます。

- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。マイセットアップ画面の始めに戻ります。

6. 液晶画面に"Complete"が表示されたら、OKボタンを押します。

設定の保存を終了します。



保存できる項目

マイセットアップで以下の項目を保存できます。

- 使用中の機能(トーン/リズム/ソング/レジストレーション)
- 音色(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ボーカルシンセシス(歌詞音色、歌詞音色シーケンス、歌詞音色演奏モード、歌詞音色コントローラー、歌詞音色スピード、音節アタックバランサー、音節アタック、音節進行ランダム、音節コード制御機能、音節維持ノート数、歌詞音色リトリガー、ボーカリスト)
- タッチレスポンス
- タッチオフベロシティ
- ペダル(PEDAL1、PEDAL2)
- ペダル効果パート(PEDAL1、PEDAL2それぞれのアッパー1、アッパー2、ロウアー)
- サステイン
- サステインタイム(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- アッパーポルタメント
- パートポルタメント(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ポルタメントタイム(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ピッチベンドレンジ(アッパー1、アッパー2、ロウアー)

- ノブタイプ(K1ノブ、K2ノブ、K3ノブ)
- ノブ効果パート(K1ノブ、K2ノブ、K3ノブそれぞれのアッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ノブK1-K2リンク
- レイヤー
- スプリット
- スプリットポイント
- バランス(アッパー1、アッパー2、ロウアー、リズム)
- アッパーオクターブシフト
- パートオクターブシフト(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- トランスポーズ
- SUS/UPPER PORTボタン
- サラウンド
- リバーブ
- ソングリバーブ
- ディレイ
- コーラス
- イコライザー(タイプ、ユーザーイコライザー設定)
- 音律タイプ
- 音律基音
- 伴奏スケール
- ピアノストレッチチューニング
- チューニング
- アルペジエーター(タイプ、ホールド、パート)
- オートハーモナイズ
- ARP/AHボタン
- アクティブDSP※(エフェクト変更パート、エフェクト、効果パート、パラメーター、アクティブDSPホールド)
- メトロノーム拍子
- メトロノーム音量
- テンポ
- テンポタップスタート
- オーディオインセンターキャンセル
- リズム(番号、パターン、フィル、アカンプ、コードモード、シンクロスタート、シンクロストップ、音量、自動設定、操作タイプ)
- レジストレーション(バンク、フリーズ、フリーズ項目、自動終了、レジストレーションシーケンス)
- ソング(番号、カウント、パートオフ、音量、SMFパート)
- マルチトラック記録曲設定(トラックミュート、ミキシング)
- 記録設定(拍子、カウント、トラック)
- MIDIコントローラー(プログラムチェンジ、コントロールチェンジ)
- ホームカスタム
- スピーカー
- **PHONES**端子接続時スピーカー

※アクティブDSPホールドがオンの場合のみアクティブDSPオン状態を保存することができます。

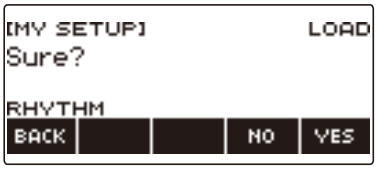
マイセットアップから読み込む

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. MY SETUPボタンを押します。
マイセットアップ画面が表示されます。

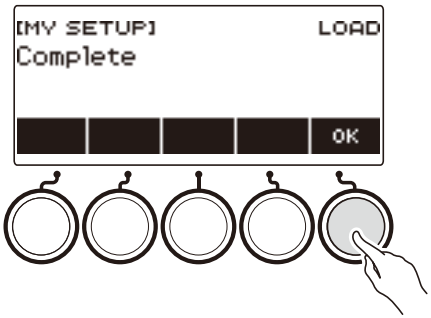
3. ダイヤルを回して読み込みたいセットアップ番号を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

4. LOADボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示され、保存している主要の機能名(トーン/リズム/ソング/レジストレーション)が表示されます。



5. YESボタンを押します。
保存している設定内容が読み込まれます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。マイセットアップ画面の始めに戻ります。

6. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
設定の読み込みを終了します。



起動時にセットアップを読み込む

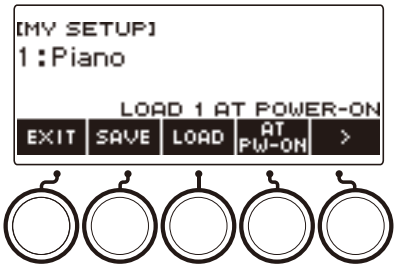
本機の電源を入れたときに、保存したセットアップを読み込むことができます。

1. **MENU**を押します。
   メニュー画面が表示されます。

2. MY SETUPボタンを押します。
   マイセットアップ画面が表示されます。

3. ダイヤルを回して起動時に読み込むセットアップ番号を選びます。
   • ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

4. AT PW-ONボタンを押します。
   手順3で選んだ番号が起動時に読み込まれるようになります。



5. 起動時に読み込まないようにするには、同じセットアップ番号を選んで、もう1回AT PW-ONボタンを押します。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

マイセットアップの名前を変える

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. MY SETUPボタンを押します。
マイセットアップ画面が表示されます。

3. ダイヤルを回して名前を変更したいセットアップ番号を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

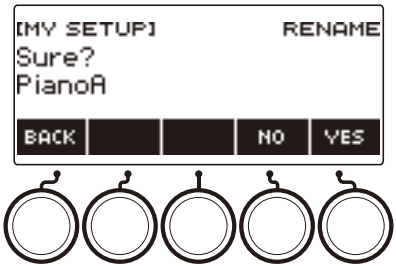
4. **>**ボタンで5ボタンにRENAMEボタンが表示されたページを選びます。



5. RENAMEボタンを押します。

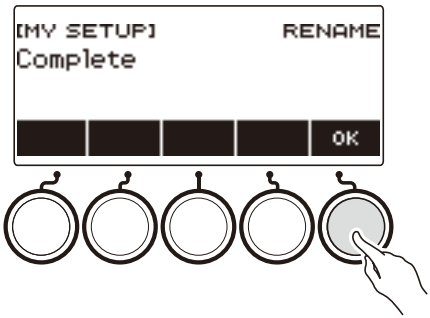
6. データ名を編集します。
- 文字の編集や確認操作については、22ページ「文字の入力について」をご参照ください。

7. データ名を確認するには、CONFIRMボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



8. YESボタンを押します。
名前が変更されます。
- データ名の編集画面に戻る場合は、NOボタンを押します。

9. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
名前の変更を終了します。



メモ

- マイセットアップ名の最大文字数は12です。

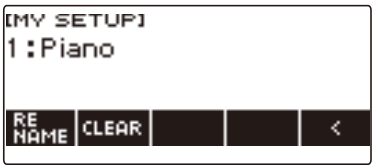
マイセットアップを消去する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. MY SETUPボタンを押します。
マイセットアップ画面が表示されます。

3. ダイヤルを回して消去したいセットアップ番号を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

4. **>**ボタンで5ボタンにCLEARボタンが表示されたページを選びます。



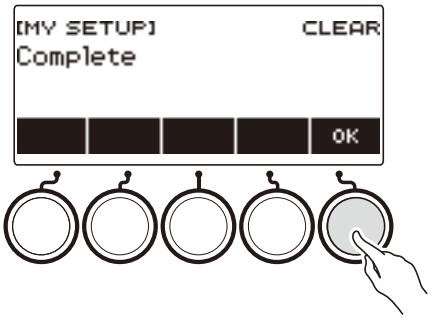
5. CLEARボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



- **MENU**を長押ししてもマイセットアップを消去できます。

6. YESボタンを押します。
選択したマイセットアップが消去されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

7. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
セットアップの消去を終了します。



リズムをバックに演奏する

お好みのリズムを選び、左手でコード(和音)を押すだけで、選んだリズムにぴったりの伴奏が自動に鳴る機能です。1人でもアンサンブル演奏をお楽しみいただけます。

メモ

- 自動伴奏で鳴るパート(楽器)には、下記の3種類があります。
  - リズム(打楽器)
  - ベース(低音楽器)
  - ハーモニー(さまざまな楽器)

  リズムだけを鳴らしたり、すべてのパートを同時に鳴らしたりすることができます。

リズムについて

リズム(打楽器)は自動伴奏の土台となる重要なパートです。
本機には8ビートやワルツなどさまざまな種類のリズムが内蔵されていますので、まずは基本となるリズムパートだけを聴いて、それに合わせて弾いてみましょう。

リズム機能を使う

1. **RHYTHM**を押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示され、リズム機能が使えるようになります。





- リズム機能を終了するには、**TONE**を長押しします。

いろいろなリズムを鳴らす

1. **RHYTHM**を押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してリズムを選びます。

液晶画面にカテゴリー名が表示されます。

- リズムの種類は276ページ「リズムリスト」をご覧ください。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンを押しても選択できます。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT−/CAT＋ボタンを押します。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



3. ▶/■を押します。

リズムがスタートして拍が表示されます。





4. もう1回▶/■を押すと再生を停止します。

リズムのテンポ(速さ)を変える

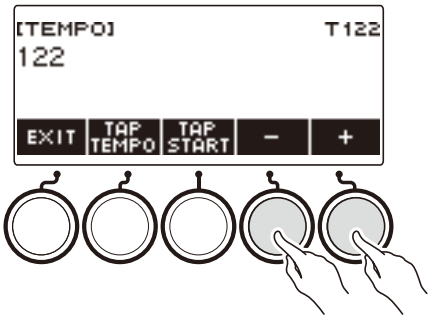
自分の弾きやすいテンポに変えてみましょう。

1. **RHYTHM**を押します。
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してテンポを変えたいリズム名を選びます。

3. **TEMPO**を押します。
テンポ画面が表示されます。

4. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してテンポを変更します。
- テンポ値は20〜255の間で設定できます。
- −/＋ボタンを同時に押すとおすすめの値に戻ります。



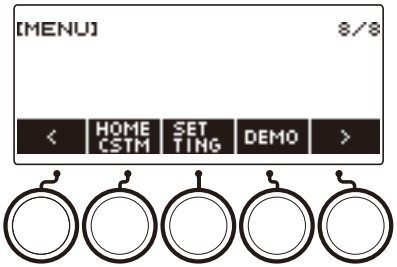
5. EXITボタンを押して設定を終了します。

リズムの音量を変える

自分で弾く音量とリズムの音量のバランスを変えてみましょう。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで“Rhythm Volume”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押してリズムの音量を変更します。
- 音量は0～127の間で設定できます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- リズム音量は「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する（バランス）」（115ページ）の操作でも変更することができます。

リズム再生中に鍵盤の音色を変える

1. リズム再生中に**TONE**を押します。
液晶画面に音色番号と音色名が表示されます。



2. ダイヤルを回して音色を選びます。
- 音色は273ページ「歌詞音色リスト」、256ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも音色を選べます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

おすすめのリズム設定にする(ワンタッチプリセット)

リズムパターンごとにそのリズムに良く合った音色やテンポを呼び出すことができます。

1. **RHYTHM**を押します。
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。

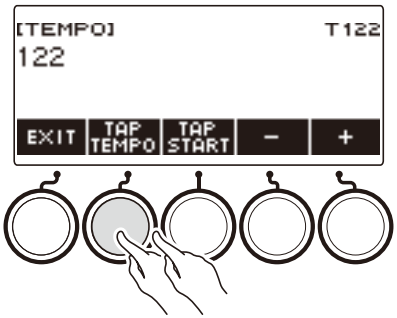
3. **RHYTHM**を長押しします。
液晶画面に一時的に"RECOMMENDED"と表示され、おすすめのリズム設定になります。



ボタンを一定の間隔でタップしてテンポを変える(タップテンポ)

1. **TEMPO**を押します。
テンポ画面が表示されます。

2. TAP TEMPOボタンを一定の間隔で2回以上押します。
押した間隔に応じてテンポが変わります。

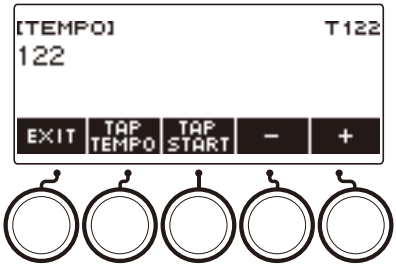


タップテンポと同時にリズムを鳴らす

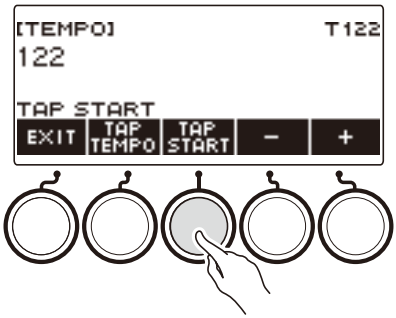
1. **RHYTHM**を押します。
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。

3. **TEMPO**を押します。
5ボタンにTAP STARTボタンが表示されます。



4. TAP STARTボタンを押します。
液晶画面に“TAP START”と表示されます。



5. リズムの拍子を意識してTAP TEMPOボタンを一定の間隔でタップします。
次小節1拍目のタイミングでリズムが鳴り出します。

リズムのパターンを変える

リズムパターンにメリハリをつけて演奏できます。気の利いたイントロから入る、サビ前をぐっと盛り上げる、おしゃれなエンディングをつけるなど、リズムをさまざまに彩る演出機能を使いこなしましょう。

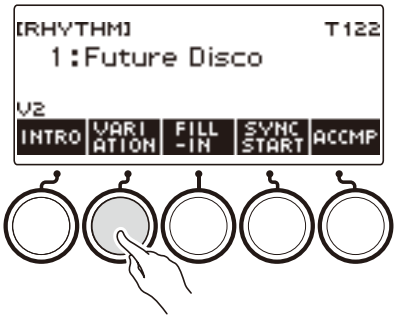
基本パターンとバリエーションとを切り替える

リズム番号ごとに、基本パターン(V1)と演奏を変化させたバリエーションパターン(V2)があります。バリエーションパターンに切り替えると一味違った演出ができます。

1. **RHYTHM**を押します。
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

3. VARIATIONボタンを押します。
液晶画面に“V2”が表示されます。



- もう1回VARIATIONボタンを押すと“V1”に戻ります。
- 再生中にVARIATIONボタンを押すと、次の小節からV1、V2が切り替わります。

4. ▶/■を押します。
設定したリズムパターンでリズムがスタートします。

前奏(イントロ)を入れる

曲の始めに数小節のイントロを入れた後、基本パターン(V1)またはバリエーションパターン(V2)に移行します。

1. **RHYTHM**を押します。

液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

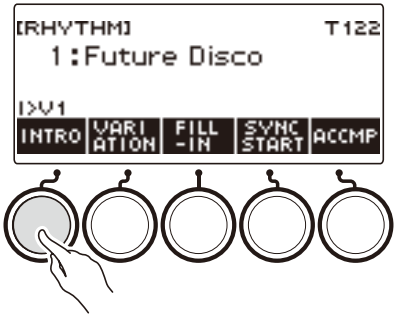
2. ダイヤルを回して設定したいリズム名を選びます。

- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

3. INTROボタンを押します。

液晶画面に"I >V1"が表示されます。

- "I >V1"はイントロが終わると"V1"が鳴り出すことを表しています。



- イントロを外したい場合は、VARIATIONボタンを押します。
- 再生中にINTROボタンを押すと、次の小節からイントロに変わります。

4. イントロ後のリズムパターンを基本パターン(V1)からバリエーションパターン(V2)に変える場合は、もう1回INTROボタンを押します。

液晶画面に"I >V2"が表示されます。

- もう1回INTROボタンを押すと"I >V1"に戻ります。

5. ▶/■を押します。

イントロが始まり、イントロが終わるとその後、手順3、4で設定したリズムパターンが鳴り出します。

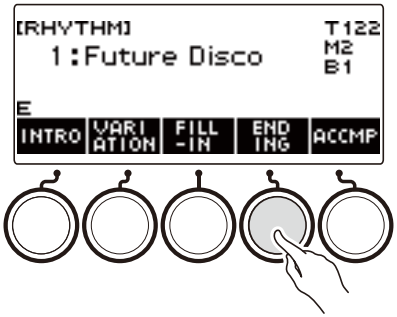
- イントロ再生中にVARIATIONボタンを押すと、現在の小節まででイントロ再生を中断して手順3、4で設定したリズムパターンが鳴り出します。
- イントロ再生中に素早く2回VARIATIONボタンを押すと、もう一方のリズムパターンが鳴り出します。

終わり(エンディング)を入れる

曲の終わりに数小節のエンディングを鳴らして終了します。

1. リズム再生中にENDINGボタンを押します。

液晶画面に“E”が表示され、次の小節からエンディングを演奏してリズムが停止します。



- エンディング再生中にVARIATIONボタンを押すと、現在の小節まででエンディング再生を中断して元のリズムパターン(V1またはV2)が鳴り出します。
- エンディング再生中に素早く2回VARIATIONボタンを押すと、もう一方のリズムパターンが鳴り出します。

変化フレーズ(フィルイン)を入れる

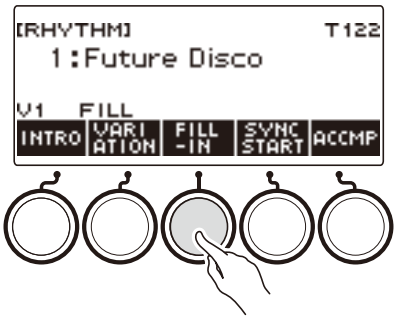
フィルインとは、曲の切れ目に入れる短いフレーズのことです。メロディーとメロディーのつなぎ目やアクセントとして使えます。

1. リズム再生中にVARIATIONボタンを押してリズムパターン(V1またはV2)を選びます。

2. FILL-INボタンを押します。

リズムパターン(V1またはV2)に応じて小節の終わりまで変化フレーズが入り、液晶画面の下段に“FILL”が表示されます。

- 次の小節までFILL-INボタンを長押しすると次の小節もフィルインされます。
- リズムを停止しているときにFILL-INボタンを押すと、フィルインがセットされてリズムスタートと同時にフィルインされます。
  リズムスタート前に、もう1回FILL-INボタンを押すと、フィルインのセットがキャンセルされます。



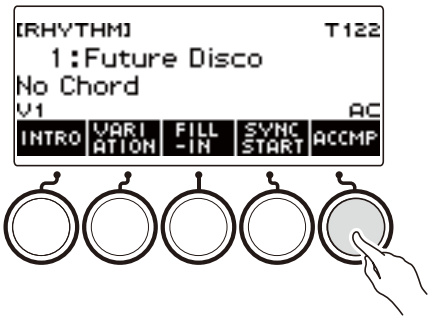
コードを入力してリズムの伴奏を鳴らす

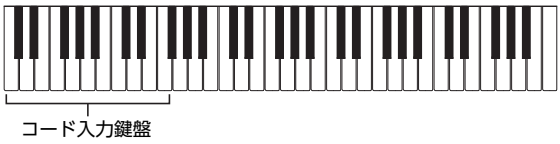
左手でコードを押さえると、選んだリズムにベースやハーモニーを加えた伴奏が自動的に演奏されます。1人で演奏してもバンド演奏のように楽しく演奏できます。

1. **RHYTHM**を押します。
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してコード入力したいリズム名を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

3. ACCMPボタンを押します。
液晶画面に“AC”、“No Chord”と表示され、コード入力鍵盤が有効になり伴奏できる状態になります。





4. ▶/■を押してリズムをスタートします。

5. コード入力鍵盤内でコードを押さえます。
ベースやハーモニーなどリズムパート以外の楽器が鳴ります。

メモ
- コード入力鍵盤の範囲はスプリットポイント(114ページ)と連動しています。
- リズム停止中にコード入力した場合、鍵盤を押している間はコード構成音だけが鳴ります。
- シンクロスタート機能(150ページ)を使うと、コード入力と同時にリズムを鳴らすことができます。

6. もう1回ACCMPボタンを押すと伴奏が停止します。

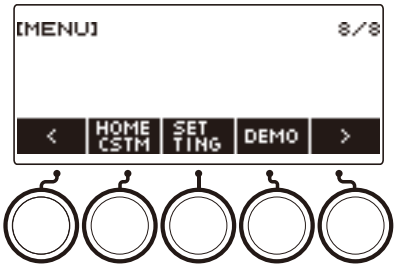
コードの入力方法を選ぶ

コードの入力方法は、以下の6種類から選べます。

- カシオコード
- フィンガード1
- フィンガード2
- フィンガードオンベース
- フィンガードアシスト
- フルレンジコード

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



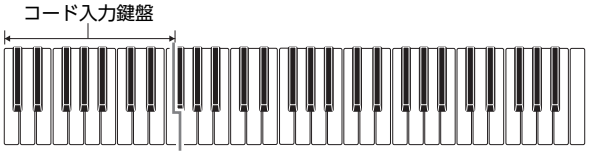
4. **< >**ボタンで“Chord Mode”を選びます。

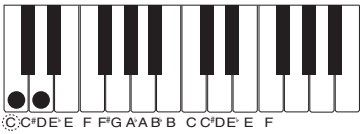
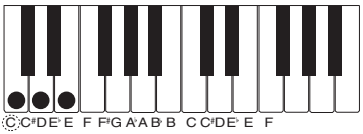
5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押してコードの入力方法を選びます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

■カシオコード

簡単な指使いで次の4種類のコードを入力できます。



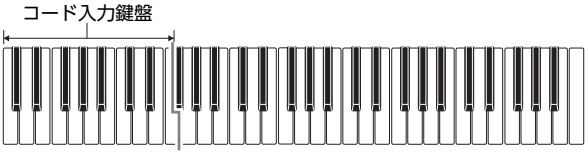
コードの種類	例
メジャーコード コード入力鍵盤の下側にアルファベットで音名が書いてあります。 コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(コード入力鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。	C(Cメジャー) 
マイナーコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	Cm(Cマイナー) 
セブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	C7(Cセブンス) 
マイナーセブンスコード メジャーコードの押さえ方に加えて、コード入力鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	Cm7(Cマイナーセブンス) 

メモ

- 2つ目以降の鍵盤は、1つ目より右側なら白鍵/黒鍵を問わずどれでも使用できます。

■フィンガード

これらは、コード構成音のままに鍵盤を押さえて入力する方法です（一部のコードでは構成音を省略して、1～2鍵でも入力できます）。入力できるコードの種類と鍵盤の押さえかたについては、310ページ「指定できるコード種一覧」をご参照ください。



● フィンガード1
コードの構成音の鍵盤を押さえます。

● フィンガード2
フィンガード1とは違い、6thの入力はできません。

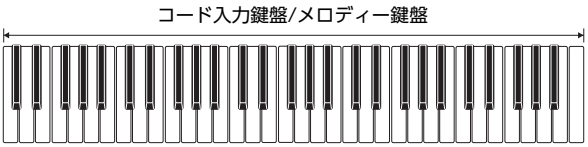
● フィンガードオンベース
コードの構成音の鍵盤を押さえます。一番低い鍵盤の音をベース音とした分数コードが入力できます。

● フィンガードアシスト
フィンガード1での入力に加えて、次の指使いでも以下の3種類のコードを入力できます。

マイナーコード（Cm）	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い黒鍵1つを押します。
セブンスコード（C7）	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い白鍵1つを押します。
マイナーセブンスコード（Cm7）	基準音の鍵盤1つとその左の一番近い黒鍵と一番近い白鍵を1つずつ押します。

■フルレンジコード

すべての鍵盤でコードの入力とメロディー演奏ができます。



コード入力と同時にリズムを鳴らす（シンクロスタート）

鍵盤を押すタイミングと同時に、リズムを鳴らすことができます。

1. **RHYTHM**を押します。

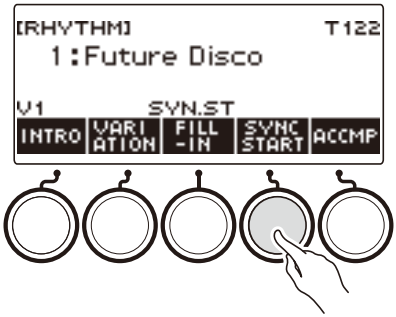
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してシンクロスタートさせたいリズム名を選びます。

- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

3. SYNC STARTボタンを押します。

液晶画面に“SYN.ST”と表示されてテンポに同期して点滅し、シンクロ再生待機状態になります。



4. コード入力鍵盤内でコードを押さえます。

液晶画面の“SYN.ST”が消え、同時にリズムが鳴り出します。

- ACCMPボタンを押し“AC”を表示させてコード入力すると、リズムと伴奏が同時に鳴り出します。

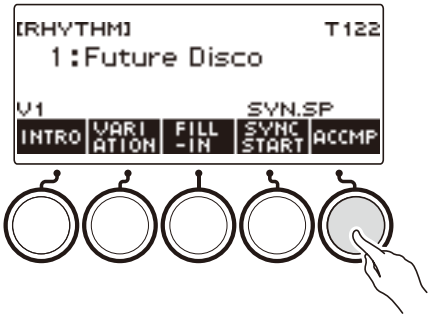
コード入力をやめると同時にリズムを止める（シンクロストップ）

コード入力鍵盤から指を離すとリズムが止まり、自動的にシンクロスタートがオンになります。

1. **RHYTHM**を押します。
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

2. ダイヤルを回してシンクロストップさせたいリズム名を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

3. ACCMPを長押しします。
液晶画面に“SYN.SP”と表示されて、シンクロストップ状態になります。



4. ACCMPボタンを押してコード入力を有効にします。

5. SYNC STARTボタンを押してシンクロ再生待機状態にします。

6. コード入力鍵盤内でコードを押し続けます。
同時にリズムが鳴り出します。

7. 鍵盤から指を離します。
同時にリズムが止まりシンクロ再生待機状態になります。

8. コード入力鍵盤内で押し離しを繰り返して演奏します。

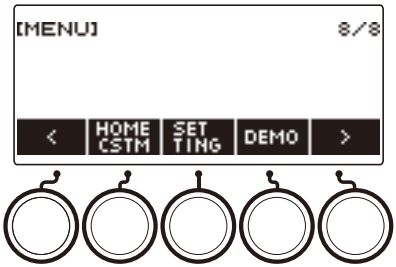
リズムパターンの変更やフィルインの操作タイプを変える

リズムパターン変更の操作方法やフィルインの操作方法を変更できます。

■リズム操作タイプをタイプ2に変える

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで“Rhythm Controller Type”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押してリズム操作タイプを選びます。
- リズム操作タイプをタイプ2に変更できます。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- リズム操作タイプをタイプ2に変えると、リズム画面の5ボタンが以下の表示になります。



- リズム操作タイプを切り替えると、リズムが止まったり設定がリセットされたりします。
- リズム操作タイプがタイプ2の場合、リズム自動設定(155ページ)がオンでもリズム選択時にリズムパターンが設定されません。

■基本パターンとバリエーションパターンの切り替え

1. ▶/■を押してリズムを鳴らします。

"V1"が鳴り出します。

- リズム停止中に、VAR1ボタンを押すと"V1"が鳴り、VAR2ボタンを押すと"V2"が鳴り出します。
- "V1"再生中にVAR2ボタンを押す、または"V2"再生中にVAR1ボタンを押すと、次の小節からリズムパターン(V1またはV2)が変わります。

■フィルイン

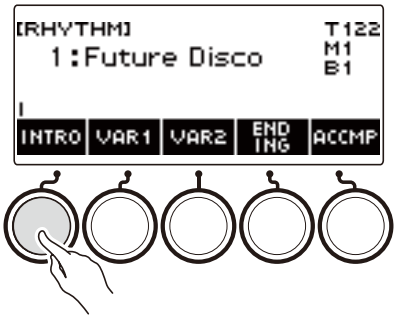
1. "V1"再生中にVAR1ボタンを押す、または"V2"再生中にVAR2ボタンを押します。

液晶画面に"FILL"と表示され、小節終わりまでフィルインされます。

- 次の小節まで長押しすると次の小節もフィルインされます。

■イントロ

1. リズム停止中にINTROボタンを押します。
液晶画面に“I”と表示されイントロが鳴り出します。



- イントロ再生中にVAR1ボタンまたはVAR2を押すと、液晶表示が“I >V1”または“I >V2”に変わります。
- “I”のままイントロが終わると“V1”が鳴り出します。
- VAR1ボタン、またはVAR2ボタンを押して液晶画面が“I >V1”、“I >V2”に変わった後にもう一度、VAR1ボタン、またはVAR2ボタンを押すと現在の小節まででイントロ再生が中断され、その後はリズムパターン(V1またはV2)が鳴り出します。
- リズム再生中にINTROボタンを押すと次の小節からイントロに変わり、液晶画面に“I”と表示されます。

■エンディング

1. リズム再生中にENDINGボタンを押します。
次の小節から液晶画面に“E”と表示されエンディングが鳴り出します。その後、リズムが止まります。
- エンディング再生中にVAR1ボタン、またはVAR2ボタンを押すと、次の小節から、“V1”、または“V2”に変わります。

■シンクロスタート

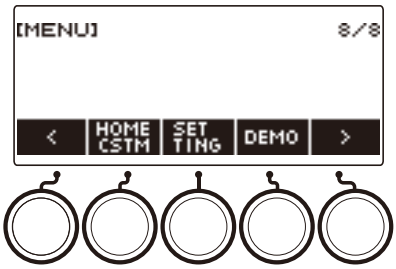
シンクロスタート待機中にINTROボタン、VAR1ボタン、またはVAR2ボタンを押すと、“I”、“V1”、または“V2”が点滅し、リズム再生開始時のパターンが予約できます。

リズム選択時にテンポとパターンが自動で設定されないようにする

リズムを設定すると、自動でおすすめのテンポとパターンが設定されます。おすすめの自動設定をオフにできます。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで“Rhythm Auto Set”を選びます。

5. ダイヤルを回す、または－/＋ボタンを押して“Off”(オフ)を選びます。
- 自動で設定する場合は、“On”(オン)にします。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

メモ

- リズム操作タイプをタイプ2に設定している場合(152ページ)、リズム自動設定がオンでもリズム選択時にパターンはおすすめ値に自動設定されません。

リズムを増やす(ユーザーリズム)

USBメモリーの曲をユーザーリズム(リズム番号244～293)として読み込むことができます。
読み込めるリズムの拡張子はAC7、CKF、Z00です。

– USBメモリーのリズムデータをユーザーリズムとして読み込む操作については、226ページ「USBメモリーの各種操作」をご参照ください。

本機に保存したユーザーリズムを消去する

1. **RHYTHM**を押します。
液晶画面にリズム番号とリズム名が表示されます。

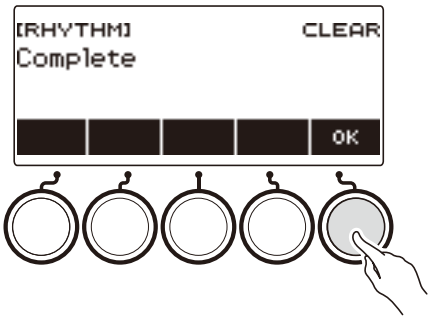
2. ダイヤルを回して消去したいユーザーリズムを選びます。

3. **MENU**を長押しします。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



4. YESボタンを押します。
ユーザーリズムが消去されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

5. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



セットアップを登録し再現する(レジストレーション)

レジストレーション機能を使うと、音色やリズムなどの設定を一つのセットとして登録できます。さらにその設定はすぐに呼び出すこともできます。また、登録したデータを呼び出すときに、呼び出ししたくない内容を設定できます(フリーズ機能)。演奏中に次々と音色やリズムを切り替えていくような曲にもチャレンジしてみましょう。

■登録できる内容

- 音色(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ボーカルシンセシス(歌詞音色、歌詞音色シーケンス、歌詞音色演奏モード、歌詞音色コントローラー、歌詞音色スピード、音節アタックバランサー、音節アタック、音節進行ランダム、音節コード制御機能、音節維持ノート数、歌詞音色リトリガー、ボーカリスト)
- タッチレスポンス
- タッチオフベロシティ
- ペダル(PEDAL1、PEDAL2)
- ペダル効果パート(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- サステイン
- サステインタイム(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- アッパーポルタメント
- パートポルタメント(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ポルタメントタイム(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ピッチベンドレンジ(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ノブタイプ(K1ノブ、K2ノブ、K3ノブ)
- ノブ効果パート(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ノブK1-K2リンク
- レイヤー
- スプリット
- スプリットポイント
- バランス(アッパー1、アッパー2、ロウアー、リズム)
- アッパーオクターブシフト
- パートオクターブシフト(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- トランスポーズ
- SUS/UPPER PORTボタン
- リバーブ
- コーラス
- ディレイ
- 音律タイプ
- 音律基音
- 伴奏スケール
- ピアノストレッチチューニング
- アルペジエーター(タイプ、ホールド、パート)
- オートハーモナイズ
- ARP/AHボタン
- アクティブDSP※(エフェクト変更パート、エフェクト、効果パート、パラメーター、アクティブDSPホールド)
- テンポ
- リズム(番号、パターン、フィル、アカンプ、コードモード、シンクロスタート、シンクロストップ、音量)

※アクティブDSPホールドがオンの場合のみアクティブDSPオン状態を保存することができます。

セットアップを登録する

セットアップの登録には、専用の保存場所が使われます。この保存場所は、16個の「バンク」に分かれています。バンク1つあたりの保存場所が4エリアあるので、合計で64個(16バンク×4エリア)のセットアップが登録できます。

1. 演奏する曲に合う音色やリズム、その他レジストレーションに登録可能な項目を、必要なだけ設定します。

2. **REGISTRATION**を押します。
レジストレーション画面が表示されます。





3. **>**ボタンで5ボタンにSTOREボタンが表示されたページを選びます。

4. STOREボタンを押します。
登録先のバンク番号とエリア番号を選択する画面が表示されます。



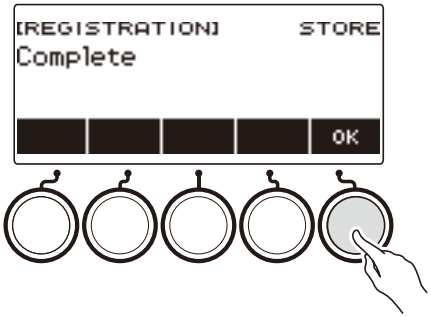
5. ダイヤルを回してバンク番号を選びます。
- バンク番号は、1〜16の間で設定できます。

6. 1〜4ボタンを押してエリアを選びます。
液晶画面に“Sure?”と表示され、選択した登録先のバンク番号とエリア番号が表示されます。



7. YESボタンを押します。
設定が登録されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

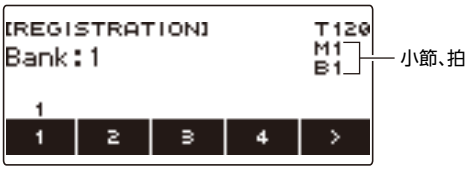
8. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



9. もう1回**REGISTRATION**を押して設定を終了します。

メモ

- 各種再生中は、液晶画面に小節、拍が表示されます。



- ソング機能使用中、レジストレーション機能は使えません。**REGISTRATION**を押すとしばらくの間“CANNOT USE”と表示されます。

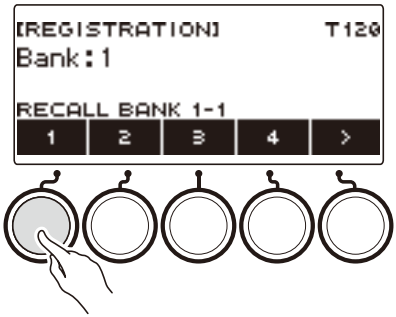


登録したセットアップを呼び出す

1. **REGISTRATION**を押します。
レジストレーション画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してバンク番号を選びます。

3. 1～4ボタンを押してエリアを選びます。
液晶画面に一時的に呼び出したバンク番号とエリア番号が表示されます。



- 最後に呼び出したバンク番号を選んでいる場合、液晶画面の下段に最後に呼び出したエリア番号が表示されます。

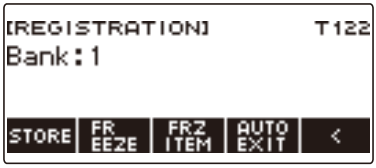


一部の項目を呼び出さないように設定する(フリーズ)

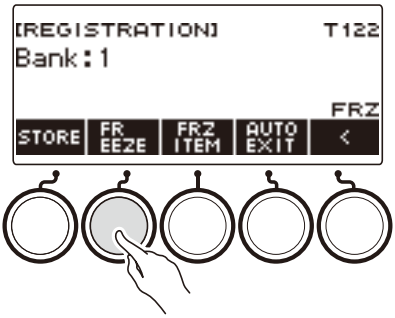
登録したデータを呼び出すと、呼び出しできるすべての項目が上書きされます。フリーズ機能を使えば、登録したデータの呼び出しの際に、特定の項目の上書きを禁止することができます。

1. **REGISTRATION**を押します。
レジストレーション画面が表示されます。

2. **>**ボタンで5ボタンにFREEZEボタンが表示されたページを選びます。



3. FREEZEボタンを押します。
液晶画面に"FRZ"と表示され、フリーズ機能がオンになります。



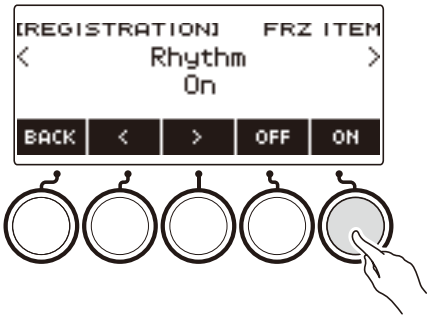
4. FRZ ITEMボタンを押します。
フリーズ項目設定画面が表示されます。



5. **< >**ボタンを押して呼び出されないようにしたい項目を選びます。

6. ダイヤルを右に回すかONボタンを押します。

液晶画面に“On”と表示され、その項目が呼び出されないようになります。



- 元に戻すにはダイヤルを左に回すかOFFボタンを押します。液晶画面に“Off”と表示され、再びその項目が呼び出されるようになります。

7. フリーズ機能をオフにするにはレジストレーション画面に戻りFREEZEボタンを押します。

液晶画面から“FRZ”が消えフリーズ機能がオフになります。

■フリーズ項目一覧

- リズム(Rhythm)
- テンポ(Tempo)
- トーン(Tone)
- スプリットポイント(Split Point)
- アルペジエーター/オートハーモナイズ(ARP/AH)
- トランスポーズ(Transpose)
- 音律(Scale Tuning)
- タッチレスポンス(Touch Response)
- エフェクト(Effect)
- コントローラー(Controller)

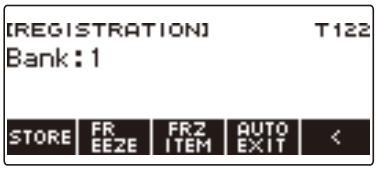
メモ

- コントローラーに分類される設定のいくつかは音色を変えるとリセットされるため、これらをフリーズさせたい場合はトーンも併せてフリーズさせてください。
- フリーズ項目のエフェクトをオンにしてフリーズできる設定は、リバーブタイプ/コーラスタイプ/ディレイタイプです。リバーブセンド/コーラスセンド/ディレイセンドをフリーズさせたい場合は、コントローラーやトーンも併せてフリーズさせてください。

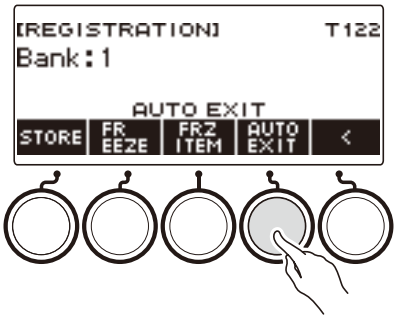
設定を呼び出すと同時にレジストレーション画面を自動的に終了する

1. **REGISTRATION**を押します。
レジストレーション画面が表示されます。

2. **>**ボタンで5ボタンにAUTO EXITボタンが表示されたページを選びます。



3. AUTO EXITボタンを押します。
液晶画面に“AUTO EXIT”と表示され、設定を呼び出すと同時にレジストレーション画面を自動的に終了するようになります。



4. もう1回AUTO EXITボタンを押すと元に戻ります。
液晶画面から“AUTO EXIT”が消え、設定を呼び出してもレジストレーション画面が自動的に終了しないようになります。

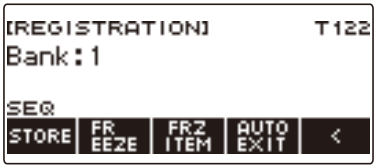
ペダルを使って順番に設定を呼び出す(レジストレーションシーケンス)

ペダルを踏むたびに、現在選ばれているバンクのレジストレーション(セットアップ)を、エリアの番号順に次々と呼び出すことができます。

1. **REGISTRATION**を押します。
レジストレーション画面が表示されます。

2. **>**ボタンで5ボタンにAUTO EXITボタンが表示されたページを選びます。

3. AUTO EXITボタンを長押します。
液晶画面に"SEQ"と表示され、PEDAL1の機能がレジストレーションシーケンス機能になります。



4. ペダル1を踏みます。
次のエリアの設定が呼び出され、液晶画面に呼び出したバンク番号とエリア番号が表示されます。



- 最後に呼び出したエリアが4の場合は、次のバンクのエリア1の設定が呼び出されます。

5. 1つ前のエリアの設定を呼び出したい場合は、ペダル1を長踏みします。
前のエリアの設定が呼び出され、液晶画面に呼び出したバンク番号とエリア番号が表示されます。
- 最後に呼び出したエリアが1の場合は、前のバンクのエリア4の設定が呼び出されます。

メモ

- 一度も呼び出していない場合は、バンク1のエリア1の設定が呼び出されます。

ソングを鳴らす

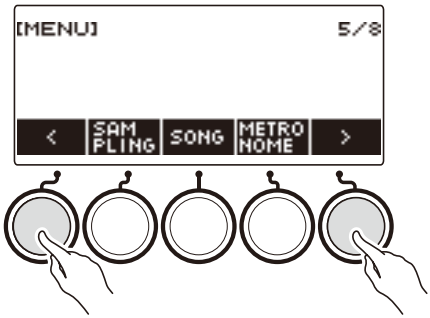
ソングについて

ソング(SONG)とはふつう「歌」のことを意味しますが、本機では曲データのことを指します。本機ではUSBメモリーに入れたソングや本機に読み込んだソングを鳴らして聴くことができます。また、曲を聴くだけでなく曲に合わせて練習することもできます。

ソング機能を使う

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。



3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示され、ソング機能が使えるようになります。



4. ソング機能を終了するには、**HOME**を押す、または**TONE**を長押しします。

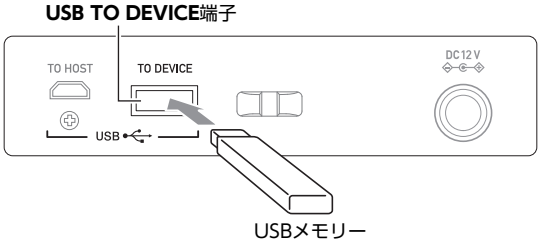
メモ

- **REGISTRATION**を長押ししてもソング画面が表示されます。

USBメモリーの曲を選ぶ

USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダに保存されているMIDIファイル※を、再生することができます。USBメモリーについては、222ページ「USBメモリーを使用する」をご参照ください。
※標準MIDIファイル（SMFフォーマット0/1）、およびカシオMIDIファイル（CMF形式）

1. USBメモリーを本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。



- USBメモリーを本機に装着して最初にUSBメモリーを操作するとき、あるいは電源投入後に最初にUSBメモリーを操作するとき、本機のシステムがUSBメモリーとデータをやり取りする準備（マウント）を行うため、一時的に本機の操作ができなくなる場合があります。
- マウント中は、液晶表示部に“MOUNTING”と表示されます。
- マウント中は、本機を操作しないでください。
- 本機がマウントを完了し、操作が可能になるまで数十秒間かかることがあります（この間、液晶表示部には“LISTING”と表示されます）。
- マウントは、本機にUSBメモリーを装着するたびに実行されます。

2. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

3. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

4. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

5. ダイヤルを回して曲を選びます。
- ソング番号は、USBメモリーに保存されているMIDIファイルのファイル名昇順に、自動的に振られます。ファイル名昇順で先頭のMIDIファイルが、ソング番号18番になります。

メモ

- 曲によっては読み込みに時間がかかる場合があり、液晶表示部に“LOADING”と進捗が%で表示されます。



- USBメモリー曲に割り当てられた番号のみを選ぶことができます。
- USBメモリー曲のカテゴリーに表示しきれない曲は選べません。

ソングを増やす(ユーザーソング)

USBメモリーやAPP機能で本体に転送したソングデータを、本機のソングバンク(番号1～10)にユーザーソングとして読み込んで再生できます。詳しくは、228ページ「USBメモリーから本機へデータを読み込む」、および235ページ「スマートデバイスとリンクしてCASIO MUSIC SPACEを使う」をご参照ください。
読み込める曲はCMF(カシオMIDIファイル)曲とSMF(スタンダードMIDIファイル)曲です。ファイル拡張子は、それぞれ、CMFとMIDです。SMF曲の対応フォーマットは0/1です。

SMFのユーザーソングのパートに対するチャンネルを設定する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回してSMFのユーザーソングを選びます。

5. BACKボタンを押します。



- CHANNELボタンが表示されない曲はチャンネルの設定はできません。

6. CHANNELボタンを押します。
液晶画面に右手のパートに対するチャンネル項目が表示されます。



7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して設定を変更します。
- 値は1～16の範囲で設定できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- 左手のパートに対するチャンネルを設定する場合は、LEFTボタンを押して同様の操作をします。

ユーザーソングを消去する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

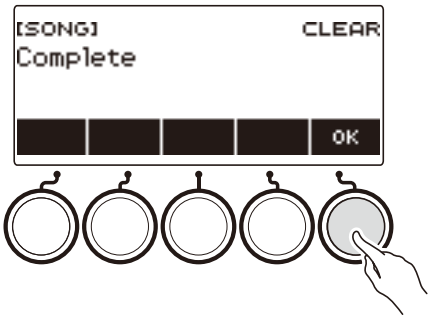
4. ダイヤルを回して消去したいユーザーソングを選びます。

5. **MENU**を長押しします。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



6. YESボタンを押します。
ユーザーソングが消去されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

7. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
ユーザーソングの消去を終了します。



ソングを鳴らす

スタート/ストップする

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。



4. ダイヤルを回してソングを選びます。
−/＋画面が表示されます。



番号	カテゴリー
1〜10	ユーザーソング(167ページ)
11	トーン記録曲(175ページ)
12	リズム記録曲(175ページ)
13〜17	マルチトラック記録曲(175ページ)
18〜999	USBメモリー曲(166ページ)

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンを押してもソングを選ぶことができます。
- −/＋ボタンを同時に押すと、最初のソングに戻ります。
- カテゴリー単位で選ぶ場合は、CAT−/CAT＋ボタンを押します。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. ▶/■を押して再生します。
液晶画面に小節と拍が表示されます。
- コード付きソングを再生しているときは、液晶画面にコードが表示されます。

6. もう1回▶/■を押すと再生を停止します。

メモ

- メトロノームを再生していた場合、ソング機能に入ると再生を停止します。代わりに曲に合わせてカウントを鳴らすことができます。174ページ「ソングに合わせてカウント音を鳴らす」をご覧ください。
- ソングを再生させると鍵盤用リバーブもソング用リバーブと同じ効果に変わるようにするには、リバーブ設定を“SYNC”にしてください。97ページ「鍵盤用とソング用のリバーブ効果の相互反映の仕方を変える」をご覧ください。

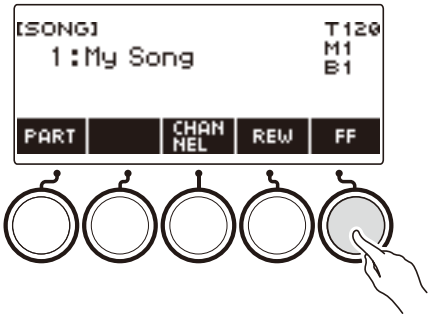
早送り/早戻し

音楽プレーヤーのように、ソングの早送り／早戻しができます。

■早送り

ソング再生中にFFボタンを押すとソングを早送りします。

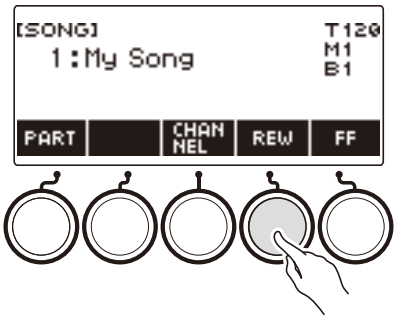
- FFボタンを1回押すと1小節先に進み、長押しすると連続して小節を進めます。



■早戻し

ソング再生中にREWボタンを押すとソングを早戻しします。

- REWボタンを1回押すと1小節前に戻し、長押しすると連続して小節を戻します。



ソングのテンポ(速さ)を変える

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回してテンポを変えたいソングを選びます。

5. **TEMPO**を押します。
テンポ画面が表示されます。



6. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してテンポを変更します。
- テンポ値は20〜255の間で設定できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと、ソングのおすすめの値に戻ります。

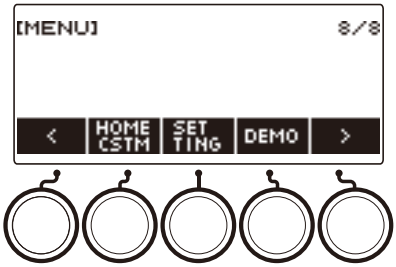
7. EXITボタンを押して設定を終了します。

ソングの音量を変える

自分で弾く音量とソング再生の音量のバランスを変えてみましょう。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで“Song Volume”を選びます。

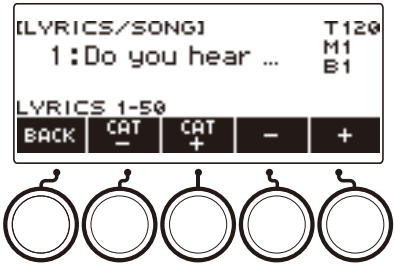
5. ダイヤルを回す、または−/＋ボタンを押してソングの音量を変更します。
- 音量は0～127の間で設定できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。

6. EXITボタンを押して設定を終了します。

ソング再生中に鍵盤の音色を変える

1. ソング再生中に**TONE**を押します。
液晶画面に音色番号と音色名が表示されます。

2. ダイヤルを回して音色を選びます。
- 音色は273ページ「歌詞音色リスト」、256ページ「音色リスト」をご参照ください。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも音色を選べます。
- −/＋ボタンを同時に押すと、音色リストの最初の音色に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



ソングをパート別で練習する（パートオフ）

ソングの右手パートと左手パートのうち、どちらか一方の音を消して、もう一方の音だけを再生することができます。最初から両手で弾くのは難しいと思ったら、一方のパートの音を消して、もう一方のパート再生と合わせて練習してみましょう。

1. ソング再生中または停止中にPARTボタンを押します。
PARTボタンを押すたびに、パートが切り替わります。

設定の種類	表示	説明
通常		通常の再生です。
右オフ	RIGHT OFF	曲頭に1小節分の空白が入り、右手パートが消音されます。
左オフ	LEFT OFF	曲頭に1小節分の空白が入り、左手パートが消音されます。
両方オフ	BOTH OFF	曲頭に1小節分の空白が入り、両手パートが消音されます。

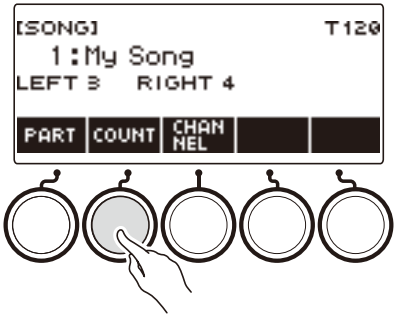
メモ

- SMFのユーザーソングの場合は、167ページ「SMFのユーザーソングのパートに対するチャンネルを設定する」で設定したパートに従います。

ソングに合わせてカウント音を鳴らす

カウントの設定をすると、ソングに合わせてカウント音を鳴らしたり、ソングが始まる前にカウント音を鳴らしたり(プリカウント再生)できます。
プリカウントを設定した場合、プリカウントが鳴り、演奏に入るタイミングがわかりやすくなります。

1. ソング停止中にCOUNTボタンを押します。
液晶画面に設定値が表示されます。



COUNTボタンを押すたびに設定が変わります。

設定値(表示)	内容
オフ	カウントが鳴りません。
カウント(COUNT)	曲頭に1小節分の空白が入り、カウントが鳴ります。
プリカウント(PRECOUNT)	曲頭に1小節分の空白が入り、その小節でのみカウントが鳴ります。

2. ▶/■を押して再生します。
カウントを設定した場合、ソングの再生と同時にカウントが鳴ります。

メモ

- CMF(カシオMIDIファイル)曲でカウント設定がプリカウントの場合、初めの小節に続く休符部分でもカウントが鳴ります。
- トーン記録曲、リズム記録曲、マルチトラック記録曲の場合、カウント設定がカウント、プリカウントでも曲頭に1小節分の空白は入りません。
- SMF(スタンダードMIDIファイル)曲、トーン記録曲、リズム記録曲、マルチトラック記録曲でカウント設定がプリカウントの場合、初めの1小節の休符部分でカウントが鳴ります。

演奏を録音する(レコーダー)

自分の演奏した曲を録音(記録)して再生できます。
記録方法は、かんたんに演奏を記録するかんたん記録と、演奏を重ねるように記録するマルチトラック記録の2つがあります。
記録した内容は、ソングバンクの11～17番(トーン記録:11番、リズム記録:12番、マルチトラック記録:13～17番)に保存されます。

■かんたん記録

かんたん記録とは、トーン記録、リズム記録を指します。
- トーン画面で記録した演奏はトーン記録曲として保存されます。
- リズム画面で記録した演奏はリズム記録曲として保存されます。

■マルチトラック記録

マルチトラック記録とは、レイヤーやスプリット、リズム機能などを使った演奏を記録できるシステムトラック1つと、アッパー1パートを使った演奏を記録できるソロトラック5つを使って記録することです。
- 最大マルチトラック記録曲数は5です。また、トーン記録曲とリズム記録曲はマルチトラック記録曲としてコピーすることができます(180ページ)。

■記録される内容

レコーダーでは、下記の機能を使った操作が記録されます。
- 鍵盤演奏
- ピッチベンドホイール
- 音色
- ボーカルシンセシス※1
- タッチレスポンス
- ペダル※2
- ノブ※2
- サステイン
- ポルタメント
- レイヤー※3
- スプリット※3
- バランス
- アクティブDSP※4
- オクターブシフト
- システムエフェクト※3(リバーブ、コーラス、ディレイ)
- 音律※3
- アルペジエーター
- オートハーモナイズ※3
- テンポ※3
- リズム※3
- レジストレーション
- 記録設定の拍子※3

※1 鍵盤演奏や記録曲再生、MIDIイン発音などを含めた全パート中で、歌詞音色を使えるパートは1つのみです。最後に歌詞音色が選ばれたパートが優先され、それ以前に歌詞音色が選ばれていたパートの音色は、代わりの音色になります。
※2 割り当てられる機能の一部は記録できない場合があります。

※3 ソロトラックは記録できません。
※4 複数のトラックでアクティブDSPを使用している場合、音色のエフェクトが取れて、音質が変わることがあります。

メモ

- アッパー2パートとロウアーパートに対する操作は、マルチトラック記録のソロトラックでは記録されません。

かんたんに演奏を記録する

トーン機能やリズム機能を使った演奏を記録します。

1. **TONE**または**RHYTHM**を押します。

- トーン記録曲として記録する場合は、**TONE**を長押ししてリズム機能を終了させてください。
- ソング機能を使っている場合は、ソング機能を終了させてください。

2. ダイヤルを回して記録するトーンまたはリズムを選びます。

3. **RECORD**を押します。

液晶画面に“(REC)”と表示され、記録待機状態になります。





- トーン記録の場合、拍子の初期値はメトロノームの拍子設定になります。
- リズム記録の場合、拍子の初期値は選んでいるリズムの拍子です。
- 記録される拍子を変更する場合、177ページ「拍子を変えて記録する」をご覧ください。
- パニック機能がオンのときに**RECORD**を押すと、ホームカスタム機能で設定した基本表示に対応する画面になります。

4. 演奏をはじめます。

液晶画面に“REC”、小節と拍が表示され、記録がはじまります。



5. もう1回**RECORD**を押して記録を終了します。

記録が終わるとソング画面になり保存された記録曲が表示されます。

- トーン記録の場合はトーン記録曲が、リズム記録の場合はリズム記録曲が表示されます。



6. ▶/■を押して記録した演奏の再生をします。

▶/■を押すたびに再生と停止を繰り返します。

メモ

- 1曲に記録できる最大音符数は約40000音符、最大小節数は999小節です。残りの音符数が100以下、または小節数が32以下になると"(REC)"が表示され、残りが無くなると"(REC)"が消えて記録が止まります。
- パニック機能がオンのときに**HOME**を押すと、記録待機状態や記録中の状態から抜けます。記録中の状態から抜けた場合、その回の記録がキャンセルされます。
- トーン記録、リズム記録を1回の記録中に組み合わせることはできません。

拍子を変えて記録する

1. **TONE**または**RHYTHM**を押します。

- トーン記録曲として記録する場合は、**TONE**を長押ししてリズム機能を終了させてください。
- ソング機能を使っている場合は、ソング機能を終了させてください。

2. ダイヤルを回して記録するトーンまたはリズムを選びます。

3. **RECORD**を押します。

液晶画面に"(REC)"と表示され、記録待機状態になります。

4. **RECORD**を長押しします。

記録設定画面が表示されます。



5. ダイヤルを回して拍子を変更します。



- 設定値の範囲は、オフ、1〜16拍子です。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも拍子を変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

6. BACKボタンを押して設定を終了します。

記録中にカウントを鳴らす

1. **TONE**または**RHYTHM**を押します。

- トーン記録曲として記録する場合は、**TONE**を長押ししてリズム機能を終了させてください。
- ソング機能を使っている場合は、ソング機能を終了させてください。

2. ダイヤルを回して記録するトーンまたはリズムを選びます。

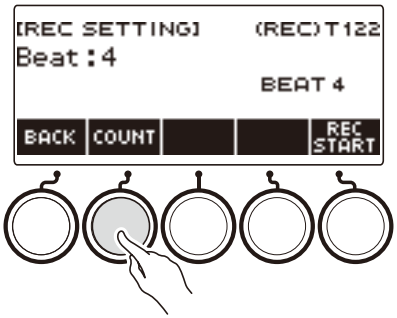
3. **RECORD**を押します。

液晶画面に“(REC)”と表示され、記録待機状態になります。

4. **RECORD**を長押しします。

記録設定画面が表示されます。

5. COUNTボタンを押してカウント動作を選びます。



COUNTボタンを押すたびに設定が変わります。

設定値(表示)	内容
オフ	カウントが鳴りません。
カウント(COUNT)	記録開始前に1小節分の空白が入り、カウントが鳴ります。

設定値(表示)	内容
プリカウント(PRECOUNT)	記録開始前に1小節分の空白が入り、その小節でのみカウントが鳴ります。

6. BACKボタンを押して設定を終了します。

かんたん記録曲を消去する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回して消去したいかんたん記録曲を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。



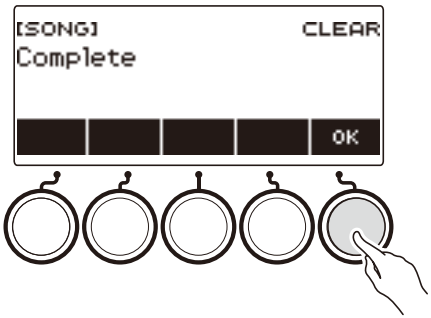
5. CLEARボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



- **MENU**を長押ししても消去することができます。

6. YESボタンを押します。
かんたん記録曲が消去されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

7. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
かんたん記録曲の消去を終了します。



演奏を重ねるように記録する(マルチトラック記録)

1. **RECORD**を長押しします。



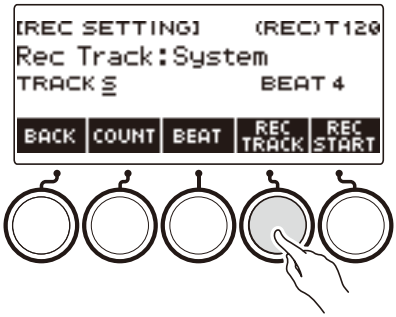


2. ダイヤルを回して演奏を重ねたいマルチトラック記録曲を選びます。

3. **RECORD**を押します。
記録待機状態になります。

4. **RECORD**を長押しします。
記録設定画面が表示されます。

5. REC TRACKボタンを押します。



6. ダイヤルを回して記録先のトラックを選びます。



- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも記録先のトラックを変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- 拍子は記録先がシステムトラックの場合のみ変更できます。

7. REC STARTボタンを押します。

1小節分の準備小節から記録が始まると同時に、記録済みのトラックが再生されます。合わせて演奏しましょう。

- 準備小節を除く1小節目から演奏を記録したい場合は、REC STARTボタンを押さずに演奏を始めます。

8. **RECORD**を押して記録を終了します。

記録が終わるとソング画面になり保存されたマルチトラック記録曲が表示されます。



9. 手順3〜8の操作を繰り返して演奏を重ねるように記録します。

メモ

- マルチトラック記録で同じタイミングに歌詞音色設定が記録されている場合は、システムトラックから始まりソロトラック1･･･ソロトラック5の順で再生されるので、どのトラックで歌詞音色を鳴らしたいか、事前に調整することをおすすめします。
- 記録開始時に記録される歌詞音色番号設定については、最初に記録したトラックが優先され、後から記録したトラックへは上記の代わりの音色が記録されます。

トーン記録曲、リズム記録曲をマルチトラック記録曲としてコピーする

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

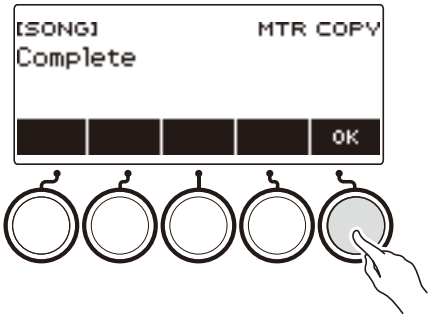
4. ダイヤルを回してマルチトラック記録曲としてコピーしたいトーン記録曲、リズム記録曲を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

5. MTR COPYボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



6. YESボタンを押します。
空いているマルチトラック記録曲番号へコピーされます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

7. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
コピーを終了します。



マルチトラック記録曲のトラックを消音する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回して消音したいマルチトラック記録曲を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

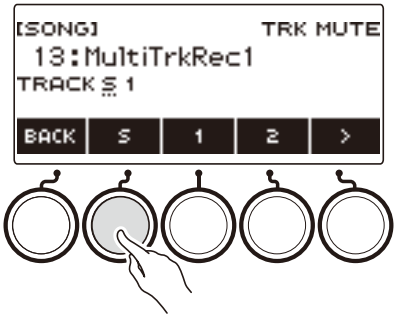


5. TRACK MUTEボタンを押します。
トラック消音設定画面が表示されます。



6. **< >**ボタンで5ボタンに消音したいトラック番号が表示されたページを選びます。

7. 消音したいトラック番号のボタンを押します。
ボタンを押したトラックが消音され、トラック番号の下に破線が表示されます。



- もう一度同じトラック番号のボタンを押すと元に戻ります。

8. BACKボタンを押して設定を終了します。

マルチトラック記録曲の各トラックの音量、パンを調節する(ミキシング)

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

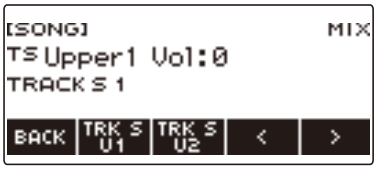
3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回して調節したいマルチトラック記録曲を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

5. MIXボタンを押します。
パラメーター選択画面が表示されます。



6. 音量を調節したい場合は、VOLUMEボタンを、パンを調節したい場合は、PANボタンを押します。
トラック選択画面が表示されます。



VOLUME:音量を調節します。
PAN:ステレオ定位を調節します。0が中央で、数値が小さいほど左へ、大きいほど右へステレオ定位が移動します。

7. **< >**ボタンで5ボタンに調節したいトラックのボタンが表示されたページを選びます。
- システムトラックはアッパー1、アッパー2、ロウアー、リズムから構成されており、個別に調節できます。
- システムトラックのリズムのパンは調節できません。

8. 調節したいトラックのボタンを押します。

9. ダイヤルを回して調節します。

- 調節した内容は曲を変えるまでは残ります。一時的な調節であれば以降の保存操作は不要です。



- 記録されている音量、パンの値の範囲は、それぞれ、0~127、−64~+63です。この値に対して−127~+127の範囲で相対的に調節できます。記録されている値の範囲を超えた調節はできません。
- ダイヤル操作後は、−/+ボタンでも調節できます。
- −/+ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

10. 他のトラックも調節する場合は、手順7からの操作を繰り返します。

11. 他のパラメーターを調節する場合は、< >ボタンで1ページ目を表示し、BACKボタンを押してパラメータ選択画面へ戻り、手順6からの操作を繰り返します。

12. SAVEボタンを押して調節した内容を保存します。

液晶画面に“Sure?”と表示されます。



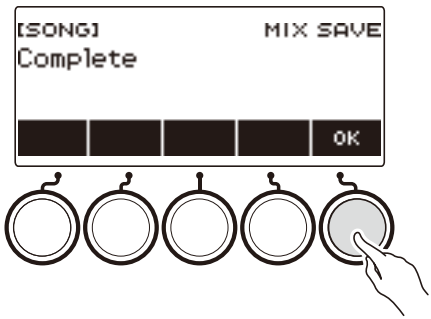
13. YESボタンを押します。

調節した内容が保存されます。

- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

14. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。

パラメーター選択画面が表示されます。



マルチトラック記録曲をコピーする

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回してコピーしたいマルチトラック記録曲を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

5. MANAGEボタンを押します。
マルチトラック記録曲の管理画面が表示されます。



6. SONG COPYボタンを押します。
マルチトラック記録曲のコピー先選択画面が表示されます。



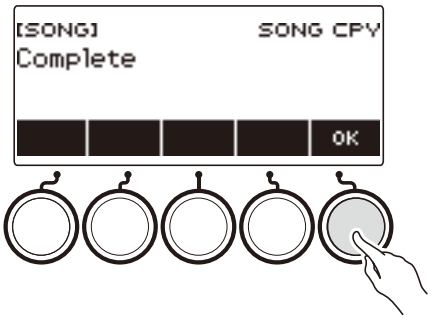
7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してコピー先を選びます。

8. SELECTボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



9. YESボタンを押します。
マルチトラック記録曲がコピーされます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

10. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
マルチトラック記録曲のコピーが終了します。



マルチトラック記録曲を消去する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回して消去したいマルチトラック記録曲を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

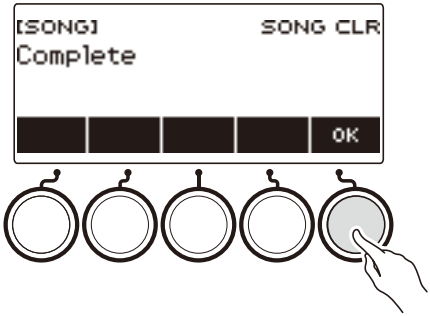
5. MANAGEボタンを押します。
マルチトラック記録曲の管理画面が表示されます。

6. SONG CLEARボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



7. YESボタンを押します。
マルチトラック記録曲が消去されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

8. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
マルチトラック記録曲の消去が終了します。



メモ

- 手順5、6の操作の代わりに、**MENU**を長押ししても消去できます。

マルチトラック記録曲のソロトラックをコピーする

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

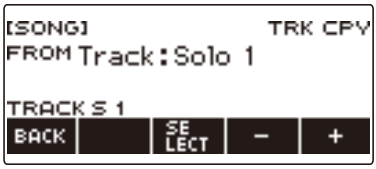
2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回してソロトラックをコピーしたいマルチトラック記録曲を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

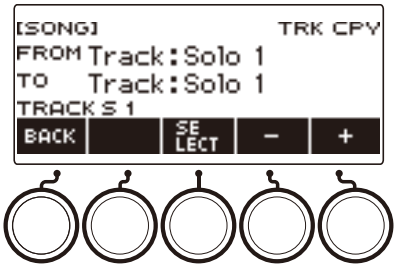
5. MANAGEボタンを押します。
マルチトラック記録曲の管理画面が表示されます。

6. TRACK COPYボタンを押します。
ソロトラックのコピー元選択画面が表示されます。



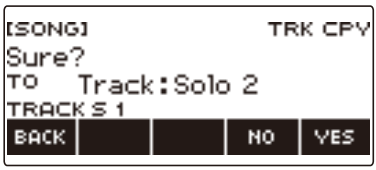
7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してコピー元を選びます。

8. SELECTボタンを押します。
ソロトラックのコピー先選択画面が表示されます。



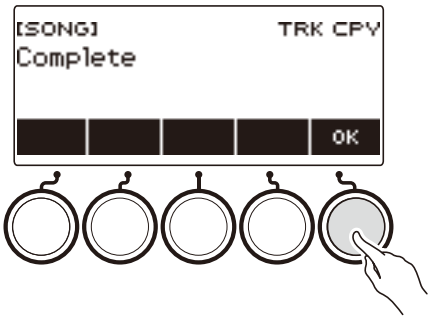
9. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してコピー先を選びます。

10. SELECTボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



11. YESボタンを押します。
ソロトラックがコピーされます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

12. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
ソロトラックのコピーが終了します。



マルチトラック記録曲のトラックを消去する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSONGボタンが表示されたページを選びます。

3. SONGボタンを押します。
ソング画面が表示されます。

4. ダイヤルを回してトラックを消去したいマルチトラック記録曲を選びます。
- ダイヤルを回した場合は、BACKボタンを押します。

5. MANAGEボタンを押します。
マルチトラック記録曲の管理画面が表示されます。

6. TRACK CLEARボタンを押します。
消去するトラックの選択画面が表示されます。



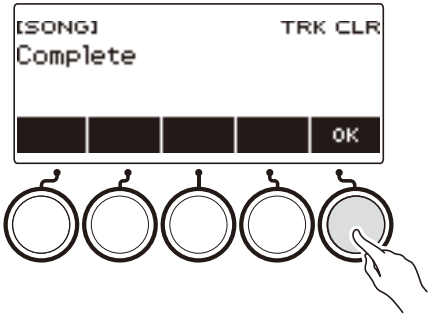
7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してトラックを選びます。

8. SELECTボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



9. YESボタンを押します。
トラックが消去されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

10. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
トラックの消去が終了します。



好きな音を記録して演奏する(サンプリング)

好きな音を音色として取り込む

この楽器は携帯オーディオプレーヤーやスマートデバイスなどから好きな音を記録して、鍵盤で演奏することができます。例えば、犬の鳴き声を記録して演奏すれば、犬の鳴き声でメロディーを奏でることができます。サンプリング機能を使ってオリジナリティあふれたサウンドを作りましょう。

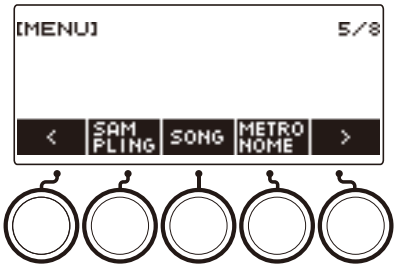
サンプリング音色の種類を選ぶ

取り込む際の音色の種類はサンプリングメロディ音色とサンプリングドラム音色の2種類があります。

- サンプリングメロディ音色(音色番号801)
  鍵盤の高音域を弾くと取り込んだ音が高く、鍵盤の低音域を弾くと低く再生されます。取り込んだ音でメロディーを奏でることができます。
- サンプリングドラム音色(音色番号802)
  ドラムセットの各鍵盤の音を取り込んだ音に変更して演奏できます。1つのドラムセットに取り込んだ音を複数入れることができます。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSAMPLINGボタンが表示されたページを選びます。



3. SAMPLINGボタンを押します。
サンプリング画面が表示されます。



4. サンプリング音色の種類に対応するボタンを押します。
各サンプリング音色設定画面が表示されます。



メモ

- 各サンプリング音色設定画面に入ると、アッパーオクターブシフト、アッパー1パートオクターブシフト、レイヤー、スプリットはリセットされます。
- サンプリング画面表示中、オクターブシフト機能は使えません。

外部機器をAUDIO IN端子に接続して音を取り込む

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSAMPLINGボタンが表示されたページを選びます。

3. SAMPLINGボタンを押します。
サンプリング画面が表示されます。



4. サンプリング音色の種類に対応するボタンを押します。
各サンプリング音色設定画面が表示されます。



- サンプリングした音がない場合は、液晶画面に"NOT EXIST"と表示されます。

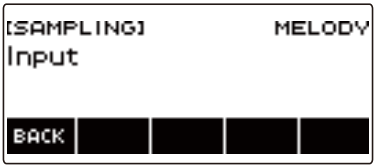
5. サンプリングドラム音色を選択した場合、ダイヤルを回すか鍵盤を押して取込先を選びます。
- ベースとなる内蔵ドラム音色の音の場合は、液晶画面に"BASE DRUM INST"と表示されます。

6. 外部機器を**AUDIO IN**端子に接続し、取り込みたい音を鳴らす準備をします。

- 外部機器と接続するときは、242ページ「外部機器の音を本機で鳴らす」をご参照ください。
- 手順7のAUDIO INボタンを押す前に、鍵盤を押して音を鳴らさないでください。

7. AUDIO INボタンを押します。

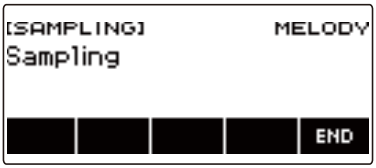
液晶画面に“Input”と表示され、サンプリング待機状態になります。



- サンプリングドラム音色の場合、サンプリングできる音の数は最大16音です。

8. 外部機器から取り込みたい音を鳴らします。

液晶画面に“Sampling”と表示され、サンプリングが開始されます。



- 外部機器の音量が小さいとサンプリングが開始されない場合があります。

9. ENDボタンを押してサンプリングを停止します。

各サンプリング音色設定画面が表示されます。

- 最大サンプリング時間は、サンプリングメロディ音色が約10秒、サンプリングドラム音色が約3秒です。最大サンプリング時間を過ぎると自動的にサンプリングが停止します。

10. 鍵盤を弾いてみましょう。

- サンプリングメロディ音色の場合、C4鍵盤を押すと原音(サンプリングした音そのもの)が鳴ります。それ以外の鍵盤を押すと、C4を中心に音高が変化した音が鳴ります。
- サンプリングドラム音色の場合、取込先の鍵盤を押すとサンプリングした音が鳴ります。

重要

- **音を取り込むと、その取込先に以前記録されていたデータは消去されます。**

メモ

- サンプリングの音質は、リニアPCM、16bit、44.1kHz、ステレオです。

USBメモリーからWAVファイルを取り込む

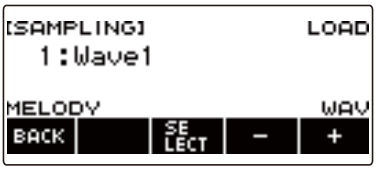
1. 取り込みたいWAVファイルの入ったUSBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。
   - USBメモリーについては、222ページ「USBメモリーを使用する」をご参照ください。
2. **MENU**を押します。
   メニュー画面が表示されます。
3. **< >**ボタンで5ボタンにSAMPLINGボタンが表示されたページを選びます。
4. SAMPLINGボタンを押します。
   サンプリング画面が表示されます。



5. サンプリング音色の種類に対応するボタンを押します。
   各サンプリング音色設定画面が表示されます。



6. サンプリングドラム音色を選択した場合、ダイヤルを回すか鍵盤を押して取込先を選びます。
7. MEDIA WAVEボタンを押します。



   - サンプリングドラム音色の場合、取り込める音の数は最大16音です。
8. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して取り込みたいWAVファイルを選びます。

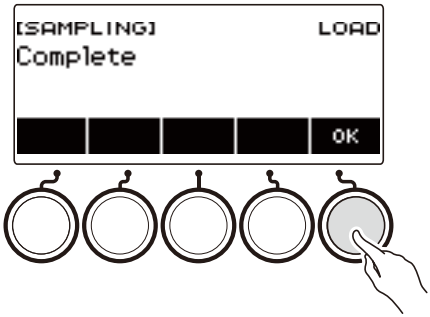
9. SELECTボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



- データがすでに存在する場合は“Replace?”と表示されます。

10. YESボタンを押します。
ファイルが取り込まれます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

11. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
ファイルの取り込みを終了します。



メモ

- WAVファイル取り込みについて、最大時間はサンプリングメロディ音色の場合は約10秒、サンプリングドラム音色の場合は約3秒です。
- 最大時間を超えるWAVファイルを読み込んだ場合は、最大時間を超えた部分は削除されます。

サンプリングドラム音色のベースとなる内蔵ドラム音色を選ぶ

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSAMPLINGボタンが表示されたページを選びます。

3. SAMPLINGボタンを押します。
サンプリング画面が表示されます。



4. DRUMボタンを押します。
サンプリングドラム音色設定画面が表示されます。



5. BASE DRUMボタンを押します。
ベース内蔵ドラム音色選択画面が表示されます。



6. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してベースとなる内蔵ドラム音色を選びます。

7. SELECTボタンを押します。
ベースとなる内蔵ドラム音色が選ばれ、サンプリングドラム音色設定画面が表示されます。

サンプリングドラム音色の演奏で鍵盤を離すと音が止まるようにする

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSAMPLINGボタンが表示されたページを選びます。

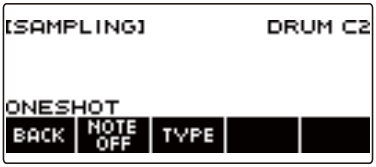
3. SAMPLINGボタンを押します。
サンプリング画面が表示されます。



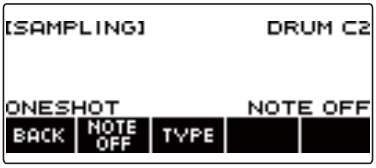
4. DRUMボタンを押します。
サンプリングドラム音色設定画面が表示されます。



5. SETTINGボタンを押します。
鍵盤動作設定画面が表示されます。



6. NOTE OFFボタンを押します。
液晶画面に “NOTE OFF”が表示され、鍵盤を離すと音が止まるようになります。



7. 鍵盤を押して離します。
離したタイミングで音が止まります。

8. もう1回NOTE OFFボタンを押すと元に戻ります。
液晶画面から"NOTE OFF"が消えます。

メモ

- ループ発音(199ページ)の場合も同様に、鍵盤を離したタイミングで音が止まります。

音がループして鳴るようにする

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにSAMPLINGボタンが表示されたページを選びます。

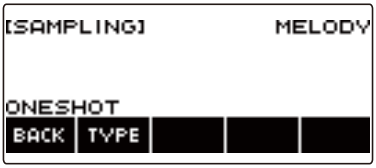
3. SAMPLINGボタンを押します。
サンプリング画面が表示されます。



4. サンプリング音色の種類に対応するボタンを押します。
各サンプリング音色設定画面が表示されます。



5. SETTINGボタンを押します。
鍵盤動作設定画面が表示されます。



6. TYPEボタンを押します。

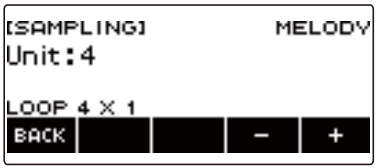
液晶画面に“LOOP”が表示され、音がループして鳴るようになります。

- ループ発音の場合は、単位となる音価とその数でループ時間が決まります。



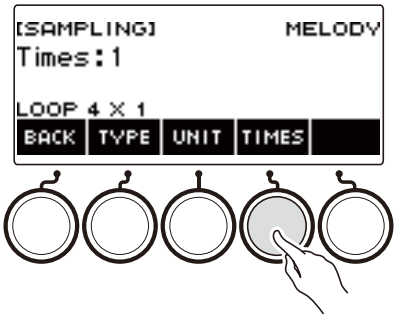
7. ダイヤルを回して音価を選びます。

−/+画面が表示されます。



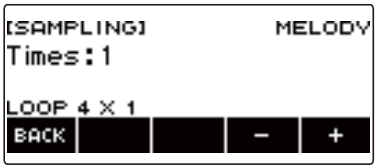
- ダイヤル操作後は、−/+ボタンでも音価を選ぶことができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

8. TIMESボタンを押します。



9. ダイヤルを回して音価の数を選びます。

−/+画面が表示されます。



- ダイヤル操作後は、−/+ボタンでも数を選ぶことができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

10. 鍵盤を押します。

- サンプリングメロディ音色の場合は、押している間、音がループして鳴ります。
- サンプリングドラム音色の場合は、押すと音がループして鳴ります。もう一度同じ鍵盤を押すと音が止まります。

メモ

- ループ機能とアルペジエーター機能の両方がオンの場合、アルペジエーター機能が優先して動作します。

サンプリングデータを消去する

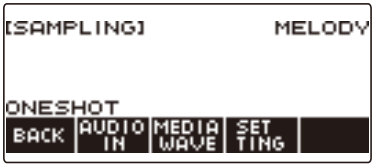
1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSAMPLINGボタンが表示されたページを選びます。

3. SAMPLINGボタンを押します。
サンプリング画面が表示されます。

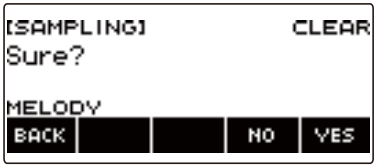


4. サンプリング音色の種類に対応するボタンを押します。
各サンプリング音色設定画面が表示されます。



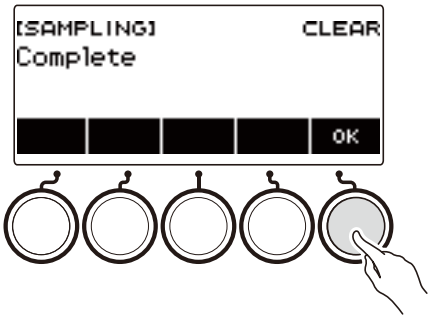
5. サンプリングドラム音色の場合は、ダイヤルを回すか鍵盤を押して消去したいサンプリングデータを選びます。

6. **MENU**を長押しします。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



7. YESボタンを押します。
サンプリングデータが消去されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

8. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
サンプリングデータの消去が終了します。



サンプリング音色を消去する

1. **INSTRUMENT**を押します。
楽器音色画面が表示されます。

2. ダイヤルを回してサンプリング音色を選びます。

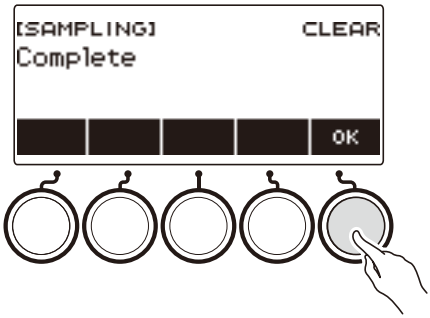


3. **MENU**を長押しします。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



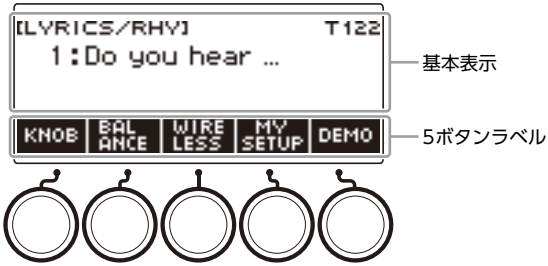
4. YESボタンを押します。
サンプリングデータが消去されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

5. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
サンプリングデータの消去が終了します。



ホーム画面をカスタマイズする（ホームカスタム機能）

ホーム画面の基本表示や5ボタンを変更することで、好みの画面にカスタマイズしたり、**HOME**を押したときに各種再生を停止しないようにしたりできます。



メモ

- カスタマイズした内容をマイセットアップに保存すると、本機の電源を切っても消去されません。また、電源を入れたときに自動的にマイセットアップを読み込むように設定すると便利です (132ページ)。

ホーム画面の基本画面を変更する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにHOME CSTMボタンが表示されたページを選びます。

3. HOME CSTMボタンを押します。
ホームカスタム画面になり基本表示項目が表示されます。



4. ダイヤルを回して基本表示を変更します。
設定できる表示は以下の表のとおりです。

設定	表示
トーン画面	Tone
リズム画面	Rhythm
トーン/リズム画面	Tone/Rhythm

- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでも設定を変えることができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

5. EXITボタンを押して設定を終了します。

5ボタンの機能を個別に変更する

1. **MENU**を押します。
   メニュー画面が表示されます。

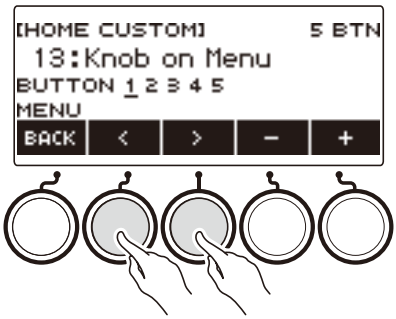
2. **< >**ボタンで5ボタンにHOME CSTMボタンが表示されたページを選びます。

3. HOME CSTMボタンを押します。
   ホームカスタム画面になり基本表示項目が表示されます。

4. 5 BTNボタンを押します。
   5ボタン個別変更画面が表示されます。



5. **< >**ボタンを押して変更するボタンを選びます。



6. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して機能を変更します。
   変更できる5ボタンの機能については305ページ「ホームカスタム5ボタンアサイン機能一覧」をご覧ください。

7. BACKボタンを押して設定を終了します。

メモ

- 機能によっては、設定値を示す表示が5ボタンラベルの上部に表示される場合があります。また、機能の組み合わせによっては設定値表示が重なるため、表示が省略される場合があります。
- アクティブDSPがオンの場合、メニュー項目のアクティブDSPを割り当てた5ボタンラベル上部に“ON”と表示されます。
- 5ボタンへ割り当てることができるアクティブDSPのおすすめ機能1～3の対象パートは、エフェクト変更パートで設定したパートです。
- 5ボタンへ割り当てることができるアクティブDSPのバイパス変更モジュールの対象パートは、エフェクト変更パートで設定したパートです。

HOMEを押したときに各種再生を停止させる（パニック機能）

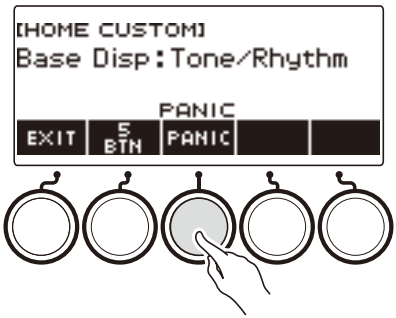
HOMEを押すと各種再生が停止するようにできます。これをパニック機能と言います。再生を止める方法が分からず困ったときに便利です。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにHOME CSTMボタンが表示されたページを選びます。

3. HOME CSTMボタンを押します。
ホームカスタム画面になり基本画面項目が表示されます。

4. PANICボタンを押します。
液晶画面に“PANIC”と表示されて、パニック機能がオンになります。



5. もう1回PANICボタンを押すと元に戻ります。

メモ

- ホーム画面を表示する前後の画面によっては、パニック機能をオフにしても再生が停止する場合があります。

機能設定を変更する

設定操作について

機能の設定は、以下の手順で変更できます。

1. **MENU**を押します。
   メニュー画面が表示されます。
2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。
3. SETTINGボタンを押します。
   セッティング画面が表示されます。



4. **< >**ボタンで項目を選びます。
5. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して設定を変えます。
6. EXITボタンを押して設定を終了します。

設定項目一覧

設定項目名	説明	表示	設定値
トランスポーズ	音の高さを半音単位で全体的に上げ下げできます。 難しい調(キー)を弾き慣れた調で弾きたい場合や、歌う人の声の高さに合わせて伴奏の調を上げ下げしたい場合などに便利です。	Transpose	−12〜0〜+12 (初期値:0)
タッチオフベロシティ	タッチレスポンス設定がオフの場合のベロシティ値を設定できます。	Touch Off Velocity	1〜127 (初期値:100)
スプリットポイント	ロウアー鍵盤やコード入力鍵盤の境界を変えることができます。	Split Point	C2〜C7 (初期値:F♯3)
リズム自動設定	リズム選択時にテンポとパターンが自動で設定されないようにすることができます。	Rhythm Auto Set	Off, On (初期値:On)
コードモード	コード入力方法を変えることができます。	Chord Mode	CASIO Chord, Fingered 1, Fingered 2, Fingered on Bass, Fingered Assist, Full Range Chord (初期値: Fingered 1)
リズムコントローラータイプ	リズムのパターンやフィルインをコントロールする方法を変えることができます。	Rhythm Controller Type	Type 1, Type 2 (初期値:Type 1)
サステイン/アッパーポルタメントボタン	音色画面での5ボタンの1つの機能をサステイン用とアッパーポルタメント用から選んで割り当てることができます。	SUS/UPPER PORT Button	SUS, UPPER PORT (初期値:SUS)
アルペジエーター/オートハーモナイズボタン	音色画面での5ボタンの1つの機能をアルペジエーター用とオートハーモナイズ用から選んで割り当てることができます。	ARP/AH Button	ARP, AH (初期値:ARP)
リズム音量	リズムの音量を変えることができます。	Rhythm Volume	0〜127 (初期値:115)
ソング音量	ソングの音量を変えることができます。	Song Volume	0〜127 (初期値:127)
チューニング	A4の音を基準に楽器全体の音の高さを0.1Hz単位で調節できます。	Tuning	415.5〜440.0〜465.9 (初期値:440.0)

設定項目名	説明	表示	設定値
サラウンド	広がりのある音にすることができます。	Surround	Off, On (初期値:Off)
オーディオインセンターキャンセル	**AUDIO IN**端子からの入力音、またはBluetoothオーディオによる入力音のセンター定位をキャンセルすることができます。	Audio In Center Cancel	Off, On (初期値:Off)
MIDIアウトチャンネル アッパー1	アッパー1演奏でMIDIアウトされるMIDIメッセージのチャンネルを変更できます。	MIDI Out Ch Upper1	Off, 1～16 (初期値:1)
MIDIアウトチャンネル アッパー2	アッパー2演奏でMIDIアウトされるMIDIメッセージのチャンネルを変更できます。	MIDI Out Ch Upper2	Off, 1～16 (初期値:2)
MIDIアウトチャンネル ロウアー	ロウアー演奏でMIDIアウトされるMIDIメッセージのチャンネルを変更できます。	MIDI Out Ch Lower	Off, 1～16 (初期値:3)
ローカルコントロール	オフにすると、この楽器での演奏では音が鳴らないようにすることができます。	Local Control	Off, On (初期値:On)
MIDIシンクモード	外部のMIDI機器やパソコンの音楽ソフトとテンポが同期するようにできます。	MIDI Sync Mode	Off, Master, Slave (初期値:Off)
オートパワーオフ機能	オートパワーオフ機能の有効/無効を設定します。	Auto Power Off	Off, On (初期値:On)
電池の種類	使用している電池の種類を設定します。	Battery	Alkaline, Ni-MH (初期値:Alkaline)
LCDコントラスト	LCDのコントラストを調節できます。	LCD Contrast	1～12 (初期値:7)
ボタン長押し時間	ボタンの長押し時間を調節できます。	Button Long Press Time	Short, Normal, Long (初期値:Normal)
スピーカー	本機のスピーカーから音が出ないようにすることができます。	Speaker	Off, On (初期値:On)
PHONES端子接続時スピーカー	**PHONES**端子接続時に本機のスピーカーから音が出るようにすることができます。	Phone Speaker	Off, On (初期値:Off)
設定初期化	設定のみ工場出荷時の状態に戻すことができます。	Setting Initialize	
全初期化	工場出荷時の状態に戻すことができます。	All Initialize	
バージョン情報	バージョン情報を確認できます。	Version	

重要

- **電源を切っても、保存される設定があります。25ページ「電源の入れ方、切り方」をご覧ください。**

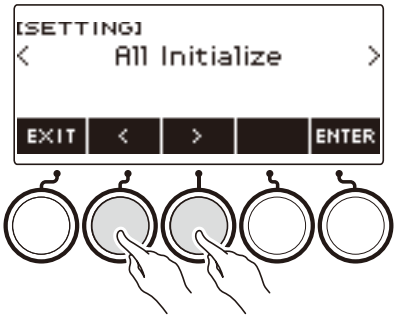
工場出荷時の状態に戻す

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにSETTINGボタンが表示されたページを選びます。

3. SETTINGボタンを押します。
セッティング画面が表示されます。

4. **< >**ボタンを押して“All Initialize”を選びます。



5. ENTERボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



6. YESボタンを押します。
初期化が完了すると“Complete”と表示され、数秒後に再起動されます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。



メモ

- プリセット歌詞音色は初期化しても元に戻りません。

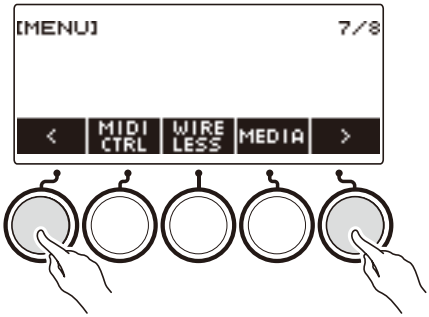
MIDI コントローラー機能を使用する

■MIDIコントローラーについて

本機にはパソコンなどの外部機器と接続し、パソコンの作曲用ソフトウェアなどにさまざまな演奏情報（MIDIデータ）を送信することができるMIDIコントローラー機能があります。本機の通常演奏では出力されない演奏情報などをノブやボタン操作で出力することも可能です。
パソコンとの接続については237ページ「パソコンと接続してMIDIを使う」をご参照ください。

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。



3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



4. MIDIコントローラー画面を終了するには**HOME**を押します。

メモ

- MIDIコントローラー機能を使っている間は本機から音が出なくなります。

ノートメッセージの音の高さをオクターブ単位で変える

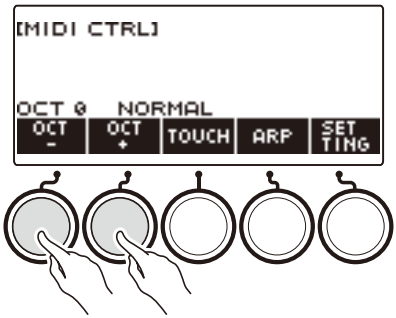
1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



4. OCT−/OCT+ボタンを押してシフト量を変変します。
液晶画面の“OCT”表示の値が変わり、ノートメッセージの音の高さがオクターブ単位で変わります。



- −3〜+3オクターブの範囲で設定できます。
- 元に戻すにはOCT−/OCT+ボタンを同時に押して、液晶画面の“OCT”表示の値を0にします。

鍵盤を押す強さに対するノートオンメッセージのベロシティを調節する

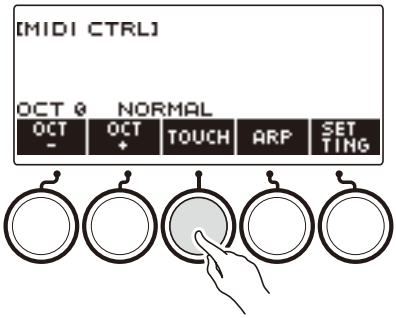
1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



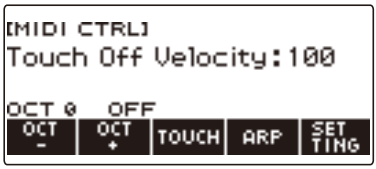
4. TOUCHボタンを押してタイプを選びます。
液晶画面に設定値が表示されます。



TOUCHボタンを押すたびに設定が変わります。

設定の種類	表示
オフ	OFF
ライト	LIGHT
ノーマル	NORMAL
ヘビー	HEAVY

5. 設定をオフにした場合は、ダイヤルを回してノートオンメッセージのベロシティを調節します。



- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでもベロシティを変更できます。
- −/＋ボタンを同時に押すと初期値に戻ります。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

アルペジエーターを使う

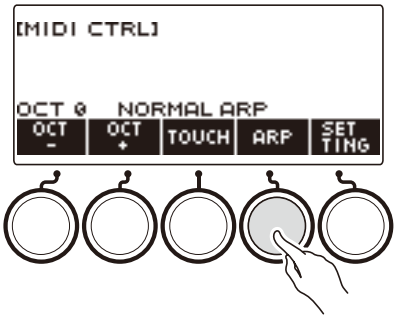
1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



4. ARPボタンを押します。
液晶画面に“ARP”と表示され、アルペジエーター機能がオンになります。



5. ARPボタンを長押しします。
アルペジエーター画面が表示されます。
- アルペジエーターの操作については、103ページ「アルペジオフレーズを自動的に鳴らす（アルペジエーター）」をご参照ください。
- MIDIコントローラー機能と併用する場合、パートは設定できません。

チャンネルメッセージのチャンネルを変更する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **<** **>**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



4. SETTINGボタンを押します。
MIDIコントローラー設定画面が表示されます。



5. ダイヤルを回してチャンネルメッセージのチャンネルを変更します。
−/＋画面が表示されます。



- チャンネルは1〜16の範囲で選べます。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでもチャンネルを変更できます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

プログラムチェンジメッセージを送信する

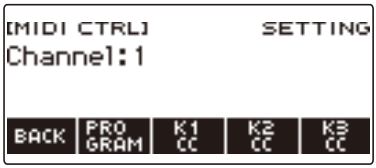
1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



4. SETTINGボタンを押します。
MIDIコントローラー設定画面が表示されます。



5. PROGRAMボタンを押します。
プログラムチェンジ送信画面が表示されます。



6. ダイヤルを回す、または－/＋ボタンを押してプログラムチェンジ番号を選びます。

7. SENDボタンを押します。
プログラムチェンジメッセージが送信されます。

コントロールチェンジメッセージを送信する

■ノブで連続して送信する

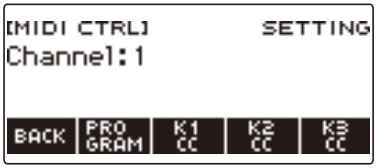
1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

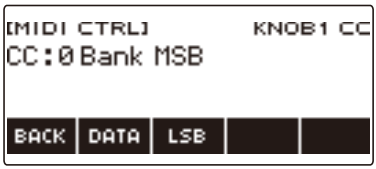
3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



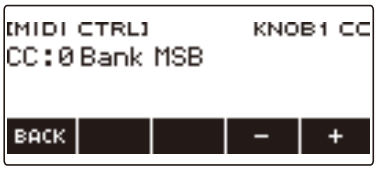
4. SETTINGボタンを押します。
MIDIコントローラー設定画面が表示されます。



5. コントロールチェンジを割り当てたいノブに対応するボタンを押します。
ノブ設定画面が表示されます。



6. ダイヤルを回してコントロールチェンジ番号を選びます。
−/＋画面が表示されます。



- コントロールチェンジ番号は0〜127の範囲で選べます。
- ダイヤル操作後は、−/＋ボタンでもコントロールチェンジ番号を選ぶことができます。
- BACKボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

7. ノブを回します。
液晶画面に送信値が表示され、コントロールチェンジメッセージが連続して送信されます。

■ボタンで送信する

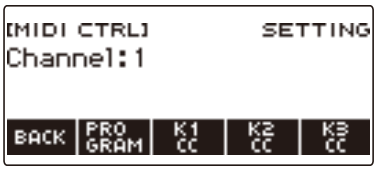
1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

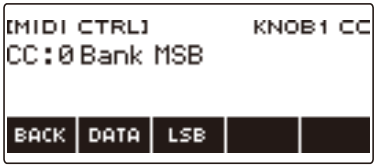
3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



4. SETTINGボタンを押します。
MIDIコントローラー設定画面が表示されます。



5. コントロールチェンジを割り当てたいノブに対応するボタンを押します。
ノブ設定画面が表示されます。



6. DATAボタンを押します。
データ送信画面が表示されます。



7. ノブまたはダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押してデータを選びます。
- データ送信画面でノブを回しても、コントロールチェンジメッセージは送信されません。

8. SENDボタンを押します。
コントロールチェンジメッセージが送信されます。

コントロールチェンジのMSBとLSBを切り替える

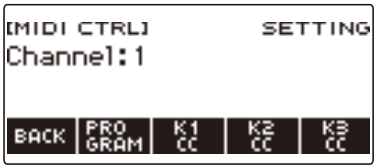
1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

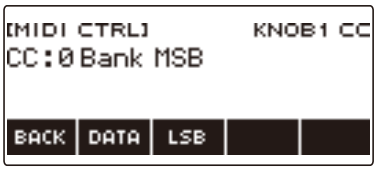
3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



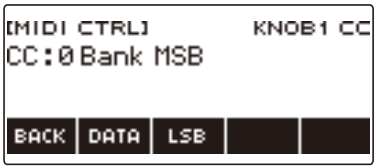
4. SETTINGボタンを押します。
MIDIコントローラー設定画面が表示されます。



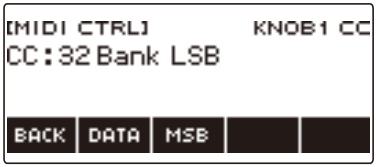
5. コントロールチェンジを割り当てたいノブに対応するボタンを押します。
ノブ設定画面が表示されます。



6. コントロールチェンジのMSBかLSBを選びます。
LSBボタン、またはMSBボタンが表示されます。



7. LSBボタン、またはMSBボタンを押します。
対応するコントロールチェンジのLSB、またはMSBが選ばれます。



- データ送信画面でもLSBボタン、またはMSBボタンが表示されるので切り替えることができます。



システムリアルタイムメッセージのスタート/ストップを送信する

1. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

2. **< >**ボタンで5ボタンにMIDI CTRLボタンが表示されたページを選びます。

3. MIDI CTRLボタンを押します。
MIDIコントローラー画面が表示されます。



4. ▶/■を押します。
液晶画面に“PLAYING”と表示され、システムリアルタイムメッセージのスタートが送信されます。

5. もう1回▶/■を押します。
液晶画面の“PLAYING”が消えて、システムリアルタイムメッセージのストップが送信されます。

USB メモリーを使用する

市販のUSBメモリーを使って、本機で下記のことができます。

- USBメモリーをフォーマットする。
- 本機のマイセットアップや記録曲などのデータを、USBメモリーに保存する。
- マイセットアップや記録曲などのデータを、USBメモリーから本機に読み込む。
- パソコンを使ってUSBメモリーにコピーした一般の曲データ(MIDIファイルのオーディオファイル)を、本機で再生する。
  - USBメモリーに曲データを保存する操作については、227ページ「本機のデータをUSBメモリーに保存する」をご参照ください。
  - 曲データの再生操作については、169ページ「ソングを鳴らす」をご参照ください。

USBメモリーとUSB TO DEVICE端子の取り扱い上のご注意

重要

- **USBメモリーに付属している取扱説明書の注意事項をお守りください。**
- **以下のような場所での保管や使用は避けてください。USBメモリー上のデータが壊れる場合があります。**
  - **高温多湿、または腐食性のある場所**
  - **強い静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所**
- **データを保存したり読み込んでいるときには、本機を操作したりUSBメモリーを取り外したりしないでください。USBメモリーのデータが壊れたり、USB TO DEVICE端子が故障したりする場合があります。**
- **USB TO DEVICE端子には、カシオ指定のデバイスまたはUSBメモリー以外は決して入れないでください。故障の原因となります。**
- **長時間使用すると、取り外したUSBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。**
- **USB TO DEVICE端子に、手やUSBメモリーから静電気が伝わると、本機が誤動作する場合があります。このような場合は、一度本機の電源を切ってから、再び電源を入れてください。**

著作権について
個人で楽しむなどのほかは、音声／音楽フォーマットファイルを権利者に無断で複製することは著作権法や国際条約で固く禁じられています。また、これらのファイルを有償・無償に関わらず権利者に無断でネット上で記載したり、第三者に配布することも著作権法や国際条約で固く禁止されています。万一、本機が著作権法上の違法行為に使用された場合、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

USBメモリーを本機に装着する、USBメモリーを本機から取り外す

対応USBメモリーについて

本機は、FAT（FAT32またはexFAT）でフォーマットされたUSBメモリーに対応しています。FAT以外でフォーマットされたUSBメモリーは、Windowsのフォーマット機能で一度、ファイルシステムをFAT（FAT32またはexFAT）に指定してフォーマット（クイックフォーマットを除く）してください。

重要

- **USB TO DEVICE端子には、カシオ指定のデバイスまたはUSBメモリー以外は差し込まないでください。**
- **USBメモリーを本機に装着して最初にUSBメモリーを操作するとき、あるいは電源投入後に最初にUSBメモリーを操作するとき、本機のシステムがUSBメモリーとデータをやり取りする準備（マウント）を行うため、一時的に本機の操作ができなくなる場合があります。**
  - **マウント中は、液晶表示部に“MOUNTING”と表示されます。**
  - **マウント中は、本機を操作しないでください。**
  - **本機がマウントを完了し、操作が可能になるまで数十秒間かかることがあります。**
  - **マウントは、本機にUSBメモリーを装着するたびに実行されます。**
- **exFATフォーマットの場合、長い名前のファイルがあると、読み込めるファイル数に制限がかかる場合があります。**

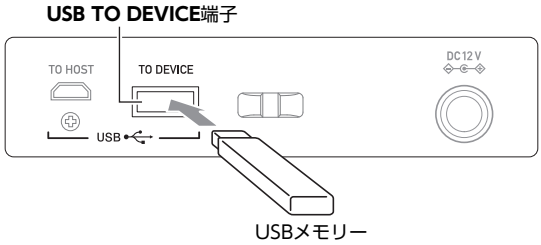
メモ

- USBメモリーが本機にマウントされると、ルートディレクトリに“MUSICDAT”という名前のフォルダが作成されます（USBメモリーに“MUSICDAT”フォルダがない場合）。本機とUSBメモリーの間でデータをやりとりする際は、このフォルダを使います。

USBメモリーを本機に装着する

1. 下図のように、USBメモリーを本機の**USB TO DEVICE**端子へ差し込みます。

- 確実に奥まで差し込んでください。また、無理な挿入はしないでください。



USBメモリーを本機から取り外す

1. データをやり取り中でないことを確認してから、USBメモリーを水平にしたまま抜きます。

USBメモリーをフォーマットする

重要

- **最初に、必ず本機でUSBメモリーをフォーマットしてください。**
- **USBメモリーをフォーマットすると、USBメモリー内のデータはすべて削除されます。フォーマットする前に、USBメモリーに大切なデータが保存されていないことをご確認ください。**
- **本機でのフォーマットは、クイックフォーマットを実行します。データを完全に消去するにはパソコンなどで通常のフォーマットを行ってください。**

USBメモリーをフォーマットする

1. フォーマットするUSBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。

2. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

3. **< >**ボタンで5ボタンにMEDIAボタンが表示されたページを選びます。

4. MEDIAボタンを押します。
メディア画面が表示されます。



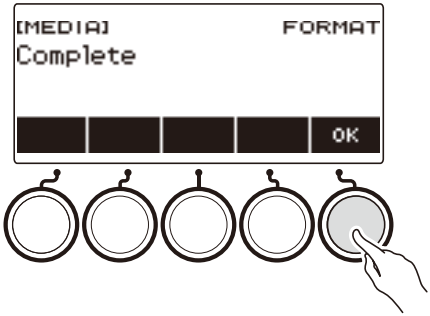
- マウント処理が完了していない場合は、この画面に入れません。

5. **< >**ボタンで5ボタンにFORMATボタンが表示されたページを選びます。

6. FORMATボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。

7. YESボタンを押します。
フォーマットされます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

8. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
フォーマットを終了します。



メモ

- 本機でフォーマットしたUSBメモリーには、ルートディレクトリに“MUSICDAT”という名前のフォルダが作成されます。本機とUSBメモリーの間でデータをやりとりする際は、このフォルダを使います。

USBメモリーの各種操作

ここでは、次の各種操作について説明します。
- 本機のデータをUSBメモリーに保存する
- USBメモリー上のデータ（ファイル）を本機に読み込む
- USBメモリー上にある本機が読み込み可能なデータ（ファイル）を消去する
- USBメモリー上にある本機が読み込み可能なデータ（ファイル）の名前を変更する

■データタイプ一覧

本機で扱うことが可能なデータのタイプは、下表のとおりです。データタイプは、本機の液晶画面には「タイプ名表示」欄のように表示されます。

• 本機 → USBメモリー

下記のデータは、本機からUSBメモリーに保存できます。

データタイプ		タイプ名表示	拡張子
ソング	トーン記録曲	TONE REC	TRF、MID
	リズム記録曲	RHYTHM REC	RRF、MID
	マルチトラック記録曲	MULTI TRACK REC	MRF、MID
レジストレーションメモリー（バンク単位）		REGISTRATION BANK	RBK
マイセットアップ		MY SETUP	MYS
サンプリング	サンプリングメロディ	SAMPLING MELODY	SPM
	サンプリングドラム	SAMPLING DRUM	SPD
上記全データ＋全歌詞音色		ALL DATA	DAL

• USBメモリー → 本機

下記のデータは、USBメモリーから本機への読み込み、名前の変更、および消去が可能です。

データタイプ		タイプ名表示	拡張子
ソング	ユーザーソング	USER SONG	CMF、MID
	トーン記録曲	TONE REC	TRF
	リズム記録曲	RHYTHM REC	RRF
	マルチトラック記録曲	MULTI TRACK REC	MRF
ユーザーリズム		USER RHYTHM	AC7、CKF、Z00
レジストレーションメモリー（バンク単位）		REGISTRATION BANK	RBK
マイセットアップ		MY SETUP	MYS
サンプリング	サンプリングメロディ	SAMPLING MELODY	SPM
	サンプリングドラム	SAMPLING DRUM	SPD
上記全データ＋全歌詞音色		ALL DATA	DAL

重要

• 上記の表中に掲載されている拡張子を持つファイルであっても、本機とは互換性のない機種で作成したデータなど、本機で読み込むことができない場合があります。

本機のデータをUSBメモリーに保存する

1. USBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。

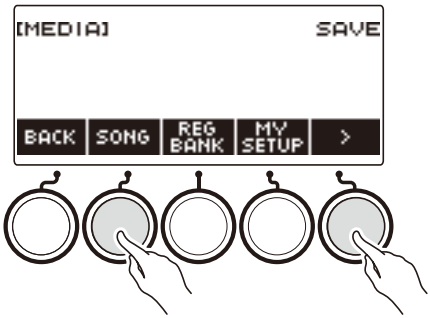
2. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

3. **< >**ボタンで5ボタンにMEDIAボタンが表示されたページを選びます。

4. MEDIAボタンを押します。
メディア画面が表示されます。

5. SAVEボタンを押します。

6. 書き込みたいデータのタイプに対応するボタンを押します。
- ALL DATAボタンを押した場合、手順7、8の操作は不要です。手順9に進んでください。
- SONGボタンを押した場合、さらに書き込みたいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。データタイプの内のTONEボタン、RHYTHMボタンを押した場合は、さらにファイル種を選び、手順9に進んでください。SAMPLINGボタンを押した場合は、さらに書き込みたいサンプリングデータ種に対応するボタンを押し、手順9に進んでください。



7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して書き込みたいデータを選びます。

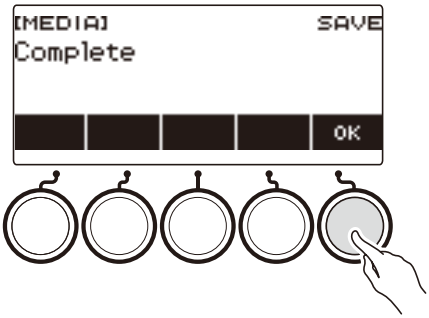
8. SELECTボタンを押します。
- 書き込みたいデータ種がマルチトラック記録曲の場合は、さらにファイル種(拡張子)を選びます。

9. ファイル名を編集します。
- 文字の編集や確認操作については、22ページ「文字の入力について」をご参照ください。

10. ファイル名を確認するには、CONFIRMボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。
- USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダ内に同じ名前のデータがある場合は、“Replace?”と表示されます。

11. 保存してよい場合は、YESボタンを押します。
ファイルが書き込まれます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。
- ALL DATAの場合は数分かかります。

12.液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



メモ

- マルチトラック記録曲データを標準MIDIファイル(SMF)として書き込む場合、システムトラックにデータがあるときはシステムトラックのデータのみが書き込まれ、システムトラックにデータがないときはソロトラックのデータのみが書き込まれます。

USBメモリーから本機へデータを読み込む

1. USBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。

2. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

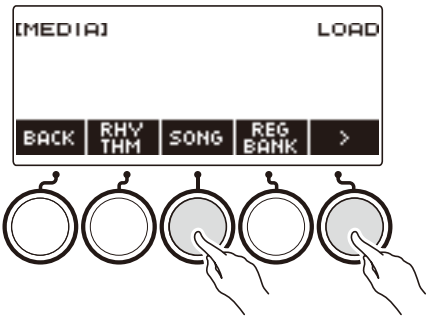
3. **< >**ボタンで5ボタンにMEDIAボタンが表示されたページを選びます。

4. MEDIAボタンを押します。
メディア画面が表示されます。

5. LOADボタンを押します。

6. 読み込みたいデータのタイプに対応するボタンを押します。

- SONGボタンを押した場合、さらに読み込みたいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。SAMPLINGボタンを押した場合は、さらに読み込みたいサンプリングデータ種に対応するボタンを押します。



7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して読み込みたいファイルを選びます。
選んだファイルの拡張子が表示されます。

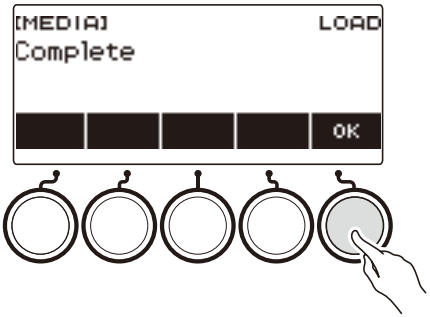
8. SELECTボタンを押します。
- 読み込んだデータのタイプがトーン記録曲、リズム記録曲、サンプリング、または全データの場合は、手順11に進んでください。

9. ダイヤルを回して読み込み先の番号を選びます。

10. SELECTボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。
- データがすでに存在する場合は“Replace?”と表示されます。

11. YESボタンを押します。
ファイルが読み込まれます。
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。
- ALL DATAの場合は数分かかります。

12. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



メモ

- スマートデバイスと本機を接続し、専用アプリ「Lyric Creator」を立ち上げている状態でALL DATAを読み込んだ場合、歌詞音色の一覧が同期されない状態になります。スマートデバイスと本機を接続し直すことで、正しい情報が反映されます。

USBメモリーのファイルを消去する

1. USBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。

2. **MENU**を押します。
メニュー画面が表示されます。

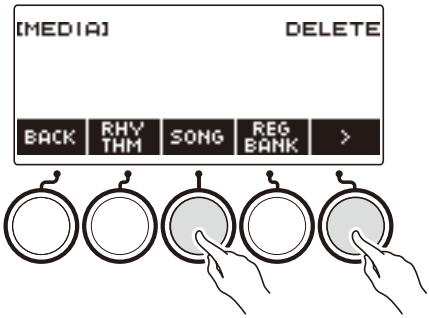
3. **< >**ボタンで5ボタンにMEDIAボタンが表示されたページを選びます。

4. MEDIAボタンを押します。
メディア画面が表示されます。

5. DELETEボタンを押します。

6. 消去したいデータのタイプに対応するボタンを押します。

- SONGボタンを押した場合、さらに消去したいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。SAMPLINGボタンを押した場合は、さらに消去したいサンプリングデータ種に対応するボタンを押します。



7. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して消去したいファイルを選びます。

選んだファイルの拡張子が表示されます。

8. SELECTボタンを押します。

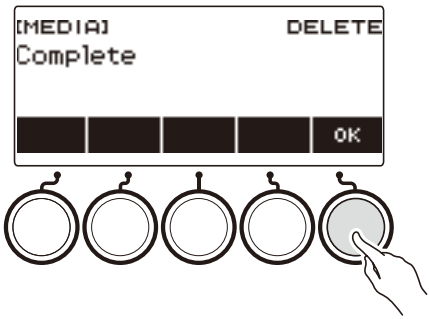
液晶画面に“Sure?”と表示されます。

9. YESボタンを押します。

ファイルが消去されます。

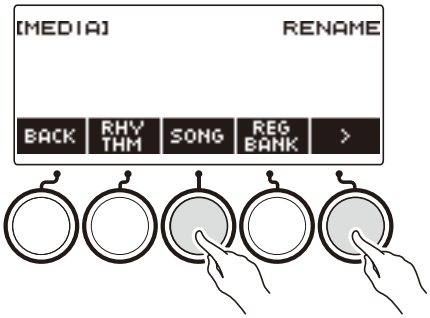
- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

10. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



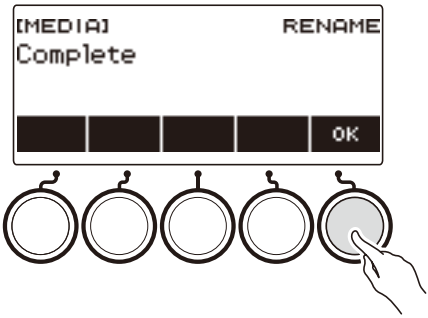
USBメモリーのファイル名を変更する

1. USBメモリーを、本機の**USB TO DEVICE**端子に装着します。
2. **MENU**を押します。
   メニュー画面が表示されます。
3. **<** **>**ボタンで5ボタンにMEDIAボタンが表示されたページを選びます。
4. MEDIAボタンを押します。
   メディア画面が表示されます。
5. **<** **>**ボタンで5ボタンにRENAMEボタンが表示されたページを選びます。
6. RENAMEボタンを押します。
7. 名前を変更したいデータのタイプに対応するボタンを押します。
   - SONGボタンを押した場合、さらに名前を変更したいソングデータのタイプに対応するボタンを押します。SAMPLINGボタンを押した場合は、さらに名前を変更したいサンプリングデータ種に対応するボタンを押します。



8. ダイヤルを回すか、−/＋ボタンを押して名前を変更したいファイルを選びます。
   選んだファイルの拡張子が表示されます。
9. SELECTボタンを押します。
10. ファイル名を編集します。
    - 文字を編集する操作については、22ページ「文字の入力について」をご参照ください。
11. ファイル名を確認するには、CONFIRMボタンを押します。
    液晶画面に“Sure?”と表示されます。
    - USBメモリーの“MUSICDAT”フォルダ内に同じ名前のデータがある場合は、“Replace?”と表示されます。
12. YESボタンを押します。
    ファイルの名前が変更されます。
    - キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

13.液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。



メモ

- 1回の名前変更で、大文字と小文字を入れ替えるだけの変更はできません。入れ替えたい場合は一度別の名前に変更してください。

外部機器と接続する

本機は様々な外部機器と接続することができます。スマートデバイスと接続(APP機能)したり、パソコンと接続したりすることで、楽しみ方が広がります。

スマートデバイスとリンクしてLyric Creatorを使う

本機をスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスとケーブル接続し、専用アプリ「Lyric Creator」を使うと次のことができます。

- アプリで作成した歌詞、シーケンス、ボーカリストの各データを楽器本体に転送する。
- 楽器本体に保存されている歌詞音色や、残り容量を確認する。

■スマートデバイス用アプリをダウンロードする

弊社ウェブサイトのソフトウェアダウンロードから「Lyric Creator」をダウンロードして、お使いのスマートデバイスにインストールしてください。
https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S1000V/

スマートデバイスと接続する

市販のUSBケーブルで接続します。

- Bluetooth機能(ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプター)での接続はできません。

■本機とスマートデバイスをケーブルで接続する

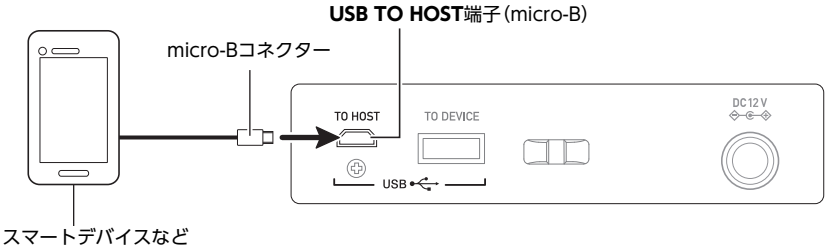
接続に必要なケーブルに関する情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。
https://web.casio.com/app/ja/lyric_creator/support/connect.html

- USBケーブルでの接続には、市販のUSBケーブルのほか、アダプターが必要な場合があります。
- 必要なアダプターは、お使いのスマートフォンやタブレットにより異なります。
- スマートフォンやタブレットによっては、USBケーブルの接続に対応していないものもあります。

1. 233ページ「スマートデバイス用アプリをダウンロードする」を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。

2. USB TO HOST端子とスマートデバイスのUSB端子を、市販のケーブルで接続します。

- 本機とスマートデバイスを接続した後は、各種操作をスマートデバイス上のアプリで実施します。各種操作について詳しくは、アプリの説明書をご覧ください。



重要

- **2m以下のUSBケーブルで接続してください。**
- **USBケーブルとオーディオケーブルは同時にスマートデバイスに接続しないでください。**
- **USBケーブルで接続してスマートデバイス用アプリ (弊社製) を使う場合、USB TO DEVICE端子は使用しないでください。**

スマートデバイスとリンクしてCASIO MUSIC SPACEを使う

本機をスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスと接続し、アプリ「CASIO MUSIC SPACE」を使うと次のことができます。

- スマートデバイス用アプリからソングデータを転送する。
- 本機の鍵盤でスマートデバイス用アプリのレッスン機能を使う。
- スマートデバイスのアプリで再生した楽曲データを本機の音源で鳴らす。

■スマートデバイス用アプリをダウンロードする

弊社ウェブサイトのソフトウェアダウンロードから「CASIO MUSIC SPACE」をダウンロードして、お使いのスマートデバイスにインストールしてください。
https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S1000V/

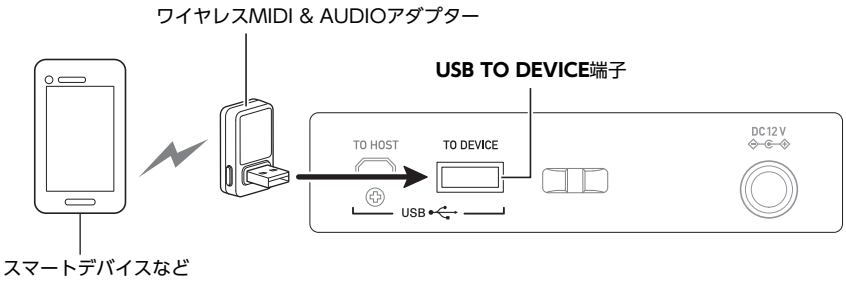
スマートデバイスと接続する

Bluetooth機能で接続する方法と、市販のUSBケーブルで接続する方法があります。

■本機とスマートデバイスをBluetooth機能で接続する

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターをお使いいただくことにより、Bluetooth機能で接続することができます。

1. 235ページ「スマートデバイス用アプリをダウンロードする」を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。
2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します(13ページ)。
   - 本機とスマートデバイスを接続した後は、各種操作をスマートデバイス上のアプリで実施します。各種操作について詳しくは、アプリの説明書をご覧ください。



重要

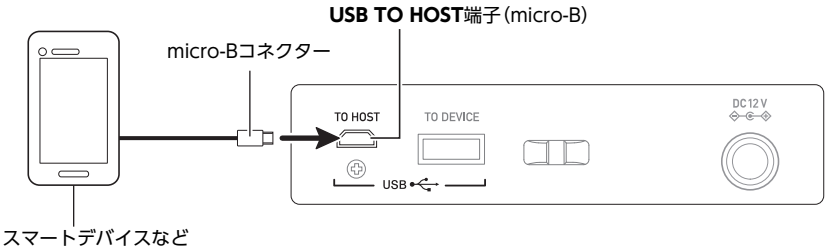
- スマートデバイス用アプリで接続待ちの間は、本機の操作をしないでください。
- Bluetooth接続では、通信環境やスマートデバイスの性能により、音の歪みが目立つ場合があります。このような場合は、以下のことをお試しください。
  - アプリの説明書で、MIDI再生品質を確認する。
  - Wi-Fi接続している場合は、Wi-Fi機能をオフにする。
  - ケーブルで接続する。
- Bluetooth機能で接続してスマートデバイス用アプリ（弊社製）を使う場合、**USB TO HOST**端子は使用しないでください。

■本機とスマートデバイスをケーブルで接続する

接続に必要なケーブルに関する情報は、アプリ「CASIO MUSIC SPACE」の接続設定をご覧ください。

1. 235ページ「スマートデバイス用アプリをダウンロードする」を参照し、お使いのスマートデバイスに、アプリをインストールします。

2. **USB TO HOST**端子とスマートデバイスのUSB端子を、市販のケーブルで接続します。
   - 本機とスマートデバイスを接続した後は、各種操作をスマートデバイス上のアプリで実施します。各種操作について詳しくは、アプリの説明書をご覧ください。



重要

- 2m以下のUSBケーブルで接続してください。
- USBケーブルとオーディオケーブルは同時にスマートデバイスに接続しないでください。
- USBケーブルで接続してスマートデバイス用アプリ（弊社製）を使う場合、**USB TO DEVICE**端子は使用しないでください。

パソコンと接続してMIDIを使う

本機とパソコンを接続して演奏情報(MIDIデータ)の送受信ができます。楽器演奏をパソコンの音楽ソフトで録音したり、パソコンから本機へデータを送って音を鳴らすことができます。

■パソコンの動作環境

MIDIデータを送受信するために必要なパソコン環境は下記のとおりです。お手持ちのパソコン環境を必ず事前にご確認ください。

● 対応OS

Windows 8.1 ※1
Windows 10 ※2
macOS(OS X/Mac OS X)10.7、10.8、10.9、10.10、10.11、10.12、10.13、10.14、10.15、11.0

※1 Windows 8.1(32bit版、64bit版)
※2 Windows 10(32bit版、64bit版)

● USB端子

重 要

- **上記の対応OS以外のパソコンを接続すると、パソコンが故障する場合があります。絶対に接続しないでください。**

メモ

- 対応OSについての最新のサポート情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。
  https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S1000V/

■接続方法

重要

- **正しい手順で接続しないとデータの送受信ができなくなる場合があります。必ず次の手順に従って接続してください。**

1. 本機の電源を切り、パソコンを起動させておきます。
- パソコンの音楽ソフトは起動させないでください。

2. 市販のUSBケーブルで、パソコンと本機の**USB TO HOST**端子を接続します。
- ケーブルは、データ通信に対応したUSB2.0または1.1のA-microBコネクタータイプを使用してください。

3. 本機の電源を入れます。
- 初めての接続では、データを送受信するために必要なドライバが自動でパソコンにインストールされます。

4. パソコンの音楽ソフト（市販品）を起動させます。

5. パソコンの音楽ソフト（市販品）の設定で、MIDIデバイスとして「CASIO USB-MIDI」を選びます。
- MIDIデバイスの選択方法については、お使いの音楽ソフトのマニュアルをご覧ください。

重要

- **パソコンの音楽ソフトを起動させる前に、必ず本機の電源を入れておいてください。**

メモ

- 1回接続に成功した後は、USBケーブルをつないだままでパソコンや本機の電源を入れなおすことができます。
- 本機のMIDIデータ送受信の詳しい仕様や、接続についての最新のサポート情報は、以下のウェブサイトをご覧ください。
  https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S1000V/

■MIDIシンクモードについて

MIDIシンクモードを設定すると、外部のMIDI機器やパソコンの音楽ソフトとテンポが同期するようにできます。本機のテンポに合わせるマスターモードと、外部のMIDI機器やパソコンの音楽ソフトのテンポに合わせるスレーブモードがあります。
テンポ同期にはMIDIタイミングクロックメッセージが使用されており、外部のMIDI機器やパソコンの音楽ソフトも、このメッセージに対応している必要があります。本機の設定と併せて、外部のMIDI機器やパソコンの音楽ソフトのMIDIタイミングクロックに関する設定を調整してください。

MIDIシンクモードの設定は、207ページ「機能設定を変更する」の操作で切り替えます。

設定	表示	内容
オフ	Off	MIDIタイミングクロックを送受信しません。
マスター	Master	本機のテンポに応じた間隔でMIDIタイミングクロックを連続送信します。
スレーブ	Slave	MIDIタイミングクロックを受信します。連続受信した間隔に応じてテンポが決まり、リズムやソングなどのテンポに応じる各種機能が動きます。本機でのテンポ設定はできなくなります。

メモ

- MIDIシンクモードを使う場合、外部のMIDI機器やパソコンとの接続はUSBケーブルの使用を推奨します。ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを使用したBluetooth Low Energy MIDI接続は通信の遅れが目立つ場合があります。
- MIDIシンクモードがスレーブモードの場合、以下の機能はMIDIタイミングクロックを連続受信しないと動作しません。
  - メトロノーム
  - リズム
  - ソング
  - レコーダー
  - アルペジエーター
  - サンプリング音色ループ発音
  - 歌詞音色リトリガー
- MIDIシンクモードがスレーブモードの場合、テンポ値の表示はスレーブを示す“Slave”、“S”、“SLV”に置き換わります。

■MIDI設定を行う

下記MIDI関連の設定については、208ページ「設定項目一覧」をご参照ください。

- MIDIアウトチャンネル(アッパー1、アッパー2、ロウアー)
- ローカルコントロール
- MIDIシンクモード

オーディオ機器とケーブルで接続する

市販のステレオやアンプに接続して大きな音量で鳴らしたり、録音機器に接続して本機での演奏を録音したりできます。また、携帯オーディオプレーヤーなどの音を本機で鳴らしながら、それをバックに演奏して楽しむことができます。

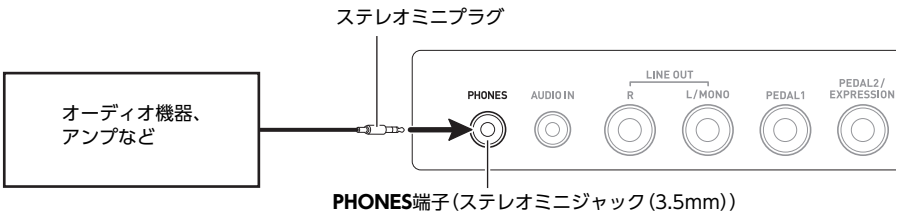
■本機の音を外部機器で鳴らす

● **PHONES**端子に外部機器を接続するには

接続には市販の接続コードが使用できます。
本機に接続する側がステレオミニプラグ、もう一方は外部機器の入力端子に接続できるものをご用意ください。

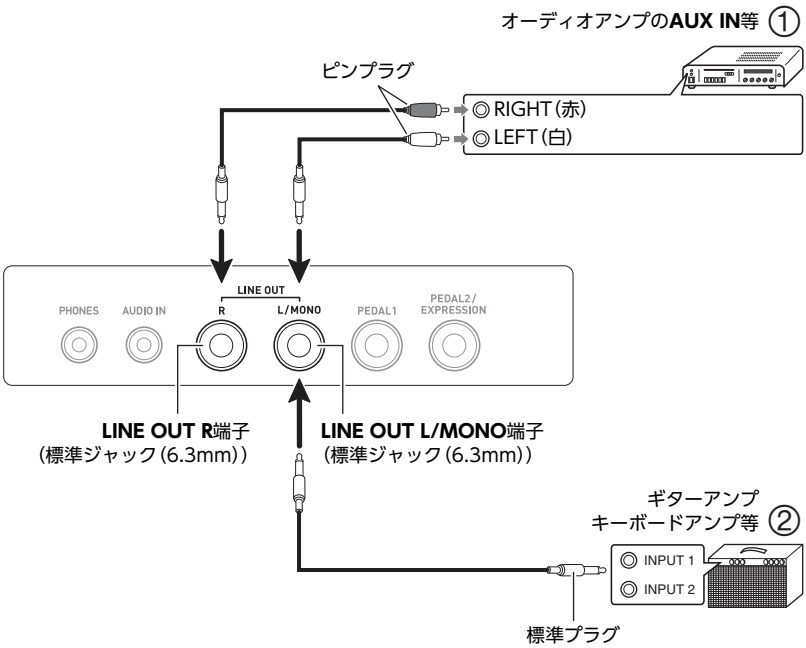
重要

- **接続するときはすべての外部機器の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。**
- **接続した後は本機、外部機器の順番で電源を入れてください。**
- **外部機器で鳴らした本機の音が歪んだ音で聴こえる場合は、本機の音量を下げてください。**
- **ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。**



● **LINE OUT**端子に外部機器を接続するには

接続には市販の接続ケーブルが使用できます。



- オーディオ機器と接続する場合 (図①)
  LINE OUT R (Right) が右チャンネル、**LINE OUT L/MONO** (Left) が左チャンネルの音です。市販の接続ケーブルで図①のように、両方とも接続してください。通常はオーディオ機器のインプットセレクターを接続した端子 (**AUX IN**など) に切り替えます。
- 楽器用アンプと接続する場合 (図②)
  LINE OUT L/MONOだけに接続すれば、両方のチャンネルの混ざった音になります。市販の接続ケーブルで図②のように接続してください。

■スピーカーからの音声出力について

LINE OUT端子を使うときに本機のスピーカーから音声が出力されないようにしたい場合は、207ページ「機能設定を変更する」の操作で、「スピーカー」の設定を“Off”にしてください。
PHONES端子と本機のスピーカー両方から音声を出力したい場合は、207ページ「機能設定を変更する」の操作で、「**PHONES**端子接続時スピーカー」の設定を“On”にしてください。

メモ

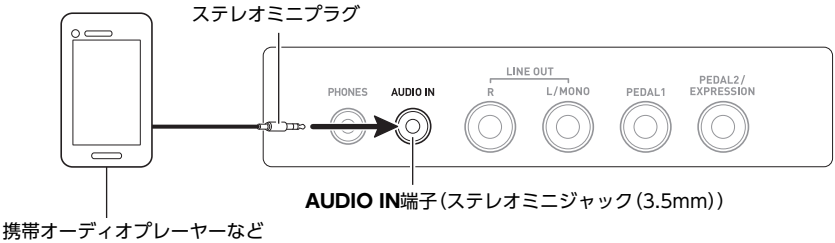
- 「スピーカー」の設定がオフの場合、「**PHONES**端子接続時スピーカー」の設定をオンにしても本機のスピーカーから音声が出力されません。
- 「スピーカー」の設定をオフにすると、サラウンド機能もオフになります。

■外部機器の音を本機で鳴らす

接続には市販の接続コードが使用できます。
本機に接続する側がステレオミニプラグ、もう一方は外部機器の出力端子に接続できるものをご用意ください。
本機で外部機器からの入力音を鳴らす場合の音量は、外部機器側で調整してください。本機側では、音量は調整できません。

重要

- **接続するときは本機の電源を切ってください。また、電源のオンオフ操作のときは本機と外部機器の音量設定を小さめに絞っておいてください。**
- **接続した後は外部機器、本機の順番で電源を入れてください。**
- **本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。**
- **本機で鳴らした外部機器の音が本機の演奏音より小さい場合、本機の音量バランスを調節してください。115ページ「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する（バランス）」をご参照ください。**
- **外部機器の音量が大きすぎると、本機を保護するため電源が切れることがあります。このような場合は、外部機器の音量を下げてください。**
- **ステレオミニプラグは、必ず3.5mmで3極のプラグをご使用ください。それ以外のタイプは適応しません。**



■オーディオインセンターキャンセル（ボーカルカット）

オンにすると、**AUDIO IN**端子からの入力音、またはBluetoothオーディオによる入力音のボーカルをカット（消去、低減）します。センター定位の音をキャンセルする機能ですので、ボーカル以外の音もカットされる場合があります。効果の度合いは、入力する音によって異なります。
設定方法は、208ページ「設定項目一覧」をご参照ください。

メモ

- **AUDIO IN**端子からの入力音、またはBluetoothオーディオによる入力音には、本機内蔵のエフェクト（リバーブなど）はかかりません。

Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす(Bluetoothオーディオペアリング)

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを使い、本機とBluetoothオーディオ対応機器をペアリングして、外部機器の再生音を本機のスピーカーから鳴らすことができます。

重要

- **ペアリング操作のときは、本機と外部機器の音量を小さめに絞っておいてください。**
- **本機で鳴らした外部機器の音が歪んだ音で聴こえる場合は、外部機器の音量を下げてください。**
- **本機で鳴らした外部機器の音が本機の演奏音より小さい場合、本機の音量バランスを調節してください。****115ページ「鍵盤演奏とリズム演奏の音量バランスを調節する(バランス)」****をご参照ください。**
- **外部機器の音量が大きすぎると、本機を保護するため電源が切れることがあります。このような場合は、外部機器の音量を下げてください。**
- **Bluetooth無線技術の特性により、音が遅れて聞こえます。気になる場合は、ケーブルで接続してください。**

1. ⏻(電源)を長押しして本機の電源を切ります。
2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します(13ページ)。
3. ⏻(電源)を押して本機の電源を入れます。
   液晶画面にBluetoothアイコンが表示されます。



4. WIRELESSボタンを押します。
   ワイヤレス画面が表示されます。



5. PAIRINGボタンを押します。

Bluetoothオーディオペアリング画面になり“Pairing”と表示され、Bluetoothオーディオペアリング状態になります。



- Bluetoothオーディオペアリング中は、Bluetoothアイコンの下に破線が表示されます。
- CANCELボタンを押すと、Bluetoothオーディオペアリングを停止します。

6. Bluetoothオーディオ対応機器の設定画面で「WU-BT10 AUDIO」を選び、本機とペアリングします。

Bluetoothオーディオ対応機器と接続されると、画面に“AUDIO”と表示されます。



- Bluetoothオーディオ対応機器接続中は、Bluetoothアイコンの下に実線が表示されます。

7. Bluetoothオーディオ対応機器で音を鳴らします。

Bluetoothオーディオ対応機器から出力された音が、本機のスピーカーから鳴ります。

メモ

- 本機のワイヤレス機能とBluetoothオーディオ対応機器のBluetooth機能を両方オンにする必要があります。
- 本機のワイヤレス機能の設定を変更するには、247ページ「ワイヤレス機能をオフにする」をご参照ください。
- 最後に接続したBluetoothオーディオ対応機器の情報はワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターに保存されます。その後は、Bluetoothオーディオペアリング操作をしなくても、自動的にBluetoothオーディオペアリングされます。
- **MENU**を押して、WIRELESSボタンからもワイヤレス画面を表示できます。
- ホームカスタム機能により、ホーム画面にWIRELESSボタンが表示されない場合があります。

Bluetoothオーディオ対応機器とのペアリング登録を消去する

メモ

- 下記操作を実行すると、本機と接続したBluetoothオーディオ対応機器とのペアリング登録が消去されます。
  Bluetoothオーディオ対応機器との接続がうまくいかない場合は、下記操作の後で、243ページ「Bluetoothオーディオ対応機器の音を鳴らす (Bluetooth オーディオペアリング)」を実行してください。
- 下記操作の実行後は、本機と接続したBluetoothオーディオ対応機器側でも、本機とのペアリング登録を削除してください。操作については、Bluetoothオーディオ対応機器の取扱説明書をご覧ください。

1. ⏻ (電源) を長押しして本機の電源を切ります。

2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します(13ページ)。

- ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを接続していないと、Bluetoothオーディオペアリング登録は消去できません。

3. ⏻ (電源) を押して本機の電源を入れます。

4. WIRELESSボタンを押します。
ワイヤレス画面が表示されます。



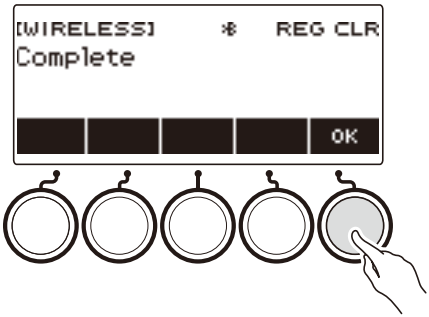
5. REG CLEARボタンを押します。
液晶画面に“Sure?”と表示されます。



6. YESボタンを押します。
Bluetoothオーディオペアリング登録が消去されます。

- キャンセルする場合は、NOボタンを押します。

7. 液晶画面に“Complete”が表示されたら、OKボタンを押します。
Bluetoothオーディオペアリング登録の消去を終了します。



メモ

- **MENU**を押して、WIRELESSボタンからもワイヤレス画面を表示できます。
- ホームカスタム機能により、ホーム画面にWIRELESSボタンが表示されない場合があります。

Bluetooth Low Energy MIDI対応機器と接続する

ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを使い、本機とBluetooth Low Energy MIDI対応機器を接続することができます。

1. ⏻ (電源) を長押しして本機の電源を切ります。

2. ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを**USB TO DEVICE**端子に接続します(13ページ)。

3. ⏻ (電源) を押して本機の電源を入れます。

4. Bluetooth Low Energy MIDI対応機器にインストールしたアプリの設定画面で「WU-BT10 MIDI」を選び、本機と接続します。
Bluetooth Low Energy MIDI対応機器と接続されると、ワイヤレス画面に“MIDI”が表示されます。



重要

- **Bluetooth Low Energy MIDI対応機器との接続待ちの間は、本機の操作をしないでください。**
- **Bluetooth無線技術の特性により、遅延が発生します。気になる場合は、ケーブルで接続してください。**

メモ

- 本機のワイヤレス機能とBluetooth Low Energy MIDI対応機器のBluetooth機能を両方オンにする必要があります。
- 本機のワイヤレス機能の設定を変更するには、247ページ「ワイヤレス機能をオフにする」をご参照ください。
- Bluetooth Low Energy MIDI対応機器を使用するたびに、上記の接続操作が必要になります。

ワイヤレス機能をオフにする

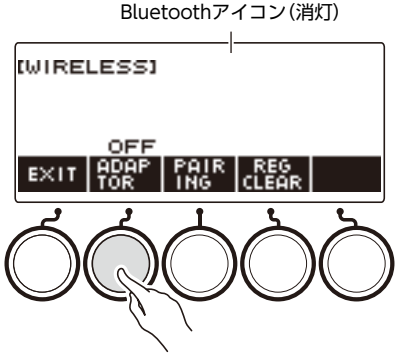
ワイヤレスMIDI & AUDIOアダプターを使用してBluetooth接続をしない場合、ワイヤレス機能をオフにできます。

1. **HOME**を押します。
ホーム画面が表示されます。

2. WIRELESSボタンを押します。
ワイヤレス画面が表示されます。



3. ADAPTORボタンを押します。
Bluetoothアイコンの表示が消えて、ワイヤレス機能がオフになります。



4. もう1回ADAPTORボタンを押すとワイヤレス機能がオンになります。
Bluetoothアイコンが表示されます。

メモ

- ワイヤレス機能のオン/オフ処理中は、Bluetoothアイコン部に◇が表示されます。
- **MENU**を押して、WIRELESSボタンからもワイヤレス画面を表示できます。
- ホームカスタム機能により、ホーム画面にWIRELESSボタンが表示されない場合があります。

資料

困ったときは

症状	対策
付属品	
梱包箱のなかに付属品が見つからない。	緩衝材の中もご確認ください。
電源	
電源が入らない。	• アダプターの接続状態や、電池の装着方向が正しいか確認してください(7ページ)。 • 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(7ページ)。
⏻(電源)ボタンを押すと、液晶表示部が一瞬点灯し、電源が入らない。	⏻(電源)ボタンを押しなおしてください。
大きな音を出すと、突然電源が切れる。	• 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(7ページ)。 • 外部機器の音量を下げてください。
30分ほど弾かないでいると、突然電源が切れる。	オートパワーオフ機能を解除してください(26ページ)。
表示	
液晶表示部の表示が暗くなったり、ちらついたりするようになった。	新しい電池に交換する(9ページ)、またはACアダプターを使用してください(7ページ)。
液晶表示部の表示が一定の方向からしか見えない。	本機の製造上の制約等によるもので、故障ではありません。
音	
鍵盤を弾いても音が出ない。	• 音量の設定(27ページ)を変えてください。 • バランス機能などの、音量に関係する設定を見直してください。 • 本機背面の**PHONES**端子にプラグが挿さっていないか確認してください。 • 「スピーカー」の設定(208ページ)がオフになっていないか確認してください。 • 本機の電源を入れなおしてください(25ページ)。(各種設定は初期化されます。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。)
左側の鍵盤だけ音が出ない(あるいは通常と違う音が鳴る)。	ACCMPボタンを押して、自動伴奏のコード入力ができる状態を解除してください(146ページ)。

症状	対策
自動伴奏をスタートしても音が出ない。	• リズム番号の234～243は、コードを入力しないと音が鳴らないリズムパターンです。コードを入力してください(147ページ)。 • リズムの音量の設定(138ページ)を確認して調整してください。 • リズム番号の244～293は、ユーザーリズムが保存されていない場合には▶/■を押しても音は鳴りません(156ページ)。 • 本機の電源を入れなおしてください(25ページ)。(各種設定は初期化されます。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。)
ソングの自動演奏をスタートしても音が出ない。	• ボタンを押してからソングが始まるまでに少し時間がかかります。ソングが始まるまで少しお待ちください。 • 曲の音量の設定(172ページ)を確認して調整してください。 • ソングデータが保存されていない場合には▶/■を押してもソングがスタートしません(169ページ)。 • 本機の電源を入れなおしてください(25ページ)。(各種設定は初期化されます。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。)
メトロノームの音が鳴らない。	• メトロノームの音量を変える(31ページ)を確認して調整してください。 • 本機の電源を入れなおしてください(25ページ)。(各種設定は初期化されます。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。)
音が鳴りっぱなしで止まらなくなった。	• 本機の電源を入れなおしてください(25ページ)。(各種設定は初期化されます。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。) • 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(7ページ)。
鳴らしている音が途切れてしまう。	同時に鳴っている音の数が64(音色によっては32)を超えると発生します。故障ではありません。
音量や音質が変わってしまった。	• 音量の設定(27ページ)を変えてください。 • 本機の電源を入れなおしてください(25ページ)。(各種設定は初期化されます。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。) • 新しい電池に交換する、またはACアダプターを使用してください(7ページ)。
特定の鍵盤の音量や音質が、他の鍵域の鍵盤と若干違って聴こえる。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。

症状	対策
端の方の鍵盤を弾いていると、同じオクターブの音が繰り返されるように聴こえる音色がある。	本機のシステムの制約等によるもので、故障ではありません。
音の高さが他の楽器とあわない(あるいは不自然に聴こえる)。	• トランスポーズ(118ページ)やチューニング(119ページ)の設定を確認して調整してください。 • 本機の電源を入れなおしてください(25ページ)。(各種設定は初期化されます。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。)
音の響きが急に変わったように感じる。	• リバーブの設定(95ページ)を確認して調整してください。 • 本機の電源を入れなおしてください(25ページ)。(各種設定は初期化されます。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。)
操作	
電源を入れなおすと、音色、リズムなどの設定が元に戻ってしまう。	本機では、電源を入れなおすと各種設定が初期化されます(25ページ)。起動時マイセットアップがオンの場合は初期化されません。いくつかの設定はマイセットアップ(128ページ)やレジストレーション(157ページ)に登録して保存できます。
パソコンとの接続	
MIDIデータの送受信ができない。	• 本機とパソコンがUSBケーブルで正しく接続されているか、あるいはパソコンの音楽ソフトの設定でデバイスが正しく選ばれているか確認してください(237ページ)。 • 本機の電源を切ってパソコンの音楽ソフトを終了させてから、本機の電源を入れてパソコンの音楽ソフトを再起動させてください。

エラー表示一覧

表示	原因	解決方法
Measure Limit	1000小節以上記録しようとした。	999小節までで記録を終了してください。
Memory Full	1曲あたりの容量を超えて記録しようとした。	1曲あたりの容量内で記録してください。
Data Full	空いたマルチトラック記録曲番号がない場合にトーン記録曲、リズム記録曲をマルチトラック記録曲としてコピーしようとした。	マルチトラック記録曲を消去してください。
	サンプリングドラム音色の場合に17音以上サンプリングしようとした。	サンプリングデータを消去してください。
No Media	本機の**USB TO DEVICE**端子にUSBメモリーが正しく挿入されていない。	**USB TO DEVICE**端子にUSBメモリーを正しく挿入してください。
	操作の途中でUSBメモリーが抜き差しされた。	本機の操作中にはUSBメモリーを動かさないでください。
	USBメモリーがプロテクトされている。	USBメモリーのプロテクトを解除してください。
	USBメモリーにウイルス対策ソフトが入っている。	ウイルス対策ソフトが入っていないUSBメモリーを使ってください。
No File	“MUSICDAT”フォルダの中に読み込みや再生ができるファイルがない。	読み込みや再生したいファイルを“MUSICDAT”フォルダへ移動してください。
Read Only	USBメモリーに入っている読み込み専用ファイルと同じ名前でデータを書き込もうとしている。	別の名前で書き込んでください。
		USBメモリーのファイルから読み込み専用属性をはずして上書きしてください。
		USBメモリーのファイルを“MUSICDAT”フォルダ以外のフォルダへ移動してください。
Media Full	USBメモリーの空き領域が足りない。	USBメモリーのファイルを消去して空き領域を増やしてください。
		別のUSBメモリーを使ってください。
Not SMF 0/1	SMFフォーマット2のファイルを読み込んだり再生しようとしたりした。	本機で読み込みや再生ができるSMFフォーマット“0”または“1”を用意してください。
Size Too Large	USBメモリーのファイルのサイズが大きすぎて本機で読み込みや再生ができない。	標準MIDIファイルの場合は最大サイズ約320KBよりも小さなサイズのファイルを用意してください。
Wrong Data	USBメモリーのファイルが壊れている。	壊れていないファイルを用意してください。

表示	原因	解決方法
Version Not Supported	USBメモリーのファイルのバージョンが本機で対応していないバージョンになっている。	本機で対応しているバージョンのファイルを用意してください。
Unformatted	USBメモリーのフォーマットが本機に適合していない。	PCで本機に適合するフォーマットに変更してください。
	USBメモリーが壊れている。	別のUSBメモリーを使ってください。

製品仕様

型式	CT-S1000V
鍵盤	61鍵
タッチレスポンス機能	3種類、オフ
同時発音数	最大64音
音色機能	
プリセット音色	900音色(歌詞音色100を含む)
その他	レイヤー、スプリット、サステイン、ポルタメント
ボーカルシンセシス	言語(日本語、英語)、ボーカリスト(22種類)、ユーザーボーカリスト、ボーカリストパラメーター(性別、年齢、ボイスパラメーター)、歌詞音色演奏モード(フレーズモード、ノートモード)、音節制御機能、歌詞音色リトリガー、歌詞音色シーケンス、ユーザー歌詞音色(最大150)
エフェクト機能	リバーブ(24種類、トーン、オフ)、コーラス(12種類、トーン)、ディレイ(15種類、トーン)、アクティブDSP(100種類、トーン)
マスターエフェクト	イコライザー(10種類、ユーザー)
アクティブエフェクト	ボリュームシンクイコライザー、サラウンド
外部入力エフェクト	AUDIO IN端子からの入力音、またはBluetoothオーディオによる入力音のセンターキャンセル(ボーカルカット)
メトロノーム機能	
拍子	拍子ベル音オフ、1～16拍子
テンポ	20～255
ソングバンク機能	
ユーザーソング	10曲※1
パートオフ機能	左手、右手、両手
自動伴奏	
プリセットリズム	243種類
ユーザーリズム	50種類※2
ワンタッチプリセット	243種類
その他	イントロ/エンディング機能、コード入力モード切り替え
レジストレーション機能	最大64セット(4セット×16バンク)、レジストレーションシーケンス、フリーズ機能
デモ機能	デモ曲(2曲)
機能音量調節	メトロノーム、リズム、ソング
MIDIレコーダー	リアルタイム録音、再生
トーン記録曲	1曲
リズム記録曲	1曲
マルチトラック記録曲	5曲、6トラック(システムトラック×1、ソロトラック×5)
容量	1曲あたり約40,000音符

サンプリング	サンプリングメロディ×1、サンプリングドラムセット×1（16音）
サンプリング周波数	44.1kHz
サンプリングチャンネル	ステレオ
サンプリングビット数	16ビット
その他	ループ機能
その他の機能	
トランスポーズ	±1オクターブ（−12 ～ 0 ～ +12半音）
オクターブシフト	−3～0～+3オクターブ
チューニング	A4 = 415.5～465.9Hz（初期値: 440.0Hz）
スケール	プリセットスケール17種類
オートハーモナイズ	12種類
アルペジエーター	150種類
ピッチベンドホイール	0～24半音
コントロールノブ	3、パラメーターコントロール
APP機能	
対応デバイス	iOS/Android
MIDI機能	16chマルチティンバー受信、GMレベル1準拠
端子	
PHONES端子	ステレオミニジャック
LINE OUT端子	標準ジャック×2
AUDIO IN端子	ステレオミニジャック（入力インピーダンス：10kΩ、 入力感度：200mV）
USB TO HOST端子	micro B
USB TO DEVICE端子	タイプA
PEDAL1端子	標準ジャック（ペダルサステイン、ソステヌート、ソフト、 スタート/ストップ、フィルイン、アルペジエーターホールド、 レジストレーションシーケンス、歌詞音色切り替え、音節リセット、 歌詞音色ホールド）
PEDAL2/ EXPRESSION端子	標準ジャック（PEDAL1の各設定、エクスプレッション、 マスターボリューム、バランス、テンポ）
電源端子	DC 12V

電源	2電源方式
電池	単3形アルカリ乾電池又は単3形充電式ニッケル水素電池6本使用
連続動作時間	約3時間(アルカリ乾電池使用時)、約3時間(充電式ニッケル水素電池使用時)※3 ご使用の電池の種類や演奏方法、使用環境によっては連続動作時間が短くなることがあります。
ACアダプター	AD-A12150LW(JEITA規格・極性統一形プラグ付き)
オートパワーオフ機能	約30分後(キャンセル可能)
スピーカー	13cm×6cm(楕円形)×2(出力:2.5W+2.5W)
消費電力	12V ⎓ 7.5W
LCD	コントラスト調節可能
サイズ	幅93.0×奥行25.8×高さ9.1cm
質量	約4.7kg(電池含まず)

※1 1曲あたりの最大容量:約320キロバイト
※2 1リズムあたりの最大容量:約64キロバイト
※3 eneloop(エネループ)使用時の測定値
「eneloop」は、パナソニックの登録商標です。

- 改良のため、仕様およびデザインの一部を、予告なく変更することがあります。

音色リスト

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
PIANO									
1	STAGE PIANO	0	1	0/64	○				
2	CLASSIC GRAND	0	24	0/64					
3	BALLAD PIANO	0	25	0/64	○				
4	BRIGHT PIANO	1	1	0/64	○				
5	MELLOW ROCK PIANO	0	26	0/64	○				
6	MELLOW PIANO	0	2	0/64	○				
7	DYNAMIC PIANO	1	24	0/64	○				
8	ADV PIANO PAD	0	28	0/64		○	○		
9	GRAND PIANO	0	3	0/64					
10	AMBIENT PIANO	0	39	0/64	○				
11	POP PIANO	0	32	0/64	○				
12	ROCK PIANO	1	2	0/64	○				
13	DANCE PIANO	1	3	0/64	○				
14	LA PIANO	1	4	0/64					
15	BREEZING PIANO	0	27	0/64	○				
16	TACK PIANO	0	33	0/64					
17	WIDE GRAND PIANO	0	5	0/64					
18	MONO PIANO	0	4	0/64					
19	HONKY-TONK 1	3	32	0/64					
20	HONKY-TONK 2	3	34	0/64					
21	OCTAVE PIANO 1	3	33	0/64					
22	OCTAVE PIANO 2	3	35	0/64					
23	BASS/PIANO	0	31	0/64	○				
24	STRINGS PIANO	0	34	0/64					
25	PIANO PAD	0	35	0/64					
26	MODULATED PIANO	0	36	0/64	○	○			
27	VOICE PIANO	0	37	0/64					
28	NEW AGE PIANO	0	38	0/64	○	○			
29	ELEC.GRAND PIANO	2	32	0/64	○				
30	AMP E.GRAND	2	34	0/64	○				
31	MODERN E.G.PIANO	2	33	0/64					
HARPSICHORD									
32	HARPSICHORD 1	6	1	0/64	○				
33	HARPSICHORD 2	6	32	0/64					
34	COUPLED HARPSICHORD	6	33	0/64	○				
35	AMBIENT HARPSICHORD	6	35	0/64	○				
ELEC.PIANO									
36	STAGE E.PIANO	4	24	0/64	○				
37	GALAXIA EP	5	32	0/64	○				
38	PHASER E.PIANO	4	7	0/64	○	○			
39	DYNO E.PIANO	4	33	0/64	○				
40	AMP 60'S E.PIANO	4	35	0/64	○	○			
41	LUCENT EP	5	33	0/64	○				
42	DYNAMIC EP	4	32	0/64					
43	ELEC.PIANO 1	4	1	0/64	○				
44	ELEC.PIANO 2	4	2	0/64	○				
45	ELEC.PIANO 3	4	3	0/64	○				

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
46	ELEC.PIANO 4	4	4	0/64					
47	ELEC.PIANO 5	5	34	0/64					
48	ELEC.PIANO 6	4	5	0/64	○				
49	TREM 60'S E.PIANO	4	25	0/64	○				
50	60'S E.PIANO	4	6	0/64	○				
51	AMP E.PIANO 1	4	36	0/64	○				
52	AMP E.PIANO 2	4	37	0/64	○				
53	PAN E.PIANO	4	26	0/64	○				
54	DIGITAL E.PIANO 1	5	1	0/64					
55	DIGITAL E.PIANO 2	5	2	0/64					
56	DIGITAL E.PIANO 3	5	3	0/64	○				
57	WIDE E.PIANO	4	8	0/64					
58	MELLOW E.PIANO	4	9	0/64					
59	WAH E.PIANO	4	38	0/64	○				
60	CRUNCH E.PIANO	4	39	0/64	○				
61	DIZZY E.PIANO	4	40	0/64	○				
62	ADV E.PIANO PAD 1	4	27	0/64	○	○	○		
63	ADV E.PIANO PAD 2	5	24	0/64	○	○	○		
64	E.PIANO PAD	4	34	0/64					
CLAVI									
65	CLAVI 1	7	24	0/64	○				
66	WAH CLAV	7	25	0/64	○	○			
67	AMP CLAVI	7	34	0/64	○				
68	CLAVI 2	7	1	0/64					
69	CLAVI 3	7	32	0/64					
70	CLAVI 4	7	2	0/64					
71	CLAVI 5	7	33	0/64					
72	CLAVI 6	7	3	0/64					
VIB./CHROM.PERC.									
73	VIBRAPHONE 1	11	24	0/64	○	○			
74	AMBIENT VIBRAPHONE	11	32	0/64	○				
75	VIBRAPHONE 2	11	1	0/64	○				
76	VIBRAPHONE 3	11	2	0/64					
77	VIBRAPHONE WIDE	11	3	0/64					
78	ADV VIBRAPHONE PAD	11	25	0/64	○	○	○		
79	MARIMBA	12	32	0/64					
80	ADV MARIMBA PAD	12	24	0/64		○	○		
81	XYLOPHONE	13	1	0/64					
82	CELESTA	8	1	0/64				+1	
83	GLOCKENSPIEL	9	1	0/64				+1	
84	MUSIC BOX	10	32	0/64				+1	
85	ORGEL	10	33	0/64	○				
86	TUBULAR BELL	14	32	0/64					
87	CHURCH BELLS	14	33	0/64	○				
ELEC.ORGAN									
88	JS ORGAN	17	32	0/64	○				
89	AMP ORGAN 1	16	24	0/64	○				
90	ROCK ORGAN 1	18	24	0/64	○				
91	HARD ROCK ORGAN	18	25	0/64	○				
92	GOSPEL ORGAN 1	20	24	0/64	○				
93	VELO.ORGAN	16	25	0/64	○	○			

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
94	F-ORGAN	16	26	0/64	○				
95	V-ORGAN	16	27	0/64	○				
96	RTF FD ORGAN	16	32	0/64	○				
97	ROCK OD ORGAN	18	32	0/64	○				
98	TREMOLO ORGAN	16	5	0/64	○				
99	DP ORGAN	16	4	0/64	○				
100	JAZZ ORGAN 1	17	33	0/64	○				
101	JAZZ ORGAN 2	17	34	0/64	○				
102	ELEC.ORGAN 1	16	1	0/64	○				
103	ELEC.ORGAN 2	16	2	0/64	○				
104	ELEC.ORGAN 3	16	33	0/64	○				
105	ELEC.ORGAN 4	16	34	0/64	○				
106	ELEC.ORGAN 5	16	35	0/64	○				
107	PERC.ORGAN 1	17	1	0/64	○				
108	PERC.ORGAN 2	17	35	0/64	○				
109	GOSPEL ORGAN 2	17	38	0/64	○				
110	FULL DRAWBAR	16	3	0/64	○				
111	ROCK ORGAN 2	18	1	0/64	○				
112	ROCK ORGAN 3	18	2	0/64	○				
113	CLICK ORGAN	17	37	0/64	○				
114	70'S ORGAN	17	36	0/64	○				
115	ORGAN PAD	16	6	0/64					
116	THEATER ORGAN	19	1	0/64					
117	PERC.ORGAN 3	17	39	0/64	○				
118	ELEC.ORGAN 6	16	36	0/64	○				
119	AMP ORGAN 2	16	37	0/64	○				
120	AMP ORGAN 3	16	38	0/64	○				
121	ORGAN FLUTE	19	35	0/64					
122	PUFF ORGAN	20	33	0/64					
123	REED ORGAN	20	25	0/64	○				
124	ROTARY F-ORGAN	16	28	0/64	○				
125	ROTARY V-ORGAN	16	29	0/64	○				
PIPE ORGAN									
126	CHAPEL ORGAN	19	34	0/64	○				
127	PIPE ORGAN 1	19	2	0/64	○				
128	PIPE ORGAN 2	19	32	0/64					
129	PIPE ORGAN 3	19	33	0/64					
ACCORDION									
130	ACCORDION FRENCH 1	21	32	0/64	○				
131	ACCORDION FRENCH 2	21	33	0/64					
132	ACCORDION FRENCH 3	21	34	0/64					
133	ACCORDION ITALY 1	21	1	0/64					
134	ACCORDION ITALY 2	21	35	0/64					
135	ACCORDION	21	2	0/64					
136	BANDONEON	23	32	0/64					
137	BANDONEON SOLO	23	1	0/64					
138	HARMONICA 1	22	32	0/64					
139	HARMONICA 2	22	33	0/64	○				
ACOUS.GUITAR									
140	DYNAMIC NYLON GUITAR	24	24	0/64	○	○			
141	DYNAMIC STEEL GUITAR	25	24	0/64	○	○			

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
142	GUITAR PAD	25	72	0/64		○	○		
143	NYLON GUITAR VELO.SLIDE	24	32	0/64					
144	STEEL GUITAR VELO.SLIDE	25	32	0/64					
145	NYLON STR.GUITAR 1	24	1	0/64					
146	NYLON STR.GUITAR 2	24	2	0/64					
147	NYLON STR.GUITAR 3	24	4	0/64	○				
148	STEEL STR.GUITAR 1	25	1	0/64					
149	STEEL STR.GUITAR 2	25	2	0/64					
150	STEEL STR.GUITAR 3	25	3	0/64					
151	STEEL STR.GUITAR 4	25	4	0/64					
152	12 STR.GUITAR	25	5	0/64					
153	MANDOLIN	25	40	0/64					
154	UKULELE	24	3	0/64					
155	VERSATILE NYLON GUITAR	24	8	0/64					
156	VERSATILE STEEL GUITAR	25	8	0/64					
ELEC.GUITAR									
157	CLEAN LEAD GUITAR	27	24	0/64	○				
158	DISTORTION GUITAR 1	30	2	0/64	○				
159	DOUBLE TRACK GUITAR	27	25	0/64	○	○			
160	SOLO FEEDBACK GUITAR	30	25	0/64	○	○			○
161	CRY DIST GUITAR	30	24	0/64	○	○			
162	TALK GUITAR OH-YEAH	30	30	0/64	○	○			
163	SOLO GUITAR SYNTH	62	24	0/64	○	○			○
164	JAZZ GUITAR 1	26	1	0/64					
165	JAZZ GUITAR 2	26	32	0/64					
166	OD OCT JAZZ GUITAR	26	2	0/64	○				
167	CRUNCH JAZZ GUITAR	26	3	0/64	○				
168	CLEAN GUITAR 1	27	32	0/64	○				
169	CLEAN GUITAR 2	27	1	0/64	○				
170	CLEAN GUITAR 3	27	2	0/64	○				
171	CLEAN GUITAR 4	27	3	0/64					
172	CLEAN GUITAR 5	27	4	0/64					
173	CLEAN GUITAR 6	27	33	0/64					
174	CLEAN GUITAR 7	27	7	0/64					
175	CHORUS CLEAN GUITAR 1	27	5	0/64	○				
176	CHORUS CLEAN GUITAR 2	27	6	0/64					
177	WAH CLEAN GUITAR	27	34	0/64	○				
178	CRUNCH ELEC.GUITAR 1	29	3	0/64	○				
179	CRUNCH ELEC.GUITAR 2	29	32	0/64	○				
180	CRUNCH ELEC.GUITAR 3	27	8	0/64					
181	CHORUS CRUNCH GUITAR	29	4	0/64	○				
182	MUTE GUITAR	28	1	0/64					
183	CRUNCH MUTE GUITAR	28	2	0/64	○				
184	OVERDRIVE MUTE GT	28	5	0/64					
185	PHASER MUTE GUITAR	28	3	0/64	○				
186	AMBIENT MUTE GUITAR	28	4	0/64	○				
187	HUM BLUES GUITAR	29	5	0/64	○				
188	OVERDRIVE GUITAR 1	29	1	0/64	○				
189	OVERDRIVE GUITAR 2	29	2	0/64					
190	LFO WAH OD GUITAR	29	6	0/64	○				
191	WAH OD GUITAR	29	33	0/64	○				

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
192	CRY OD GUITAR	29	34	0/64	○				
193	FLANGER OD GUITAR	29	35	0/64	○				
194	DISTORTION GUITAR 2	30	1	0/64	○				
195	DISTORTION GUITAR 3	30	3	0/64	○				
196	DISTORTION GUITAR 4	30	5	0/64					
197	WAH DIST GUITAR	30	4	0/64	○				
198	PHASER DRIVE GUITAR	29	36	0/64	○				
199	VINTAGE OD GUITAR	29	37	0/64	○				
200	AMP GUITAR 1	30	35	0/64	○				
201	AMP GUITAR 2	30	36	0/64	○				
202	METAL AMBIENT GUITAR	30	32	0/64	○				
203	FRONT DRIVE GUITAR	30	33	0/64	○				
204	UPPER OCT GUITAR	27	35	0/64	○				
205	C+R CRUNCH GUITAR	29	40	0/64	○				
206	OCT METAL GUITAR	30	34	0/64	○				
207	TALK GUITAR UUH-WAH	30	28	0/64	○	○			
208	TALK GUITAR DOO-CHU	30	29	0/64	○	○			
209	FEEDBACK GUITAR	30	26	0/64	○	○			
210	GUITAR SYNTH	62	25	0/64	○				
211	VERSATILE SINGLE COIL E.GUITAR	27	9	0/64					
ACOUS.BASS									
212	ACOUSTIC BASS 1	32	1	0/64				–1	
213	ACOUSTIC BASS 2	32	32	0/64	○			–1	
214	RIDE BASS	32	33	0/64				–1	
ELEC.BASS									
215	FINGERED BASS 1	33	6	0/64				–1	
216	FINGERED BASS 2	33	5	0/64				–1	
217	FINGERED BASS VELO.SLAP 1	33	33	0/64				–1	
218	FINGERED BASS VELO.SLAP 2	33	32	0/64				–1	
219	SLAP BASS 1	36	1	0/64				–1	
220	FINGER SLAP BASS 1	36	5	0/64				–1	
221	CHORUS FINGERED BASS 1	33	39	0/64	○			–1	
222	PHASER FINGERED BASS	33	40	0/64	○			–1	
223	AMP FINGERED BASS	33	38	0/64	○			–1	
224	WAH FINGERED BASS 1	33	36	0/64	○			–1	
225	WAH SLAP BASS 1	36	36	0/64	○			–1	
226	FINGERED BASS 3	33	1	0/64				–1	
227	FINGERED BASS 4	33	2	0/64				–1	
228	FINGERED BASS 5	33	3	0/64				–1	
229	FINGERED BASS 6	33	4	0/64				–1	
230	FINGERED BASS 7	33	7	0/64				–1	
231	CHORUS FINGERED BASS 2	33	8	0/64	○			–1	
232	WAH FINGERED BASS 2	33	9	0/64	○			–1	
233	PICKED BASS 1	34	1	0/64				–1	
234	PICKED BASS 2	34	2	0/64				–1	
235	MUTE PICKED BASS	34	5	0/64				–1	
236	SLAP BASS 2	36	32	0/64				–1	
237	SLAP BASS 3	36	2	0/64				–1	
238	CHORUS SLAP BASS	36	33	0/64				–1	
239	AMP SLAP BASS	36	3	0/64	○			–1	
240	WAH SLAP BASS 2	36	34	0/64	○			–1	

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
241	FRETLESS BASS	35	32	0/64				–1	
242	CHORUS FRETLESS BASS	35	33	0/64	○			–1	
243	AMP FRETLESS BASS	35	34	0/64	○			–1	
244	FINGER SLAP BASS 2	36	4	0/64				–1	
245	FINGER SLAP BASS 3	36	35	0/64				–1	
246	VERSATILE ELECTRIC BASS 1	33	10	0/64				–1	
247	VERSATILE ELECTRIC BASS 2	33	24	0/64				–1	
SYNTH-BASS									
248	SYNTH-BASS 1	39	3	0/64				–1	
249	SYNTH-BASS 2	38	6	0/64	○			–1	
250	SYNTH-BASS 3	38	1	0/64				–1	
251	SYNTH-BASS 4	38	2	0/64				–1	
252	SYNTH-BASS 5	39	1	0/64				–1	
253	SYNTH-BASS 6	39	2	0/64				–1	
254	SYNTH-BASS 7	38	32	0/64	○			–1	
255	SYNTH-BASS 8	39	33	0/64				–1	
256	SYNTH-BASS 9	39	4	0/64				–1	
257	SYNTH-BASS 10	39	5	0/64				–1	
258	SYNTH-BASS 11	38	4	0/64				–1	
259	SYNTH-BASS 12	38	5	0/64				–1	
260	SYNTH-BASS 13	39	6	0/64				–1	
261	ORGAN BASS	39	7	0/64					
SOLO STRINGS									
262	SOLO VIOLIN	40	32	0/64					
263	VIOLIN	40	33	0/64					
264	SLOW VIOLIN	40	34	0/64					
265	VIOLA	41	32	0/64					
266	CELLO	42	32	0/64				–1	
267	SLOW CELLO	42	33	0/64				–1	
268	CONTRABASS	43	32	0/64				–1	
269	HARP 1	46	32	0/64					
270	HARP 2	46	34	0/64	○				
STRING ENSEMBLE									
271	STEREO STRINGS	48	32	0/64	○				
272	MELLOW STRINGS 1	49	1	0/64					
273	MELLOW STRINGS 2	48	1	0/64					
274	BRIGHT STRINGS 1	49	2	0/64					
275	BRIGHT STRINGS 2	48	38	0/64	○				
276	STRINGS	48	3	0/64					
277	SLOW STEREO STRINGS	49	37	0/64	○				
278	SLOW STRINGS 1	48	2	0/64	○				
279	SLOW STRINGS 2	49	32	0/64					
280	STRING ENSEMBLE	48	4	0/64					
281	WARM STRINGS	48	5	0/64					
282	PIZZICATO STRINGS	45	32	0/64					
283	CHAMBER	48	33	0/64					
284	OCTAVE STRINGS	48	34	0/64					
285	ORCHESTRA HIT 1	55	4	0/64					
286	ORCHESTRA HIT 2	55	32	0/64					
287	ORCHESTRA HIT 3	55	33	0/64	○				
288	BRASS & STRINGS	48	36	0/64	○				

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
289	VIOLIN SECTION	48	6	0/64					
290	STRING QUARTET	48	37	0/64					
291	HARP & STRINGS	49	3	0/64					
SOLO BRASS									
292	SOLO TRUMPET	56	1	0/64					
293	TRUMPET 1	56	32	0/64	○				
294	TRUMPET 2	56	2	0/64					
295	TRUMPET 3	56	36	0/64	○				
296	MELLOW TRUMPET	56	3	0/64					
297	MUTE TRUMPET	59	1	0/64					
298	AMBIENT TRUMPET	56	33	0/64	○				
299	FLUGELHORN	56	37	0/64	○				
300	TROMBONE	57	32	0/64				–1	
301	JAZZ TROMBONE	57	33	0/64				–1	
302	FRENCH HORN	60	32	0/64					
303	FRENCH HORN SECTION	60	1	0/64					
304	TUBA	58	32	0/64				–2	
BRASS ENSEMBLE									
305	SYMPHONIC BRASS	61	40	0/64					
306	STEREO BRASS	61	1	0/64	○				
307	BRASS	61	2	0/64					
308	BRASS SECTION 1	61	3	0/64					
309	BRASS SECTION 2	61	4	0/64					
310	BRASS SECTION 3	61	37	0/64					
311	AMBIENT BRASS	61	38	0/64	○				
312	BIG BAND BRASS	61	32	0/64					
313	HARD BRASS	61	5	0/64					
314	BRASS SFZ	61	33	0/64					
315	TRUMPET & TROMBONE & SAX	61	39	0/64					
316	BRASS VELO.FALL	61	34	0/64					
317	BRASS VELO.SHAKE	61	35	0/64					
318	BRASS VELO.GLISSANDO	61	36	0/64					
319	VERSATILE BRASS 1	61	8	0/64					
320	VERSATILE BRASS 2	61	9	0/64					
SYNTH-BRASS									
321	SYNTH-BRASS 1	62	32	0/64	○				
322	SYNTH-BRASS STAB	62	39	0/64	○				
323	SYNTH-BRASS 2	62	33	0/64					
324	SYNTH-BRASS 3	62	1	0/64					
325	SYNTH-BRASS 4	62	34	0/64					
326	SYNTH-BRASS 5	62	37	0/64	○				
327	WARM SYNTH-BRASS 1	62	35	0/64					
328	WARM SYNTH-BRASS 2	62	38	0/64	○				
329	ANALOG SYNTH-BRASS	62	36	0/64					
330	80'S SYNTH-BRASS	62	2	0/64					
331	TRANCE BRASS	63	32	0/64					
SAX									
332	SOLO TENOR SAX 1	66	5	0/64	○	○		–1	○
333	SOLO TENOR SAX 2	66	1	0/64				–1	
334	SOLO ALTO SAX	65	42	0/64	○	○			○
335	VELO.ALTO SAX	65	36	0/64					

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
336	BREATHY ALTO SAX	65	33	0/64	○				
337	SOLO SOPRANO SAX 1	64	37	0/64	○	○			○
338	SOLO SOPRANO SAX 2	64	32	0/64					○
339	VELO.SOPRANO SAX	64	35	0/64					
340	BREATHY S.SAX	64	34	0/64					
341	ALTO SAX GROWL	65	37	0/64					
342	ALTO SAX 1	65	39	0/64	○				
343	ALTO SAX 2	65	1	0/64	○				
344	TENOR SAX	66	2	0/64	○			–1	
345	BREATHY TENOR SAX	66	3	0/64	○			–1	
346	SOPRANO SAX 1	64	36	0/64					
347	SOPRANO SAX 2	64	33	0/64					
348	BARITONE SAX	67	1	0/64				–1	
349	AMBIENT SAX 1	65	38	0/64	○				
350	AMBIENT SAX 2	67	33	0/64	○			–1	
351	HARD ALTO SAX	65	2	0/64					
352	TENOR SAXYS	66	4	0/64					
353	SAX SECTION 1	65	40	0/64					
354	SAX SECTION 2	65	41	0/64					
REED									
355	SOLO OBOE	68	32	0/64					
356	SOLO BASSOON	70	32	0/64				–1	
357	CLARINET	71	32	0/64					
358	VELO.CLARINET	71	1	0/64					
359	OBOE	68	1	0/64					
360	ENGLISH HORN	69	32	0/64					
361	BASSOON	70	33	0/64				–1	
PIPE									
362	SOLO FLUTE 1	73	32	0/64					
363	SOLO FLUTE 2	73	33	0/64					
364	FLUTE 1	73	1	0/64					
365	FLUTE 2	73	36	0/64					
366	JAZZ FLUTE 1	73	2	0/64					
367	JAZZ FLUTE 2	73	37	0/64	○				
368	PICCOLO	72	32	0/64				+1	
369	RECORDER	74	32	0/64					
370	PAN FLUTE 1	75	32	0/64					
371	PAN FLUTE 2	75	33	0/64					
372	BOTTLE BLOW	76	32	0/64					
373	WHISTLE	78	1	0/64					
374	OCARINA	79	32	0/64					
375	SHAKUHACHI	77	32	0/64					
376	PIPE SECTION	72	33	0/64					
377	FLUTE & OBOE	73	38	0/64					
378	TAPE FLUTE 1	73	39	0/64	○				
379	TAPE FLUTE 2	73	40	0/64	○				
SYNTH-LEAD									
380	SAW LEAD 1	81	51	0/64	○				○
381	AMP SAW LEAD	81	52	0/64					○
382	DRIVE SAW LEAD	81	53	0/64	○				○
383	SUPER SAW LEAD 1	81	16	0/64					

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
384	SUPER SAW LEAD 2	81	17	0/64	○				
385	TRANCE POLY LEAD	81	18	0/64					
386	TRANCE PLUCK	81	38	0/64	○				
387	PROGRESSIVE PLUCK	81	39	0/64	○				
388	SAW PLUCK	81	40	0/64	○				
389	DIRTY PLUCK	80	38	0/64	○				
390	POP LEAD	81	43	0/64					
391	HOUSE CHORD SYNTH	81	44	0/64	○				
392	POPULAR PLUCK 1	81	19	0/64	○				
393	POPULAR PLUCK 2	81	20	0/64	○				
394	VOCAL CHOP SYNTH 1	85	16	0/64					○
395	VOCAL CHOP SYNTH 2	85	17	0/64					○
396	DSP MODULATED SYNTH 1	81	45	0/64	○				
397	DSP MODULATED SYNTH 2	81	46	0/64	○				
398	DSP MODULATED SYNTH 3	81	47	0/64	○	○			
399	X SYNTH LEAD 1	81	7	0/64					
400	X SYNTH LEAD 2	80	36	0/64					
401	X SYNTH LEAD 3	81	32	0/64	○				
402	X SYNTH LEAD 4	80	37	0/64					
403	X SYNTH LEAD 5	81	33	0/64					
404	X SYNTH LEAD 6	80	6	0/64					
405	VA SYNTH 1	80	3	0/64					
406	VA SYNTH 2	80	4	0/64					
407	VA SYNTH 3	80	5	0/64					
408	VA SYNTH SEQ-BASS 1	81	10	0/64					
409	VA SYNTH SEQ-BASS 2	81	11	0/64					
410	VA SYNTH SEQ-BASS 3	81	12	0/64				–1	
411	VA SYNTH SEQUENCE 1	81	13	0/64				–1	
412	VA SYNTH SEQUENCE 2	81	14	0/64					
413	SAW LEAD 2	81	1	0/64					
414	SAW LEAD 3	81	2	0/64	○				
415	SAW LEAD 4	81	3	0/64					
416	MELLOW SAW LEAD	81	4	0/64					
417	PULSE SAW LEAD	81	5	0/64					
418	TRANCE LEAD	81	6	0/64					
419	SS LEAD	81	34	0/64					
420	SQUARE LEAD 1	80	32	0/64					
421	SQUARE LEAD 2	80	41	0/64	○				
422	SLOW SQUARE LEAD	80	1	0/64					
423	PHASER SQUARE LEAD	80	42	0/64	○				
424	PULSE LEAD 1	80	33	0/64					
425	PULSE LEAD 2	80	43	0/64					
426	SQUARE PULSE LEAD	80	34	0/64					
427	SINE LEAD	80	2	0/64					
428	VELO.SINE LEAD	80	44	0/64		○			
429	SYNTH SEQUENCE	80	8	0/64					
430	SEQUENCE SAW	81	15	0/64					
431	SEQUENCE SINE	80	7	0/64					
432	8BIT ARPEGGIO 1	80	9	0/64					
433	8BIT ARPEGGIO 2	80	45	0/64					
434	8BIT WAVE	80	35	0/64					

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
435	SAW ARPEGGIO 1	81	8	0/64					
436	SAW ARPEGGIO 2	81	9	0/64					
437	DSP MODULATED LEAD 1	81	48	0/64	○				
438	DSP MODULATED LEAD 2	81	49	0/64	○				
439	DSP MODULATED LEAD 3	81	50	0/64	○	○			
440	VENT LEAD	82	32	0/64					
441	CHURCH LEAD	85	32	0/64					
442	DOUBLE VOICE LEAD	85	34	0/64					
443	SYNTH-VOICE LEAD	85	1	0/64					
444	FIFTH LEAD	86	32	0/64					
445	FIFTH SAW LEAD	86	33	0/64					
446	FIFTH SQUARE LEAD	86	34	0/64					
447	FOURTH LEAD	86	35	0/64					
448	SEVENTH SEQUENCE	86	36	0/64					
449	BASS+LEAD	87	32	0/64					
450	SYNTH-BASS+LEAD	87	33	0/64					
451	REED LEAD	87	34	0/64					
452	G FUNK LEAD	81	41	0/64					○
453	HOP LEAD	80	39	0/64					
454	HIP LEAD	80	40	0/64					
455	WIRE LEAD	81	35	0/64					
456	FIRE WIRE	81	36	0/64					
SYNTH-PAD									
457	SYNTH-STRINGS 1	50	36	0/64					
458	SYNTH-STRINGS 2	50	37	0/64					
459	SYNTH-STRINGS 3	50	38	0/64	○				
460	PROGRESSIVE VOICE	88	4	0/64	○				
461	SUPER SAW PAD	90	6	0/64					
462	OLD TAPE PAD	88	5	0/64	○				
463	SOUND TRACK 1	97	34	0/64	○				
464	FANTASIA	88	33	0/64	○				
465	XENON PAD	88	32	0/64	○				
466	HOUSE CHORD PAD	97	33	0/64	○				
467	MAGNI SYNTH PAD	90	39	0/64	○	○	○		
468	ADVANCED PAD 1	90	40	0/64	○	○	○		
469	ADVANCED PAD 2	90	41	0/64	○	○	○		
470	DSP MODULATED PAD 1	90	36	0/64	○				
471	DSP MODULATED PAD 2	90	37	0/64	○				
472	DSP MODULATED PAD 3	90	38	0/64	○				
473	X SYNTH PAD 1	90	32	0/64	○				
474	X SYNTH PAD 2	90	33	0/64	○				
475	X SYNTH PAD 3	90	34	0/64					
476	SYNTH-STRINGS 4	51	32	0/64	○				
477	SYNTH-STRINGS 5	50	1	0/64					
478	SYNTH-STRINGS 6	50	2	0/64					
479	70'S SYNTH-STR.1	50	3	0/64					
480	70'S SYNTH-STR.2	50	32	0/64					
481	80'S SYNTH-STR.1	50	33	0/64					
482	80'S SYNTH-STR.2	50	34	0/64					
483	DIGITAL SYNTH-STR.1	51	33	0/64	○				
484	DIGITAL SYNTH-STR.2	50	4	0/64	○				

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
485	FAST SYNTH-STRINGS	50	5	0/64					
486	SLOW SYNTH-STRINGS	50	35	0/64					
487	OCTAVE SYNTH-STRINGS	51	35	0/64					
488	FANTASY	88	1	0/64					
489	NEW AGE	88	2	0/64					
490	WARM PAD	89	1	0/64					
491	FAT SAW PAD	89	2	0/64					
492	SOFT PAD	89	3	0/64					
493	POLYSYNTH PAD	90	35	0/64	○	○			
494	SYNTH-PAD	90	1	0/64					
495	VA SYNTH-PAD	90	2	0/64	○	○			
496	POLY SAW	90	3	0/64					
497	BRIGHT SAW PAD 1	90	4	0/64					
498	BRIGHT SAW PAD 2	90	5	0/64					
499	GLASS PAD	92	32	0/64					
500	BOTTLE PAD	92	33	0/64					
501	ETHNIC PAD	93	32	0/64					
502	SWEEP PAD	95	1	0/64					
503	WOOD PAD	96	32	0/64					
504	SOUND TRACK 2	97	1	0/64					
505	VIBRAPHONE BELL	98	32	0/64					
506	ATMOSPHERE PAD	99	1	0/64					
507	STEEL PAD	99	32	0/64					
508	BRIGHTNESS	100	1	0/64					
509	BRIGHT BELL PAD	100	2	0/64					
510	SPACE PAD	103	1	0/64					
511	EDM PAD	88	3	0/64	○				
CHOIR									
512	VOCODER	54	33	0/64	○	○			
513	SYNTH CHOIR	54	34	0/64	○				
514	DSP MODULATED VOICE 1	52	34	0/64	○				
515	DSP MODULATED VOICE 2	52	35	0/64	○	○			
516	DSP MODULATED VOICE 3	52	37	0/64	○	○			
517	CHOIR AAHS	52	1	0/64					
518	STRINGS VOICE	52	33	0/64					
519	SLOW CHOIR	52	32	0/64					
520	VOICE DOO	53	32	0/64					
521	VOICE UUH	53	33	0/64					
522	SYNTH-VOICE 1	54	1	0/64					
523	SYNTH-VOICE 2	52	36	0/64					
524	VOICE ENSEMBLE	54	2	0/64					
525	SYNTH-VOICE PAD	54	32	0/64					
526	WARM VOX	89	32	0/64					
527	SPACE CHOIR	91	32	0/64					
528	STAR VOICE	91	33	0/64	○				
529	ECHO VOICE	102	32	0/64					
EDM SYNTH									
530	EDM KICK & BASS	96	8	0/64					
531	EDM LEAD SYNTH	96	36	0/64					
532	EDM PER SYNTH	97	10	0/64					
533	EDM LAZER 1	96	9	0/64					

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
534	EDM LAZER 2	96	10	0/64					○
535	EDM THEME SYNTH 1	96	11	0/64					
536	EDM THEME SYNTH 2	96	34	0/64					
537	EDM THEME HIT	97	8	0/64					
538	EDM BRASS HIT	96	12	0/64				+1	
539	EDM BASS	97	9	0/64				–1	
540	EDM SE BEND	96	13	0/64					○
541	EDM SE VOX SYNTH	96	14	0/64					
542	EDM SE WHITE	96	15	0/64					
543	EDM SE	96	35	0/64					
CASIO CLASSIC									
544	VL-TONE	40	35	0/64					
545	CT E.PIANO	5	35	0/64					
546	CT HARP	46	35	0/64					
547	CZ BASS	38	33	0/64				–1	
548	CZ TRUMPET	56	38	0/64					
549	CZ VIOLIN	40	36	0/64					
550	CZ PIANO	5	36	0/64					
551	CZ GUITAR	25	33	0/64					
552	CZ LEAD 1	81	54	0/64	○				○
553	CZ LEAD 2	81	55	0/64	○				○
554	VZ SEEGOD	90	83	0/64					
555	VZ BRASS	62	40	0/64					
556	VZ BASS	38	34	0/64				–1	
557	VZ HARP	46	36	0/64					
558	VZ LEAD 1	81	56	0/64	○				○
559	VZ LEAD 2	81	57	0/64					○
INDIAN									
560	SITAR 1	104	32	0/64					
561	SITAR 2	104	1	0/64					
562	SITAR 3	104	33	0/64					
563	SITAR PAD	104	34	0/64					
564	TANPURA 1	104	2	0/64					
565	TANPURA 2	104	35	0/64					
566	HARMONIUM 1	20	32	0/64					
567	HARMONIUM 2	20	1	0/64					
568	SANTUR 1	15	1	0/64					
569	SANTUR 2	15	32	0/64					
570	SAROD 1	105	10	0/64					
571	SAROD 2	105	41	0/64					
572	SARANGI 1	110	8	0/64					
573	SARANGI 2	110	43	0/64					
574	VEENA 1	104	36	0/64					
575	VEENA 2	104	37	0/64					
576	SHANAI	111	1	0/64					
577	BANSURI	72	9	0/64					
578	PUNGI	111	8	0/64					
579	TABLA	116	41	0/64					
INDONESIAN									
580	ANGKLUNG TREM.	12	40	0/64					
581	GENDER	11	40	0/64					

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
582	CAK	25	12	0/64					
583	CUK	24	40	0/64					
584	CELLO FINGERED	32	12	0/64				–1	
585	SASANDO	46	40	0/64					
586	SHORT SULING	77	40	0/64					
587	SULING BAMBOO 1	77	41	0/64				+1	
588	SALUANG	77	43	0/64					
589	SULING BAMBOO 2	77	42	0/64					
ARABIC									
590	OUD 1	105	11	0/64					
591	OUD 2	105	42	0/64					
592	SAZ	15	4	0/64					
593	KANUN 1	15	5	0/64					
594	KANUN 2	15	33	0/64					
595	BOUZOUKI	105	43	0/64					
596	RABAB	105	44	0/64					
597	KEMENCHE	110	44	0/64					
598	NEY 1	72	10	0/64					
599	NEY 2	72	41	0/64					
600	ZURNA	111	9	0/64					
601	ARABIC ORGAN	16	7	0/64					
602	ARABIC STRINGS	48	7	0/64					
CHINESE									
603	ER HU 1	110	9	0/64					
604	ER HU 2	110	40	0/64					
605	ER HU 3	110	41	0/64					
606	ER HU 4	110	42	0/64					
607	YANG QIN 1	15	2	0/64					
608	YANG QIN 2	15	3	0/64					
609	YANG QIN 3	15	34	0/64					
610	ZHENG 1	107	8	0/64					
611	ZHENG 2	107	40	0/64					
612	PI PA 1	105	8	0/64					
613	PI PA 2	105	9	0/64					
614	PI PA 3	105	40	0/64					
615	CHINESE HARP	46	33	0/64					
616	DI ZI 1	72	8	0/64					
617	DI ZI 2	72	40	0/64					
618	XIAO	77	8	0/64					
619	SHENG 1	109	8	0/64					
620	SHENG 2	109	40	0/64					
621	SUO NA 1	111	10	0/64					
622	SUO NA 2	111	32	0/64	○				
BRAZILIAN									
623	CAVAQUINHO	104	38	0/64					
624	VIOLA CAIPIRA	104	39	0/64					
625	BERIMBAU	104	40	0/64					
626	PANDEIRO	116	40	0/64					
ETHNIC OTHERS									
627	BANJO	105	32	0/64					
628	MUTE BANJO	105	1	0/64					

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
629	STEEL DRUMS	114	1	0/64					
630	FIDDLE 1	110	32	0/64					
631	SHAMISEN	106	32	0/64					
632	KOTO	107	32	0/64					
633	THUMB PIANO	108	32	0/64					
634	BAGPIPE	109	32	0/64					
635	FIDDLE 2	110	33	0/64					
636	CAJON	116	42	0/64					
GM TONES									
637	GM PIANO 1	0	0	0					
638	GM PIANO 2	1	0	0					
639	GM ELEC.GRAND PIANO	2	0	0					
640	GM HONKY-TONK	3	0	0					
641	GM E.PIANO 1	4	0	0					
642	GM E.PIANO 2	5	0	0					
643	GM HARPSICHORD	6	0	0					
644	GM CLAVI	7	0	0					
645	GM CELESTA	8	0	0					
646	GM GLOCKENSPIEL	9	0	0					
647	GM MUSIC BOX	10	0	0					
648	GM VIBRAPHONE	11	0	0					
649	GM MARIMBA	12	0	0					
650	GM XYLOPHONE	13	0	0					
651	GM TUBULAR BELL	14	0	0					
652	GM DULCIMER	15	0	0					
653	GM ORGAN 1	16	0	0					
654	GM ORGAN 2	17	0	0					
655	GM ORGAN 3	18	0	0					
656	GM PIPE ORGAN	19	0	0					
657	GM REED ORGAN	20	0	0					
658	GM ACCORDION	21	0	0					
659	GM HARMONICA	22	0	0					
660	GM BANDONEON	23	0	0					
661	GM NYLON STR.GUITAR	24	0	0					
662	GM STEEL STR.GUITAR	25	0	0					
663	GM JAZZ GUITAR	26	0	0					
664	GM CLEAN GUITAR	27	0	0					
665	GM MUTE GUITAR	28	0	0					
666	GM OVERDRIVE GT	29	0	0					
667	GM DISTORTION GT	30	0	0					
668	GM GT HARMONICS	31	0	0					
669	GM ACOUSTIC BASS	32	0	0					
670	GM FINGERED BASS	33	0	0					
671	GM PICKED BASS	34	0	0					
672	GM FRETLESS BASS	35	0	0					
673	GM SLAP BASS 1	36	0	0					
674	GM SLAP BASS 2	37	0	0					
675	GM SYNTH-BASS 1	38	0	0					
676	GM SYNTH-BASS 2	39	0	0					
677	GM VIOLIN	40	0	0					
678	GM VIOLA	41	0	0					

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
679	GM CELLO	42	0	0					
680	GM CONTRABASS	43	0	0					
681	GM TREMOLO STRINGS	44	0	0					
682	GM PIZZICATO	45	0	0					
683	GM HARP	46	0	0					
684	GM TIMPANI	47	0	0					
685	GM STRINGS 1	48	0	0					
686	GM STRINGS 2	49	0	0					
687	GM SYNTH-STRINGS 1	50	0	0					
688	GM SYNTH-STRINGS 2	51	0	0					
689	GM CHOIR AAHS	52	0	0					
690	GM VOICE DOO	53	0	0					
691	GM SYNTH-VOICE	54	0	0					
692	GM ORCHESTRA HIT	55	0	0					
693	GM TRUMPET	56	0	0					
694	GM TROMBONE	57	0	0					
695	GM TUBA	58	0	0					
696	GM MUTE TRUMPET	59	0	0					
697	GM FRENCH HORN	60	0	0					
698	GM BRASS	61	0	0					
699	GM SYNTH-BRASS 1	62	0	0					
700	GM SYNTH-BRASS 2	63	0	0					
701	GM SOPRANO SAX	64	0	0					
702	GM ALTO SAX	65	0	0					
703	GM TENOR SAX	66	0	0					
704	GM BARITONE SAX	67	0	0					
705	GM OBOE	68	0	0					
706	GM ENGLISH HORN	69	0	0					
707	GM BASSOON	70	0	0					
708	GM CLARINET	71	0	0					
709	GM PICCOLO	72	0	0					
710	GM FLUTE	73	0	0					
711	GM RECORDER	74	0	0					
712	GM PAN FLUTE	75	0	0					
713	GM BOTTLE BLOW	76	0	0					
714	GM SHAKUHACHI	77	0	0					
715	GM WHISTLE	78	0	0					
716	GM OCARINA	79	0	0					
717	GM SQUARE LEAD	80	0	0					
718	GM SAW LEAD	81	0	0					
719	GM CALLIOPE	82	0	0					
720	GM CHIFF LEAD	83	0	0					
721	GM CHARANG	84	0	0					
722	GM VOICE LEAD	85	0	0					
723	GM FIFTH LEAD	86	0	0					
724	GM BASS+LEAD	87	0	0					
725	GM FANTASY	88	0	0					
726	GM WARM PAD	89	0	0					
727	GM POLYSYNTH	90	0	0					
728	GM SPACE CHOIR	91	0	0					
729	GM BOWED GLASS	92	0	0					

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
730	GM METAL PAD	93	0	0					
731	GM HALO PAD	94	0	0					
732	GM SWEEP PAD	95	0	0					
733	GM RAIN DROP	96	0	0					
734	GM SOUND TRACK	97	0	0					
735	GM CRYSTAL	98	0	0					
736	GM ATMOSPHERE	99	0	0					
737	GM BRIGHTNESS	100	0	0					
738	GM GOBLINS	101	0	0					
739	GM ECHOES	102	0	0					
740	GM SF	103	0	0					
741	GM SITAR	104	0	0					
742	GM BANJO	105	0	0					
743	GM SHAMISEN	106	0	0					
744	GM KOTO	107	0	0					
745	GM THUMB PIANO	108	0	0					
746	GM BAGPIPE	109	0	0					
747	GM FIDDLE	110	0	0					
748	GM SHANAI	111	0	0					
749	GM TINKLE BELL	112	0	0					
750	GM AGOGO	113	0	0					
751	GM STEEL DRUMS	114	0	0					
752	GM WOOD BLOCK	115	0	0					
753	GM TAIKO	116	0	0					
754	GM MELODIC TOM	117	0	0					
755	GM SYNTH-DRUM	118	0	0					
756	GM REVERSE CYMBAL	119	0	0					
757	GM GT FRET NOISE	120	0	0					
758	GM BREATH NOISE	121	0	0					
759	GM SEASHORE	122	0	0					
760	GM BIRD	123	0	0					
761	GM TELEPHONE	124	0	0					
762	GM HELICOPTER	125	0	0					
763	GM APPLAUSE	126	0	0					
764	GM GUNSHOT	127	0	0					
DRUM SET									
765	STANDARD SET 1	0	120	0				Drum	
766	STANDARD SET 2	1	120	0				Drum	
767	STANDARD SET 3	2	120	0				Drum	
768	STANDARD SET 4	3	120	0				Drum	
769	STANDARD SET 5	4	120	0				Drum	
770	DANCE SET 1	26	120	0				Drum	
771	DANCE SET 2	27	120	0				Drum	
772	DANCE SET 3	28	120	0				Drum	
773	DANCE SET 4	29	120	0				Drum	
774	DANCE SET 5	34	120	0				Drum	
775	DANCE SET 6	35	120	0				Drum	
776	TRANCE SET	31	120	0				Drum	
777	HIP-HOP SET	9	120	0				Drum	
778	ROOM SET	8	120	0				Drum	
779	POWER SET	16	120	0				Drum	

番号	音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB※1	DSPトーン	アドバンスドトーン	アドバンスドレイヤートーン※2	パートオクターブシフト	モノモード
780	ROCK SET	17	120	0				Drum	
781	ELECTRONIC SET	24	120	0				Drum	
782	DRUM MACHINE SET 1	25	120	0				Drum	
783	DRUM MACHINE SET 2	30	120	0				Drum	
784	DRUM MACHINE SET 3	33	120	0				Drum	
785	JAZZ SET	32	120	0				Drum	
786	BRUSH SET	40	120	0				Drum	
787	ORCHESTRA SET	48	120	0				Drum	
788	LATIN SET 1	49	120	0				Drum	
789	LATIN SET 2	50	120	0				Drum	
790	INDONESIAN SET	53	120	0				Drum	
791	INDIAN SET	54	120	0				Drum	
792	ARABIC SET	52	120	0				Drum	
793	CHINESE SET	51	120	0				Drum	
794	SFX SET 1	60	120	0				Drum	
795	SFX SET 2	61	120	0				Drum	
796	SNARE SET 1	64	120	0				Drum	
797	SNARE SET 2	65	120	0				Drum	
798	KICK SET	66	120	0				Drum	
799	CYMBAL SET	67	120	0				Drum	
800	TOM SET	68	120	0				Drum	
SAMPLING MELODY									
801	SAMPLING MELODY	1	113	0/64					
SAMPLING DRUM									
802	SAMPLING DRUM	2	113	0/64				Drum	

※1 64を受信した場合は、コーラスやディレイ、リバーブのタイプが音色に合わせて変化します。0を受信した場合は、変化しません。

※2 3つ以上の鍵盤を同時に押した場合、それらの音高で新たな音が加わります。和音は厚い音で、旋律はシンプルな音で演奏することができます。

メモ

- 音色名の先頭に“VERSATILE”が付いている音色（例：番号155 VERSATILE NYLON GUITAR）は、「バーサタイルトーン」です。287ページ「バーサタイルトーンマップ」をご覧ください。
- 「DRUM SET」は、鍵盤ごとに色々な楽器の音が割り当てられています。割り当てのない鍵盤は、音が鳴りません。281ページ「ドラム音色リスト」をご覧ください。

歌詞音色リスト

番号	歌詞音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB
1	Do you hear the music?	0	108	0
2	I know you see me	1	108	0
3	I want you	2	108	0
4	Raise your hands up!	3	108	0
5	Oh, yeah!	4	108	0
6	I know what you mean	5	108	0
7	Let's go	6	108	0
8	Deep in my soul	7	108	0
9	I said shake it	8	108	0
10	CASIO	9	108	0
11	All I wanna do	10	108	0
12	All night long	11	108	0
13	Are you ready?	12	108	0
14	Better	13	108	0
15	Bring it up	14	108	0
16	Can I get with you?	15	108	0
17	Can't stop the feeling	16	108	0
18	Check it out	17	108	0
19	Close your eyes	18	108	0
20	Come on and work it	19	108	0
21	Come together	20	108	0
22	Daa	21	108	0
23	Da da da	22	108	0
24	Dance with me	23	108	0
25	Don't believe me	24	108	0
26	Don't tell me	25	108	0
27	Doo-wop	26	108	0
28	Every single day	27	108	0
29	Faster	28	108	0
30	Feel so good	29	108	0
31	Feel the music	30	108	0
32	Get lucky	31	108	0
33	Give it to me	32	108	0
34	Go for it	33	108	0
35	Hallelujah	34	108	0
36	Happy birthday to you	35	108	0
37	Happy Christmas	36	108	0
38	Happy new year	37	108	0
39	Harder	38	108	0
40	Here we go	39	108	0
41	Hold me tight	40	108	0
42	Hold on	41	108	0
43	Holy night	42	108	0
44	Honey, you will survive	43	108	0
45	I can dance	44	108	0
46	I can fly	45	108	0
47	I can't help myself	46	108	0
48	I can't stop	47	108	0
49	I can't stop the feeling	48	108	0
50	I don't want nobody	49	108	0
51	I got it	50	108	0
52	I got the power	51	108	0
53	I just can't get enough	52	108	0
54	I know I got it	53	108	0
55	I know what you're saying	54	108	0
56	I love you	55	108	0
57	I love your style	56	108	0
58	I make a world	57	108	0
59	I miss you	58	108	0
60	I need you	59	108	0
61	I wanna be with you	60	108	0
62	I was born to love you	61	108	0
63	I'm on fire	62	108	0
64	It's Christmas	63	108	0
65	Just do it	64	108	0
66	Just like that	65	108	0
67	Keep on movin'	66	108	0
68	La la la la	67	108	0
69	Let it go	68	108	0
70	Let's do it for real	69	108	0
71	Let's make a snowman	70	108	0
72	Merry Christmas	71	108	0
73	Oh	72	108	0
74	One more time	73	108	0
75	Put your hands up	74	108	0
76	Set me free	75	108	0
77	Shake it	76	108	0
78	Sha la la la	77	108	0
79	Silent night	78	108	0
80	Sunday morning	79	108	0
81	Take it easy	80	108	0
82	Tell me why	81	108	0
83	That's all I know	82	108	0
84	The show must go on	83	108	0
85	Throw your hands up	84	108	0
86	Up all night	85	108	0
87	Walk away	86	108	0
88	Watching you	87	108	0
89	We'll give it a shot	88	108	0
90	What do you mean?	89	108	0
91	What do you want?	90	108	0
92	What's going on?	91	108	0
93	What's up?	92	108	0
94	Wo woo	93	108	0

番号	歌詞音色名	プログラムチェンジ	バンクセレクトMSB	バンクセレクトLSB
95	Wow wow	94	108	0
96	Yeah	95	108	0
97	You can't make me cry	96	108	0
98	You know you're right	97	108	0
99	Arigatou	98	108	0
100	Konnichiwa	99	108	0
101	Empty	100	108	0
102	Empty	101	108	0
103	Empty	102	108	0
104	Empty	103	108	0
105	Empty	104	108	0
106	Empty	105	108	0
107	Empty	106	108	0
108	Empty	107	108	0
109	Empty	108	108	0
110	Empty	109	108	0
111	Empty	110	108	0
112	Empty	111	108	0
113	Empty	112	108	0
114	Empty	113	108	0
115	Empty	114	108	0
116	Empty	115	108	0
117	Empty	116	108	0
118	Empty	117	108	0
119	Empty	118	108	0
120	Empty	119	108	0
121	Empty	120	108	0
122	Empty	121	108	0
123	Empty	122	108	0
124	Empty	123	108	0
125	Empty	124	108	0
126	Empty	125	108	0
127	Empty	126	108	0
128	Empty	127	108	0
129	Empty	0	108	1
130	Empty	1	108	1
131	Empty	2	108	1
132	Empty	3	108	1
133	Empty	4	108	1
134	Empty	5	108	1
135	Empty	6	108	1
136	Empty	7	108	1
137	Empty	8	108	1
138	Empty	9	108	1
139	Empty	10	108	1
140	Empty	11	108	1
141	Empty	12	108	1
142	Empty	13	108	1
143	Empty	14	108	1
144	Empty	15	108	1
145	Empty	16	108	1
146	Empty	17	108	1
147	Empty	18	108	1
148	Empty	19	108	1
149	Empty	20	108	1
150	Empty	21	108	1

ボーカリストリスト

番号	ボーカリスト名	DSPトーン	パートオクターブシフト	モノモード
1	CHOIR GROUP		–1	
2	CHOIR WHISPER		–1	
3	CHOIR FULL		–1	
4	CHOIR TRIO	○	–1	
5	VOCODER 1		–2	
6	VOCODER 2	○	–2	
7	TALKBOX	○	–1	
8	FEMALE	○	–1	
9	BOSSA NOVA	○	–1	
10	OPERA	○	–1	
11	ENKA	○	–1	
12	CHILD	○	–1	
13	CUTE	○	–1	
14	BOY	○	–1	
15	HUSKY	○	–2	
16	ANIMATION 1	○	–2	○
17	ANIMATION 2	○	–1	
18	DEATH VOICE	○	–1	
19	WAH	○	–1	
20	GHOST	○	–1	
21	WHISPER	○	–1	
22	ANIMALS			
23	USER		–1	

リズムリスト

番号	リズム名
POPS	
1	FUTURE DISCO POP
2	CHART HIP-HOP
3	ELECTRO DANCE POP
4	ELECTRO FUNK POP
5	R&B POP SHUFFLE
6	ELECTRO POP
7	JAZZ FUNK
8	80's POP STAR
9	80's FUNK POP
10	80's SYNTH POP
11	USA FOLK ROCK
12	6/8 POP
13	ACOUSTIC POP ROCK
14	POP SHUFFLE
15	OLDIES POP
16	UK BEAT
17	FUNK SHUFFLE
18	SLOW SOUL
19	FAST SOUL
20	OLDIES SOUL
21	60's POP
22	60's SHUFFLE
23	DOO-WOP
8 BEAT	
24	ACOUSTIC GUITAR 8 BEAT
25	STRAIGHT 8 BEAT
26	GUITAR 8 BEAT
27	MELLOW 8 BEAT
28	OLDIES 8 BEAT
29	60's 8 BEAT
16 BEAT	
30	FUNK 16 BEAT
31	16 BEAT POP
32	16 BEAT SHUFFLE 1
33	16 BEAT
34	16 BEAT SHUFFLE 2
35	FUNK SOUL
36	SMOOTH JAZZ
ROCK	
37	ROCK ANTHEM
38	80's POP ROCK
39	HARD ROCK
40	SOFT SHUFFLE ROCK
41	BOOGIE BLUES 1
42	BOOGIE BLUES 2
43	SHUFFLE ROCK
44	ROCK WALTZ
45	SHUFFLE BLUES

番号	リズム名
46	SLOW BLUES
47	6/8 BLUES
48	R&B
49	80's SUPER ROCK
50	80's ROCK
51	60's ROCK 1
52	60's ROCK 2
53	SLOW ROCK
54	ROCK & ROLL
55	50's PIANO ROCK
56	50's ROCK
57	NEW ORLNS R&R
DANCE	
58	DISCO SHUFFLE
59	R&B FUNK
60	POP DISCO
61	FUNK GROOVE
62	BIGROOM HOUSE
63	CHART DANCE
64	70's DISCO POP
65	DANCE POP
66	ELECTRONIC HIP-HOP
67	HIP-HOP
68	DISCO POP
69	TRANCE
70	MODERN R&B
71	TECHNO
72	LATIN HOUSE
JAZZ	
73	STEADY JAZZ
74	UP TEMPO JAZZ
75	PIANO JAZZ WALTZ
76	COOL JAZZ
77	ORCHESTRA SWING 1
78	BIG BAND SWING
79	MODERN BIG BAND
80	FAST BIG BAND
81	ORCHESTRA SWING 2
82	SWING
83	SLOW SWING
84	JAZZ WALTZ
85	5/4 JAZZ
86	FOX TROT
87	QUICKSTEP
TRAD	
88	WALTZ 1
89	WALTZ 2
90	WALTZ 3
91	ENGLISH WALTZ

番号	リズム名
92	VIENNESE WALTZ
93	ITALIAN WALTZ
94	FRENCH WALTZ
95	TANGO 1
96	MARCH 1
97	MARCH 2
98	GERMAN MARCH
LATIN I	
99	BOSSA NOVA 1
100	ORCHESTRA BOSSA
101	BOSSA NOVA 2
102	BEGUINE
103	SAMBA 1
104	SAMBA 2
105	MAMBO
106	RHUMBA
107	CHA-CHA-CHA
108	POP RHUMBA
109	POP CHA CHA
110	MERENGUE
111	BOLERO
112	SALSA 1
113	SALSA 2
114	SALSA DANCE
115	REGGAE
116	POP REGGAE
117	REGGAE DANCE
118	SKA
119	TANGO 2
120	FOLKLORE
LATIN II	
121	REGGAETON
122	CUMBIA 1
123	CUMBIA 2
124	OLD SAMBA
125	CALIPSO
126	FORRO UNIVERSITARIO
127	XOTE SERTANEJO
128	BAIAO
129	PAGODE
130	BANDA
131	NORTENO
132	PASILLO
133	TECHNO CUMBIA
134	VALLENATO
135	ARGENTINE CUMBIA
136	PUNTA
137	BACHATA
WORLD I	
EUROPEAN	
138	SCHLAGER

番号	リズム名
139	POLKA
140	POP POLKA
141	PASODOBLE
142	CAUCASIAN
143	RUSSIAN CHANSON 1
144	RUSSIAN CHANSON 2
145	POLISH WALTZ
AMERICAN	
146	DIXIE
147	TEX-MEX
148	FAST GOSPEL
149	SLOW GOSPEL
150	HAWAIIAN
ARABIC/ORIENTAL	
151	SAIDI
152	MALFOUF
153	BALADI
154	KHALIJI
155	MUS
156	SIRTAKI
SOUTH AFRICAN	
157	KWAITO
WORLD II	
INDIAN	
158	BHANGRA
159	DADRA
160	GARBA
161	KEHARWA
162	DANDIYA
163	TEEN TAAL
164	BHAJAN
165	JHAP TAAL
166	RUPAK
167	DEEPCHANDI
168	INDIAN POP 1
169	INDIAN POP 2
CHINESE	
170	GUANGDONG
171	JIANGNAN
172	BEIJING
173	DONGBEIYANGGE
174	JINGJU
175	HUANGMEIXI
176	QINQIANG
177	YUJU
178	YAOZU
179	DAIZU
180	MIAOZU
181	MENGGU
182	XINJIANG
183	ZANGZU

番号	リズム名
184	CHINESE POP
INDONESIAN	
185	KRONCONG
186	DANGDUT
JAPANESE	
187	ENKA 1
188	ENKA 2
189	SHOUKA 1
190	SHOUKA 2
COUNTRY	
191	COUNTRY POP
192	COUNTRY ROCK
193	COUNTRY 8 BEAT
194	COUNTRY BALLAD
195	COUNTRY SHUFFLE
196	FINGER PICKING COUNTRY
197	COUNTRY WALTZ
198	BLUEGRASS
199	HOEDOWN
ENSEMBLE/ORCHESTRA	
200	CHRISTMAS SONG
201	CHRISTMAS WALTZ
202	SCREEN SWING
203	HABANERA
204	SERENADE
205	STRING QUARTET
BALLAD	
206	16 BEAT BALLAD
207	AOR BALLAD
208	90's BALLAD
209	PIANO ROCK BALLAD
210	SLOW BALLAD 1
211	SLOW BALLAD 2
212	ELECTRIC BALLAD
213	R&B BALLAD
214	BRUSH BALLAD
215	POP BALLAD
216	PIANO WALTZ BALLAD
217	90's 6/8 BALLAD
218	6/8 BALLAD 1
219	6/8 BALLAD 2
220	EASY LISTENING BALLAD
221	UNPLUGGED BALLAD
222	ROCK BALLAD
223	6/8 ROCK BALLAD
PIANO RHYTHMS	
224	PIANO 8 BEAT
225	PIANO BALLAD 1
226	PIANO BALLAD 2
227	EP BALLAD 1
228	EP BALLAD 2

番号	リズム名
229	BLUES BALLAD
230	JAZZ COMBO 1
231	JAZZ COMBO 2
232	RAGTIME
233	BOOGIE-WOOGIE
234	PIANO ROCK & ROLL
235	ARPEGGIO 1
236	ARPEGGIO 2
237	ARPEGGIO 3
238	PIANO MARCH 1
239	PIANO MARCH 2
240	STRIDE PIANO
241	WALTZ 4
242	WALTZ 5
243	WALTZ 6
USER RHYTHMS	
244-293	USER RHYTHM 1-50

アルペジエーターリスト

番号	タイプ名
1	Screw Up
2	Screw Down
3	Panning Up
4	Filtering
5	Skip Up
6	Skip Down
7	Up Up Down
8	Down Down Up
9	Step Arp 1
10	Step Arp 2
11	Seq Lines
12	Synth Seq 1
13	Synth Seq 2
14	Seq Line 1
15	Seq Line 2
16	Seq Line 3
17	Seq Line 4
18	Seq Line 5
19	Seq Line 6
20	Seq Line 7
21	Prelude
22	Arp 2Oct
23	9th Arp 1
24	9th Arp 2
25	9th Arp 3
26	Soul Bass 1
27	Soul Bass 2
28	Shuffle Bass
29	Funk Bass
30	Bossa Bass
31	8 Beat Bass
32	R&B Bass
33	Bass Line 1
34	Bass Line 2
35	Scale 1
36	Scale 2
37	Scale 3
38	Scale 4
39	Blues Scale
40	Penta Scale
41	Funky EP
42	Ragtime
43	Riff
44	Ska
45	8 Beat
46	12/8
47	Shuffle
48	Waltz
49	Shuffle Pop
50	Hard Rock
51	Echo
52	Trill
53	Poly 1

番号	タイプ名
54	Poly 2
55	Poly 3
56	Poly 4
57	Poly 5
58	Poly 6
59	Poly 7
60	Poly 8
61	Odd Beat 1
62	Odd Beat 2
63	Odd Beat 3
64	Odd Beat 4
65	Odd Beat 5
66	Odd Beat 6
67	Odd Beat 7
68	Odd Beat 8
69	Odd Beat 9
70	Odd Beat 10
71	Up 1Oct 1
72	Up 2Oct 1
73	Up 3Oct 1
74	Up 4Oct 1
75	Up 1Oct 2
76	Up 2Oct 2
77	Up 3Oct 2
78	Up 4Oct 2
79	Up 1Oct 3
80	Up 2Oct 3
81	Up 3Oct 3
82	Up 4Oct 3
83	Down 1Oct 1
84	Down 2Oct 1
85	Down 3Oct 1
86	Down 4Oct 1
87	Down 1Oct 2
88	Down 2Oct 2
89	Down 3Oct 2
90	Down 4Oct 2
91	Down 1Oct 3
92	Down 2Oct 3
93	Down 3Oct 3
94	Down 4Oct 3
95	UpDownA1Oct1
96	UpDownA2Oct1
97	UpDownA3Oct1
98	UpDownA4Oct1
99	UpDownA1Oct2
100	UpDownA2Oct2
101	UpDownA3Oct2
102	UpDownA4Oct2
103	UpDownA1Oct3
104	UpDownA2Oct3
105	UpDownA3Oct3
106	UpDownA4Oct3

番号	タイプ名
107	UpDownB1Oct1
108	UpDownB2Oct1
109	UpDownB3Oct1
110	UpDownB4Oct1
111	UpDownB1Oct2
112	UpDownB2Oct2
113	UpDownB3Oct2
114	UpDownB4Oct2
115	UpDownB1Oct3
116	UpDownB2Oct3
117	UpDownB3Oct3
118	UpDownB4Oct3
119	Random1Oct 1
120	Random2Oct 1
121	Random3Oct 1
122	Random4Oct 1
123	Random1Oct 2
124	Random2Oct 2
125	Random3Oct 2
126	Random4Oct 2
127	Random1Oct 3
128	Random2Oct 3
129	Random3Oct 3
130	Random4Oct 3
131	Repeat 1
132	Repeat 2
133	Add 5th Up
134	Add 5th Down
135	Add 5th U/D
136	5th Up 1
137	5th Up 2
138	Octave Up 1
139	Octave Up 2
140	Octave Down
141	Poly Up
142	Poly Down
143	Poly Line
144	4th Up
145	4th Down
146	New Age
147	Gtr Strk 1
148	Gtr Strk 2
149	Latin Pf 1
150	Latin Pf 2

ドラム音色リスト

音名	ノートナンバー	DRUMS SET NAME					
		765 : STANDARD SET 1	766 : STANDARD SET 2	767 : STANDARD SET 3	768 : STANDARD SET 4	769 : STANDARD SET 5	770 : DANCE SET 1
C-1	0	Tabla Ge					Dance1 Kick 1
C#-1 / D♭-1	1	Tabla Ka					Dance1 Kick 2
D-1	2	Tabla Te					Dance1 Kick 3
D#-1 / E♭-1	3	Tabla Na					Dance1 Kick 4
E-1	4	Tabla Tun					Dance1 Kick 5
F-1	5	Dholak Ge					Dance1 Snare 1
F#-1 / G♭-1	6	Dholak Ke					Dance1 Snare 2
G-1	7	Dholak Ta 1					Dance1 Snare 3
G#-1 / A♭-1	8	Dholak Ta 2					Dance1 Snare 4
A-1	9	Dholak Na					Dance1 Snare 5
A#-1 / B♭-1	10	Dholak Ta 3					Dance1 Snare 6
B-1	11	Dholak Ring					Dance1 Snare 7
C0	12	Mridangam Tha					Dance1 Snare 8
C#0 / D♭0	13	Mridangam Dhom					Dance1 Snare 9
D0	14	Mridangam Dhi					Dance1 Tambourine
D#0 / E♭0	15	Mridangam Dhin					Hip-Hop Snare 4
E0	16	Mridangam Num					Hip-Hop Snare 3
F0	17						Techno Snare
F#0 / G♭0	18						Hip-Hop Rim Shot
G0	19						Hip-Hop Snare 3 Rev.
G#0 / A♭0	20						DM2 Kick 1 Rev.
A0	21						Reverse Cymbal Gate
A#0 / B♭0	22						Hip-Hop Snare 4 Gate
B0	23			Standard3 Snare 1 mp			Hip-Hop Snare 3 Gate
C1	24			Standard3 Snare 1 mf			Techno Snare Gate
C#1 / D♭1	25			Standard3 Snare 2 mp			Hip-Hop Side Stick Gate
D1	26			Standard3 Snare 2 mf			Hand Clap 2 Gate
D#1 / E♭1	27	High Q	←	←	←	←	←
E1	28	Slap	←	←	←	←	←
F1	29	Scratch Push	←	←	←	←	Hip-Hop Scratch 1
F#1 / G♭1	30	Scratch Pull	←	←	←	←	Hip-Hop Scratch 2
G1	31	Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks
G#1 / A♭1	32	Square Click	←	←	←	←	←
A1	33	Metronome Click	←	←	←	←	←
A#1 / B♭1	34	Metronome Bell	←	←	←	←	←
B1	35	Standard1 Kick 2	Standard2 Kick 2	Standard3 Kick 2	Standard4 Kick 2	Standard5 Kick 2	DM2 Kick 2
C2	36	Standard1 Kick 1	Standard2 Kick 1	Standard3 Kick 1	Standard4 Kick 1	Standard5 Kick 1	DM2 Kick 1
C#2 / D♭2	37	Standard1 Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard5 Side Stick	Standard2 Side Stick
D2	38	Standard1 Snare 1	Standard2 Snare 1	Standard3 Snare 1	Standard4 Snare 1	Standard5 Snare 1	DM2 Snare 1
D#2 / E♭2	39	Hand Clap	←	←	←	Standard5 Hand Clap	←
E2	40	Standard1 Snare 2	Standard2 Snare 2	Standard3 Snare 2	Standard4 Snare 2	Standard5 Snare 2	DM2 Snare 2
F2	41	Standard1 Low Tom 2	Standard2 Low Tom 2	Standard3 Low Tom 2	Standard3 Low Tom 2	Standard5 Low Tom 2	DM2 Low Tom 2
F#2 / G♭2	42	Standard1 Closed Hi-Hat	Standard2 Closed Hi-Hat	Standard3 Closed Hi-Hat	Standard4 Closed Hi-Hat	Standard5 Closed Hi-Hat	DM2 Closed Hi-Hat 1
G2	43	Standard1 Low Tom 1	Standard2 Low Tom 1	Standard3 Low Tom 1	Standard3 Low Tom 1	Standard5 Low Tom 1	DM2 Low Tom 1
G#2 / A♭2	44	Standard1 Pedal Hi-Hat	Standard2 Pedal Hi-Hat	Standard3 Pedal Hi-Hat	Standard4 Pedal Hi-Hat	Standard5 Pedal Hi-Hat	DM2 Closed Hi-Hat 2
A2	45	Standard1 Mid Tom 2	Standard2 Mid Tom 2	Standard3 Mid Tom 2	Standard3 Mid Tom 2	Standard5 Mid Tom 2	DM2 Mid Tom 2
A#2 / B♭2	46	Standard1 Open Hi-Hat	Standard2 Open Hi-Hat	Standard3 Open Hi-Hat	Standard4 Open Hi-Hat	Standard5 Open Hi-Hat	DM2 Open Hi-Hat
B2	47	Standard1 Mid Tom 1	Standard2 Mid Tom 1	Standard3 Mid Tom 1	Standard3 Mid Tom 1	Standard5 Mid Tom 1	DM2 Mid Tom 1
C3	48	Standard1 High Tom 2	Standard2 High Tom 2	Standard3 High Tom 2	Standard3 High Tom 2	Standard5 High Tom 2	DM2 High Tom 2
C#3 / D♭3	49	Standard1 Crash Cymbal 1	Standard2 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1
D3	50	Standard1 High Tom 1	Standard2 High Tom 1	Standard3 High Tom 1	Standard3 High Tom 1	Standard5 High Tom 1	DM2 High Tom 1
D#3 / E♭3	51	Standard1 Ride Cymbal 1	Standard2 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1
E3	52	Standard1 Chinese Cymbal	Standard2 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal
F3	53	Standard1 Ride Bell	Standard2 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell
F#3 / G♭3	54	Tambourine	←	←	←	←	←
G3	55	Standard1 Splash Cymbal	Standard2 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal
G#3 / A♭3	56	Cowbell	←	←	←	←	←
A3	57	Standard1 Crash Cymbal 2	Standard2 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2
A#3 / B♭3	58	Vibraslap	←	←	←	←	←
B3	59	Standard1 Ride Cymbal 2	Standard2 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	DM1 Kick 2
C4	60	High Bongo	←	←	←	←	DM1 Kick 1
C#4 / D♭4	61	Low Bongo	←	←	←	←	DM1 Rim Shot
D4	62	Mute High Conga	←	←	←	←	DM1 Snare 1
D#4 / E♭4	63	Open High Conga	←	←	←	←	DM1 Hand Clap
E4	64	Open Low Conga	←	←	←	←	DM1 Snare 2
F4	65	High Timbale	←	←	←	←	DM1 Low Tom 2
F#4 / G♭4	66	Low Timbale	←	←	←	←	DM1 Closed Hi-Hat 1
G4	67	High Agogo 1	←	←	←	←	DM1 Low Tom 1
G#4 / A♭4	68	Low Agogo 1	←	←	←	←	DM1 Closed Hi-Hat 2
A4	69	Cabasa 1	←	←	←	←	DM1 Mid Tom 2
A#4 / B♭4	70	Maracas 1	←	←	←	←	DM1 Open Hi-Hat
B4	71	High Whistle 1	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	DM1 Mid Tom 1
C5	72	Low Whistle 1	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	DM1 High Tom 2
C#5 / D♭5	73	Short Guiro	←	←	←	←	DM1 Crash Cymbal
D5	74	Long Guiro	←	←	←	←	DM1 High Tom 1
D#5 / E♭5	75	Claves 1	←	←	←	←	DM1 Ride Cymbal
E5	76	High Wood Block	←	←	←	←	Standard3 Chinese Cymbal
F5	77	Low Wood Block	←	←	←	←	Standard3 Ride Bell
F#5 / G♭5	78	Mute Cuica	←	←	←	←	DM1 Tambourine
G5	79	Open Cuica	←	←	←	←	Standard3 Splash Cymbal
G#5 / A♭5	80	Mute Triangle 1	←	←	←	←	DM1 Cowbell
A5	81	Open Triangle 1	←	←	←	←	Standard3 Crash Cymbal 2
A#5 / B♭5	82	Shaker	←	←	←	←	Vibraslap
B5	83	Jingle Bell 1	←	←	←	←	DM1 Kick 3
C6	84	Bell Tree	←	←	←	←	Hip-Hop Kick 3
C#6 / D♭6	85	Castanets	←	←	←	←	Standard4 Kick 1
D6	86	Mute Surdo	←	←	←	←	Standard4 Snare 1
D#6 / E♭6	87	Open Surdo 1	←	←	←	←	Hand Clap 3
E6	88	Applause 1	←	←	←	←	Standard4 Snare 2
F6	89	Applause 2	←	←	←	←	Elec.Low Tom 2
F#6 / G♭6	90						Hip-Hop Closed Hi-Hat
G6	91						Elec.Low Tom 1
G#6 / A♭6	92						Hip-Hop Pedal Hi-Hat
A6	93						Elec.Mid Tom 2
A#6 / B♭6	94						Hip-Hop Open Hi-Hat
B6	95						Elec.Mid Tom 1
C7	96	Jingle Bell 2					Elec.High Tom 2
C#7 / D♭7	97	Open Surdo 2					Techno Cymbal
D7	98	Cabasa 2					Elec.High Tom 1
D#7 / E♭7	99	Maracas 2					Techno Ride
E7	100	Shaker 2					
F7	101	Mute Triangle 2					Standard3 Low Tom 2
F#7 / G♭7	102	Open Triangle 2					Room Closed Hi-Hat
G7	103	High Agogo 2					Standard3 Low Tom 1
G#7 / A♭7	104	Low Agogo 2					Room Pedal Hi-Hat
A7	105						Standard3 Mid Tom 2
A#7 / B♭7	106						Room Open Hi-Hat
B7	107						Standard3 Mid Tom 1
C8	108						Standard3 High Tom 2
C#8 / D♭8	109	Tablah 1					Standard3 Crash Cymbal 1
D8	110	Tablah 2					Standard3 High Tom 1
D#8 / E♭8	111	Tablah 3					Standard3 Ride Cymbal 1
E8	112	Daf 1					
F8	113	Daf 2					Tambourine 2
F#8 / G♭8	114	Riq 1					Tambourine 3
G8	115	Riq 2					Cabasa 2
G#8 / A♭8	116	Riq 3					Maracas 2
A8	117	Davul 1					Claves 2
A#8 / B♭8	118	Davul 2					Mute Triangle 2
B8	119	Zill 1					Open Triangle 2
C9	120	Zill 2					Shaker 2
C#9 / D♭9	121	Ban Gu					Hand Clap 1
D9	122	Hu Yin Luo					Hand Clap 2
D#9 / E♭9	123	Xiao Luo					
E9	124	Xiao Bo					
F9	125	Low Tang Gu					
F#9 / G♭9	126	Mid Tang Gu					
G9	127	High Tang Gu					

- "←"の鍵盤は、765：STANDARD SET 1と同じ音です。

音名	ノートナンバー	DRUMS SET NAME					
		771 : DANCE SET 2	772 : DANCE SET 3	773 : DANCE SET 4	774 : DANCE SET 5	775 : DANCE SET 6	776 : TRANCE SET
C-1	0			Dance1 Kick 1			
C#-1	1			Dance1 Kick 2			
D-1	2			Dance1 Kick 3			
Eb-1	3			Dance1 Kick 4			
E-1	4			Dance1 Kick 5			
F-1	5			Dance1 Snare 1			
F#-1	6			Dance1 Snare 2			
G-1	7			Dance1 Snare 3			
Ab-1	8			Dance1 Snare 4			
A-1	9			Dance1 Snare 5			
Bb-1	10			Dance1 Snare 6			
B-1	11			Dance1 Snare 7			
C0	12			Dance1 Snare 8			
C#0	13			Dance1 Snare 9			
D0	14			Dance1 Tambourine			
Eb0	15			Hip-Hop Snare 4			
E0	16			Hip-Hop Snare 3			
F0	17			Techno Snare			
F#0	18			Hip-Hop Rim Shot			
G0	19			Hip-Hop Snare 3 Rev.		Dance6 Rev.Snare 1	
Ab0	20			DM2 Kick 1 Rev.		Dance6 Open Hi-Hat 1	
A0	21			Reverse Cymbal Gate		Dance6 Crash 1	
Bb0	22			Dance4 Snare Rev.		Dance6 SE Noise	
B0	23			Dance4 Open Hi-Hat Rev.		Dance6 Noise Down	
C1	24			Techno Snare Gate	Dance5 Kick 2	Dance6 Gate Snare	
C#1	25			Hip-Hop Side Stick Gate		Dance6 SE Exp.	
D1	26			Hand Clap 2 Gate		Dance6 Open Hi-Hat 2	
Eb1	27	←	←	←			←
E1	28	←	←	←			←
F1	29	←	←	Dance4 Scratch Push		Dance6 Gate Snare	←
F#1	30	←	←	Dance4 Scratch Pull			←
G1	31	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks			Standard2 Sticks
Ab1	32	←	←	←			←
A1	33	←	←	←			←
Bb1	34	←	←	←	Dance5 Kick 1		←
B1	35	Hip-Hop Kick 3	Dance1 Kick 2	Dance4 Kick 2	Dance5 Kick 2	Dance6 Kick 1	Trance Kick 2
C2	36	Dance1 Kick 5	Dance1 Kick 4	Dance4 Kick 1	Dance5 Kick 3	Dance6 Kick 2	Trance Kick 1
C#2	37	Hand Clap 3	Hip-Hop Side Stick Gate	Dance4 Hand Clap 1	Dance5 Snare 1	Dance6 Snare 1	Trance Side Stick
D2	38	Dance1 Snare 7	Dance1 Snare 2	Dance4 Snare 1	Dance5 Snare 2	Dance6 Snare 2	Trance Snare 1
Eb2	39	Hand Clap 2	DM1 Hand Clap	Dance4 Hand Clap 2	Dance5 Clap	Dance6 Rev.Snare 1	Trance Hand Clap
E2	40	Techno Snare	Dance1 Snare 1 Gate	Dance4 Snare 2	Dance5 Snare 3		Trance Snare 2
F2	41	DM2 Low Tom 2	Standard5 Low Tom 2	Dance4 Low Tom 2	DM1 Low Tom 2		Standard3 Low Tom 2
F#2	42	Trance Closed Hi-Hat	Standard5 Closed Hi-Hat	Dance4 Closed Hi-Hat 1	Dance5 Closed Hi-Hat	Dance6 Closed Hi-Hat 1	Trance Closed Hi-Hat
G2	43	DM2 Low Tom 1	Standard5 Low Tom 1	Dance4 Low Tom 1	DM1 Low Tom 1		Standard3 Low Tom 1
Ab2	44	Trance Open Hi-Hat 1	Standard5 Pedal Hi-Hat	Dance4 Closed Hi-Hat 2	Dance5 Open Hi-Hat 1		Trance Open Hi-Hat 1
A2	45	DM2 Mid Tom 2	Standard5 Mid Tom 2	Dance4 Mid Tom 2	DM1 Mid Tom 2		Standard3 Mid Tom 2
Bb2	46	Trance Open Hi-Hat 2	Standard5 Open Hi-Hat	Dance4 Open Hi-Hat 1	Dance5 Open Hi-Hat 2	Dance6 Open Hi-Hat 1	Trance Open Hi-Hat 2
B2	47	DM2 Mid Tom 1	Standard5 Mid Tom 1	Dance4 Mid Tom 1	DM1 Mid Tom 1		Standard3 Mid Tom 1
C3	48	DM2 High Tom 2	Standard5 High Tom 2	Dance4 High Tom 2	DM1 High Tom 2		Standard3 High Tom 2
C#3	49	←	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	DM1 Crash Cymbal	Dance6 Crash 2	Standard3 Crash Cymbal 1
D3	50	DM2 High Tom 1	Standard5 High Tom 1	Dance4 High Tom 1	DM1 High Tom 1		Standard3 High Tom 1
Eb3	51	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	DM1 Ride Cymbal		Standard3 Ride Cymbal 1
E3	52	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal		Standard3 Chinese Cymbal
F3	53	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell		Standard3 Ride Bell
F#3	54	←	←	←	DM1 Tambourine	Dance6 Filter Hi-Hat L	Trance Tambourine
G3	55	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal		Standard3 Splash Cymbal
Ab3	56	←	←	←	DM1 Cowbell	Dance6 Filter Hi-Hat R	←
A3	57	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2		Standard3 Crash Cymbal 2
Bb3	58	←	←	←	←		←
B3	59	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Dance4 Kick 4	Standard3 Ride Cymbal 2		Standard3 Ride Cymbal 2
C4	60	←	←	Dance4 Kick 3	Dance5 SFX Sound 1	Wobble 1	←
C#4	61	←	←	Dance4 Hand Clap 3	Dance5 SFX Sound 2		←
D4	62	←	←	Dance4 Hand Clap 4	Dance5 SFX Sound 3	Wobble 2	←
Eb4	63	←	←	Dance4 Hand Clap 5	Dance5 SFX Sound 4		←
E4	64	←	←	Dance4 Snare 3	Dance5 SFX Sound 5	Wobble 3	←
F4	65	←	←	DM1 Low Tom 2	Dance5 SFX Sound 6	Wobble 4	←
F#4	66	←	←	Dance4 Closed Hi-Hat 3	Dance5 SFX Sound 7	Dance6 Closed Hi-Hat 2	←
G4	67	←	←	DM1 Low Tom 1	Dance5 SFX Sound 8		←
Ab4	68	←	←	Dance4 Closed Hi-Hat 4	Dance5 SFX Sound 9	Dance6 Closed Hi-Hat 3	←
A4	69	Cabasa 2	Cabasa 2	DM1 Mid Tom 2	Dance5 SFX Sound 10		Cabasa 2
Bb4	70	Maracas 2	Maracas 2	Dance4 Open Hi-Hat 2	Dance5 SFX Sound 11	Dance6 Open Hi-Hat 3	Maracas 2
B4	71	High Whistle 2	High Whistle 2	DM1 Mid Tom 1	Dance5 SFX Sound 12		High Whistle 2
C5	72	Low Whistle 2	Low Whistle 2	DM1 High Tom 2	Dance5 SFX Sound 13	Dance6 SE Snare	Low Whistle 2
C#5	73	←	←	DM1 Crash Cymbal	Dance5 SFX Sound 14	Dance6 SE Noise	←
D5	74	←	←	DM1 High Tom 1	Dance5 SFX Sound 15	Dance6 SE Rev.Snare 1	←
Eb5	75	←	←	DM1 Ride Cymbal	Dance5 SFX Sound 16	Dance6 Noise Down	←
E5	76	←	←	Standard3 Chinese Cymbal	Dance5 SFX Sound 17	Dance6 Gate Snare	←
F5	77	←	←	Standard3 Ride Bell	Dance5 SFX Sound 18	Dance6 Rev.Snare 2	←
F#5	78	←	←	DM1 Tambourine	Dance5 SFX Sound 19		←
G5	79	←	←	Standard3 Splash Cymbal	Dance5 SFX Sound 20	Dance6 SE Exp.	←
Ab5	80	Mute Triangle 2	Mute Triangle 2	DM1 Cowbell	Dance5 SFX Sound 21		Mute Triangle 2
A5	81	Open Triangle 2	Open Triangle 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Dance5 SFX Sound 22	Dance6 SE Rev.Snare 2	Open Triangle 2
Bb5	82	Shaker 2	Shaker 2	Vibraslap	Dance5 SFX Sound 23		Shaker 2
B5	83	←	←	DM1 Kick 3	Dance5 SFX Sound 24		←
C6	84	←	←	Dance4 Kick 5	Dance5 SFX Sound 25	Dance6 Kick 3	←
C#6	85	←	←	Dance6 Kick 1	Dance5 SFX Voice 1		←
D6	86	←	←	Dance6 Snare 1	Dance5 SFX Voice 2	Dance6 Snare 3	←
Eb6	87	←	←	Dance6 Hand Clap 6	Dance5 SFX Voice 3	Dance6 Clap	←
E6	88	←	←	Dance6 Snare 2	Dance5 SFX Voice 4		←
F6	89	←	←	Elec.Low Tom 2	Dance5 SFX Voice 5		←
F#6	90			Dance4 Closed Hi-Hat 5	Dance5 SFX Voice 6	Dance6 Closed Hi-Hat 4	
G6	91			Elec.Low Tom 1	Dance5 SFX Voice 7		
Ab6	92			Dance4 Closed Hi-Hat 6	Dance5 SFX Voice 8		
A6	93			Elec.Mid Tom 2	VL Snare		
Bb6	94			Dance4 Open Hi-Hat 3	VL Pong	Dance6 Noise Hi-Hat	
B6	95			Elec.Mid Tom 1	VL Ping		
C7	96			Elec.High Tom 2			
C#7	97			Techno Cymbal			
D7	98			Elec.High Tom 1			
Eb7	99			Techno Ride			
E7	100						
F7	101			Standard3 Low Tom 2			
F#7	102			Room Closed Hi-Hat			
G7	103			Standard3 Low Tom 1			
Ab7	104			Room Pedal Hi-Hat			
A7	105			Standard3 Mid Tom 2			
Bb7	106			Room Open Hi-Hat			
B7	107			Standard3 Mid Tom 1			
C8	108			Standard3 High Tom 2			
C#8	109			Standard3 Crash Cymbal 1			
D8	110			Standard3 High Tom 1			
Eb8	111			Standard3 Ride Cymbal 1			
E8	112						
F8	113			Tambourine 2			
F#8	114			Tambourine 3			
G8	115			Cabasa 2			
Ab8	116			Maracas 2			
A8	117			Claves 2			
Bb8	118			Mute Triangle 2			
B8	119			Open Triangle 2			
C9	120			Shaker 2			
C#9	121			Hand Clap 1			
D9	122			Hand Clap 2			
Eb9	123						
E9	124						
F9	125						
F#9	126						
G9	127						

- “←”の鍵盤は、765:STANDARD SET 1と同じ音です。

音名	ノートナンバー	DRUMS SET NAME					
		777 : HIP-HOP SET	778 : ROOM SET	779 : POWER SET	780 : ROCK SET	781 : ELECTRONIC SET	782 : DRUM MACHINE SET 1
C-1	0						
C♯-1	1						
D-1	2						
E♭-1	3						
E-1	4						
F-1	5						
F♯-1	6						
G-1	7						
A♭-1	8						
A-1	9						
B♭-1	10						
B-1	11						
C0	12						
C♯0	13						
D0	14						
E♭0	15						
E0	16						
F0	17						
F♯0	18						
G0	19						
A♭0	20						
A0	21						
B♭0	22						
B0	23						
C1	24						
C♯1	25						
D1	26						
E♭1	27	←	←	←	←	←	←
E1	28	←	←	←	←	←	←
F1	29	←	←	←	←	←	←
F♯1	30	←	←	←	←	←	←
G1	31	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	←	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks
A♭1	32	←	←	←	←	←	←
A1	33	←	←	←	←	←	←
B♭1	34	←	←	←	←	←	←
B1	35	Hip-Hop Kick 2	Room Kick 2	Power Kick 2	Rock Kick 2	Elec.Kick 2	DM1 Kick 2
C2	36	Hip-Hop Kick 1	Room Kick 1	Power Kick 1	Rock Kick 1	Elec.Kick 1	DM1 Kick 1
C♯2	37	Hip-Hop Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	←	Standard2 Side Stick	DM1 Rim Shot
D2	38	Hip-Hop Snare 1	Room Snare 1	Power Snare 1	Rock Snare 1	Elec.Snare 1	DM1 Snare 1
E♭2	39	Hip-Hop Hand Clap	←	←	←	←	DM1 Hand Clap
E2	40	Hip-Hop Snare 2	Room Snare 2	Power Snare 2	Rock Snare 2	Elec.Snare 2	DM1 Snare 2
F2	41	Standard3 Low Tom 2	Room Low Tom 2	Room Low Tom 2	Rock Low Tom 2	Elec.Low Tom 2	DM1 Low Tom 2
F♯2	42	Hip-Hop Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Rock Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	DM1 Closed Hi-Hat 1
G2	43	Standard3 Low Tom 1	Room Low Tom 1	Room Low Tom 1	Rock Low Tom 1	Elec.Low Tom 1	DM1 Low Tom 1
A♭2	44	Hip-Hop Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Rock Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	DM1 Closed Hi-Hat 2
A2	45	Standard3 Mid Tom 2	Room Mid Tom 2	Room Mid Tom 2	Rock Mid Tom 2	Elec.Mid Tom 2	DM1 Mid Tom 2
B♭2	46	Hip-Hop Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Rock Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	DM1 Open Hi-Hat
B2	47	Standard3 Mid Tom 1	Room Mid Tom 1	Room Mid Tom 1	Rock Mid Tom 1	Elec.Mid Tom 1	DM1 Mid Tom 1
C3	48	Standard3 High Tom 2	Room High Tom 2	Room High Tom 2	Rock High Tom 2	Elec.High Tom 2	DM1 High Tom 2
C♯3	49	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Rock Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	DM1 Crash Cymbal
D3	50	Standard3 High Tom 1	Room High Tom 1	Room High Tom 1	Rock High Tom 1	Elec.High Tom 1	DM1 High Tom 1
E♭3	51	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Rock Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	DM1 Ride Cymbal
E3	52	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Rock Chinese Cymbal	Reverse Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal
F3	53	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Rock Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell
F♯3	54	←	←	←	←	←	DM1 Tambourine
G3	55	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Rock Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal
A♭3	56	←	←	←	←	←	DM1 Cowbell
A3	57	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Rock Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2
B♭3	58	←	←	←	←	←	←
B3	59	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Rock Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2
C4	60	←	←	←	←	←	DM1 High Bongo
C♯4	61	←	←	←	←	←	DM1 Low Bongo
D4	62	←	←	←	←	←	DM1 Mute High Conga
E♭4	63	←	←	←	←	←	DM1 Open High Conga
E4	64	←	←	←	←	←	DM1 Open Low Conga
F4	65	←	←	←	←	←	←
F♯4	66	←	←	←	←	←	←
G4	67	←	←	←	←	←	←
A♭4	68	←	←	←	←	←	←
A4	69	←	←	←	←	Cabasa 2	Cabasa 2
B♭4	70	←	←	←	←	Maracas 2	DM1 Maracas
B4	71	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2
C5	72	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2
C♯5	73	←	←	←	←	←	←
D5	74	←	←	←	←	←	←
E♭5	75	←	←	←	←	←	DM1 Claves
E5	76	←	←	←	←	←	←
F5	77	←	←	←	←	←	←
F♯5	78	←	←	←	←	←	←
G5	79	←	←	←	←	←	←
A♭5	80	←	←	←	←	Mute Triangle 2	Mute Triangle 2
A5	81	←	←	←	←	Open Triangle 2	Open Triangle 2
B♭5	82	←	←	←	←	Shaker 2	Shaker 2
B5	83	←	←	←	←	←	←
C6	84	←	←	←	←	←	←
C♯6	85	←	←	←	←	←	←
D6	86	←	←	←	←	←	←
E♭6	87	←	←	←	←	←	←
E6	88	←	←	←	←	←	←
F6	89	←	←	←	←	←	←
F♯6	90						
G6	91						
A♭6	92						
A6	93						
B♭6	94						
B6	95						
C7	96						
C♯7	97						
D7	98						
E♭7	99						
E7	100						
F7	101						
F♯7	102						
G7	103						
A♭7	104						
A7	105						
B♭7	106						
B7	107						
C8	108						
C♯8	109						
D8	110						
E♭8	111						
E8	112						
F8	113						
F♯8	114						
G8	115						
A♭8	116						
A8	117						
B♭8	118						
B8	119						
C9	120						
C♯9	121						
D9	122						
E♭9	123						
E9	124						
F9	125						
F♯9	126						
G9	127						

- “←”の鍵盤は、765：STANDARD SET 1と同じ音です。

音名	ノートナンバー	DRUMS SET NAME					
		783 : DRUM MACHINE SET 2	784 : DRUM MACHINE SET 3	785 : JAZZ SET	786 : BRUSH SET	787 : ORCHESTRA SET	788 : LATIN SET 1
C-1	0						Timbal Slap
C#-1 / D♭-1	1						Timbal Open
D-1	2						Timbal Bass
D#-1 / E♭-1	3						Timbal Muff
E-1	4						Surdo Body
F-1	5						Surdo Close
F#-1 / G♭-1	6						Surdo Hand 1
G-1	7						Surdo Hand 2
G#-1 / A♭-1	8						Surdo Hand 3
A-1	9						Surdo Hand Off
A#-1 / B♭-1	10						Surdo Open 1
B-1	11						Surdo Open 2
C0	12						Surdo Rim
C#0 / D♭0	13						
D0	14						
D#0 / E♭0	15						
E0	16						
F0	17						
F#0 / G♭0	18						
G0	19				Finger Snap 3		
G#0 / A♭0	20				Brush Slap 1 mp		
A0	21				Brush Slap 1 mf		
A#0 / B♭0	22				Brush Slap 2		
B0	23			Jazz Snare 2 mp	Brush Swirl 2		
C1	24			Jazz Snare 1 mp	Brush Swirl 3		
C#1 / D♭1	25			Jazz Snare 1 mf	Brush Swirl 4		
D1	26			Jazz Rim	Brush Swirl 5		
D#1 / E♭1	27	←	←	←	←	Standard3 Closed Hi-Hat	
E1	28	←	←	←	←	Standard3 Pedal Hi-Hat	
F1	29	←	Dance4 Scratch Push	←	←	Standard3 Open Hi-Hat	
F#1 / G♭1	30	←	Dance4 Scratch Pull	←	←	Standard3 Ride Cymbal 1	
G1	31	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks
G#1 / A♭1	32	←	←	←	←	←	←
A1	33	←	←	←	←	←	←
A#1 / B♭1	34	←	←	←	←	←	←
B1	35	DM2 Kick 2	DM3 Kick 2	Jazz Kick 2	Jazz Kick 2	Concert BD 2	Standard3 Kick 2
C2	36	DM2 Kick 1	DM3 Kick 1	Jazz Kick 1	Brush Kick	Concert BD 1	Standard3 Kick 1
C#2 / D♭2	37	DM1 Rim Shot	DM3 Rim Shot	Jazz Side Stick	Jazz Side Stick	←	Standard2 Side Stick
D2	38	DM2 Snare 1	DM3 Snare 1	Jazz Snare 1	Brush Snare	Concert SD	Standard3 Snare 1
D#2 / E♭2	39	←	DM3 Hand Clap 1	←	Brush Slap 1	Castanets	←
E2	40	DM2 Snare 2	DM3 Snare 2	Jazz Snare 2	Brush Swirl 1	Concert SD	Standard3 Snare 2
F2	41	DM2 Low Tom 2	DM3 Low Tom 2	Jazz Low Tom 2	Brush Low Tom 2	Timpani F	Standard3 Low Tom 2
F#2 / G♭2	42	DM2 Closed Hi-Hat 1	DM3 Closed Hi-Hat 1	Room Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Timpani F#	Room Closed Hi-Hat
G2	43	DM2 Low Tom 1	DM3 Low Tom 1	Jazz Low Tom 1	Brush Low Tom 1	Timpani G	Standard3 Low Tom 1
G#2 / A♭2	44	DM2 Closed Hi-Hat 2	DM3 Closed Hi-Hat 2	Room Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Timpani G#	Room Pedal Hi-Hat
A2	45	DM2 Mid Tom 2	DM3 Mid Tom 2	Jazz Mid Tom 2	Brush Mid Tom 2	Timpani A	Standard3 Mid Tom 2
A#2 / B♭2	46	DM2 Open Hi-Hat	DM3 Open Hi-Hat 1	Room Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Timpani A#	Room Open Hi-Hat
B2	47	DM2 Mid Tom 1	DM3 Mid Tom 1	Jazz Mid Tom 1	Brush Mid Tom 1	Timpani B	Standard3 Mid Tom 1
C3	48	DM2 High Tom 2	DM3 High Tom 2	Jazz High Tom 2	Brush High Tom 2	Timpani C+	Standard3 High Tom 2
C#3 / D♭3	49	Standard3 Crash Cymbal 1	DM3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Brush Crash Cymbal 1	Timpani C#+	Standard3 Crash Cymbal 1
D3	50	DM2 High Tom 1	DM3 High Tom 1	Jazz High Tom 1	Brush High Tom 1	Timpani D+	Standard3 High Tom 1
D#3 / E♭3	51	Standard3 Ride Cymbal 1	DM3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Brush Ride Cymbal 1	Timpani D#+	Standard3 Ride Cymbal 1
E3	52	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Timpani E+	Standard3 Chinese Cymbal
F3	53	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Brush Ride Bell	Timpani F+	Standard3 Ride Bell
F#3 / G♭3	54	←	←	←	Brush Tambourine	←	←
G3	55	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Brush Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal
G#3 / A♭3	56	DM1 Cowbell	←	←	←	←	←
A3	57	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Brush Crash Cymbal 2	Concert Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2
A#3 / B♭3	58	←	←	←	←	←	←
B3	59	Standard3 Ride Cymbal 2	DM3 Kick 4	Standard3 Ride Cymbal 2	Brush Ride Cymbal 2	Concert Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 2
C4	60	←	DM3 Kick 3	←	←	←	←
C#4 / D♭4	61	←	DM3 Hand Clap 2	←	←	←	←
D4	62	←	DM3 Snare 3	←	←	←	←
D#4 / E♭4	63	←	DM3 Snare 4	←	←	←	←
E4	64	←	DM3 Snare 5	←	←	←	←
F4	65	←	DM3 Low Tom 4	←	←	←	←
F#4 / G♭4	66	←	DM3 Closed Hi-Hat 3	←	←	←	←
G4	67	←	DM3 Low Tom 3	←	←	←	High Agogo 3
G#4 / A♭4	68	←	DM3 Closed Hi-Hat 4	←	←	←	Low Agogo 3
A4	69	Cabasa 2	DM3 Mid Tom 4	←	←	←	Agogo 2 Crash
A#4 / B♭4	70	DM1 Maracas	DM3 Open Hi-Hat 2	←	←	←	Shaker 3
B4	71	High Whistle 2	DM3 Mid Tom 3	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2	High Whistle 2
C5	72	Low Whistle 2	DM3 High Tom 4	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2	Low Whistle 2
C#5 / D♭5	73	←	DM3 Crash Cymbal 2	←	←	←	Zabumba Open
D5	74	←	DM3 High Tom 3	←	←	←	Zabumba Mute 1
D#5 / E♭5	75	DM1 Claves	DM3 Ride Cymbal 2	←	←	←	Zabumba Mute 2
E5	76	←	Standard3 Chinese Cymbal	←	←	←	Zabumba Rim
F5	77	←	Standard3 Ride Bell	←	←	←	Ganza
F#5 / G♭5	78	←	DM3 Tambourine	←	←	←	Ganza Bottom
G5	79	←	Standard3 Splash Cymbal	←	←	←	Triangle 3 Mute 1
G#5 / A♭5	80	Mute Triangle 2	DM3 Cowbell	←	←	←	Triangle 3 Mute 2
A5	81	Open Triangle 2	Standard3 Crash Cymbal 2	←	←	←	Triangle 3 Open
A#5 / B♭5	82	Shaker 2	Vibraslap	←	←	←	Triangle 3 Half Mute
B5	83	←	DM3 Conga	←	←	←	Pandeiro 1 P
C6	84	←	DM3 Cabasa	←	←	←	Pandeiro 1 D
C#6 / D♭6	85	←		←	←	←	Pandeiro 1 G
D6	86	←	Finger Snap 1	←	←	←	Pandeiro 1 GDM
D#6 / E♭6	87	←		←	←	←	Pandeiro 1 T
E6	88	←	Finger Snap 2	←	←	←	Pandeiro 1 /G
F6	89	←	Clap Reverb	←	←	←	Pandeiro 1 G/DM
F#6 / G♭6	90						Pandeiro 1 Jingle
G6	91						Pandeiro 1 Roll
G#6 / A♭6	92						Tamborim Head 1
A6	93						Tamborim Head 2
A#6 / B♭6	94						Tamborim Head Edge
B6	95						Tamborim Head Finger 1
C7	96						Tamborim Head Finger 2
C#7 / D♭7	97						Tamborim Tail Finger
D7	98						Tamborim Roll
D#7 / E♭7	99						Pandeiro 2 P
E7	100						Pandeiro 2 D
F7	101						Pandeiro 2 G
F#7 / G♭7	102						Pandeiro 2 GDM
G7	103						Pandeiro 2 T
G#7 / A♭7	104						Pandeiro 2 /G
A7	105						Pandeiro 2 G/DM
A#7 / B♭7	106						Pandeiro 2 Jingle
B7	107						
C8	108						
C#8 / D♭8	109						
D8	110						
D#8 / E♭8	111						
E8	112						
F8	113						
F#8 / G♭8	114						
G8	115						
G#8 / A♭8	116						
A8	117						
A#8 / B♭8	118						
B8	119						
C9	120						
C#9 / D♭9	121						
D9	122						
D#9 / E♭9	123						
E9	124						
F9	125						
F#9 / G♭9	126						
G9	127						

- “←”の鍵盤は、765：STANDARD SET 1と同じ音です。

音名	ノートナンバー	DRUMS SET NAME					
		789 : LATIN SET 2	790 : INDONESIAN SET	791 : INDIAN SET	792 : ARABIC SET	793 : CHINESE SET	794 : SFX SET 1
C-1	0		←	Morsing B 1			
C#-1 / Db-1	1		←	Morsing B 2			
D-1	2		←	Morsing B 3			
D#-1 / Eb-1	3		←	Morsing B 4			
E-1	4		←	Morsing B 5			
F-1	5		←	Morsing E 1			
F#-1 / Gb-1	6		←	Morsing E 2			
G-1	7		←	Morsing E 3			
G#-1 / Ab-1	8		←	Morsing E 4			
A-1	9		←	Morsing E 5			
A#-1 / Bb-1	10		←	Morsing G 1			
B-1	11		←	Morsing G 2			
C0	12		←	Morsing G 3			
C#0 / Db0	13		←	Morsing G 4			
D0	14		←	Morsing G 5			
D#0 / Eb0	15		←	Gatham Dom			
E0	16		←	Gatham Ta			
F0	17			Gatham Dim			
F#0 / Gb0	18			Gatham Nam			
G0	19			Thavil Nam			
G#0 / Ab0	20			Thavil Ki			
A0	21			Thavil Kun			
A#0 / Bb0	22			Thavil Jou			
B0	23			Thavil Kirara			
C1	24			Kanjira Ta			
C#1 / Db1	25			Kanjira Di			
D1	26			Kanjira Don			
D#1 / Eb1	27			Kanjira Don BendShort			
E1	28				←		
F1	29				←		
F#1 / Gb1	30				←		
G1	31	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	Standard2 Sticks	
G#1 / Ab1	32	←	←	←	←	←	
A1	33	←	←	←	←	←	
A#1 / Bb1	34	←	←	←	←	←	
B1	35		Standard3 Kick 2	Standard3 Kick 2	Standard3 Kick 2	Standard3 Kick 2	
C2	36	Surdo Body	Standard3 Kick 1	Standard3 Kick 1	Standard3 Kick 1	Standard3 Kick 1	Rain
C#2 / Db2	37	Surdo Close	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	Standard2 Side Stick	Seashore
D2	38	Surdo Hand 1	Standard3 Snare 1	Standard3 Snare 1	Standard3 Snare 1	Standard3 Snare 1	Thunder
D#2 / Eb2	39	Surdo Hand 2	←	←	←	←	Wind
E2	40	Surdo Hand 3	Standard3 Snare 2	Standard3 Snare 2	Standard3 Snare 2	Standard3 Snare 2	Bubble
F2	41	Surdo Hand Off	Standard3 Low Tom 2	Standard3 Low Tom 2	Standard3 Low Tom 2	Standard3 Low Tom 2	Bird
F#2 / Gb2	42	Surdo Open 1	Room Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Room Closed Hi-Hat	Cat
G2	43	Surdo Open 2	Standard3 Low Tom 1	Standard3 Low Tom 1	Standard3 Low Tom 1	Standard3 Low Tom 1	Rooster
G#2 / Ab2	44	Surdo Rim	Room Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Room Pedal Hi-Hat	Cow
A2	45	Tamborim Head 1	Standard3 Mid Tom 2	Standard3 Mid Tom 2	Standard3 Mid Tom 2	Standard3 Mid Tom 2	Dog
A#2 / Bb2	46	Tamborim Head 2	Room Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Room Open Hi-Hat	Donkey
B2	47	Tamborim Head Edge	Standard3 Mid Tom 1	Standard3 Mid Tom 1	Standard3 Mid Tom 1	Standard3 Mid Tom 1	Elephant
C3	48	Tamborim Head Finger 1	Standard3 High Tom 2	Standard3 High Tom 2	Standard3 High Tom 2	Standard3 High Tom 2	Goat
C#3 / Db3	49	Tamborim Head Finger 2	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Horse
D3	50	Tamborim Tal Finger	Standard3 High Tom 1	Standard3 High Tom 1	Standard3 High Tom 1	Standard3 High Tom 1	Horse Gallop
D#3 / Eb3	51	Tamborim Roll	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Standard3 Ride Cymbal 1	Lion Roar
E3	52	Standard2 Snare 2	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Standard3 Chinese Cymbal	Nightingale
F3	53	Standard2 Snare 2	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Standard3 Ride Bell	Peacock
F#3 / Gb3	54	←	←	←	←	←	Applause 3
G3	55	←	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Standard3 Splash Cymbal	Footsteps
G#3 / Ab3	56	←	←	←	←	←	Heartbeat
A3	57	←	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Standard3 Crash Cymbal 2	Child Crying
A#3 / Bb3	58	←	←	←	←	←	Child Laughing
B3	59	←	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Standard3 Ride Cymbal 2	Man Laughing
C4	60	←	←	←	←	←	Punch
C#4 / Db4	61	←	←	←	←	←	Scream
D4	62	←	←	←	←	←	Roller Coaster
D#4 / Eb4	63	←	←	←	←	←	Bike Vroom
E4	64	←	←	←	←	←	Car Passing
F4	65	←	←	←	←	←	Car Crash
F#4 / Gb4	66	←	←	←	←	←	Car Engine Ignition
G4	67	←	←	←	←	←	Car Horn
G#4 / Ab4	68	←	←	←	←	←	Jet Plane
A4	69	←	Ketipung L Dang Deng	←	Tablah 1	Ban Gu	Submarine
A#4 / Bb4	70	←	Ketipung L Dang Deng Mute	←	Tablah 2	Hu Yin Luo	Car Tires Squeal
B4	71	←	Ketipung L Dang Dhuk 1	Tabla Ge	Tablah 3	Xiao Luo	Train
C5	72	←	Ketipung L Dang Dhuk 2	Tabla Ka	Daf 1	Xiao Bo	Buzzer
C#5 / Db5	73	Timbal Slap	Ketipung L Dang Dhuk 3	Tabla Te	Daf 2	Low Tang Gu	Coin
D5	74	Timbal Open	Ketipung L Dang Dhuk Fast	Tabla Na	Riq 1	Mid Tang Gu	Scratch
D#5 / Eb5	75	Timbal Bass	Ketipung L Dang Dhuk Long	Tabla Tun	Riq 2	High Tang Gu	Shankh
E5	76	Timbal Moff	Ketipung L Dang Finger Rim	Dholak Ge	Riq 3	Gong 1	Clock Tick-tock
F5	77	Ganza	Ketipung L Dang Skin Left	Dholak Ke	Davul 1	Gong 2	Whistle 1
F#5 / Gb5	78	Ganza Bottom	Ketipung L Dang Thumb Rim	Dholak Ta 1	Davul 2	Yun Luo F#	Whistle 2
G5	79	Triangle 3 Mute 1	Ketipung H Dut Flam Right Finger	Dholak Ta 2	Zill 1	Yun Luo G	Whistle 3
G#5 / Ab5	80	Triangle 3 Mute 2	Ketipung H Dut Ket	Dholak Na	Zill 2	Yun Luo G#	Ambulance Siren
A5	81	Triangle 3 Open	Ketipung H Dut Pok	Dholak Ta 3		Yun Luo A	Blast
A#5 / Bb5	82	Triangle 3 Half Mute	Ketipung H Dut Skin Right	Dholak Ring		Yun Luo A#	Bar Chimes
B5	83	Pandeiro 2 P	Ketipung H Dut Tak	Mridangam Tha		Yun Luo B	Doorbell
C6	84	Pandeiro 2 D	Ketipung H Dut Tang	Mridangam Dhom		Yun Luo C+	Door Slam
C#6 / Db6	85	Pandeiro 2 G	Ketipung H Dut Tek	Mridangam Dhi		Yun Luo C#+	Door Squeak
D6	86	Pandeiro 2 GDM	Ketipung H Dut Tung	Mridangam Dhin		Yun Luo D+	Firework
D#6 / Eb6	87	Pandeiro 2 T	Rebana Hadroh D1	Mridangam Num		Yun Luo D#+	Gunshot
E6	88	Pandeiro 2 /G	Rebana Hadroh D2	Tabla Ge Slide 1	Riq Jingle	Yun Luo E+	Machine Gun
F6	89	Pandeiro 2 G/DM	Rebana Hadroh D&D	Tabla Ge Slide 2	Riq Slap	Yun Luo F+	Police Siren
F#6 / Gb6	90	Pandeiro 2 Jingle	Rebana Hadroh T1	Bhangra Aha	Riq Tek 1	Yun Luo F#+	Telephone Call
G6	91		Rebana Hadroh T2	Bhangra Ashke	Riq Tek 2	Yun Luo G+	Telephone Ring
G#6 / Ab6	92		Rebana Hadroh T&T	Bhangra Chakde		Yun Luo G#+	Temple Bell
A6	93			Bhangra Hoye		Yun Luo A+	
A#6 / Bb6	94			Bhangra Oho		Yun Luo A#+	
B6	95			Bhangra Oh-Balle		Yun Luo B+	
C7	96			Bhangra Oh-Shava		Yun Luo C++	
C#7 / Db7	97			Nagada Rim 1			
D7	98			Nagada Rim 2			
D#7 / Eb7	99			Duff Close			
E7	100			Duff Open			
F7	101			Duffli Close 1			
F#7 / Gb7	102			Duffli Close 2			
G7	103			Duffli Close 3			
G#7 / Ab7	104			Duffli Open 1			
A7	105			Duffli Open 2			
A#7 / Bb7	106			Duffli Jingle 1			
B7	107			Duffli Jingle 2			
C8	108			Dhol L			
C#8 / Db8	109		←	Dhol H			
D8	110		←	Dumru			
D#8 / Eb8	111		←	Ghungroo 1			
E8	112		←	Ghungroo 2			
F8	113		←	Ghungroo 3			
F#8 / Gb8	114		←	Tasha 1			
G8	115		←	Tasha 2			
G#8 / Ab8	116		←	Tabla Chi			
A8	117		←				
A#8 / Bb8	118		←				
B8	119		←				
C9	120		←				
C#9 / Db9	121						
D9	122						
D#9 / Eb9	123						
E9	124						
F9	125						
F#9 / Gb9	126						
G9	127						

- “←”の鍵盤は、765:STANDARD SET 1と同じ音です。

音名	ノートナンバー	DRUMS SET NAME					
		795 : SFX SET 2	796 : SNARE SET 1	797 : SNARE SET 2	798 : KICK SET	799 : CYMBAL SET	800 : TOM SET
C-1	0						
C#-1 / D♭-1	1						
D-1	2						
D#-1 / E♭-1	3						
E-1	4						
F-1	5						
F#-1 / G♭-1	6						
G-1	7						
G#-1 / A♭-1	8						
A-1	9					Concert Cymbal 2	
A#-1 / B♭-1	10					Concert Cymbal 1	
B-1	11					Brush Crash Cymbal 1	
C0	12					Brush Ride Cymbal 1	
C#0 / D♭0	13					Brush Ride Bell	
D0	14					Brush Splash Cymbal	
D#0 / E♭0	15					Brush Crash Cymbal 2	
E0	16					Brush Ride Cymbal 2	
F0	17					DM2 Closed Hi-Hat 1	
F#0 / G♭0	18					DM2 Closed Hi-Hat 2	
G0	19					DM2 Open Hi-Hat	
G#0 / A♭0	20					DM1 Closed Hi-Hat 1	
A0	21					DM1 Closed Hi-Hat 2	
A#0 / B♭0	22					DM1 Open Hi-Hat	
B0	23					DM1 Crash Cymbal	
C1	24					DM1 Ride Cymbal	Jazz Low Tom 2
C#1 / D♭1	25					Reverse Cymbal	Jazz Low Tom 1
D1	26					Rock Closed Hi-Hat	Jazz Mid Tom 2
D#1 / E♭1	27					Rock Pedal Hi-Hat	Jazz Mid Tom 1
E1	28					Rock Open Hi-Hat	Jazz High Tom 2
F1	29					Rock Crash Cymbal 1	Jazz High Tom 1
F#1 / G♭1	30					Rock Ride Cymbal 1	Brush Low Tom 2
G1	31					Rock Chinese Cymbal	Brush Low Tom 1
G#1 / A♭1	32					Rock Ride Bell	Brush Mid Tom 2
A1	33					Rock Splash Cymbal	Brush Mid Tom 1
A#1 / B♭1	34					Rock Crash Cymbal 2	Brush High Tom 2
B1	35					Rock Ride Cymbal 2	Brush High Tom 1
C2	36	Car Horn	Standard1 Snare 1	4inch Shot L Edge	Standard1 Kick 2	Standard1 Closed Hi-Hat	Standard1 Low Tom 2
C#2 / D♭2	37		Standard1 Snare 2	4inch Close Rim	Standard1 Kick 1	Standard1 Pedal Hi-Hat	Standard1 Low Tom 1
D2	38		Standard2 Snare 1	4inch Shot L	Standard2 Kick 2	Standard1 Open Hi-Hat	Standard1 Mid Tom 2
D#2 / E♭2	39		Standard2 Snare 2	4inch Close Rim Edge	Standard2 Kick 1	Standard1 Crash Cymbal 1	Standard1 Mid Tom 1
E2	40		Standard3 Snare 1	4inch Shot R	Standard3 Kick 2	Standard1 Ride Cymbal 1	Standard1 High Tom 2
F2	41		Standard3 Snare 2	4inch Flam	Standard3 Kick 1	Standard1 Chinese Cymbal	Standard1 High Tom 1
F#2 / G♭2	42		Standard4 Snare 1	4inch Ghost	Standard4 Kick 2	Standard1 Ride Bell	Standard2 Low Tom 2
G2	43		Standard4 Snare 2	4inch Snappie Off	Standard4 Kick 1	Standard1 Splash Cymbal	Standard2 Low Tom 1
G#2 / A♭2	44		Standard5 Snare 1	4inch Snappie Off Edge	Standard5 Kick 2	Standard1 Crash Cymbal 2	Standard2 Mid Tom 2
A2	45		Standard5 Snare 2	4inch Roll	Standard5 Kick 1	Standard1 Ride Cymbal 2	Standard2 Mid Tom 1
A#2 / B♭2	46		Dance1 Snare 1	4inch Roll Cres.	Dance1 Kick 1	Standard2 Closed Hi-Hat	Standard2 High Tom 2
B2	47		Dance1 Snare 2		Dance1 Kick 2	Standard2 Pedal Hi-Hat	Standard2 High Tom 1
C3	48	Train	Dance1 Snare 3	5inch Shot L Edge	Dance1 Kick 3	Standard2 Open Hi-Hat	Standard3 Low Tom 2
C#3 / D♭3	49		Dance1 Snare 4	5inch Close Rim	Dance1 Kick 4	Standard2 Crash Cymbal 1	Standard3 Low Tom 1
D3	50		Dance1 Snare 5	5inch Shot L	Dance1 Kick 5	Standard2 Ride Cymbal 1	Standard3 Mid Tom 2
D#3 / E♭3	51		Dance1 Snare 6	5inch Close Rim Edge	DM2 Kick 1 Rev.	Standard2 Chinese Cymbal	Standard3 Mid Tom 1
E3	52		Dance1 Snare 7	5inch Shot R	DM2 Kick 2	Standard2 Ride Bell	Standard3 High Tom 2
F3	53		Dance1 Snare 8	5inch Flam	DM2 Kick 1	Standard2 Splash Cymbal	Standard3 High Tom 1
F#3 / G♭3	54		Dance1 Snare 9	5inch Ghost	DM1 Kick 2	Standard2 Crash Cymbal 2	Dance4 Low Tom 2
G3	55		Hip-Hop Snare 4	5inch Snappie Off	DM1 Kick 1	Standard2 Ride Cymbal 2	Dance4 Low Tom 1
G#3 / A♭3	56		Hip-Hop Snare 3	5inch Snappie Off Edge	DM1 Kick 3	Standard3 Closed Hi-Hat	Dance4 Mid Tom 2
A3	57		Techno Snare	5inch Roll	Hip-Hop Kick 3	Standard3 Pedal Hi-Hat	Dance4 Mid Tom 1
A#3 / B♭3	58		Hip-Hop Snare 3 Rev.	5inch Roll Cres.	Dance4 Kick 2	Standard3 Open Hi-Hat	Dance4 High Tom 2
B3	59		Hip-Hop Snare 4 Gate		Dance4 Kick 1	Standard3 Crash Cymbal 1	Dance4 High Tom 1
C4	60	Buzzer	Hip-Hop Snare 3 Gate	6inch Shot L Edge	Dance4 Kick 4	Standard3 Ride Cymbal 1	DM3 Low Tom 2
C#4 / D♭4	61		Techno Snare Gate	6inch Close Rim	Dance4 Kick 3	Standard3 Chinese Cymbal	DM3 Low Tom 1
D4	62		DM2 Snare 1	6inch Shot L	Dance4 Kick 5	Standard3 Ride Bell	DM3 Mid Tom 2
D#4 / E♭4	63		DM2 Snare 2	6inch Close Rim Edge	Dance6 Kick 1	Standard3 Splash Cymbal	DM3 Mid Tom 1
E4	64		DM1 Snare 1	6inch Shot R	DM3 Kick 2	Standard3 Crash Cymbal 2	DM3 High Tom 2
F4	65		DM1 Snare 2	6inch Flam	DM3 Kick 1	Standard3 Ride Cymbal 2	DM3 High Tom 1
F#4 / G♭4	66		Dance1 Snare 1 Gate	6inch Ghost	DM3 Kick 4	Standard4 Closed Hi-Hat	DM3 Low Tom 4
G4	67		Dance4 Snare Rev.	6inch Snappie Off	DM3 Kick 3	Standard4 Pedal Hi-Hat	DM3 Low Tom 3
G#4 / A♭4	68		Dance4 Snare 1	6inch Snappie Off Edge	Dance5 Kick 2	Standard4 Open Hi-Hat	DM3 Mid Tom 4
A4	69		Dance4 Snare 2	6inch Roll	Dance5 Kick 1	Standard5 Closed Hi-Hat	DM3 Mid Tom 3
A#4 / B♭4	70		Dance4 Snare 3	6inch Roll Cres.	Dance5 Kick 3	Standard5 Pedal Hi-Hat	DM3 High Tom 4
B4	71		Dance6 Snare 1		Dance6 Kick 2	Standard5 Open Hi-Hat	DM3 High Tom 3
C5	72	Clock Tick-tock	Dance6 Snare 2	Orch. Shot	Dance6 Kick 3	Reverse Cymbal Gate	Rock Low Tom 2
C#5 / D♭5	73		DM3 Snare 1	Orch. Roll Cres.	Trance Kick 2	Techno Cymbal	Rock Low Tom 1
D5	74		DM3 Snare 2	Orch. Roll	Trance Kick 1	Dance4 Open Hi-Hat Rev.	Rock Mid Tom 2
D#5 / E♭5	75		DM3 Snare 3		Hip-Hop Kick 2	Dance4 Closed Hi-Hat 1	Rock Mid Tom 1
E5	76		DM3 Snare 4	Brush2 Press Tap L	Hip-Hop Kick 1	Dance4 Closed Hi-Hat 2	Rock High Tom 2
F5	77		Dance5 Snare 1	Brush2 Tap L	Room Kick 2	Dance4 Open Hi-Hat 1	Rock High Tom 1
F#5 / G♭5	78		Dance5 Snare 2	Brush2 Tap R	Room Kick 1	Dance4 Closed Hi-Hat 3	Elec.Low Tom 2
G5	79		Dance5 Snare 3	Brush2 Press Tap R	Power Kick 2	Dance4 Closed Hi-Hat 4	Elec.Low Tom 1
G#5 / A♭5	80		VL Snare	Brush2 Rubbing Short	Power Kick 1	Dance4 Open Hi-Hat 2	Elec.Mid Tom 2
A5	81		Dance6 Noise Down	Brush2 Hit-Rubbing Short	Rock Kick 2	Dance4 Closed Hi-Hat 5	Elec.Mid Tom 1
A#5 / B♭5	82		Dance6 Snare 2	Brush2 Rubbing Long	Rock Kick 1	Dance4 Closed Hi-Hat 6	Elec.High Tom 2
B5	83		Dance6 SE Snare	Brush2 Hit-Rubbing Long	Elec.Kick 2	Dance4 Open Hi-Hat 2	Elec.High Tom 1
C6	84	Door Squeak	Dance6 SE Rev.Snare 2	Brush2 Var.1	Elec.Kick 1	DM3 Closed Hi-Hat 1	Standard5 Low Tom 2
C#6 / D♭6	85		Dance6 Gate Snare	Brush2 Var.2	Jazz Kick 2	DM3 Closed Hi-Hat 2	Standard5 Low Tom 1
D6	86		Dance6 Rev.Snare 2		Jazz Kick 1	DM3 Open Hi-Hat 1	Standard5 Mid Tom 2
D#6 / E♭6	87				Brush Kick	DM3 Crash Cymbal 1	Standard5 Mid Tom 1
E6	88					DM3 Ride Cymbal 1	Standard5 High Tom 2
F6	89					DM3 Closed Hi-Hat 3	Standard5 High Tom 1
F#6 / G♭6	90					DM3 Open Hi-Hat 2	Room Low Tom 2
G6	91					DM3 Crash Cymbal 2	Room Low Tom 1
G#6 / A♭6	92					DM3 Ride Cymbal 2	Room Mid Tom 2
A6	93					Dance5 Closed Hi-Hat	Room Mid Tom 1
A#6 / B♭6	94					Dance5 Open Hi-Hat 1	Room High Tom 2
B6	95					Dance5 Open Hi-Hat 2	Room High Tom 1
C7	96						
C#7 / D♭7	97					Dance6 Open Hi-Hat 1	DM1 Low Tom 2
D7	98					Dance6 Open Hi-Hat 2	DM1 Low Tom 1
D#7 / E♭7	99					Dance6 Closed Hi-Hat 1	DM1 Mid Tom 2
E7	100					Dance6 Crash 2	DM1 Mid Tom 1
F7	101					Dance6 Filter Hi-Hat L	DM1 High Tom 2
F#7 / G♭7	102					Dance6 Filter Hi-Hat R	DM1 High Tom 1
G7	103					Dance6 Closed Hi-Hat 2	DM2 Low Tom 2
G#7 / A♭7	104					Dance6 Closed Hi-Hat 3	DM2 Low Tom 1
A7	105					Dance6 Open Hi-Hat 3	DM2 Mid Tom 2
A#7 / B♭7	106					Dance6 Closed Hi-Hat 4	DM2 Mid Tom 1
B7	107					Dance6 Noise Hi-Hat	DM2 High Tom 2
C8	108					Trance Closed Hi-Hat	DM2 High Tom 1
C#8 / D♭8	109					Trance Open Hi-Hat 1	
D8	110					Trance Open Hi-Hat 2	
D#8 / E♭8	111					Hip-Hop Closed Hi-Hat	
E8	112					Hip-Hop Pedal Hi-Hat	
F8	113					Hip-Hop Open Hi-Hat	
F#8 / G♭8	114					Room Closed Hi-Hat	
G8	115					Room Pedal Hi-Hat	
G#8 / A♭8	116					Room Open Hi-Hat	
A8	117						
A#8 / B♭8	118						
B8	119						
C9	120						
C#9 / D♭9	121						
D9	122						
D#9 / E♭9	123						
E9	124						
F9	125						
F#9 / G♭9	126						
G9	127						

- “←”の鍵盤は、765：STANDARD SET 1と同じ音です。

バーサタイルトーンマップ

Key	Velocity	Sound
155 VERSATILE NYLON GUITAR		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1
C♯7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
E♭7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F♯7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
A♭7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strum 10
B♭7	1-127	Strum 11
B7	1-127	Strings Slap 1
C8	1-127	Strings Slap 2
C♯8	1-127	Strings Slap 3
D8	1-127	Strings Slap 4
E♭8	1-127	Strings Slap 5
E8	1-127	Body 1
F8	1-127	Body 2
F♯8	1-127	Body 3
G8	1-127	Body 4
A♭8	1-127	Body 5
A8	1-127	Body 6
B♭8	1-127	Body 7
B8	1-127	Body 8
C9	1-127	Fret Noise1
C♯9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
E♭9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Head String1
F♯9	1-127	Head String2
G9	1-127	Head String3
156 VERSATILE STEEL GUITAR		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1
C♯7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
E♭7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F♯7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
A♭7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strings Slap 1
B♭7	1-127	Strings Slap 2
B7	1-127	Strings Slap 3
C8	1-127	Strings Slap 4
C♯8	1-127	Strings Slap 5
D8	1-127	Strings Slap 6
E♭8	1-127	Strings Slap 7
E8	1-127	Body 1
F8	1-127	Body 2
F♯8	1-127	Body 3
G8	1-127	Body 4
A♭8	1-127	Body 5
A8	1-127	Body 6
B♭8	1-127	Body 7
B8	1-127	Body 8
C9	1-127	Fret Noise1
C♯9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
E♭9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Head String1
F♯9	1-127	Head String2
G9	1-127	Head String3
211 VERSATILE SINGLE COIL E.GUITAR		
C1 - B6	1-30	Normal mp
	31-60	Normal mf
	61-75	Ghost Note
	76-90	Mute
	91-105	Hammering
	106-120	Glissando
	121-127	Open Harmonics
C7	1-127	Strum 1
C♯7	1-127	Strum 2
D7	1-127	Strum 3
E♭7	1-127	Strum 4
E7	1-127	Strum 5
F7	1-127	Strum 6
F♯7	1-127	Strum 7
G7	1-127	Strum 8
A♭7	1-127	Strum 9
A7	1-127	Strum 10

Key	Velocity	Sound
B♭7	1-127	Strum 11
B7	1-127	Strum 12
C8	1-127	Strum 13
C♯8	1-127	Strum 14
D8	1-127	Low Ghost Note 1
E♭8	1-127	Low Ghost Note 2
E8	1-127	Low Ghost Note 3
F8	1-127	Low Ghost Note 4
F♯8	1-127	Low Ghost Note 5
G8	1-127	Low Ghost Note 6
A♭8	1-127	Low Ghost Note 7
A8	1-127	Low Ghost Note 8
B♭8	1-127	Low Ghost Note 9
B8	1-127	Low Ghost Note 10
C9	1-127	Fret Noise1
C♯9	1-127	Fret Noise2
D9	1-127	Fret Noise3
E♭9	1-127	Fret Noise4
E9	1-127	Fret Noise5
F9	1-127	Fret Noise6
F♯9	1-127	Fret Noise7
G9	1-127	Fret Noise8
246 VERSATILE ELECTRIC BASS 1		
C1 - B6	1-60	Normal mf
	61-80	Normal ff
	81-120	Ghost Note
	121-127	Slap
C7	1-127	Gliss 1
C♯7	1-127	Gliss 2
D7	1-127	Gliss 3
E♭7	1-127	Gliss 4
E7	1-127	Gliss 5
F7	1-127	Gliss 6
F♯7	1-127	Gliss 7
G7	1-127	Fret Noise 1
A♭7	1-127	Fret Noise 2
247 VERSATILE ELECTRIC BASS 2		
C1 - B6	1-60	Normal mf
	61-80	Normal ff
	81-120	Ghost Note
	121-127	Slap
C7	1-127	Gliss 1
C♯7	1-127	Gliss 2
D7	1-127	Gliss 3
E♭7	1-127	Gliss 4
E7	1-127	Gliss 5
F7	1-127	Gliss 6
F♯7	1-127	Gliss 7
G7	1-127	Fret Noise 1
A♭7	1-127	Fret Noise 2

Key	Velocity	Sound
319 VERSATILE BRASS 1		
C1 - G9	1-20	Normal mf
	21-40	Normal f
	41-60	Normal ff
	61-80	Attack
	81-90	Schoop
	91-100	Shake
	101-110	Falls Fast mf
	111-120	Falls Fast f
	121-127	Gliss up
320 VERSATILE BRASS 2		
C1 - G9	1-30	Normal f
	31-60	Normal ff
	61-75	Attack
	76-90	Schoop
	91-105	Shake
	106-120	Falls Fast f
	121-127	Gliss up



- 「バーサタイルトーン」は、DTM（パソコンによる音楽制作）向けの音色です。弦楽器や管楽器などの色々な奏法の音やその楽器特有のノイズ音などが、鍵盤を押す強さ（ベロシティ）に応じて割り当てられています。そのため、鍵盤で演奏した場合、わずかな強さの違いにより音が大きく変化したり強弱と音量が逆転することがあります。

DSPリスト

DSP番号	表示	モジュール1	モジュール2	モジュール3	モジュール4
1	Mono 1BandEQ	Mono 1-Band EQ			
2	Mono 2BandEQ	Mono 2-Band EQ			
3	Mono 3BandEQ	Mono 3-Band EQ			
4	Stereo1BndEQ	Stereo 1-Band EQ			
5	Stereo2BndEQ	Stereo 2-Band EQ			
6	Stereo3BndEQ	Stereo 3-Band EQ			
7	Tone Control	Tone Control			
8	Compressor	Compressor			
9	Limiter	Limiter			
10	Enhancer	Enhancer			
11	Phaser	Phaser			
12	Chorus	Chorus			
13	Flanger	Flanger			
14	Tremolo	Tremolo			
15	Auto Pan	Auto Pan			
16	Rotary	Rotary			
17	Drive Rotary	Drive Rotary			
18	LFO Wah	LFO Wah			
19	Auto Wah	Auto Wah			
20	Modeling Wah	Modeling Wah			
21	Pitch	Pitch			
22	Ring Mod	Ring Modulator			
23	Piano Effect	Piano Effect			
24	Distortion	Distortion			
25	Drive	Drive	Tone Control		
26	Amp Cab	Amp Cab			
27	Re-Amp 1	Compressor	Amp Cab	Enhancer	Tone Control
28	Re-Amp 2	Compressor	Limiter	Amp Cab	Delay
29	Re-Amp 3	Compressor	Limiter	Amp Cab	Mono 2-Band EQ
30	Re-Amp 4	Compressor	Limiter	Amp Cab	Delay
31	Re-Amp 5	Distortion	Delay		
32	Drive Amp 1	Mono 3-Band EQ	Drive	Tone Control	Amp Cab
33	Drive Amp 2	Drive	Tone Control	Amp Cab	Tremolo
34	Drive Amp 3	Drive	Tone Control	Amp Cab	AutoPan
35	Drive Amp 4	Drive	Tone Control	Amp Cab	Phaser
36	Drive Amp 5	Drive	Tone Control	Amp Cab	Flanger
37	Drive Amp 6	Drive	Tone Control	Amp Cab	Pitch Shifter
38	OctaveDrvAmp	Pitch Shifter	Drive	Tone Control	Amp Cab
39	PhaseDrvAmp	Phaser	Drive	Tone Control	Amp Cab
40	DelayDrvAmp	Drive	Tone Control	Amp Cab	Delay
41	Comp Amp 1	Compressoror	Drive	Mono 1-Band EQ	Amp Cab
42	Comp Amp 2	Drive	Compressoror	Mono 1-Band EQ	Amp Cab
43	Deley OD Amp	Drive	Enhancer	Amp Cab	Delay
44	Wah Drv Amp	Modeling Wah	Drive	Amp Cab	
45	DelayWahAmp	LFO Wah	Drive	Amp Cab	Delay
46	Auto Wah Amp	Auto Wah	Drive	Amp Cab	Delay

DSP 番号	表示	モジュール1	モジュール2	モジュール3	モジュール4
47	DriveAmpMod1	Drive	Amp Cab	Phaser	Flanger
48	DriveAmpMod2	LFO Wah	Drive	Amp Cab	Tremolo
49	S/H DriveAmp	LFO Wah	Drive	Amp Cab	Auto Pan
50	PhaseDrvAmp2	Drive	Amp Cab	Phaser	Delay
51	FlngrDelyAmp	Drive	Amp Cab	Flanger	Delay
52	PitchModAmp	Drive	Amp Cab	Pitch Shifter	Delay
53	Drive Rotary	Drive	Rotary		
54	DrvRotaryEQ	Drive Rotary	Stereo 3-Band EQ		
55	DrvRotaryPan	Drive Rotary	Auto Pan		
56	PhaserAmpPan	Drive	Amp Cab	Phaser	Auto Pan
57	FlangrAmpPan	Drive	Amp Cab	Flanger	Auto Pan
58	ReflctAmpPan	Drive	Amp Cab	Reflection	Auto Pan
59	DualDriveAmp	Drive	Drive	Mono 2-Band EQ	Amp
60	DualDrvAmpDl	Drive	Drive	Amp Cab	Delay
61	BassAmpAmbi	Tone Control	Compressor	Amp Cab	Delay
62	Comp Ambi 1	Tone Control	Compressor	Enhancer	Reflection
63	Comp Ambi 2	Tone Control	Compressor	Amp Cab	Delay
64	Comp Ambi 3	Drive	Compressor	Amp Cab	Delay
65	Comp Ambi 4	Drive	Compressor	Amp Cab	Delay
66	EnhanceAmbi1	Drive	Enhancer	Amp Cab	Delay
67	EnhanceAmbi2	Drive	Reflection	Amp Cab	Delay
68	Comp Mod 1	Tone Control	Compressor	Tremolo	Tone Control
69	Comp Mod 2	Tone Control	Compressor	Phaser	Reflection
70	Comp Mod 3	Tone Control	Compressor	Flanger	Phaser
71	Comp Mod 4	Compressor	Tremolo	Flanger	Delay
72	VibraphonTrm	Vibraphone Tremolo			
73	EQ Mod 1	Tone Control	Tone Control	Phaser	Amp Cab
74	EQ Mod 2	Tone Control	Flanger	Tone Control	Delay
75	EQ Mod 3	Tone Control	Chorus	Tone Control	Delay
76	EQ Mod 4	Tone Control	Tremolo	Chorus	Delay
77	Double Phase	Amp Cab	Phaser	Phaser	Enhancer
78	DoubleFlang1	Amp Cab	Flanger	Flanger	Tone Control
79	DoubleFlang2	Amp Cab	Flanger	Flanger	Phaser
80	Tremolo Spin	Tremolo	Drive Rotary	Tone Control	
81	AmbientEnh 1	Enhancer	Reflection	Delay	Tone Control
82	AmbientEnh 2	Tone Control	Enhancer	Reflection	Delay
83	AmbientEnh 3	Tone Control	Drive	Amp Cab	Delay
84	AmbientEnh 4	Piano Effect	Delay	Tone Control	
85	AmbientEnh 5	Enhancer	Delay	Tone Control	
86	AmbientEnh 6	Drive	Delay	Tone Control	
87	Pitch Delay	Delay	Pitch	Phaser	Auto Pan
88	ReflectDelay	Reflection	Enhancer	Auto Pan	Delay
89	Drive Delay	Drive	Delay	Tone Control	
90	Pitch Mod 1	Tone Control	Phaser	Delay	Pitch
91	Pitch Mod 2	Pitch	Delay	Phaser	Tone Control
92	Double Enhan	Amp Cab	Enhancer	Enhancer	
93	Drive Enhan	Drive	Enhancer	Enhancer	
94	Reflection 1	Reflection	Delay	Tone Control	
95	Reflection 2	Delay	Reflection	Enhancer	Tone Control

DSP 番号	表示	モジュール1	モジュール2	モジュール3	モジュール4
96	Mod Tremolo	Phaser	Chorus	Flanger	Tremolo
97	Wah Phase	LFO Wah	Phaser	Delay	Tone Control
98	Wah Flanger	Flanger	Flanger	LFO Wah	Tone Control
99	Lo Cut EQ	Tone Control	Tone Control	Tone Control	
100	Hi Cut EQ	Tone Control	Tone Control	Tone Control	

DSPエフェクトリスト

DSPモジュールリスト

番号	DSPモジュール名	表示	内容
①	Mono 1-Band EQ	MONO 1EQ	1バンドで構成されるモノラル・イコライザーです。
②	Mono 2-Band EQ	MONO 2EQ	2バンドで構成されるモノラル・イコライザーです。
③	Mono 3-Band EQ	MONO 3EQ	3バンドで構成されるモノラル・イコライザーです。
④	Stereo 1-Band EQ	STREO 1EQ	1バンドで構成されるステレオ・イコライザーです。
⑤	Stereo 2-Band EQ	STREO 2EQ	2バンドで構成されるステレオ・イコライザーです。
⑥	Stereo 3-Band EQ	STREO 3EQ	3バンドで構成されるステレオ・イコライザーです。
⑦	Tone Control	TONE CTRL	低域、中域、高域を調整するモノラル・トーン・コントロールです。
⑧	Tremolo	TREMOLO	入力信号の音量をLFOによって動かします。
⑨	Auto Pan	AUTO PAN	入力信号の定位をLFOによって動かします。
⑩	Compressor	COMPRESS	入力された信号を圧縮し、レベルのばらつきを抑えます。
⑪	Limiter	LIMITER	入力された信号のレベルが設定値以上にならないように制限をかけます。
⑫	Enhancer	ENHANCER	入力された信号の低域音と高域音の輪郭を際立たせる効果を与えます。
⑬	Phaser	PHASER	入力信号の位相をLFOによって動かし、入力信号に加えることにより、音に独特なうねりや広がりを与えます。
⑭	Chorus	CHORUS	音に厚みと広がりを与えます。
⑮	Flanger	FLANGER	音に激しいうなりや金属的な響きを与えます。LFO波形を選択できます。
⑯	Rotary	ROTARY	ロータリースピーカーのシミュレーターです。
⑰	Drive Rotary	DRIVE ROT	オーバードライブさせることができるロータリースピーカーのシミュレーターです。
⑱	Pitch Shifter	PITCH	入力信号のピッチを変換するエフェクトです。
⑲	Ring Modulator	RING MOD	入力信号と内蔵オシレータを乗算して、金属的な音色をつくります。
⑳	Reflection	REFLECT	残響の初期反射をシミュレートしたエフェクトです。音に臨場感や存在感を与えます。
㉑	Delay	DELAY	入力信号を遅延しフィードバックさせることにより繰り返し効果を発生します。
㉒	Piano Effect	PIANO	アコースティックピアノに適した効果を発生するエフェクトです。
㉓	LFO Wah	LFO WAH	LFOによって自動的に周波数を動かすことができるワウです。
㉔	Auto Wah	AUTO WAH	入力された信号のレベルに応じて自動的に周波数を動かすことができるワウです。
㉕	Modeling Wah	MODEL WAH	数種類のワウ・ペダルのシミュレーターです。入力された信号のレベルに応じて自動的に周波数を動かすことができます。
㉖	Distortion	DISTORT	ディストーション、ワウ、アンプ・シミュレーターを1つにまとめたエフェクトです。
㉗	Drive	DRIVE	楽器アンプのドライブ部分をシミュレートします。
㉘	Amp Cab	AMP CAB	歪みを発生するドライブ部を除いたアンプとスピーカー・キャビネットをシミュレートします。
㉙	Vibraphone Tremolo	VIB TREM	ビブラフォンのトレモロ効果をシミュレートしたエフェクトです。

DSPパラメーターリスト

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
① Mono 1-Band EQ		1バンドで構成されるモノラル・イコライザーです。	
EQ Freq	EQ Frequency	EQの中心周波数を調整します。	※1（302ページ）
EQ Gain	EQ Gain	EQのゲインを調整します。	–12～00～12
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
② Mono 2-Band EQ		2バンドで構成されるモノラル・イコライザーです。	
EQ1 Freq	EQ1 Frequency	EQ1の中心周波数を調整します。	※1（302ページ）
EQ1 Gain	EQ1 Gain	EQ1のゲインを調整します。	–12～00～12
EQ2 Freq	EQ2 Frequency	EQ2の中心周波数を調整します。	※1（302ページ）
EQ2 Gain	EQ2 Gain	EQ2のゲインを調整します。	–12～00～12
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
③ Mono 3-Band EQ		3バンドで構成されるモノラル・イコライザーです。	
EQ1 Freq	EQ1 Frequency	EQ1の中心周波数を調整します。	※1（302ページ）
EQ1 Gain	EQ1 Gain	EQ1のゲインを調整します。	–12～00～12
EQ2 Freq	EQ2 Frequency	EQ2の中心周波数を調整します。	※1（302ページ）
EQ2 Gain	EQ2 Gain	EQ2のゲインを調整します。	–12～00～12
EQ3 Freq	EQ3 Frequency	EQ3の中心周波数を調整します	※1（302ページ）
EQ3 Gain	EQ3 Gain	EQ3のゲインを調整します。	–12～00～12
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
④ Stereo 1-Band EQ		1バンドで構成されるステレオ・イコライザーです。	
EQ Freq	EQ Frequency	EQの中心周波数を調整します。	※1 (302ページ)
EQ Gain	EQ Gain	EQのゲインを調整します。	–12～00～12
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑤ Stereo 2-Band EQ		2バンドで構成されるステレオ・イコライザーです。	
EQ1 Freq	EQ1 Frequency	EQ1の中心周波数を調整します。	※1 (302ページ)
EQ1 Gain	EQ1 Gain	EQ1のゲインを調整します。	–12～00～12
EQ2 Freq	EQ2 Frequency	EQ2の中心周波数を調整します。	※1 (302ページ)
EQ2 Gain	EQ2 Gain	EQ2のゲインを調整します。	–12～00～12
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑥ Stereo 3-Band EQ		3バンドで構成されるステレオ・イコライザーです。	
EQ1 Freq	EQ1 Frequency	EQ1の中心周波数を調整します。	※1 (302ページ)
EQ1 Gain	EQ1 Gain	EQ1のゲインを調整します。	–12～00～12
EQ2 Freq	EQ2 Frequency	EQ2の中心周波数を調整します。	※1 (302ページ)
EQ2 Gain	EQ2 Gain	EQ2のゲインを調整します。	–12～00～12
EQ3 Freq	EQ3 Frequency	EQ3の中心周波数を調整します。	※1 (302ページ)
EQ3 Gain	EQ3 Gain	EQ3のゲインを調整します。	–12～00～12
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑦ Tone Control		低域、中域、高域を調整するモノラル・トーン・コントロールです。	
Low Freq	Low Frequency	低域のカットオフ周波数を選択します。	※2 (302ページ)
Low Gain	Low Gain	低域のゲインを調整します。	–12～00～12
Mid Freq	Mid Frequency	中域の中心周波数を選択します。	※1 (302ページ)
Mid Gain	Mid Gain	中域のゲインを調整します。	–12～00～12
HighFreq	High Frequency	高域のカットオフ周波数を選択します。	※3 (302ページ)
HighGain	High Gain	高域のゲインを調整します。	–12～00～12
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
⑧ Tremolo		入力信号の音量をLFOによって動かします。	
Rate	LFO Rate	LFOの速度を調整します。	000～127
Depth	LFO Depth	LFOの深さを調整します。	000～127
Waveform	LFO Waveform	LFO波形を選択します。	Sine、Triangle、Trapzoid
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑨ Auto Pan		入力信号の定位をLFOによって動かします。	
Rate	LFO Rate	LFOの速度を調整します。	000～127
Depth	LFO Depth	LFOの深さを調整します。	000～127
Waveform	LFO Waveform	LFO波形を選択します。	Sine、Triangle、Trapzoid
Manual	Manual	定位の中心位置を調整します。－64で左、0で中央、+63で右となります。	–64～00～63
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑩ Compressor		入力された信号を圧縮し、レベルのばらつきを抑えます。	
Attack	Attack	圧縮が効き始めるまでの時間を調整します。値が小さくなるほど、コンプレッサーの動作が機敏になり、入力信号のアタックを抑えることができます。値が大きくなるほど、コンプレッサーの動作が遅れて入力信号のアタックをそのまま出力するように動作します。	000～127
Release	Release	入力信号が所定のレベル以下になって圧縮が開放されるまでの時間を調整します。アタック感を出したい（音の立ち上がりで圧縮動作をさせたくない）ときはなるべく小さい値に設定してください。また、常に圧縮動作させておきたいときは大きな値に設定してください。	000～127
Ratio	Ratio	音声信号の圧縮比率を調整します。	1:1、2:1、4:1、8:1、16:1、32:1、Inf:1
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。Ratioの設定と入力された音色の特性によって出力音量が変化します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
⑪ Limiter		入力された信号のレベルが設定値以上にならないように制限をかけます。	
Limit	Limit	制限をかける音量レベルを調整します。	000～127
Attack	Attack	圧縮が効き始めるまでの時間を調整します。値が小さくなるほど、リミッターの動作が機敏になり、入力信号のアタックを抑えることができます。値が大きくなるほど、リミッターの動作が遅れて入力信号のアタックをそのまま出力するように動作します。	000～127
Release	Release	入力信号が所定のレベル以下になって圧縮が開放されるまでの時間を調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。Limitの設定と入力された音色の特性によって出力音量が変化します。このパラメーターによって補正してください。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑫ Enhancer		入力された信号の低域音と高域音の輪郭を際立たせる効果を与えます。	
Low Freq	Low Frequency	低域音エンハンサーの周波数を調整します。	000～127
Low Gain	Low Gain	低域音エンハンサーのゲインを調整します。	000～127
HighFreq	High Frequency	高域音エンハンサーの周波数を調整します。	000～127
HighGain	High Gain	高域音エンハンサーのゲインを調整します。	000～127
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑬ Phaser		入力信号の位相をLFOによって動かし、入力信号に加えることにより、音に独特なうねりや広がりを与えます。	
Resonanc	Resonance	音の癖の強さを調整します。	000～127
Manual	Manual	フェイザーの基準となるシフト量を調整します。	–64～00～63
Rate	LFO Rate	LFOの速度を調整します。	000～127
Depth	LFO Depth	LFOの深さを調整します。	000～127
Waveform	LFO Waveform	LFO波形を選択します。	Sine、Triangle、Random
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
⑭ Chorus		音に厚みと広がりを与えます。	
Rate	LFO Rate	LFOの速度を調整します。	000～127
Depth	LFO Depth	LFOの深さを調整します。	000～127
Waveform	LFO Waveform	LFO波形を選択します。	Sine、Triangle
Feedback	Feedback	音の癖の強さを調整します。	–64～00～63
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
Polarity	Polarity	片側チャンネルのLFOを反転し、音の広がり具合を切り替えます。	Negative、Positive
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑮ Flanger		音に激しいうなりや金属的な響きを与えます。LFO波形を選択できます。	
Rate	LFO Rate	LFOの速度を調整します。	000～127
Depth	LFO Depth	LFOの深さを調整します。	000～127
Waveform	LFO Waveform	LFO波形を選択します。	Sine、Triangle、Random
Feedback	Feedback	音の癖の強さを調整します。	–64～00～63
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
⑯ Rotary		ロータリースピーカーのシミュレーターです。	
Type	Type	タイプを選択します。	0～3
Speed	Speed	Fast、Slowの速度モードを選択します。	Slow、Fast
Brake	Brake	スピーカーの回転を止める働きがあります。	Rotate、Stop
FallAcel	Fall Accel	速度モードをFastからSlowに切り替えたときの加速度を調整します。	000～127
RiseAcel	Rise Accel	速度モードをSlowからFastに切り替えたときの加速度を調整します。	000～127
SlowRate	Slow Rate	SpeedがSlowモードのときのスピーカーの回転速度を調整します。	000～127
FastRate	Fast Rate	SpeedがFastモードのときのスピーカーの回転速度を調整します。	000～127
Vib/Cho	Vibrato/Chorus	ビブラート、コーラスのタイプを選択します。	Off、Vibrato1、Chorus 1、Vibrato2、Chorus 2、Vibrato3、Chorus 3
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
⑰ Drive Rotary		オーバードライブさせることができるロータリースピーカーのシミュレーターです。	
Type	Type	タイプを選択します。	0〜3
OD Gain	Overdrive Gain	オーバードライブのゲインを調整します。	000〜127
OD Level	Overdrive Level	オーバードライブの出力レベルを調整します。	000〜127
Speed	Speed	Fast、Slowの速度モードを選択します。	Slow、Fast
Brake	Brake	スピーカーの回転を止める働きがあります。	Rotate、Stop
FallAcel	Fall Accel	速度モードをFastからSlowに切り替えたときの加速度を調整します。	000〜127
RiseAcel	Rise Accel	速度モードをSlowからFastに切り替えたときの加速度を調整します。	000〜127
SlowRate	Slow Rate	SpeedがSlowモードのときのスピーカーの回転速度を調整します。	000〜127
FastRate	Fast Rate	SpeedがFastモードのときのスピーカーの回転速度を調整します。	000〜127
Vib/Cho	Vibrato/Chorus	ビブラート、コーラスのタイプを選択します。	Off、Vibrato1、Chorus 1、Vibrato2、Chorus 2、Vibrato3、Chorus 3
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000〜127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000〜127
⑱ Pitch Shifter		入力信号のピッチを変換するエフェクトです。	
Pitch	Pitch	四分音単位でのピッチ・シフト量を調整します。	–24〜00〜24
HighDamp	High Damp	高域のダンプを調整します。値が小さいときに高域が速く減衰します。	000〜127
Feedback	Feedback	フィードバック量を調整します。	000〜127
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000〜127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000〜127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000〜127
Fine	Fine	ピッチ・シフト量を微調整します。−50で四分音下がり、+50で四分音上がります。	–50〜00〜50
⑲ Ring Modulator		入力信号と内蔵オシレータを乗算して、金属的な音色をつくります。	
OSC Freq	OSC Frequency	内蔵オシレータの基準周波数を設定します。	000〜127
Rate	LFO Rate	LFOの速度を調整します。	000〜127
Depth	LFO Depth	LFOの深さを調整します。	000〜127
Tone	Tone	リング・モジュレーターの入力音の音質を調整します。	000〜127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000〜127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000〜127

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
⑳ Reflection		残響の初期反射をシミュレートしたエフェクトです。音に臨場感や存在感を与えます。	
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
Feedback	Feedback	反射音の繰り返しを調整します。	000～127
Tone	Tone	反射音の音質を調整します。	000～127
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
㉑ Delay		入力信号を遅延しフィードバックさせることにより繰り返し効果を発生します。	
Time	Delay Time	トータル・ディレイ・タイムを1ミリ秒単位で設定します。	0001～1099
TmRatioL	Delay Ratio L	トータル・ディレイ・タイムに対する左チャンネルの比率を調整します。	000～127
TmRatioR	Delay Ratio R	トータル・ディレイ・タイムに対する右チャンネルの比率を調整します。	000～127
Level L	Delay Level L	左チャンネルのレベルを調整します。	000～127
Level R	Delay Level R	右チャンネルのレベルを調整します。	000～127
FdbkType	Feedback Type	フィードバックのタイプを選択します。 Stereo：ステレオ・フィードバック Cross：クロス・フィードバック	Stereo、Cross
Fdbk Lvl	Feedback	フィードバック量を調整します。	000～127
Hi Damp	High Damp	高域のダンプを調整します。値が小さいときに高域が速く減衰します。	000～127
TmpoSync	Delay Tempo Sync	実際のトータル・ディレイ・タイムをどのようにテンポに同期させるかを設定します。 Offのとき：Delay Timeの値に設定されます。 1/4～1のとき：拍数に応じた値に設定されます。	Off、1/4、1/3、3/8、1/2、2/3、3/4、1
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
㉒ Piano Effect		アコースティックピアノに適した効果を発生するエフェクトです。	
Lid Type	Lid Type	天板の開き具合による音の鳴り方の違いを調整します。	Closed、SemiOpen、FullOpen
RefLevel	Reflection Level	初期反射のレベルを調整します。	000～127
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
㉓ LFO Wah		LFOによって自動的に周波数を動かすことができるワウです。	
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。入力している音のレベルや発音数、あるいはResonanceの値を大きくしているときに入力信号が歪むことがありますので、このパラメーターによって歪まないように調整してください。	000～127
Resonanc	Resonance	音の癖の強さを調整します。	000～127
Manual	Manual	ワウ・フィルターの基準となる周波数を設定します。	000～127
Rate	LFO Rate	LFOの速度を調整します。	000～127
Depth	LFO Depth	LFOの深さを調整します。	000～127
Waveform	LFO Waveform	LFO波形を選択します。	Sine、Triangle、Random
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
㉔ Auto Wah		入力された信号のレベルに応じて自動的に周波数を動かすことができるワウです。	
In Level	Input Level	入力レベルを調整します。入力している音のレベルや和音数、あるいはResonanceの値を大きくしているときに入力信号が歪むことがありますので、このパラメーターを調整してください。	000～127
Resonanc	Resonance	音の癖の強さを調整します。	000～127
Manual	Manual	ワウ・フィルターの基準となる周波数を設定します。	000～127
Depth	Depth	入力信号のレベルに対するワウ動作の幅を調整します。プラス方向に設定すると、入力信号が大きいほどワウ・フィルターが開き、明るい音質になります。マイナス方向に設定した場合は、入力信号が大きいほどワウ・フィルターが閉じて暗い音質になります。	–64～00～63
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127
㉕ Modeling Wah		数種類のワウ・ペダルのシミュレーターです。入力された信号のレベルに応じて自動的に周波数を動かすことができます。	
OutLevel	Level	ワウのレベルを調整します。	000～127
Type	Type	ワウのタイプを選択します。 1 CAE　3 IBZ　5 FAT　7 7STR 2 CRY　4 VO　6 LIGHT　8 RESO	1～8
Manual	Manual	ワウ・フィルターの基準となる周波数を設定します。	000～127
Depth	Depth	入力信号のレベルに対するワウ動作の幅を調整します。プラス方向に設定すると、入力信号が大きいほどワウ・フィルターが開き、明るい音質になります。マイナス方向に設定した場合は、入力信号が大きいほどワウ・フィルターが閉じて暗い音質になります。	–64～00～63
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127

<table>
<tr><th colspan="2">DSPモジュール</th><th rowspan="2">内容</th><th rowspan="2">設定範囲</th></tr>
<tr><th>表示</th><th>パラメーター名</th></tr>
<tr><td colspan="2">㉖ Distortion</td><td>ディストーション、ワウ、アンプ・シミュレーターを1つにまとめたエフェクトです。</td><td></td></tr>
<tr><td>DistGain</td><td>Dist Gain</td><td>ディストーションの入力信号のゲインを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>Dist Lvl</td><td>Dist Level</td><td>ディストーションの出力レベルを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>Dist Low</td><td>Dist Low</td><td>ディストーションの低域のゲインを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>DistHigh</td><td>Dist High</td><td>ディストーションの高域のゲインを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>Wah Type</td><td>Wah Type</td><td>ワウのタイプを設定します。<table><tr><td>1</td><td>LPF</td><td>3</td><td>V-Wah</td><td>5</td><td>L-Wah</td></tr><tr><td>2</td><td>C-Wah</td><td>4</td><td>F-Wah</td><td>6</td><td>H-Wah</td></tr></table></td><td>1～6</td></tr>
<tr><td>WahDepth</td><td>Wah Depth</td><td>入力信号のレベルに対するワウ動作の幅を調整します。</td><td>–64～00～63</td></tr>
<tr><td>Wah Manu</td><td>Wah Manual</td><td>ワウ・フィルターの基準となる周波数を設定します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>Routing</td><td>Routing</td><td>ディストーションとワウの接続を設定します。</td><td>Dist、Wah、
Wah-Dist、
Dist-Wah</td></tr>
<tr><td>Amp</td><td>Amp</td><td>アンプのタイプを設定します。<table><tr><td>0</td><td>Bypass</td><td>6</td><td>VX-AC3</td><td>12</td><td>MB-RCTF</td></tr><tr><td>1</td><td>FD-PRNST</td><td>7</td><td>ML-DC3</td><td>13</td><td>PV-51-SK</td></tr><tr><td>2</td><td>FD-TWRV1</td><td>8</td><td>MB-MK1</td><td>14</td><td>BASS-CMB</td></tr><tr><td>3</td><td>RL-J12</td><td>9</td><td>MS-STK</td><td>15</td><td>FD-BMAN</td></tr><tr><td>4</td><td>FD-TWD</td><td>10</td><td>FD-TWRV2</td><td>16</td><td>BASS-STK</td></tr><tr><td>5</td><td>FD-DXRV</td><td>11</td><td>SL-SLO</td><td></td><td></td></tr></table></td><td>0～16</td></tr>
<tr><td>WetLevel</td><td>Wet Level</td><td>エフェクト音のレベルを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>DryLevel</td><td>Dry Level</td><td>ダイレクト音のレベルを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td colspan="2">㉗ Drive</td><td>楽器アンプのドライブ部分をシミュレートします。</td><td></td></tr>
<tr><td>Type</td><td>Drive Type</td><td>ドライブのタイプを選択します※4 （302ページ）。</td><td>1～20</td></tr>
<tr><td>Gain</td><td>Gain</td><td>ドライブの入力信号のゲインを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>OutLevel</td><td>Level</td><td>ドライブの出力レベルを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>WetLevel</td><td>Wet Level</td><td>エフェクト音のレベルを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>DryLevel</td><td>Dry Level</td><td>ダイレクト音のレベルを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td colspan="2">㉘ Amp Cab</td><td>歪みを発生するドライブ部を除いたアンプとスピーカー・キャビネットをシミュレートします。</td><td></td></tr>
<tr><td>Type</td><td>Type</td><td>アンプ・キャビネットのタイプ（303ページ）を選択します。</td><td>1～92</td></tr>
<tr><td>Vari</td><td>Variation</td><td>同じアンプのタイプで設定を変化させたバリエーションを選択します。タイプによってバリエーションの数（303ページ）が異なります。</td><td>1～4</td></tr>
<tr><td>WetLevel</td><td>Wet Level</td><td>エフェクト音のレベルを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
<tr><td>DryLevel</td><td>Dry Level</td><td>ダイレクト音のレベルを調整します。</td><td>000～127</td></tr>
</table>

DSPモジュール		内容	設定範囲
表示	パラメーター名		
㉙ Vibraphone Tremolo		ビブラフォンのトレモロ効果をシミュレートしたエフェクトです。	
Rate	LFO Rate	LFOの速度を調整します。	000～127
Depth	LFO Depth	LFOの深さを調整します。	000～127
In Level	Input	入力レベルを調整します。	000～127
WetLevel	Wet Level	エフェクト音のレベルを調整します。	000～127
DryLevel	Dry Level	ダイレクト音のレベルを調整します。	000～127

※1 100Hz、125Hz、160Hz、200Hz、250Hz、315Hz、400Hz、500Hz、630Hz、800Hz、1.0kHz、1.3kHz、1.6kHz、2.0kHz、2.5kHz、3.2kHz、4.0kHz、5.0kHz、6.3kHz、8.0kHz
※2 50Hz、63Hz、80Hz、100Hz、125Hz、160Hz、200Hz、250Hz、315Hz、400Hz、500Hz、630Hz、800Hz
※3 2.0kHz、2.5kHz、3.2kHz、4.0kHz、5.0kHz、6.0kHz、8.0kHz、10kHz、13kHz、16kHz
※4

設定範囲	ドライブタイプ	表示	説明
1～4	Clean1～4	Clean1～4	歪みの少ないクリーン・サウンドをシミュレートします。
5～8	Crunch1～4	Crunch1～4	少し歪んだ歯切れのよいクランチサウンドをシミュレートします。
9～12	Overdrive1～4	Overdrv1～4	メローに歪んだオーバードライブサウンドをシミュレートします。
13～16	Distortion1～4	Distort1～4	ハードでストレートなディストーションサウンドをシミュレートします。
17～20	Metal1～4	Metal1～4	ヘビーメタルに適した過激で重量感のあるディストーションサウンドをシミュレートします。

Amp Cabタイプリスト

タイプ番号	表示	バリエーション数
1	FD-PRNST	1
2	FD-TWRV1	1
3	RL-J12	1
4	FD-TWD	1
5	FD-DXRV	1
6	VX-AC3	1
7	ML-DC3	1
8	MB-MK1	1
9	MS-STK	1
10	FD-TWRV2	1
11	SL-SLO	1
12	MB-RCTF	1
13	PV-51-SK	1
14	BASS-CMB	1
15	FD-BMAN	1
16	BASS-STK	1
17	65-MQ	3
18	AD-MP+CA	3
19	BC-HC30	2
20	BN-SHV	3
21	BN-ECS	3
22	BN-UBR	3
23	CV-LG3	3
24	DR-MZ38	2
25	DZ-V4	2
26	DZ-HA	2
27	EG-TWK	4
28	EG-VEN	3
29	EN-G15	2
30	EN-INV	1
31	EN-BM	1
32	EN-53+DI	2
33	EV-51III	4
34	FD-CHMP	3
35	FD-TWN	3
36	FD-TWRV3	3
37	FU-OD	2
38	GB-LANC	2
39	HK-TM18	3
40	HK-SBL	3
41	KH-STDT	2
42	KR-RV	3
43	LY-IRST	4
44	MB-MK3	3
45	MB-F3+DI	3
46	MB-D5	1
47	MB-DRCT	4
48	MB-TX+.5	1

タイプ番号	表示	バリエーション数
49	MB-TX+DI	4
50	MS-VS80	4
51	MS-J800	4
52	MS-J2401	2
53	MS-J2000	3
54	MS-J2+MB	2
55	MS-PLX	3
56	MS-J1+DI	2
57	MT-CFT	4
58	OR-O15	4
59	PN-P7	2
60	PR-SE3	3
61	PV-51II	4
62	PV-65MH	4
63	RA-NBK	3
64	RL-J20	2
65	RL-J120	2
66	RV-30	2
67	SA-PS1	4
68	SL-X8	2
69	SL-X9	2
70	SP-1624	3
71	SP-1695	3
72	SU-BGR3	3
73	VH-SP6	2
74	VX-A15	3
75	VX-A15TB	2
76	VX-A30	3
77	VX-A30TB	3
78	YM-DG8	4
79	YM-F112	4
80	YM-F115	4
81	RD-PET-PRE	4
82	RD-PET-PRE-TRM	4
83	RD-MK1-PRE	4
84	RD-MK1-PRE-TRM	4
85	RD-MK2-PRE	4
86	RD-MK2-PRE-TRM	4
87	RD-DMY-PRE	4
88	RD-PRE-STWT	4
89	YM-CP-PRE	4
90	YM-CP-PRE-TRM	4
91	WR-200-PRE	4
92	CLV-TAB-PRE	4
93	CLV-CMB-PRE	4
94	LES-CMB-PRE	4
95	RL-VP-PRE	4
100	AC-360	2

タイプ番号	表示	バリエーション数
101	AP-SV4DI	2
102	EB-C450	2
103	FD-BMNtw	2
104	FD-BMNsv	2
105	FD-BMNbk	2
106	FD-STBAS	2
107	GK-150	3
108	MK-T501	3
109	SW-PB20	3
110	SW-SM50	3
111	RL-CBKB	1
112	LY-3C-AC	1
113	AC-SIM	4
114	AP-EXT-VIN	4
115	STR-EXT	4
116	MG-MIN-VCF-NEG	4
117	MG-MIN-VCF-POS	4
118	MG-MIN-VCF-TOP	3
119	MG-MIN-VCF-OVL	4
120	MG-MIN-VCF-OVL-T	4
121	SSL-LCUT	4
122	SSL-LMCUT	4
123	HI-BST	4
124	PARA-BST	4
125	BASFIL-DEP	4
126	BASFIL-SHL	4
127	EH-SS-SPRK	4

ホームカスタム5ボタンアサイン機能一覧

カテゴリー	表示	項目	表示
空	BLANK	空	Blank
メニュー	MENU	メニュー項目マイセットアップ	My Setup on Menu
		メニュー項目アクティブDSP	Active DSP on Menu
		メニュー項目メトロノーム	Metronome on Menu
		メニュー項目バランス	Balance on Menu
		メニュー項目オクターブシフト	Octave Shift on Menu
		メニュー項目サステイン	Sustain on Menu
		メニュー項目ポルタメント	Portamento on Menu
		メニュー項目ペダル	Pedal on Menu
		メニュー項目ペダル1	Pedal 1 on Menu
		メニュー項目ペダル2	Pedal 2 on Menu
		メニュー項目ピッチベンドホイール	Pitch Bend on Menu
		メニュー項目ノブ	Knob on Menu
		メニュー項目ノブ1	Knob 1 on Menu
		メニュー項目ノブ2	Knob 2 on Menu
		メニュー項目ノブ3	Knob 3 on Menu
		メニュー項目アルペジエーター	Arpeggiator on Menu
		メニュー項目オートハーモナイズ	Auto Hrm on Menu
		メニュー項目サンプリング	Sampling on Menu
		メニュー項目ソング	Song on Menu
		メニュー項目システムエフェクト	System FX on Menu
		メニュー項目イコライザー	Equalizer on Menu
		メニュー項目音律（スケールチューニング）	Scale on Menu
		メニュー項目MIDIコントローラー	MIDI Ctrl on Menu
		メニュー項目ワイヤレス	Wireless on Menu
		メニュー項目メディア	Media on Menu
		メニュー項目セッティング	Setting on Menu
		メニュー項目デモ	Demo on Menu

カテゴリー	表示	項目			表示
トーン	TONE	音色	アッパー 1		Tone Upper1
			アッパー 2		Tone Upper2
			ロウアー		Tone Lower
		スプリット			Split
		レイヤー			Layer
		タッチレスポンス			Touch Response
		歌詞音色演奏モード			Lyrics Play Mode
		歌詞音色コントローラー			Lyrics Key Ctrl
		音節進行ランダム			Syllable Random
		音節コード制御機能			Syllable Chord Ctrl
		歌詞音色リトリガー			Lyrics Retrigger
			リトリガー単位音価	＋	Lyrics Rtg Unit +
			リトリガー単位音価	－	Lyrics Rtg Unit –
			ホールド		Lyrics Rtg Hold
		ボーカリスト			Vocalist
アクティブDSP	ACTIVE DSP	おすすめ機能1			Act DSP Recommend 1
		おすすめ機能2			Act DSP Recommend 2
		おすすめ機能3			Act DSP Recommend 3
		バイパス変更モジュール			Bypass Module
		バイパス			Module Bypass
		エフェクト変更パート			Act DSP Chg Part
		効果パート	アッパー 1		Act DSP Upper1
			アッパー 2		Act DSP Upper2
			ロウアー		Act DSP Lower
		アクティブDSPホールド			Act DSP Hold
バランス	BALANCE	アッパー 1			Part Volume Upper1
		アッパー 2			Part Volume Upper2
		ロウアー			Part Volume Lower
		リズム（リズム音量と同じ）			Rhythm Volume
オクターブシフト	OCTAVE SHIFT	アッパーオクターブシフト	＋		Upper Octave Shift +
			－		Upper Octave Shift –
		アッパー			Upper Octave Shift
		アッパー 1			Part Octave Shift U1
		アッパー 2			Part Octave Shift U2
		ロウアー			Part Octave Shift L
サステイン	SUSTAIN	サステイン			Sustain

カテゴリー	表示	項目			表示
ポルタメント	PORTAMENTO	アッパーポルタメント			Upper Portamento
		パートポルタメント	アッパー 1		Part Portamento U1
			アッパー 2		Part Portamento U2
			ロウアー		Part Portamento L
ペダル	PEDAL	ペダル1	効果パート	アッパー 1	Pedal1 Upper1
				アッパー 2	Pedal1 Upper2
				ロウアー	Pedal1 Lower
		ペダル2	効果パート	アッパー 1	Pedal2 Upper1
				アッパー 2	Pedal2 Upper2
				ロウアー	Pedal2 Lower
ノブ	KNOB	ノブ1	効果パート	アッパー 1	Knob1 Upper1
				アッパー 2	Knob1 Upper2
				ロウアー	Knob1 Lower
		ノブ2	効果パート	アッパー 1	Knob2 Upper1
				アッパー 2	Knob2 Upper2
				ロウアー	Knob2 Lower
		ノブ3	効果パート	アッパー 1	Knob3 Upper1
				アッパー 2	Knob3 Upper2
				ロウアー	Knob3 Lower
アルペジエーター	ARPEGGIATOR	アルペジエーター			Arpeggiator
			ホールド		Arpeggiator Hold
			パート		Arpeggiator Part
オートハーモナイズ	AUTO HARMONIZE	オートハーモナイズ			Auto Harmonize
メトロノーム	METRONOME	スタート/ストップ			Metronome St/Sp
テンポ	TEMPO	＋			Tempo +
		－			Tempo –
		タップテンポ			Tap Tempo

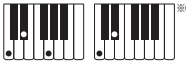
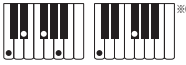
カテゴリー	表示	項目		表示
レジストレーション	REGISTRATION	1		Registration Area 1
		2		Registration Area 2
		3		Registration Area 3
		4		Registration Area 4
		次バンク		Reg Bank Next
		前バンク		Reg Bank Prev
		次エリア		Reg Area Next
		前エリア		Reg Area Prev
		フリーズ		Reg Freeze
		フリーズ項目	リズム	Reg Frz Item Rhythm
			テンポ	Reg Frz Item Tempo
			トーン	Reg Frz Item Tone
			スプリットポイント	Reg Frz Item Split P
			アルペジエーター / オートハーモナイズ	Reg Frz Item ARP/AH
			トランスポーズ	Reg Frz Item Trs
			音律（スケールチューニング）	Reg Frz Item Scale
			タッチレスポンス	Reg Frz Item Touch R
			エフェクト	Reg Frz Item Sys FX
			コントローラー	Reg Frz Item Ctrl
リズム	RHYTHM※1	イントロ		Rhythm Intro
		バリエーション		Rhythm Variation※2
		フィルイン		Rhythm Fill-in※3
		アカンプ		Rhythm Accomp
		コードモード		Rhythm Chord Mode
		シンクロスタート		Rhythm Sync Start
		シンクロストップ		Rhythm Sync Stop
		音量		Rhythm Volume
システムエフェクト	SYSTEM EFFECT	リバーブタイプ		Reverb
		コーラスタイプ		Chorus
		ディレイタイプ		Delay
MIDI	MIDI	MIDIアウトチャンネル	アッパー 1	MIDI Out Ch Upper1
			アッパー 2	MIDI Out Ch Upper2
			ロウアー	MIDI Out Ch Lower
		ローカルコントロール		Local Control

カテゴリー	表示	項目		表示
セッティング	SETTING	トランスポーズ	＋	Transpose +
			－	Transpose –
		トランスポーズ		Transpose
		チューニング		Tuning
		サラウンド		Surround
		オーディオインセンターキャンセル		Audio In Center Cxl

※1 トーン画面では表示されません。
※2 操作タイプ2の場合は、Rhythm Variation 1
※3 操作タイプ2の場合は、Rhythm Variation 2

指定できるコード種一覧

■フィンガード1、2で指定できるコード種

C（メジャー）	 ※6 ※6
Cm（マイナー）	 ※6
Cdim（ディミニッシュ）	
Caug（オーギュメント）※3	
C♭5（フラットフィフス）	
Csus4（サスフォー）※3	
Csus2（サスツー）※3	
C7（セブンス）	 ※6 ※6
Cm7（マイナーセブンス）※3	
CM7（メジャーセブンス）	 ※6 ※6
CmM7（マイナーメジャーセブンス）	
Cdim7（ディミニッシュセブンス）※3	 ※6
CdimM7（ディミニッシュメジャーセブンス）	
C7♭5（セブンスフラットフィフス）※3	
Cm7♭5（マイナーセブンスフラットフィフス）※3	
CM7♭5（メジャーセブンスフラットフィフス）	
Caug7（オーギュメントセブンス）	
CaugM7（オーギュメントメジャーセブンス）	

C7sus4（セブンスサスフォー）	
C6（シックス）※1 ※3	
Cm6（マイナーシックス）※2 ※3	
Cadd9（アドナインス）	
Cmadd9（マイナーアドナインス）	
C69（シックスナインス）※3	
Cm69（マイナーシックスナインス）※3	
C7(♭9)（セブンスフラットナインス）	
C7(9)（セブンスナインス）	
C7(♯9)（セブンスシャープナインス）	
C7(♯11)（セブンスシャープイレブンス）	
C7(♭13)（セブンスフラットサーティーンス）	
C7(13)（セブンスサーティーンス）	
Cm7(9)（マイナーセブンスナインス）	
Cm7(11)（マイナーセブンスイレブンス）※3	
CM7(9)（メジャーセブンスナインス）	
CmM7(9)（マイナーメジャーセブンスナインス）	
C5（パワーコード）※4	
C8（ルートのみ、またはオクターブ）※5	

※1 フィンガード2ではAm7として判別されます。
※2 フィンガード2ではAm7♭5として判別されます。
※3 転回形では使えない場合があります。
※4 ルートと5度のみのコードです。
※5 一般的なコードではありませんが、リズムに伴奏を付ける際にルートのみの音、またはルートにオクターブを加えた音が欲しいときに使います。
※6 正しいコード演奏ではなく、自動伴奏機能で簡易的にコードを入力できる特殊な押え方です。

■フィンガードオンベース、フルレンジコードで入力できるコード

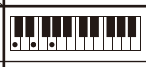
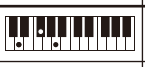
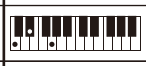
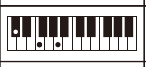
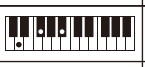
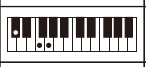
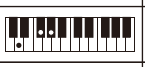
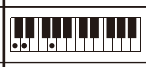
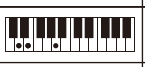
フィンガード 1、2 で入力できるコードに加え、いくつかの分数コードを判別できます。

C♯/C • D/C • F/C • F♯/C • G/C • A♭/C • A/C • B♭/C • C♯m/C • Dm/C • Fm/C
F♯m/C • Gm/C • A♭m/C • Am/C • B♭m/C • Bm/C • C♯dim/C • Ddim/C
Fdim/C • F♯dim/C • Gdim/C • A♭dim/C • Adim/C • Bdim/C • F7/C • A♭7/C
Fm7/C • FM7/C • A♭M7/C • F♯m7♭5/C • Gm7/C • G7/C • A♭add9/C

メモ

- フィンガードオンベースでは最低音がベース音として判別され、転回形は使えません。
- フルレンジコードでは最低音とその次の音がある程度離れている場合に分数コードとして判別されます。
- フルレンジコードではフィンガード1、フィンガード2、フィンガードオンベースと異なり、鍵盤を3つ以上押したときに限りコードが判別されます。

コード例一覧

*2 \ *1	C	C♯/(D♭)	D	(D♯)/E♭	E	F
M						
m						
dim						
aug						
♭5						
sus4						
sus2						
7						
m7						
M7						
mM7						
dim7						
dimM7						
7♭5						
m7♭5						
M7♭5						
aug7						
augM7						
7sus4						

*1 根音(ルート)　*2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおりに指定できない場合があります。
- スプリットポイントを変更して、コード入力鍵盤の範囲を変えることができます(114ページ)。

*2 \ *1	C	C♯/(D♭)	D	(D♯)/E♭	E	F
6						
m6						
add9						
madd9						
69						
m69						
7(♭9)						
7(9)						
7(♯9)						
7(♯11)						
7(♭13)						
7(13)						
m7(9)						
m7(11)						
M7(9)						
mM7(9)						
5						
8						

*1 根音(ルート)　*2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおりに指定できない場合があります。
- スプリットポイントを変更して、コード入力鍵盤の範囲を変えることができます(114ページ)。

*2 \ *1	F♯/(G♭)	G	(G♯)/A♭	A	(A♯)/B♭	B
M						
m						
dim						
aug						
♭5						
sus4						
sus2						
7						
m7						
M7						
mM7						
dim7						
dimM7						
7♭5						
m7♭5						
M7♭5						
aug7						
augM7						
7sus4						

*1 根音(ルート)　*2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおりに指定できない場合があります。
- スプリットポイントを変更して、コード入力鍵盤の範囲を変えることができます(114ページ)。

*2 \ *1	F♯/(G♭)	G	(G♯)/A♭	A	(A♯)/B♭	B
6						
m6						
add9						
madd9						
69						
m69						
7(♭9)						
7(9)						
7(♯9)						
7(♯11)						
7(♭13)						
7(13)						
m7(9)						
m7(11)						
M7(9)						
mM7(9)						
5						
8						

*1 根音(ルート)　*2 コードの種類

- コード入力鍵盤の範囲などの制約により、一部のコードでは上記のとおりに指定できない場合があります。
- スプリットポイントを変更して、コード入力鍵盤の範囲を変えることができます(114ページ)。

##
hts_engine API
##

The HMM-Based Speech Synthesis Engine "hts_engine API"
developed by HTS Working Group
http://hts-engine.sourceforge.net/

Copyright (c) 2001-2015 Nagoya Institute of Technology
Department of Computer Science

2001-2008 Tokyo Institute of Technology
Interdisciplinary Graduate School of
Science and Engineering

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or
without modification, are permitted provided that the following
conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright
  notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above
  copyright notice, this list of conditions and the following
  disclaimer in the documentation and/or other materials provided
  with the distribution.
- Neither the name of the HTS working group nor the names of its
  contributors may be used to endorse or promote products derived
  from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND
CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES,
INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE
DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS
BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,
EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED
TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON
ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY,
OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE
POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

##
Sinsy
##

The HMM-Based Singing Voice Synthesis System "Sinsy"
developed by Sinsy Working Group
http://sinsy.sourceforge.net/

Copyright (c) 2009-2015 Nagoya Institute of Technology
Department of Computer Science

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or
without modification, are permitted provided that the following
conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright
  notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above
  copyright notice, this list of conditions and the following
  disclaimer in the documentation and/or other materials provided
  with the distribution.
- Neither the name of the Sinsy working group nor the names of
  its contributors may be used to endorse or promote products
  derived from this software without specific prior written
  permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND
CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES,
INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE
DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS
BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,
EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED
TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON
ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY,
OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE
POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

##
CRF++
##

Copyright (c) 2001-2012, Taku Kudo
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are
permitted provided that the following conditions are met:

 * Redistributions of source code must retain the above
   copyright notice, this list of conditions and the
   following disclaimer.

 * Redistributions in binary form must reproduce the above
   copyright notice, this list of conditions and the
   following disclaimer in the documentation and/or other
   materials provided with the distribution.

 * Neither the name of Taku Kudo
   nor the names of its contributors may be used to endorse or
   promote products derived from this software without specific
   prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED
WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A
PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR
ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS
INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR
TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF
ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

##
SPTK
##

The Speech Signal Processing Toolkit (SPTK)
developed by SPTK Working Group
http://sp-tk.sourceforge.net/

Copyright (c) 1984-2007 Tokyo Institute of Technology
Interdisciplinary Graduate School of
Science and Engineering

1996-2015 Nagoya Institute of Technology
Department of Computer Science

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or
without modification, are permitted provided that the following
conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright
  notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above
  copyright notice, this list of conditions and the following
  disclaimer in the documentation and/or other materials provided
  with the distribution.
- Neither the name of the SPTK working group nor the names of its
  contributors may be used to endorse or promote products derived
  from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND
CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES,
INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE
DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS
BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,
EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED
TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON
ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY,
OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE
POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

##
Optional notices
##

Some parts of the following software tools were used in speech analysis
step.
We are very grateful to the following people and projects for their
contributions to this product:

- Speech Analysis and Syntheisis System: WORLD (Masanori Morise)
  http://www.isc.meiji.ac.jp/~mmorise/world/english/

MIDI インプリメンテーション・チャート

ファンクション		送　信	受　信	備　考
ベーシック チャンネル	電源ON時 設定可能	1 1 ～ 16	1 ～ 16 1 ～ 16	
モード	電源ON時 メッセージ 代　用	モード3 × ＊＊＊＊＊＊＊	モード3 × ＊＊＊＊＊＊＊	
ノート ナンバー	音　域	0 ～ 127 ＊＊＊＊＊＊＊	0 ～ 127 0 ～ 127 *1	
ベロシティ	ノート・オン ノート・オフ	○ 9nH v = 1 ～ 127 × 8nH v = 64	○ 9nH v = 1 ～ 127 × 9nH v = 0, 8nH v =**	**は関係なし
アフター・ タッチ	キー別 チャンネル別	× ×	× ○	
ピッチ・ベンド		○	○	
コントロール・ チェンジ *4	0 1 5 6, 38 7 10 11 64 65 66 67 71 72 73 74 76 77 78 84 91 93 94 100, 101	○ ○ ○ ○ *3 ○ ○ ○ *2 ○ *2 ○ ○ *2 ○ *2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ *3	○ ○ ○ ○ *3 ○ *3	バンク・セレクト モジュレーション ポルタメント・タイム データ・エントリーLSB/MSB ボリューム パン エクスプレッション ホールド1 ポルタメント・オン/オフ ソステヌート ソフト フィルター・レゾナンス リリース・タイム アタック・タイム ブライトネス ビブラート・レート ビブラート・デプス ビブラート・ディレイ ポルタメント・コントロール リバーブ・センド・レベル コーラス・センド・レベル ディレイ・センド・レベル RPN LSB/MSB
プログラム・チェンジ	設定可能範囲	○ ＊＊＊＊＊＊＊	○ 0 ～ 127	
エクスクルーシブ		○*3	○*3	
コモン	ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアル タイム	クロック コマンド	○ ×*5	○ ×	
その他 *4	オール・サウンド・オフ リセット・オール・コントローラー ローカル ON／OFF オール・ノート・オフ アクティブ・センシング システム・リセット	× × × × × ×	○ ○ × ○ ○ ×	
備　考		*1:　音色による *2:　アサイナブル・ペダルの設定によって送信 *3:　送受信対応RPN,システム・エクスクルーシブ・メッセージの詳細は MIDI Implementation (https://support.casio.jp/emi/manual/CT-S1000V/) 参照 *4:　MIDIコントローラー機能ですべてのコントロール・チェンジを送信可能 *5:　MIDIコントローラー機能でスタート／ストップを送信可能		

モード1：オムニ・オン、ポリ　　モード2：オムニ・オン、モノ　　○ ： あり
モード3：オムニ・オフ、ポリ　　モード4：オムニ・オフ、モノ　　× ： なし

CASIO

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MA2201-B

© 2021 CASIO COMPUTER CO., LTD.